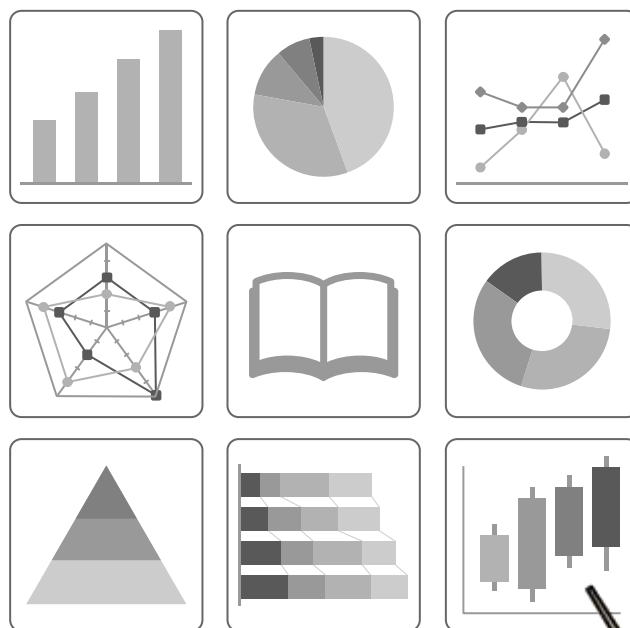


我孫子市子ども総合計画 子ども・子育て支援に係るニーズ調査 調査結果報告書



令和2年3月

我孫子市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査対象の抽出	1
4	調査期間	2
5	調査方法	2
6	地区別回収状況	2
7	調査結果の表示方法	3
II	調査結果	4
1	未就学児の保護者	4
	(1) 子どもと家族の状況について.....	4
	(2) 子どもの育ちをめぐる環境について.....	7
	(3) 保護者の就労状況について.....	16
	(4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	25
	(5) 地域の子育て支援サービスの利用状況について.....	36
	(6) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望.....	56
	(7) 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）.....	59
	(8) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	67
	(9) 小学校就学後の放課後等の過ごし方.....	81
	(10) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	90
	(11) 子育て全般について.....	100
2	小学生の保護者	114
	(1) 子どもと家族の状況について.....	114
	(2) 子どもの育ちをめぐる環境について.....	116
	(3) 保護者の就労状況について.....	122
	(4) 病気の際の対応について.....	132
	(5) 不定期や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	139
	(6) 放課後等の過ごし方について.....	145
	(7) 子育て全般について.....	166
III	自由意見	193
1	未就学児の保護者	193
2	小学生の保護者	194

I 調査の概要

1 調査の目的

就学前教育・保育サービスや地域の子ども・子育て支援事業について、実際に子育てに関わる市民の方の「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し、「利用量の見込み」を算出するために、調査を実施するものです。

2 調査対象

未就学児童保護者：我孫子市在住の未就学児童のいる世帯の中から 1,500 人を無作為抽出

小学生保護者：我孫子市在住の小学生のいる世帯の中から 1,500 人を無作為抽出

3 調査対象の抽出

平成 30 年 12 月 17 日時点の住民基本台帳から、生年月日が平成 18 年 4 月 2 日から平成 30 年 11 月 1 日の子どもを抽出し、その保護者に対して調査を行いました。

対象人数の内訳は次のとおりです。

	生年月日	階層(年齢)	標本数
未就学児	平成 30 年 4 月 2 日～平成 30 年 11 月 1 日	0 歳クラス:0 歳～1 歳	250 件
	平成 29 年 4 月 2 日～平成 30 年 4 月 1 日		
	平成 28 年 4 月 2 日～平成 29 年 4 月 1 日	1 歳クラス:1 歳～2 歳	250 件
	平成 27 年 4 月 2 日～平成 28 年 4 月 1 日	2 歳クラス:2 歳～3 歳	251 件
	平成 26 年 4 月 2 日～平成 27 年 4 月 1 日	年少:3 歳～4 歳	249 件
	平成 25 年 4 月 2 日～平成 26 年 4 月 1 日	年中:4 歳～5 歳	250 件
	平成 24 年 4 月 2 日～平成 25 年 4 月 1 日	年長:5 歳～6 歳	250 件
		未就学児 計	
就学児	平成 23 年 4 月 2 日～平成 24 年 4 月 1 日	小学 1 年生:6 歳～7 歳	250 件
	平成 22 年 4 月 2 日～平成 23 年 4 月 1 日	小学 2 年生:7 歳～8 歳	250 件
	平成 21 年 4 月 2 日～平成 22 年 4 月 1 日	小学 3 年生:8 歳～9 歳	250 件
	平成 20 年 4 月 2 日～平成 21 年 4 月 1 日	小学 4 年生:9 歳～10 歳	250 件
	平成 19 年 4 月 2 日～平成 20 年 4 月 1 日	小学 5 年生:10 歳～11 歳	250 件
	平成 18 年 4 月 2 日～平成 19 年 4 月 1 日	小学 6 年生:11 歳～12 歳	250 件
		就学児 計	
	合計		3,000 件

4 調査期間

平成 31 年 1 月 10 日から平成 31 年 1 月 27 日

5 調査方法

郵送による配布・回収

6 地区別回収状況

	配 布 数	有効回答数	有効回答率
未就学児の保護者	1,500 通	762 通	50.8%
我孫子	446 通	260 通	58.3%
天王台	334 通	184 通	55.1%
湖北	258 通	114 通	44.2%
新木	258 通	110 通	42.6%
布佐	204 通	92 通	45.1%
小学生の保護者	1,500 通	765 通	51.0%
我孫子	493 通	306 通	62.1%
天王台	287 通	123 通	42.9%
湖北	268 通	112 通	41.8%
新木	267 通	140 通	75.7%
布佐	185 通	81 通	30.3%

地区別配布数は、原則、住民基本台帳の年齢別人口比率に準じています。ただし、湖北、新木、布佐においては、分析を有効なものにするため配布数を調整しています。

7 調査結果の表示方法

- 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）ただし、有効回答数が10未満のものは網掛けをしていません。
- 回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

II 調査結果

1 未就学児の保護者

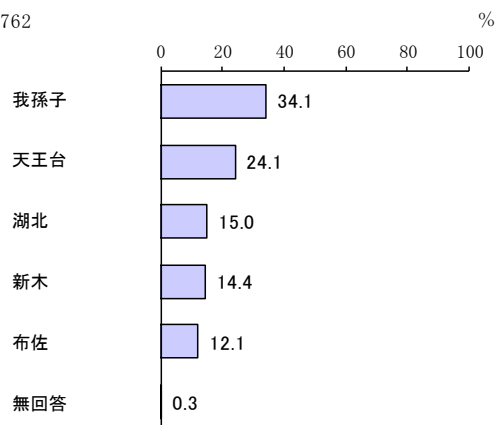
(1) 子どもと家族の状況について

問1 あなたがお住まいの地区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「我孫子」の割合が34.1%と最も高く、次いで「天王台」の割合が24.1%、「湖北」の割合が15.0%となっています。

地区ごとの回収率については、我孫子で58.3%と最も高く、次いで天王台で55.1%となっています。

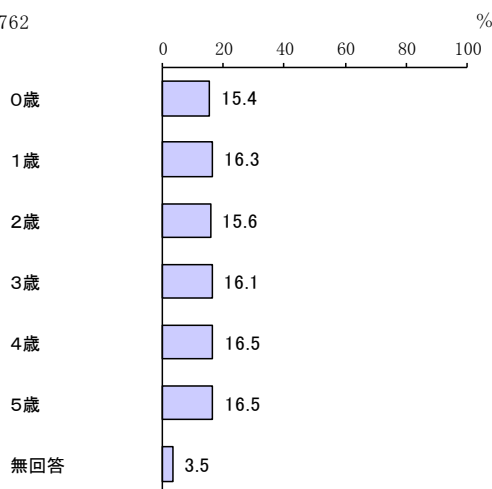
回答者数 = 762



問2 宛名のお子さんを含めご家族の状況について、以下の項目にご記入ください。

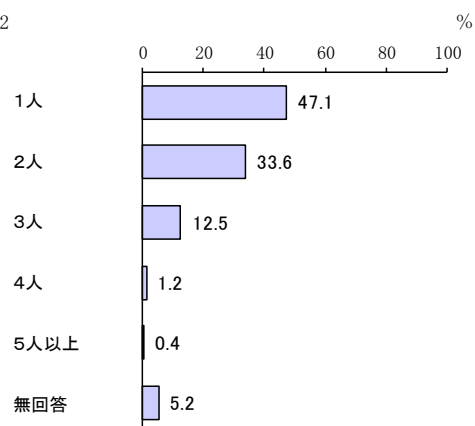
ア 子どもの年齢

回答者数 = 762



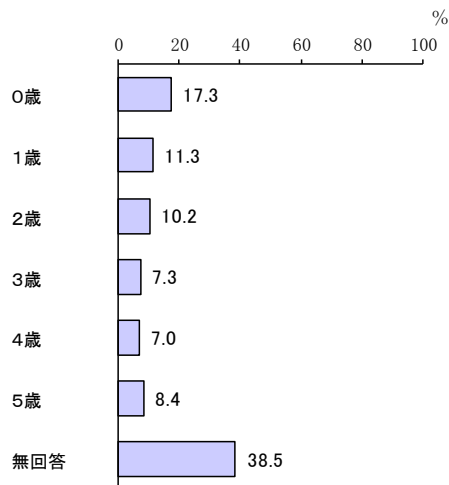
イ きょうだいの人数

回答者数 = 762



ウ 末子の年齢

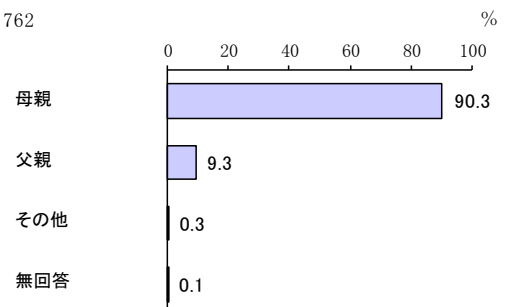
回答者数 = 762



問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が90.3%、「父親」の割合が9.3%となっています。

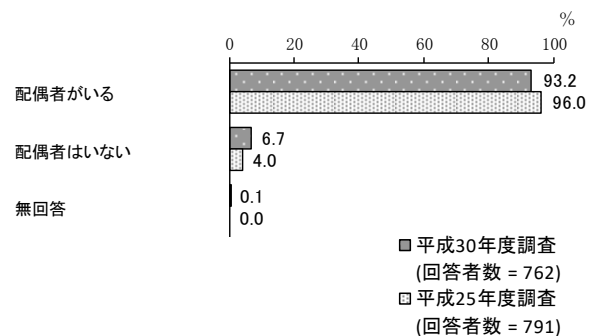
回答者数 = 762



問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が93.2%、「配偶者はいない」の割合が6.7%となっています。

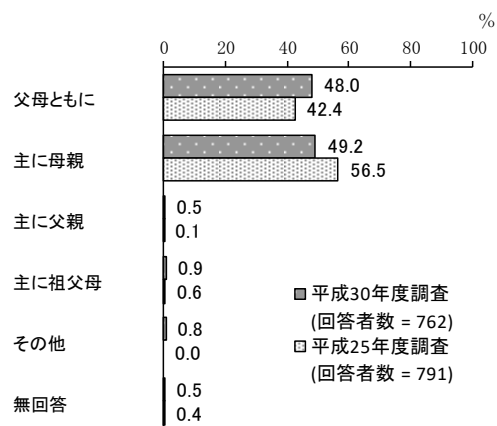
平成25年度調査と比較すると、「配偶者はいない」が微増しています。



問5 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「主に母親」の割合が49.2%と最も高く、次いで「父母ともに」の割合が48.0%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加しています。一方、「主に母親」の割合が減少しています。



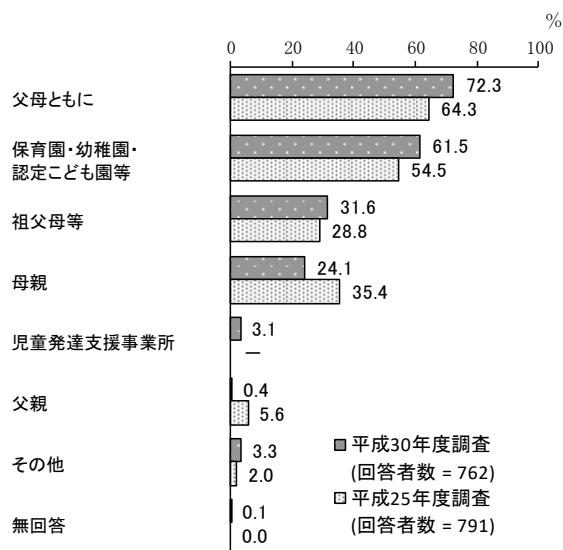
(2) 子どもの育ちをめぐる環境について

問6 宛名のお子さんの子育てに日常的に関わっている方はどなた（施設を含む）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が72.3%と最も高く、次いで「保育園・幼稚園・認定こども園等」の割合が61.5%、「祖父母等」の割合が31.6%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「父母ともに」「保育園・幼稚園・認定こども園等」が増加し、「母親」「父親」が減少しています。

※ 平成25年度調査には「児童発達支援事業所」の選択肢はありません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「保育園・幼稚園・認定こども園等」の割合が高くなっており、特に3歳以上で8割を超えています。また、他に比べ、2歳、3歳で「祖父母等」の割合が高くなっています。

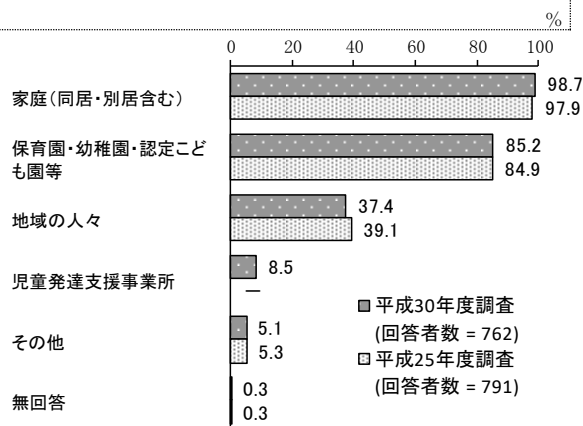
単位：%

区分	有効回答数(件)	父母ともに	母親	父親	祖父母等	保育園・幼稚園・認定こども園等	児童発達支援事業所	その他	無回答
0歳	117	76.1	23.1	—	30.8	18.8	—	2.6	—
1歳	124	72.6	24.2	0.8	26.6	36.3	3.2	4.0	—
2歳	119	76.5	21.8	—	36.1	52.9	2.5	6.7	—
3歳	123	68.3	23.6	0.8	35.0	81.3	0.8	1.6	0.8
4歳	126	72.2	24.6	0.8	29.4	85.7	2.4	1.6	—
5歳	126	73.0	24.6	—	31.7	89.7	10.3	4.0	—

問7 宛名のお子さんの子育てに影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

「家庭(同居・別居含む)」の割合が98.7%と最も高く、次いで「保育園・幼稚園・認定こども園等」の割合が85.2%、「地域の人々」の割合が37.4%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



※ 平成25年度調査には「児童発達支援事業所」の選択肢はありません。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、2歳以下に比べ、3歳以上で「保育園・幼稚園・認定こども園等」の割合が高くなっています。また、他に比べ、5歳で「児童発達支援事業所」「地域の人々」の割合が高くなっています。

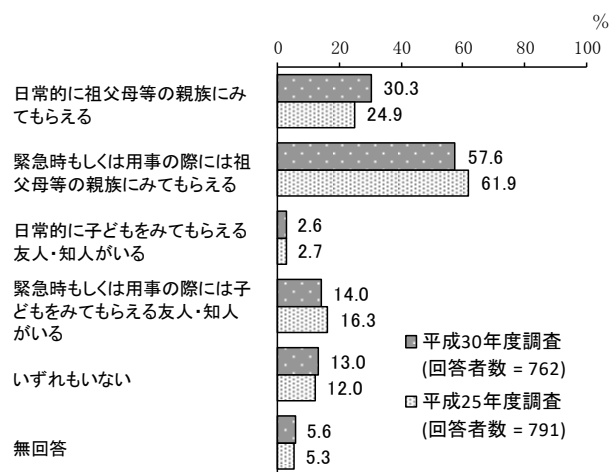
単位：%

区分	有効回答数(件)	家庭(同居・別居含む)	保育園・幼稚園・認定こども園等	児童発達支援事業所	地域の人々	その他	無回答
0歳	117	98.3	61.5	8.5	36.8	5.1	—
1歳	124	98.4	69.4	5.6	31.5	6.5	—
2歳	119	98.3	82.4	10.9	41.2	7.6	—
3歳	123	99.2	97.6	6.5	32.5	5.7	0.8
4歳	126	97.6	96.8	4.8	32.5	2.4	0.8
5歳	126	100.0	98.4	15.1	50.8	4.0	—

**問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族や友人・知人はいますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 57.6%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 30.3%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が 14.0%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0歳、5歳で「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。また、1歳、2歳で「いずれもない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
0歳	117	29.1	63.2	—	10.3	11.1	5.1
1歳	124	31.5	52.4	0.8	8.9	16.9	4.0
2歳	119	29.4	48.7	3.4	14.3	17.6	9.2
3歳	123	31.7	58.5	1.6	12.2	11.4	4.1
4歳	126	30.2	57.9	2.4	15.9	12.7	4.8
5歳	126	27.8	65.1	6.3	23.0	9.5	6.3

【地区別】

地区別でみると、他に比べ、布佐で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。また、天王台で「いずれもない」の割合が高くなっています。

単位：%

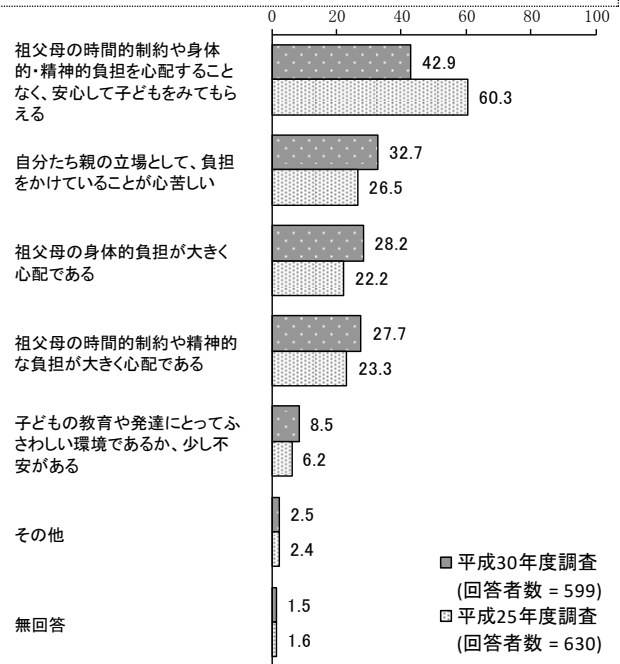
区分	有効回答数(件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
我孫子	260	26.9	59.6	2.3	16.2	12.7	6.5
天王台	184	24.5	54.9	2.2	14.7	19.0	4.9
湖北	114	31.6	57.0	2.6	7.9	9.6	7.0
新木	110	35.5	61.8	2.7	13.6	9.1	1.8
布佐	92	43.5	53.3	4.3	15.2	10.9	7.6

(1) 問8で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」～「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方にうかがいます。
親族もしくは友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について、(a) (b) それぞれについて当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(a) 祖父母等の親族

「祖父母の時間的制約や身体的・精神的負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が42.9%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が32.7%、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」の割合が28.2%、「祖父母の時間的制約や精神的負担が大きく心配である」の割合が27.7%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が増加し、「祖父母の時間的制約や身体的・精神的負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳、1歳、3歳で「祖父母の時間的制約や身体的・精神的負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が高くなっています。また、4歳、5歳で「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が高くなっています。

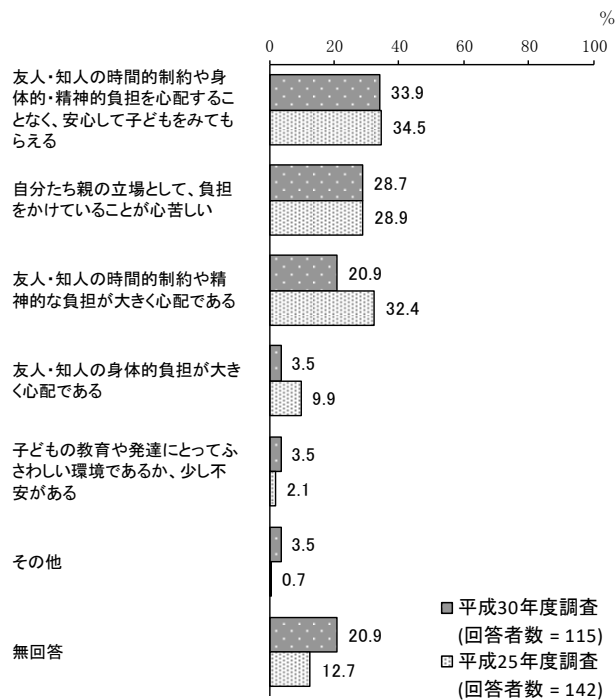
単位：%

区分	有効回答数(件)	祖父母の時間的制約や身体的・精神的負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	祖父母の身体的負担が大きく心配である	祖父母の時間的制約や精神的負担が大きく心配である	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	その他	無回答
0歳	96	49.0	25.0	24.0	21.9	11.5	2.1	1.0
1歳	94	47.9	27.7	25.5	33.0	10.6	3.2	2.1
2歳	84	35.7	27.4	28.6	35.7	7.1	4.8	1.2
3歳	99	49.5	26.3	25.3	26.3	10.1	2.0	3.0
4歳	102	38.2	34.3	29.4	39.2	7.8	1.0	1.0
5歳	102	36.3	27.5	34.3	38.2	5.9	2.9	1.0

(b) 友人・知人

「友人・知人の時間的制約や身体的・精神的負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が 33.9%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が 28.7%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が 20.9%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「友人・知人の身体的負担が大きく心配である」「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、3歳、5歳で「友人・知人の時間的制約や身体的・精神的負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が高くなっています。また、4歳で「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が高くなっています。

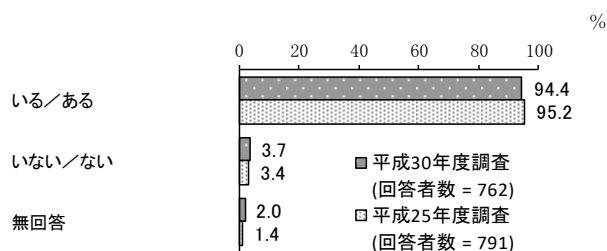
単位：%

区分	有効回答数 (件)	友人・知人の時間的制約や身体的・精神的負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	友人・知人の身体的負担が大きく心配である	友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	その他	無回答
0歳	12	25.0	—	25.0	25.0	—	8.3	25.0
1歳	11	36.4	—	9.1	9.1	—	9.1	36.4
2歳	19	36.8	—	15.8	15.8	10.5	5.3	31.6
3歳	16	43.8	6.3	12.5	31.3	6.3	—	18.8
4歳	21	23.8	4.8	33.3	42.9	—	—	14.3
5歳	32	40.6	3.1	21.9	28.1	3.1	3.1	12.5

問9 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」の割合が94.4%、「いない／ない」の割合が3.7%となっています。

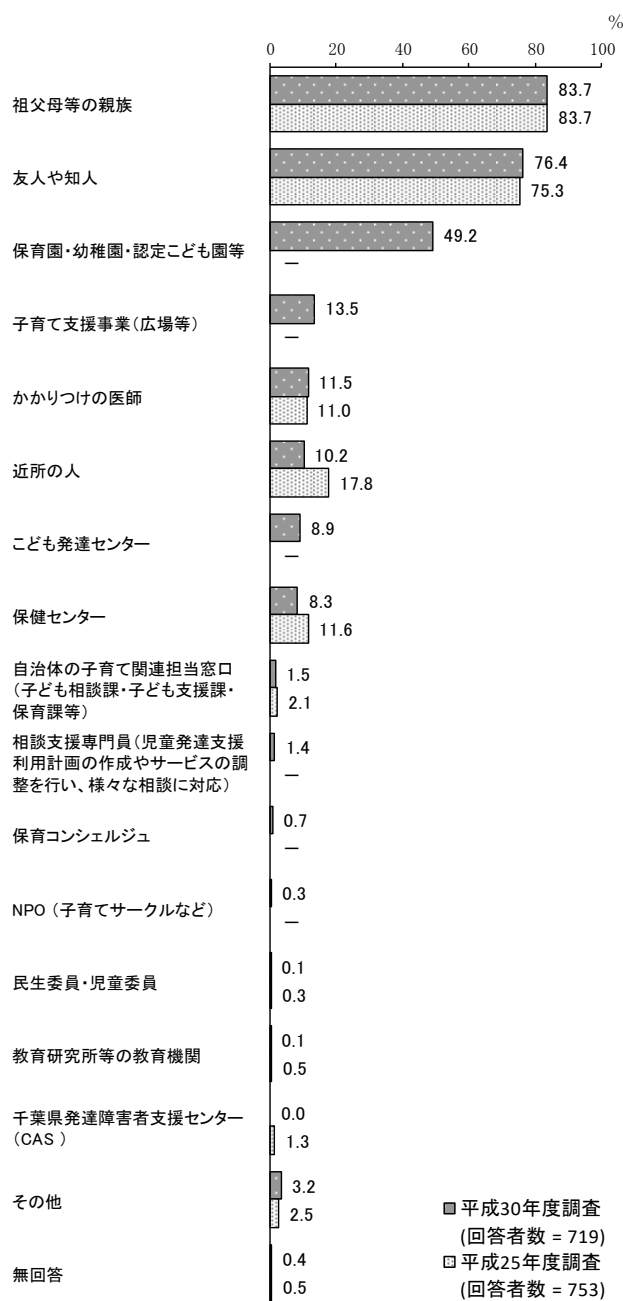
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(1) 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族」の割合が83.7%と最も高く、次いで「友人や知人」の割合が76.4%、「保育園・幼稚園・認定こども園等」の割合が49.2%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「近所の人」の割合が減少しています。



※ 平成25年度調査には「保育園・幼稚園・認定こども園等」「子育て支援事業(広場等)」「こども発達センター」「相談支援専門員(児童発達支援利用計画の作成やサービスの調整を行い、様々な相談に対応)」「保育コンシェルジュ」「NPO(子育てサークルなど)」の選択肢はありません。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、年齢が上がるにつれ「こども発達センター」の割合が高くなっています。また、他に比べ、3歳で「保育園・幼稚園・認定こども園等」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子育て支援事業 (広場等)	保育コンシェルジュ	NPO (子育てサークルなど)	保健センター	保育園・幼稚園・ 認定こども園等
0歳	113	87.6	70.8	8.0	18.6	1.8	—	14.2	20.4
1歳	118	84.7	77.1	11.9	20.3	—	0.8	10.2	34.7
2歳	110	82.7	79.1	8.2	22.7	0.9	—	7.3	49.1
3歳	117	82.1	74.4	15.4	10.3	0.9	0.9	10.3	67.5
4歳	120	84.2	76.7	8.3	5.8	—	—	5.8	58.3
5歳	115	79.1	81.7	9.6	6.1	0.9	—	3.5	64.3

区分	民生委員・児童委員	こども発達センター	相談支援専門員	かかりつけの医師	教育研究所等の教育機関	千葉県発達障害者支援センター(CAS)	自治体の子育て関連担当窓口(子ども相談課・子ども支援課・保育課等)	その他	無回答
0歳	—	1.8	—	15.0	—	—	2.7	4.4	0.9
1歳	—	7.6	2.5	16.1	—	—	0.8	4.2	—
2歳	—	8.2	0.9	7.3	—	—	1.8	3.6	1.8
3歳	0.9	10.3	—	10.3	0.9	—	3.4	3.4	—
4歳	—	10.8	0.8	5.0	—	—	—	1.7	—
5歳	—	14.8	4.3	14.8	—	—	0.9	1.7	—

問 10 子育てをする上で、周囲（身近な人、市役所など）からのどのようなサポートで助かっていますか。また、あればよいとお考えですか。ご自由にお書きください。

助かっているサポートについては、合計 382 件の意見をいただきました。意見の内容を分野に応じて整理したところ、主な意見は以下のとおりとなります。なお、意見については延べ件数でまとめています。

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
1. 相談や情報取得できること	23	24	6	11	11	0	75
2. 祖父母のサポート	25	15	6	14	11	0	71
3. 必要な時、預かってもらえるサポート	22	9	13	11	4	0	59
4. 地域や近所の親同士のつながり	13	10	6	11	3	0	43
5. 医療に関する支援の充実	18	4	8	3	5	0	38
6. 保育園の預かりと支援	13	4	6	8	6	0	37
7. 病児の支援やファミリーサポート制度	10	4	3	1	2	0	20
8. 幼稚園・こども園の預かりと支援	5	5	3	3	2	0	18
9. 送り迎えのサポート	5	1	2	0	3	0	11
10. 金銭面での支援	0	3	5	1	1	0	10
計	134	79	58	63	48	0	382

あればよいサポートについては、合計 216 件の意見をいただきました。意見の内容を分野に応じて整理したところ、主な意見は以下のとおりとなります。なお、意見については延べ件数でまとめています。

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
1. 必要な時、預かってもらえるサポート	17	18	11	11	5	0	62
2. 相談や情報取得できること	8	6	6	2	5	0	27
3. 病児病後児のサポート	10	4	6	3	3	0	26
4. 保育園・幼稚園・こども園の支援	8	6	1	4	0	0	19
5. 金銭面での支援	10	4	1	0	2	0	17
6. 親子の交流機会やイベント	7	2	3	2	3	0	17
7. 送り迎えのサポート	10	2	1	1	1	0	15
8. 一時預かり支援	5	4	0	1	1	0	11
9. こどもの遊び場	3	4	1	0	3	0	11
10. 公共施設の整備	3	2	0	0	1	0	6
11. 医療面でのサポート	1	1	2	1	0	0	5
計	82	53	32	25	24	0	216

(3) 保護者の就労状況について

問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

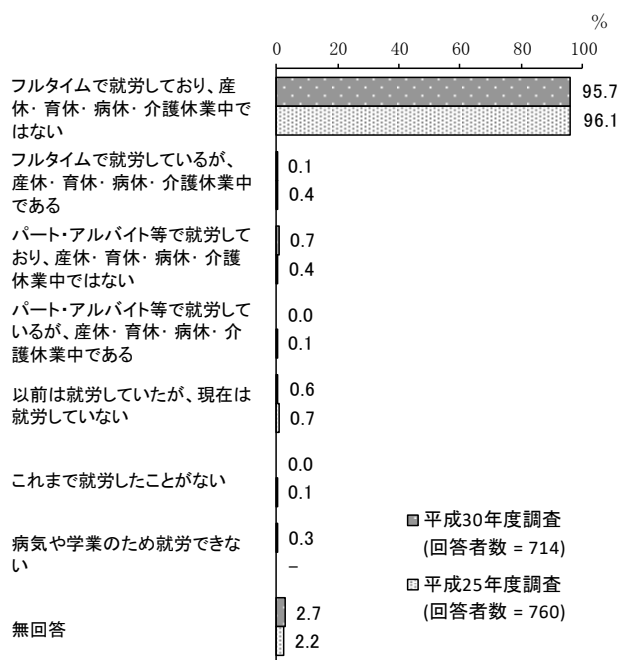
(1) (a) (b) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

【ひとり親家庭の場合はご本人のみの記入をお願いします】

(a) 父親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない」の割合が 95.7%と最も高くなっています。

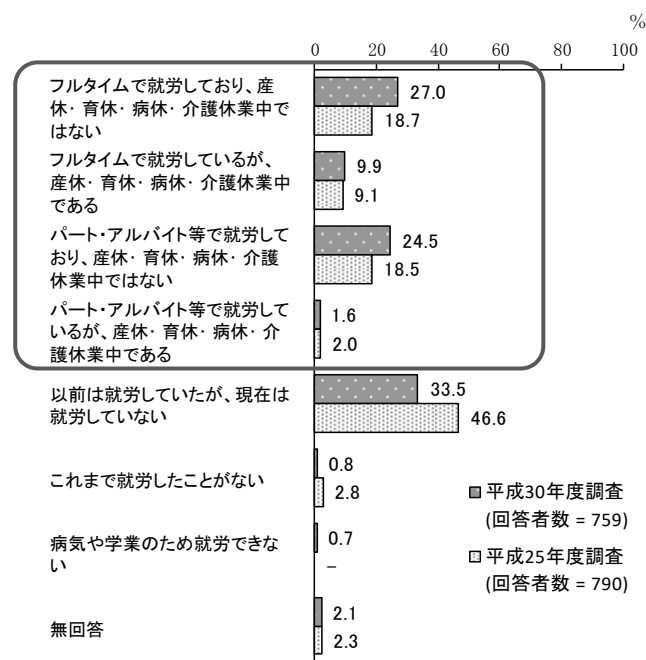
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(b) 母親

就労している人（グラフの囲み部分）の割合の合計が 63.0%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、就労している人の割合が 14.7 ポイント増加し、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が減少しています。



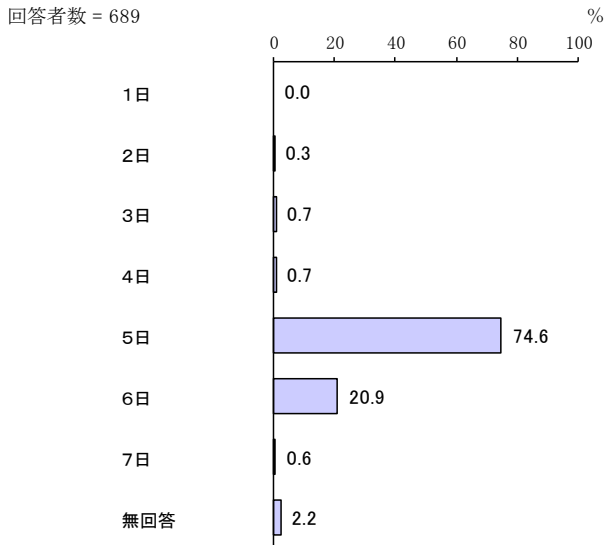
※ 平成 25 年度調査には「病気や学業のため就労できない」の選択肢はありません。

(2) 問 11(1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた保護者にうかがいます。
 1週当たりの「就労日数(土日・祝日を含む)」、1日当たりの「勤務時間(残業時間を含む)」を、□内に数字でご記入ください。就労日数や勤務時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・病休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

ア 1週当たり就労日数

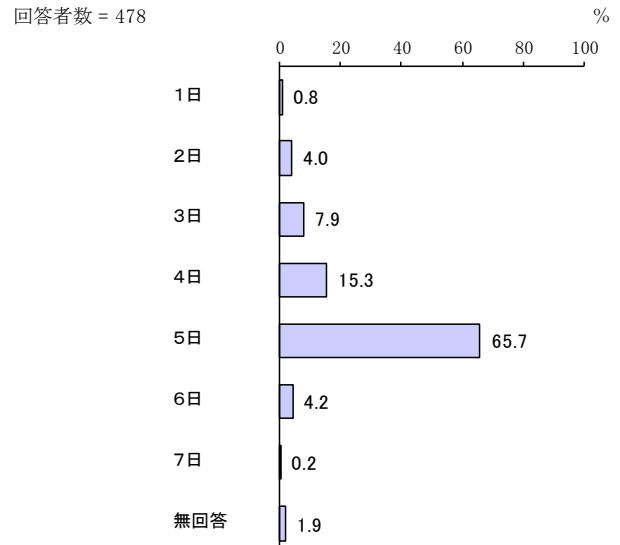
(a) 父親

「5日」の割合が74.6%と最も高く、次いで「6日」の割合が20.9%となっています。



(b) 母親

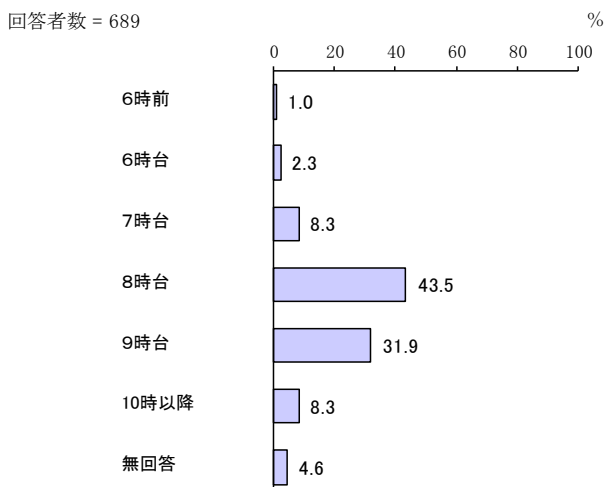
「5日」の割合が65.7%と最も高く、次いで「4日」の割合が15.3%となっています。



イ 1日当たりの勤務時間 開始時刻

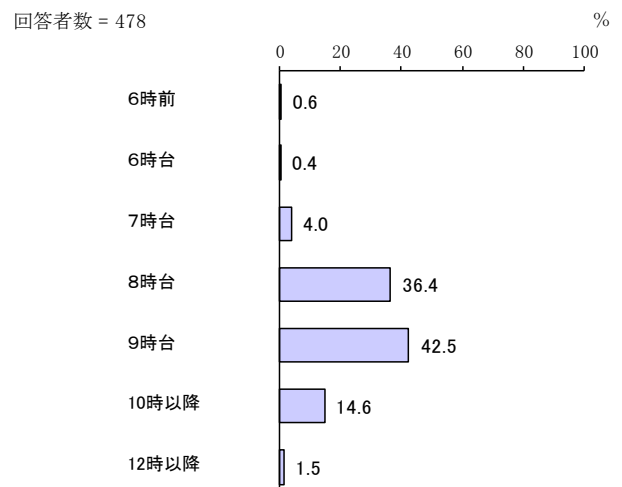
(a) 父親

「8時台」の割合が43.5%と最も高く、次いで「9時台」の割合が31.9%となっています。



(b) 母親

「9時台」の割合が42.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が36.4%、「10時以降」の割合が14.6%となっています。

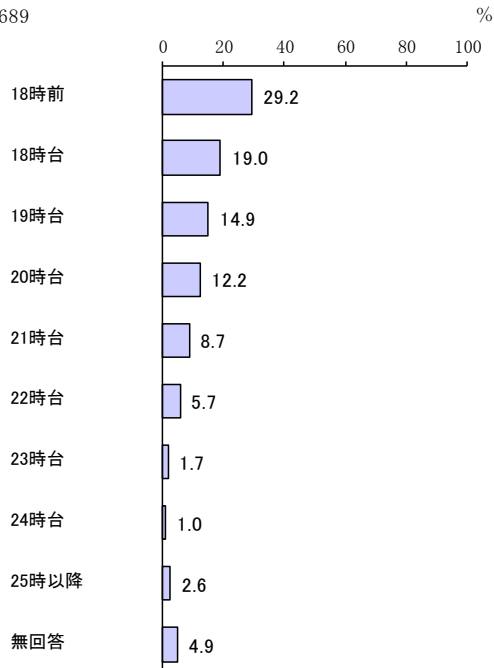


ウ 1日当たりの勤務時間 終了時刻

(a) 父親

「18 時前」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 19.0%、「19 時台」の割合が 14.9%となっています。

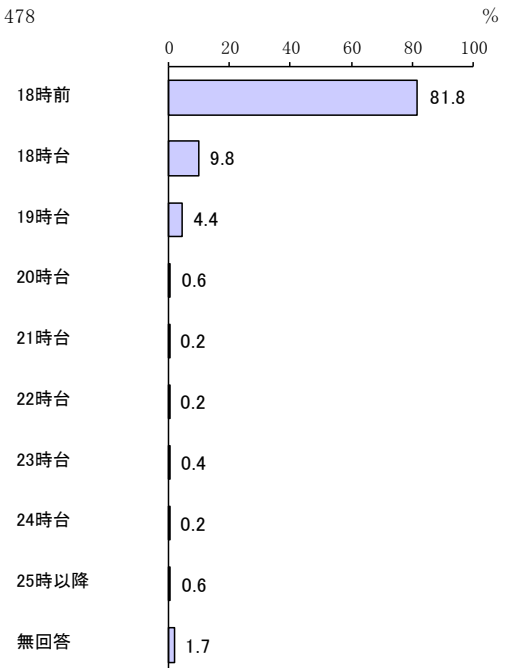
回答者数 = 689



(b) 母親

「18 時前」の割合が 81.8%と最も高くなっています。

回答者数 = 478



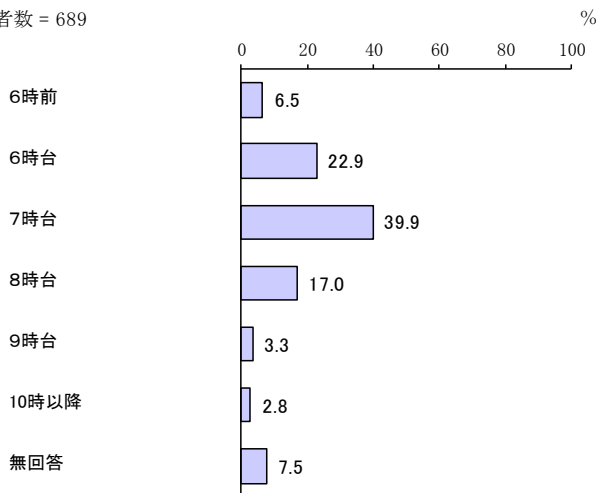
(3) 問 11(1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた保護者にうかがいます。
 家を出る時間、帰宅時間と通勤時間(片道)を、□内に数字でご記入ください。
 時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育
 休・病休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

ア 家を出る時間

(a) 父親

「7時台」の割合が39.9%と最も高く、次いで「6時台」の割合が22.9%、「8時台」の割合が17.0%となっています。

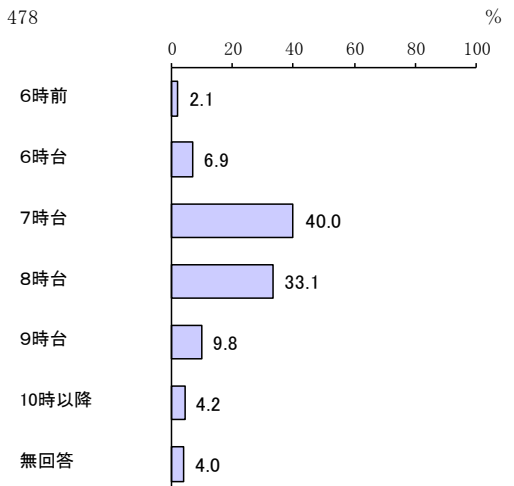
回答者数 = 689



(b) 母親

「7時台」の割合が40.0%と最も高く、次いで「8時台」の割合が33.1%となっています。

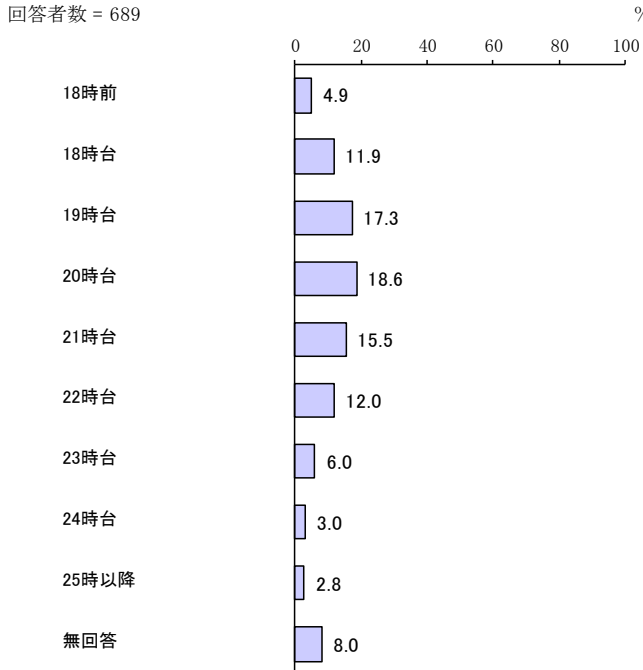
回答者数 = 478



イ 帰宅時間

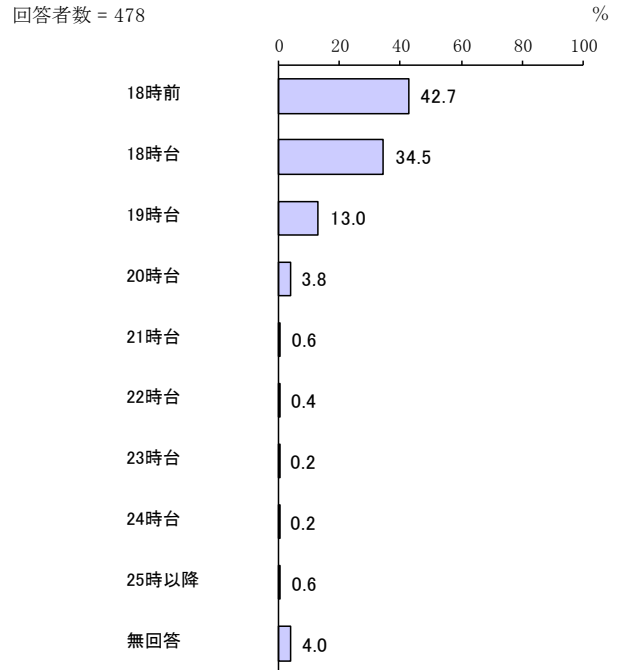
(a) 父親

「20 時台」の割合が 18.6%と最も高く、次いで「19 時台」の割合が 17.3%、「21 時台」の割合が 15.5%となっています。



(b) 母親

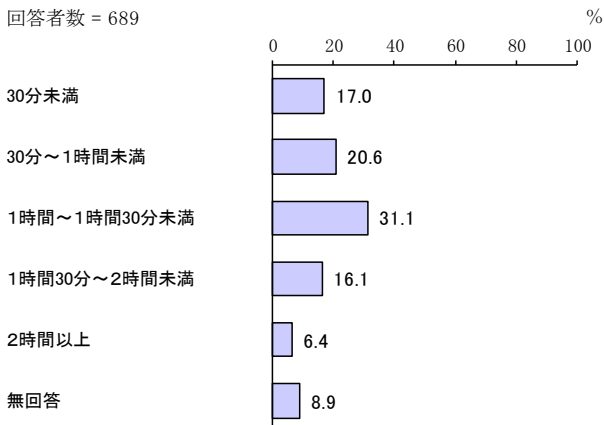
「18 時前」の割合が 42.7%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 34.5%、「19 時台」の割合が 13.0%となっています。



ウ 通勤時間（片道）

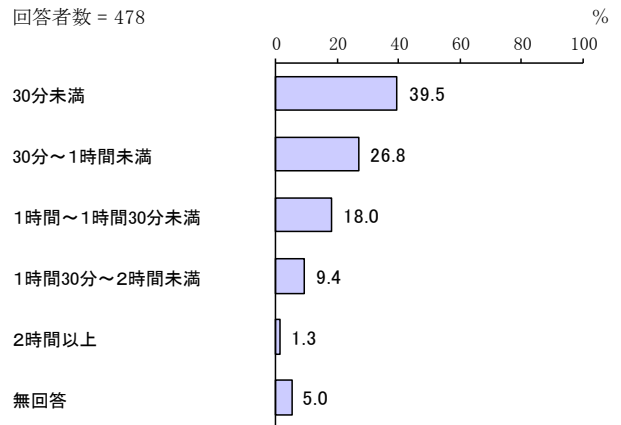
(a) 父親

「1 時間～1 時間 30 分未満」の割合が 31.1%と最も高く、次いで「30 分～1 時間未満」の割合が 20.6%、「30 分未満」の割合が 17.0%となっています。



(b) 母親

「30 分未満」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「30 分～1 時間未満」の割合が 26.8%、「1 時間～1 時間 30 分未満」の割合が 18.0%となっています。



(4) 問 11(1)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた保護者にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。(a) (b) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

【ひとり親家庭の場合はご本人のみの記入をお願いします】

(a) 父親

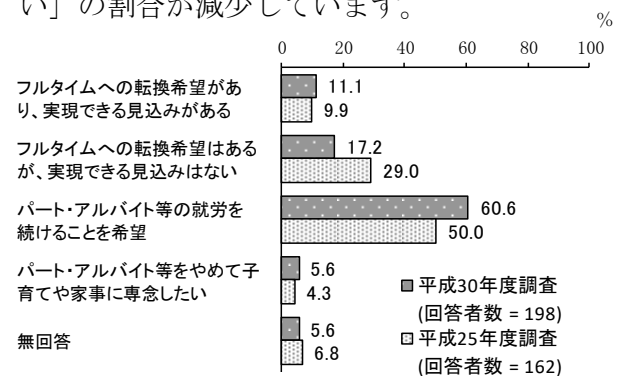
「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が2件となっています。

「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が1件となっています。

(b) 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が60.6%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が17.2%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が11.1%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が増加しています。一方、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が減少しています。



(5) 問 11(1)で「5.」「6.」(以前は就労していたが、現在は就労していない／就労したことがない)に○をつけた保護者にうかがいます。就労したいという希望はありますか。(a)(b)それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。

(a) 父親

「すぐにでも、もしくは1年以内にフルタイムで就労したい(就労予定がある)」が3件となっています。

ア 就労を希望する末子の到達年齢

イ パート・アルバイト等で就労したい 希望する就労形態

(ア) 1週あたり就労日数

(イ) 勤務開始時刻

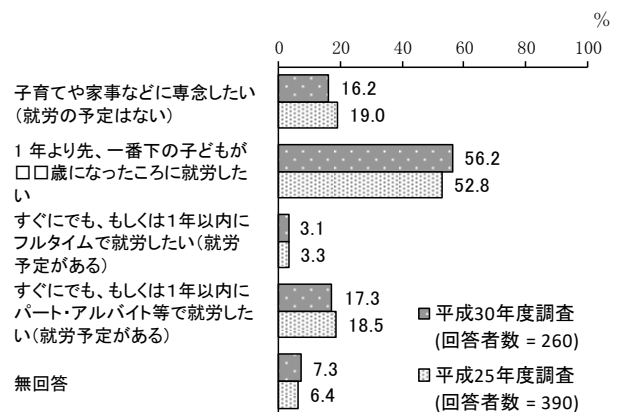
(ウ) 勤務終了時刻

以上は、有効回答がありませんでした。

(b) 母親

「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」の割合が56.2%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい(就労予定がある)」の割合が17.3%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が16.2%となっています。

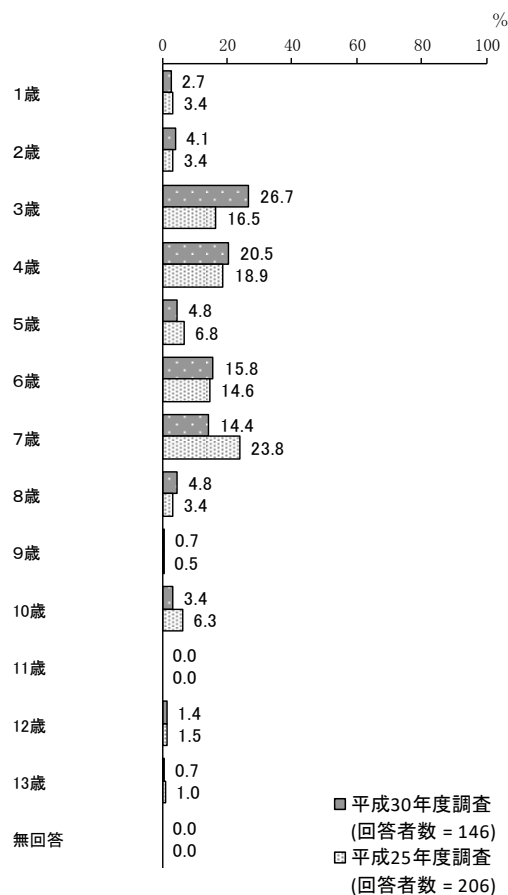
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



ア 就労を希望する末子の到達年齢

「3歳」の割合が26.7%と最も高く、次いで「4歳」の割合が20.5%、「6歳」の割合が15.8%となっています。

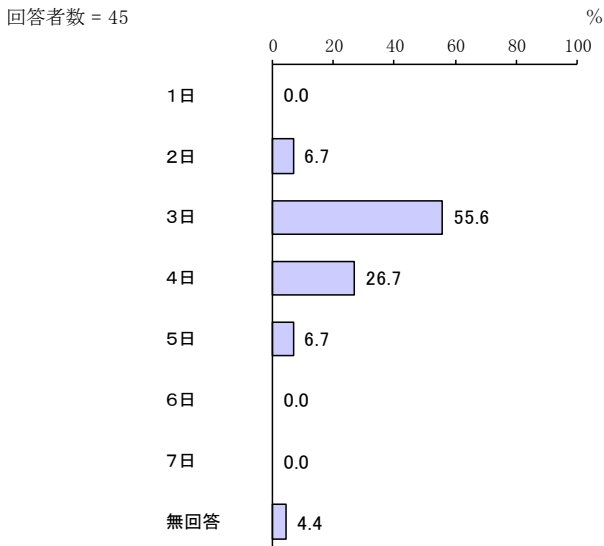
平成25年度調査と比較すると、「3歳」の割合が増加しています。一方、「7歳」の割合が減少しています。



イ パート・アルバイト等で就労したい 希望する就労形態

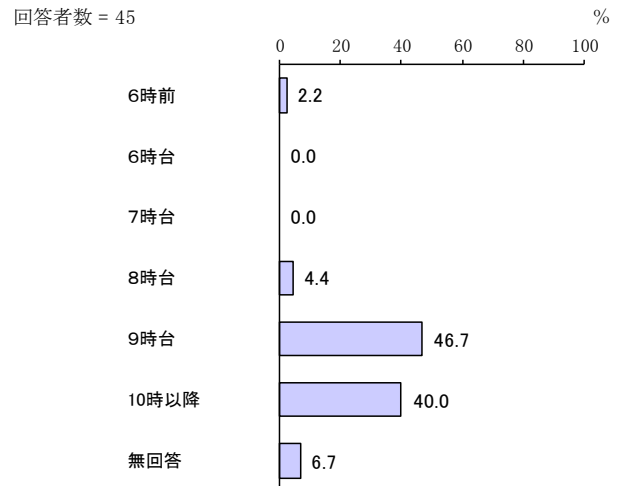
(ア) 1週あたり就労日数

「3日」の割合が55.6%と最も高く、次いで「4日」の割合が26.7%となっています。



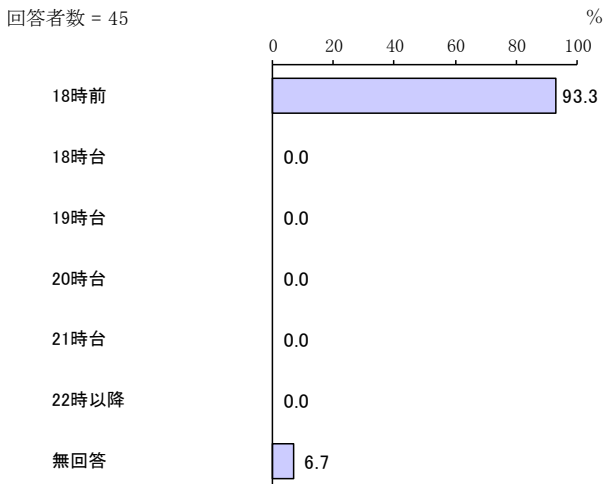
(イ) 勤務開始時刻

「9時台」の割合が46.7%と最も高く、次いで「10時以降」の割合が40.0%となっています。



(ウ) 勤務終了時刻

「18時前」の割合が93.3%と最も高くなっています。

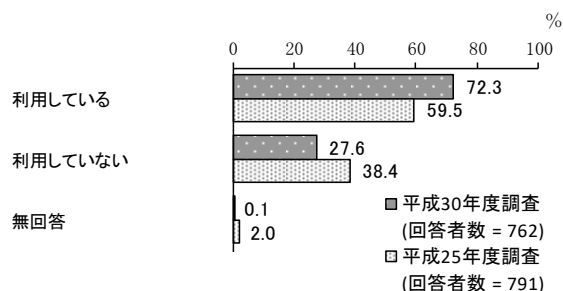


(4) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問12 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用している」の割合が72.3%、「利用していない」の割合が27.6%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「利用している」の割合が増加しています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、年齢が上がるにつれ「利用している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	利用している	利用していない	無回答
0歳	117	17.9	82.1	—
1歳	124	44.4	54.8	0.8
2歳	119	69.7	30.3	—
3歳	123	97.6	2.4	—
4歳	126	97.6	2.4	—
5歳	126	98.4	1.6	—

【地区別】

地区別で見ると、他に比べ、天王台、布佐で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：%

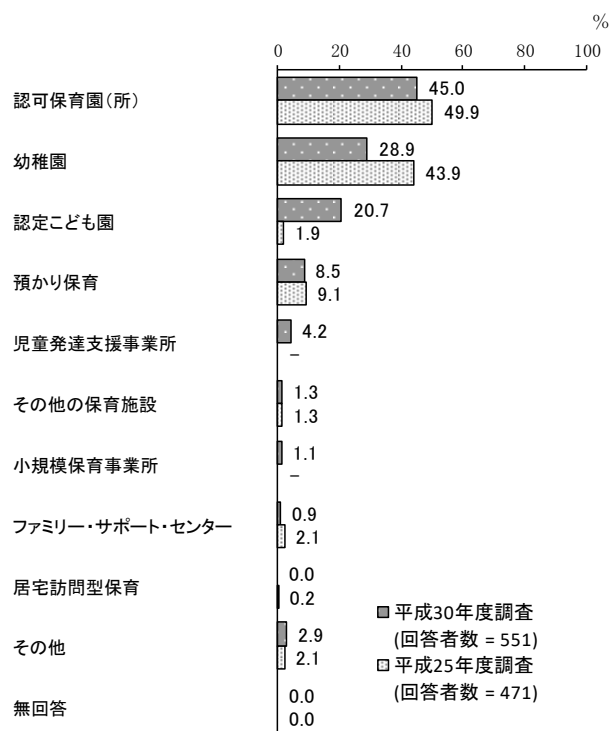
区分	有効回答数 (件)	利用している	利用していない	無回答
我孫子	260	76.9	22.7	0.4
天王台	184	65.2	34.8	—
湖北	114	77.2	22.8	—
新木	110	74.5	25.5	—
布佐	92	65.2	34.8	—

(1) - ① 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育園(所)」の割合が45.0%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が28.9%、「認定こども園」の割合が20.7%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「認定こども園」の割合が増加し、「幼稚園」の割合が減少しています。

※ 平成25年度調査には「小規模保育事業所」「児童発達支援事業所」の選択肢はありません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、5歳で「幼稚園」の割合が、1歳、2歳で「認可保育園（所）」の割合が高くなっています。また、年齢が上がるにつれて「預かり保育」の割合が高くなっています。

単位：％

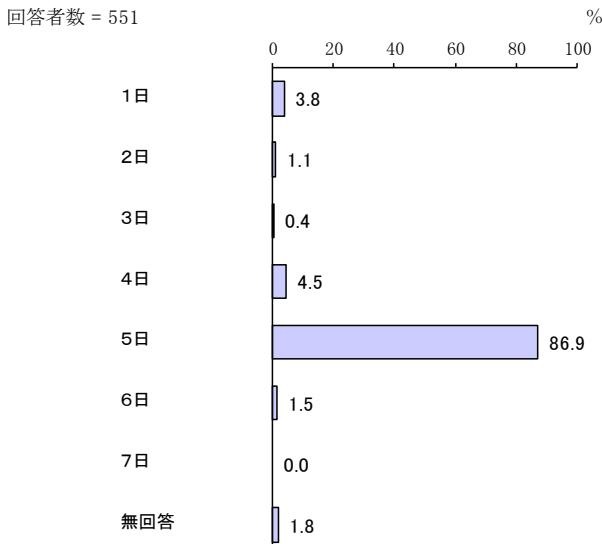
区分	有効回答数 (件)	幼稚園	預かり保育	認可保育園 (所)	認定こども園	小規模保育事業所	その他の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	児童発達支援事業所	その他	無回答
0歳	21	4.8	—	57.1	14.3	9.5	9.5	—	4.8	—	4.8	—
1歳	55	—	—	61.8	21.8	5.5	1.8	—	—	5.5	3.6	—
2歳	83	12.0	2.4	62.7	10.8	1.2	2.4	—	—	4.8	8.4	—
3歳	120	35.8	8.3	45.0	19.2	—	0.8	—	—	2.5	0.8	—
4歳	123	35.0	12.2	36.6	27.6	—	—	—	1.6	3.3	1.6	—
5歳	124	41.1	14.5	34.7	21.0	—	0.8	—	1.6	6.5	1.6	—

(1) -② 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください。

ア 1週当たり利用日数

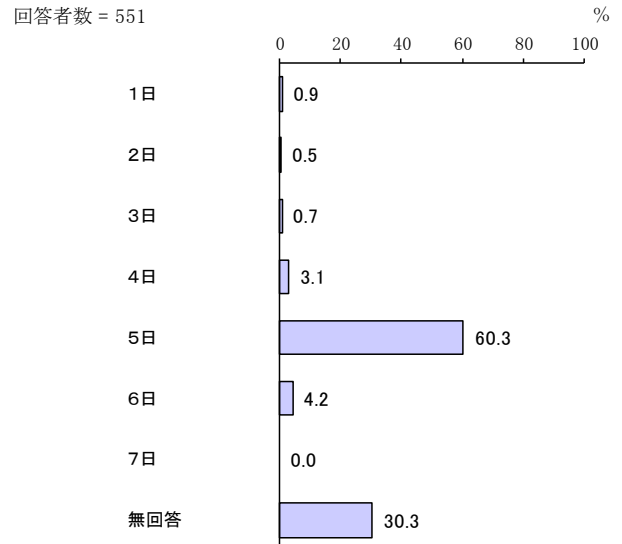
(a) 現在

「5日」の割合が86.9%と最も高くなっています。



(b) 希望

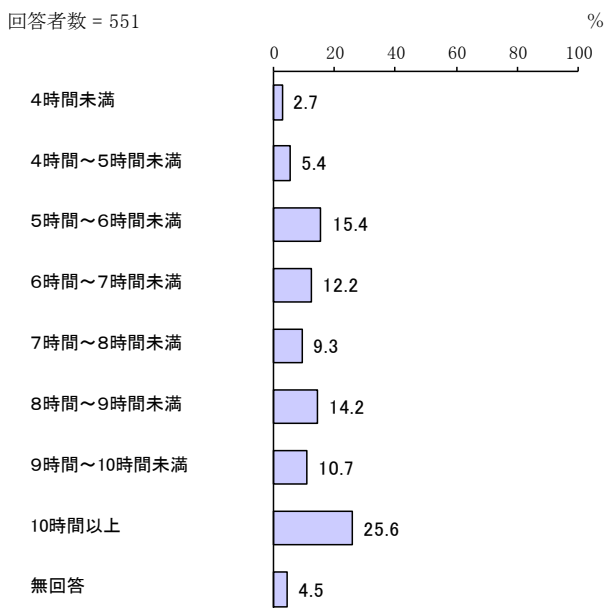
「5日」の割合が60.3%と最も高くなっています。



イ 1日当たり利用時間

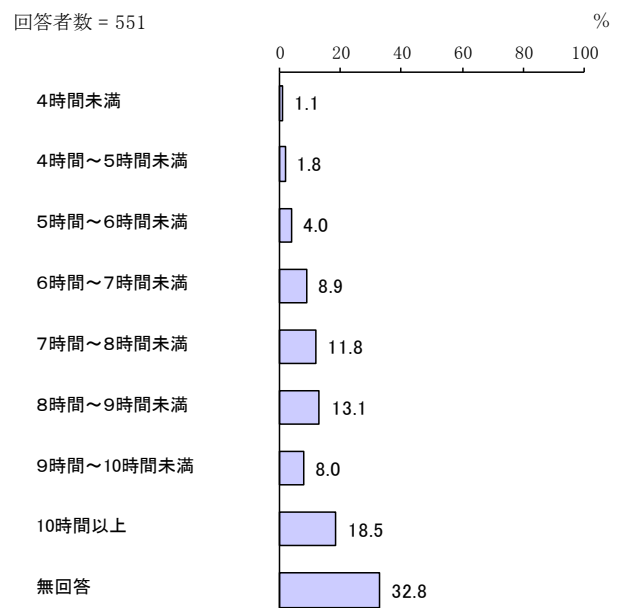
(a) 現在

「10時間以上」の割合が25.6%と最も高く、次いで「5時間～6時間未満」の割合が15.4%、「8時間～9時間未満」の割合が14.2%となっています。



(b) 希望

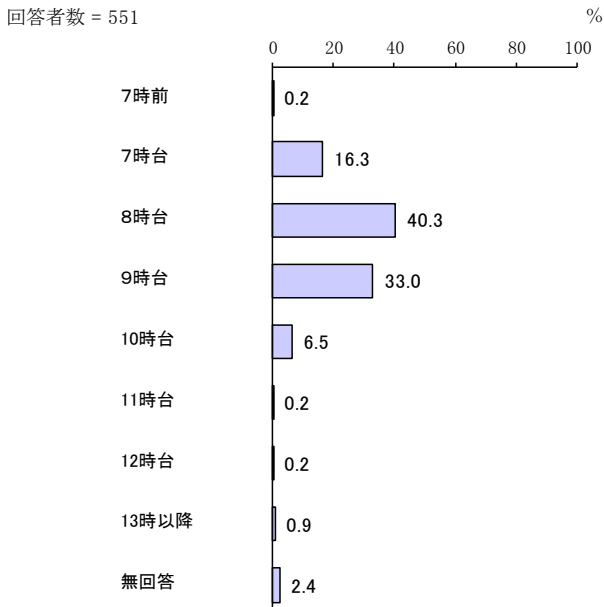
「10時間以上」の割合が18.5%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」の割合が13.1%、「7時間～8時間未満」の割合が11.8%となっています。



ウ 利用開始時刻

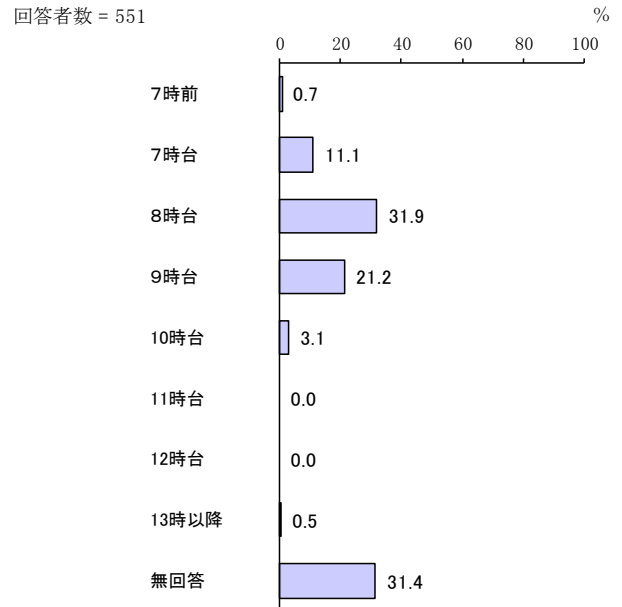
(a) 現在

「8時台」の割合が40.3%と最も高く、次いで「9時台」の割合が33.0%、「7時台」の割合が16.3%となっています。



(b) 希望

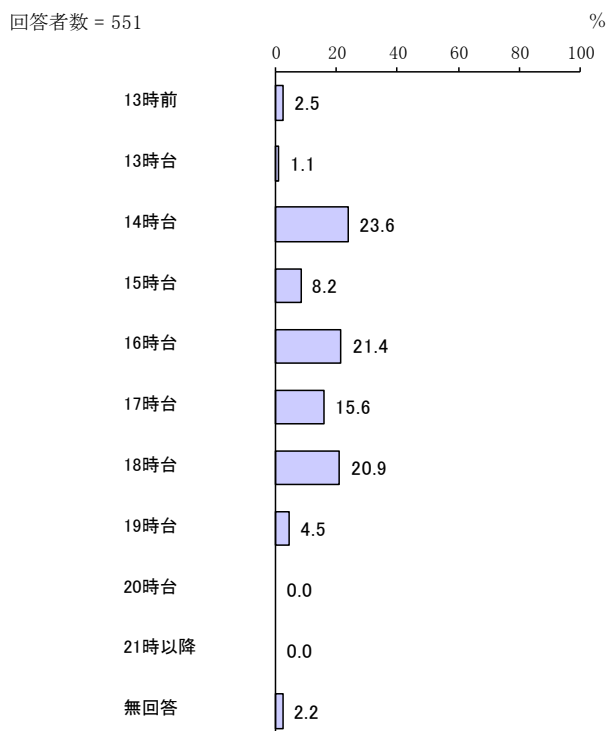
「8時台」の割合が31.9%と最も高く、次いで「9時台」の割合が21.2%、「7時台」の割合が11.1%となっています。



エ 利用終了時刻

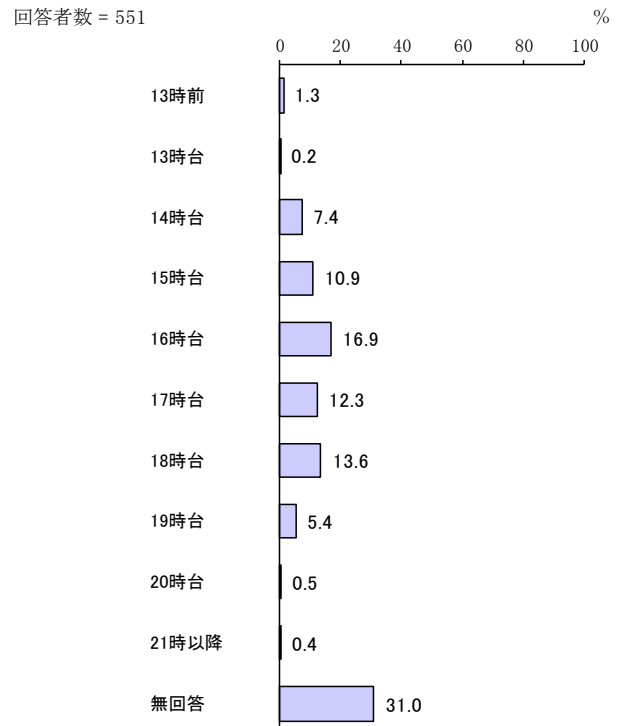
(a) 現在

「14時台」の割合が23.6%と最も高く、次いで「16時台」の割合が21.4%、「18時台」の割合が20.9%となっています。



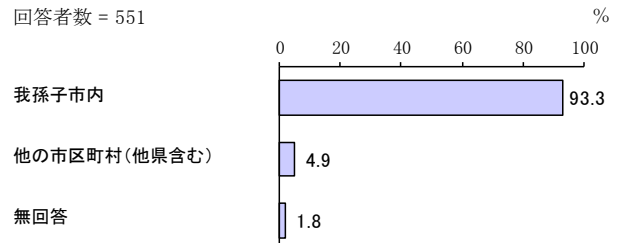
(b) 希望

「16時台」の割合が16.9%と最も高く、次いで「18時台」の割合が13.6%、「17時台」の割合が12.3%となっています。



(1) -③ 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。
「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

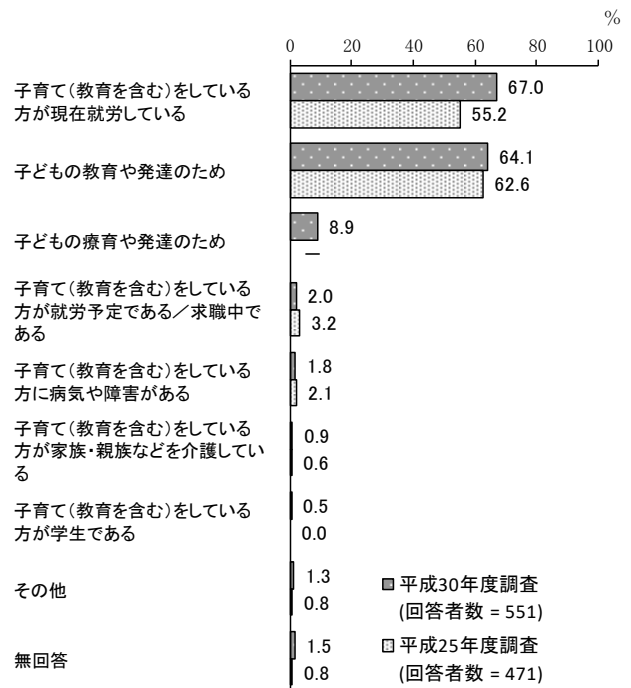
「我孫子市内」の割合が93.3%、「他の市区町村(他県含む)」の割合が4.9%となっています。



(1) -④ 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」の割合が67.0%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が64.1%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」の割合が増加しています。



※ 平成25年度調査には「子どもの療育や発達のため」の選択肢はありません。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、年齢が下がるにつれ「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」の割合が高くなっています。また、2歳以下に比べ、3歳以上で「子どもの教育や発達のため」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	子どもの教育や発達のため	子どもの療育や発達のため	子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している	子育て（教育を含む）をしている方が就労予定である／求職中である	子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している	子育て（教育を含む）をしている方に病気や障害がある	子育て（教育を含む）をしている方が学生である	その他	無回答
0歳	21	42.9	4.8	95.2	—	—	—	—	—	—
1歳	55	47.3	10.9	89.1	1.8	1.8	1.8	—	3.6	—
2歳	83	45.8	6.0	73.5	3.6	1.2	4.8	1.2	2.4	1.2
3歳	120	75.8	8.3	61.7	3.3	2.5	2.5	—	0.8	0.8
4歳	123	65.9	8.1	65.0	—	—	0.8	0.8	—	0.8
5歳	124	74.2	12.1	58.1	1.6	—	0.8	0.8	1.6	1.6

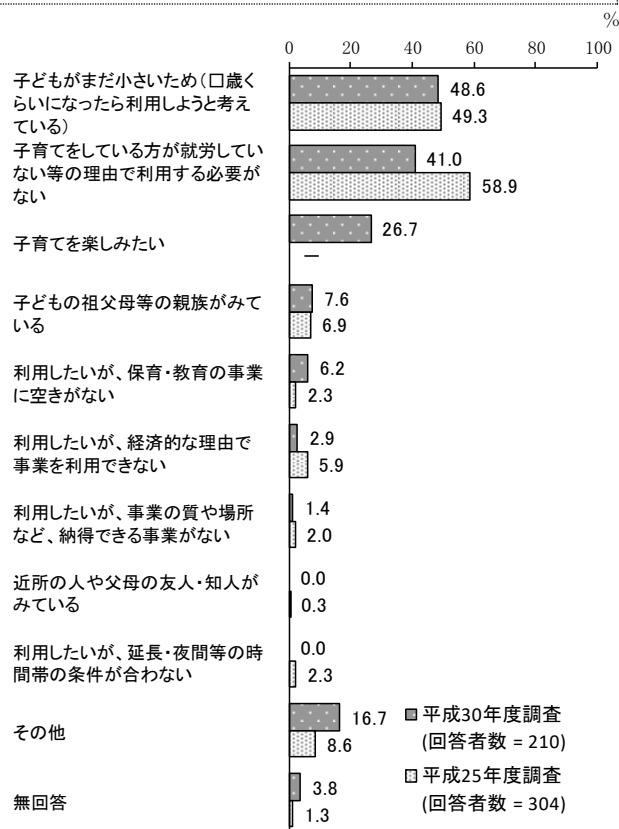
（2）問12で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）」の割合が48.6%と最も高く、次いで「子育てをしている方が就労していない等の理由で利用する必要がない」の割合が41.0%、「子育てを楽しみたい」の割合が26.7%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「子育てをしている方が就労していない等の理由で利用する必要がない」の割合が減少しています。

※ 平成25年度調査には「子育てを楽しみたい」の選択肢はありません。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、2歳以下で年齢が下がるにつれ「子育てを楽しみたい」「子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）」の割合が高く、年齢が上がるにつれ「子育てをしている方が就労していない等の理由で利用する必要がない」の割合が高くなっています。

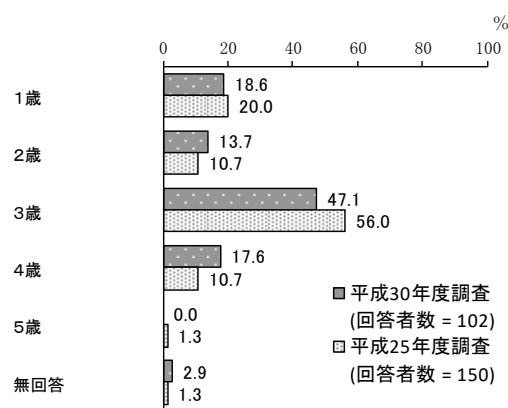
単位：％

区分	有効回答数（件）	子育てを楽しみたい	子育てをしていない等の理由で利用する必要がない	子どもの祖父母等の親族がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育・教育の事に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため（□歳くらいになったら利用しようと考えている）	その他	無回答
0歳	96	27.1	33.3	5.2	—	9.4	3.1	—	—	56.3	16.7	4.2
1歳	68	32.4	48.5	13.2	—	1.5	—	—	1.5	51.5	13.2	2.9
2歳	36	19.4	50.0	2.8	—	8.3	8.3	—	5.6	27.8	22.2	2.8
3歳	3	—	—	—	—	—	—	—	—	33.3	33.3	33.3
4歳	3	33.3	66.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5歳	2	—	—	—	—	—	—	—	—	50.0	50.0	—

利用開始したいと思う子どもの到達年齢

「3歳」の割合が47.1%と最も高く、次いで「1歳」の割合が18.6%、「4歳」の割合が17.6%となっています。

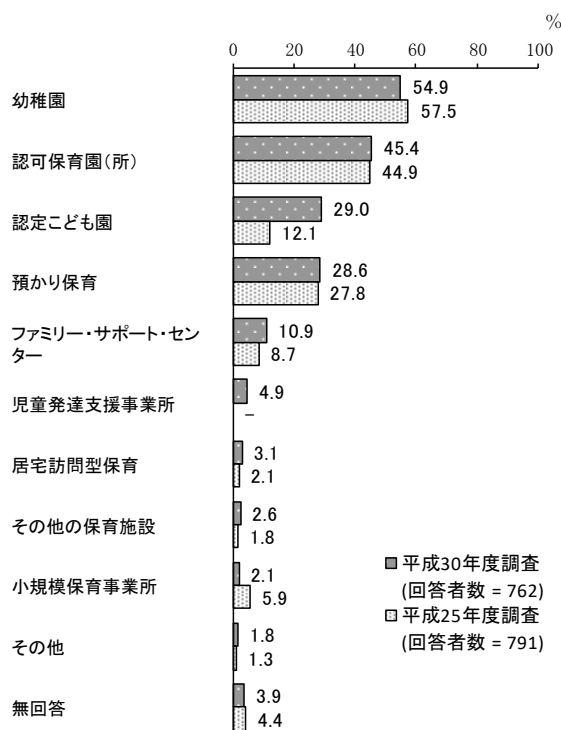
平成25年度調査と比較すると、「4歳」の割合が増加し、「3歳」の割合が減少しています。



問 13 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。認可保育園（所）等の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

「幼稚園」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「認可保育園（所）」の割合が 45.4%、「認定こども園」の割合が 29.0%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「認定こども園」の割合が増加しています。



※ 平成 25 年度調査には「児童発達支援事業所」の選択肢はありません。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、1歳、5歳で「幼稚園」の割合が高くなっています。また、0歳で「認可保育園（所）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	預かり保育	認可保育園 (所)	認定こども園	小規模保育事業所	その他の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	児童発達支援事業所	その他	無回答
0歳	117	53.8	29.9	54.7	27.4	3.4	3.4	0.9	11.1	3.4	0.9	3.4
1歳	124	58.1	26.6	46.8	34.7	3.2	2.4	3.2	7.3	3.2	2.4	4.0
2歳	119	47.9	25.2	46.2	24.4	1.7	3.4	1.7	8.4	5.9	2.5	5.0
3歳	123	55.3	24.4	48.0	26.0	0.8	0.8	4.1	11.4	5.7	3.3	1.6
4歳	126	52.4	32.5	41.3	31.7	1.6	1.6	4.8	15.1	4.0	-	4.0
5歳	126	58.7	31.0	38.9	27.8	1.6	4.0	3.2	11.9	5.6	1.6	5.6

【地区別】

地区別でみると、他に比べ、我孫子、天王台で「幼稚園」「預かり保育」の割合が高くなっています。

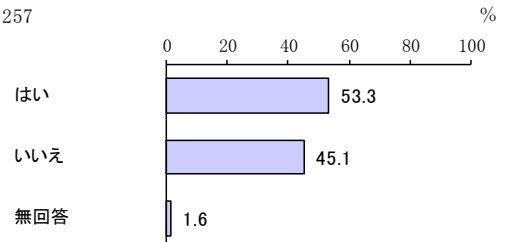
単位：％

区分	有効回答数(件)	幼稚園	預かり保育	認可保育園(所)	認定こども園	小規模保育事業所	その他の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	児童発達支援事業所	その他	無回答
我孫子	260	56.2	33.5	49.6	26.9	1.9	5.0	3.8	13.8	5.4	1.9	4.6
天王台	184	57.6	31.5	47.8	23.9	4.3	1.1	2.2	13.0	4.9	2.2	3.3
湖北	114	49.1	21.9	38.6	34.2	0.9	1.8	3.5	10.5	7.9	1.8	2.6
新木	110	53.6	23.6	46.4	24.5	—	1.8	2.7	5.5	2.7	0.9	6.4
布佐	92	54.3	22.8	34.8	43.5	2.2	1.1	3.3	5.4	2.2	2.2	2.2

問 13-1 問 13 で「1. 幼稚園」または「2. 預かり保育」に○をつけ、かつ「3~10（認定こども園~その他）にも」にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

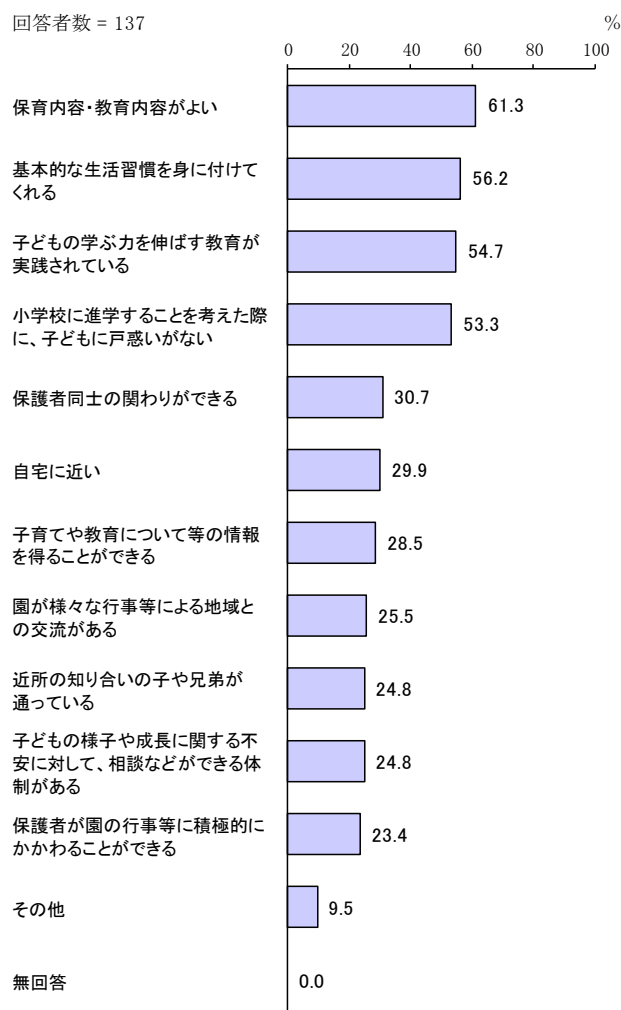
「はい」の割合が 53.3%、「いいえ」の割合が 45.1%となっています。

回答者数 = 257



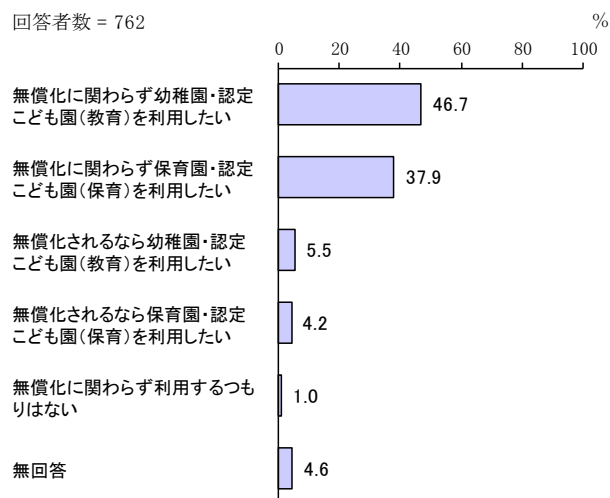
問 13-2 問 13-1 で「1. はい」に○をつけた方は、特に幼稚園を希望する理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「保育内容・教育内容がよい」の割合が 61.3%と最も高く、次いで「基本的な生活習慣を身に付けてくれる」の割合が 56.2%、「子どもの学ぶ力を伸ばす教育が実践されている」の割合が 54.7%となっています。



問 14 すべての方にうかがいます。幼児教育・保育の無償化に伴う平日の教育・保育事業の利用意向についてうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「無償化に関わらず幼稚園・認定こども園（教育）を利用したい」の割合が 46.7%と最も高く、次いで「無償化に関わらず保育園・認定こども園（保育）を利用したい」の割合が 37.9%となっています。



(5) 地域の子育て支援サービスの利用状況について

問 15 下記のサービスについて、知っているか、利用したことがあるか、今後利用したいと思うかについてうかがいます。①から⑳のサービスごとに、(a) (b) (c) それぞれについて、「1」か「2」のいずれかに○をつけてください。なお、お住まいの地区で実施されていないものもあります。

ア 知っている

『①育児全般と健康に関する相談（保健センター）』『⑥子ども急病電話相談#8000（夜間に子どもが急病になった時の相談）』『⑱広場（にこにこ広場、すくすく広場、わくわく広場、すこやか広場）』で「はい」の割合が高くなっています。また、『⑤小・中学生の学習面・友だち関係の心配事や、保護者と子どもとの関わり方の相談／不登校（教育研究所）』『家庭教育学級（公民館）』で「いいえ」の割合が高くなっています。

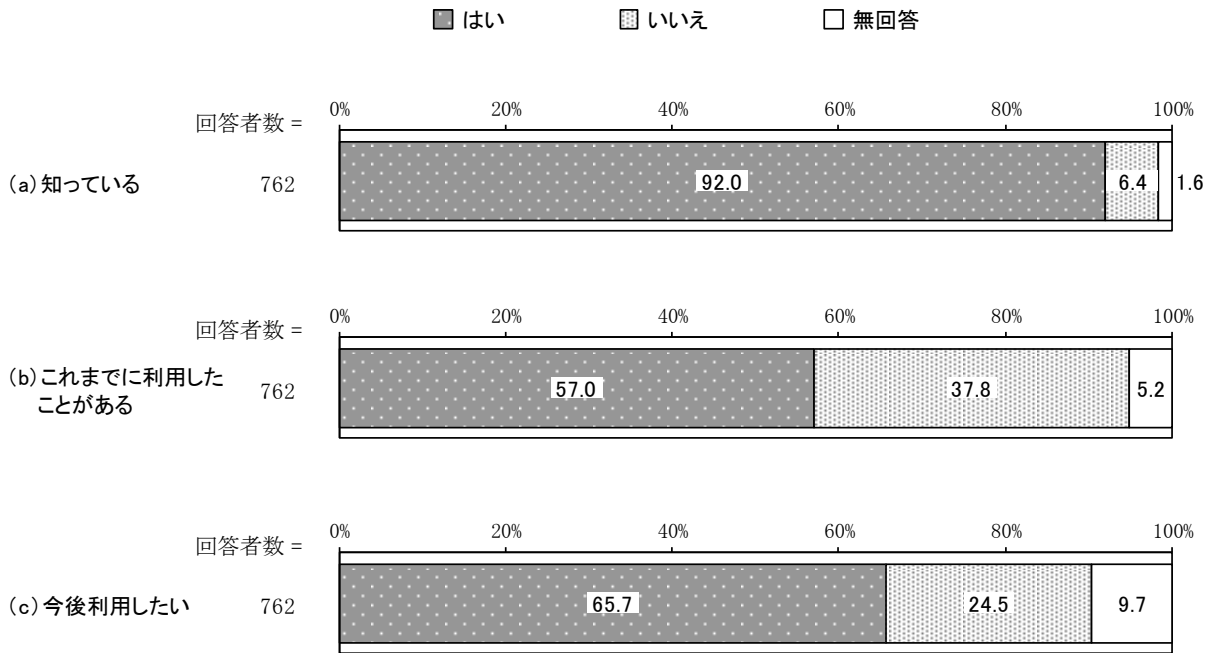
イ これまでに利用したことがある

『⑱広場（にこにこ広場、すくすく広場、わくわく広場、すこやか広場）』で「はい」の割合が高くなっています。また、『⑤小・中学生の学習面・友だち関係の心配事や、保護者と子どもとの関わり方の相談／不登校（教育研究所）』『⑦DV相談（社会福祉課）』『⑧生活相談（分野や対象を限定しない福祉のための総合相談窓口・社会福祉課）』で「いいえ」の割合が高くなっています。

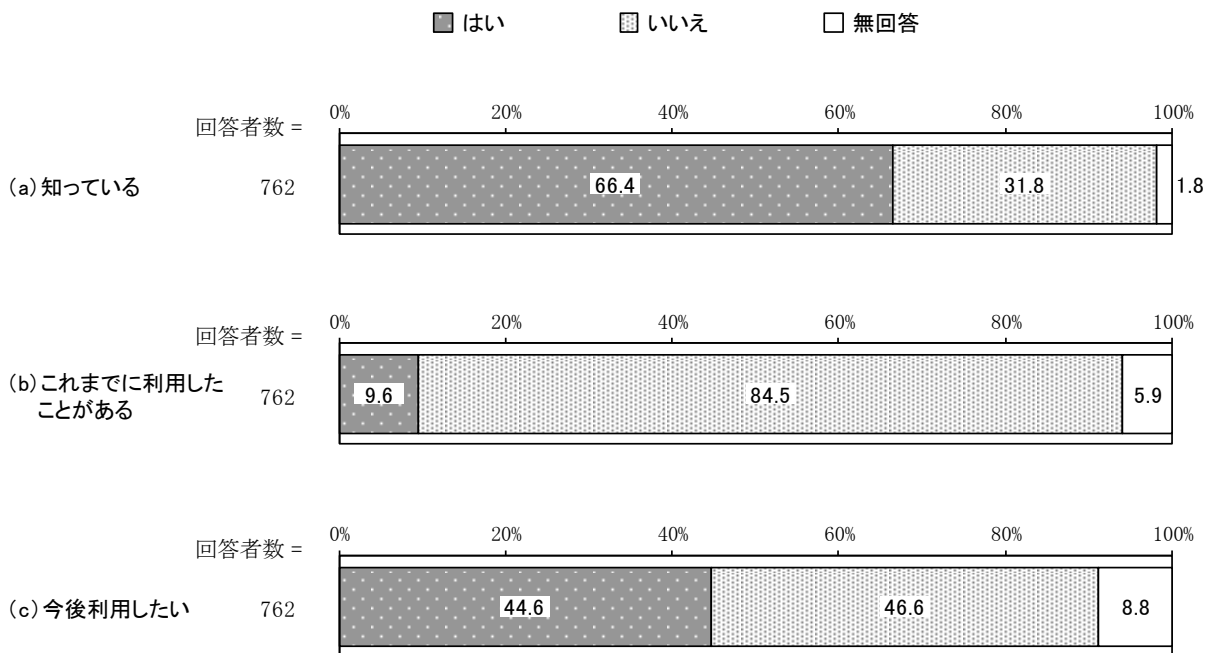
ウ 今後利用したい

『⑥子ども急病電話相談#8000（夜間に子どもが急病になった時の相談）』『フッ素洗口事業（保育園や幼稚園等で年中・年長児に実施）』で「はい」の割合が高くなっています。また、『④ひとり親家庭に関わる全般的な相談（子ども支援課）』『⑦DV相談（社会福祉課）』で「いいえ」の割合が高くなっています。

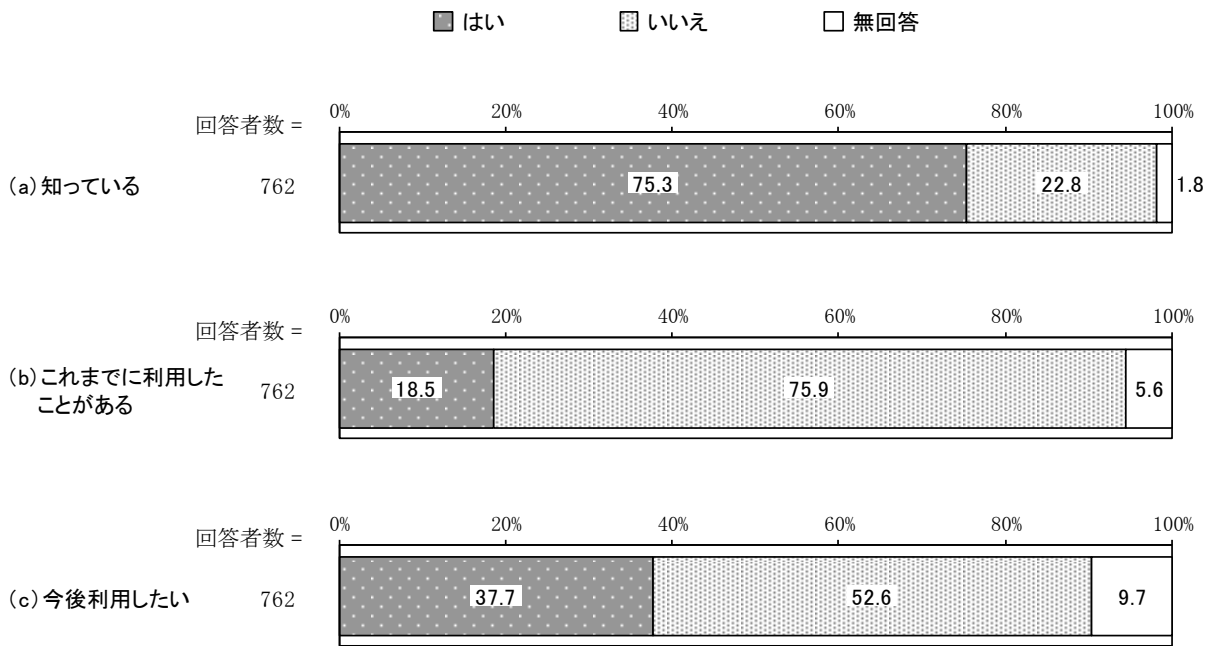
①育児全般と健康に関する相談（保健センター）



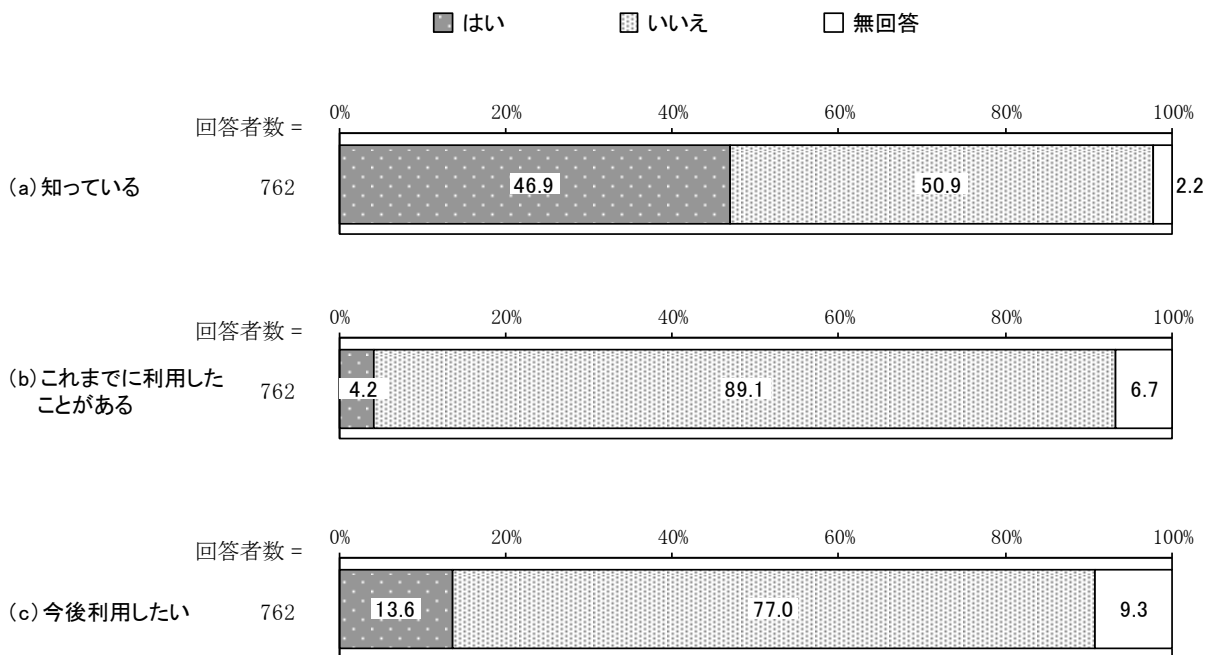
②子育ての悩みなど子どもに関する相談（子ども相談課）



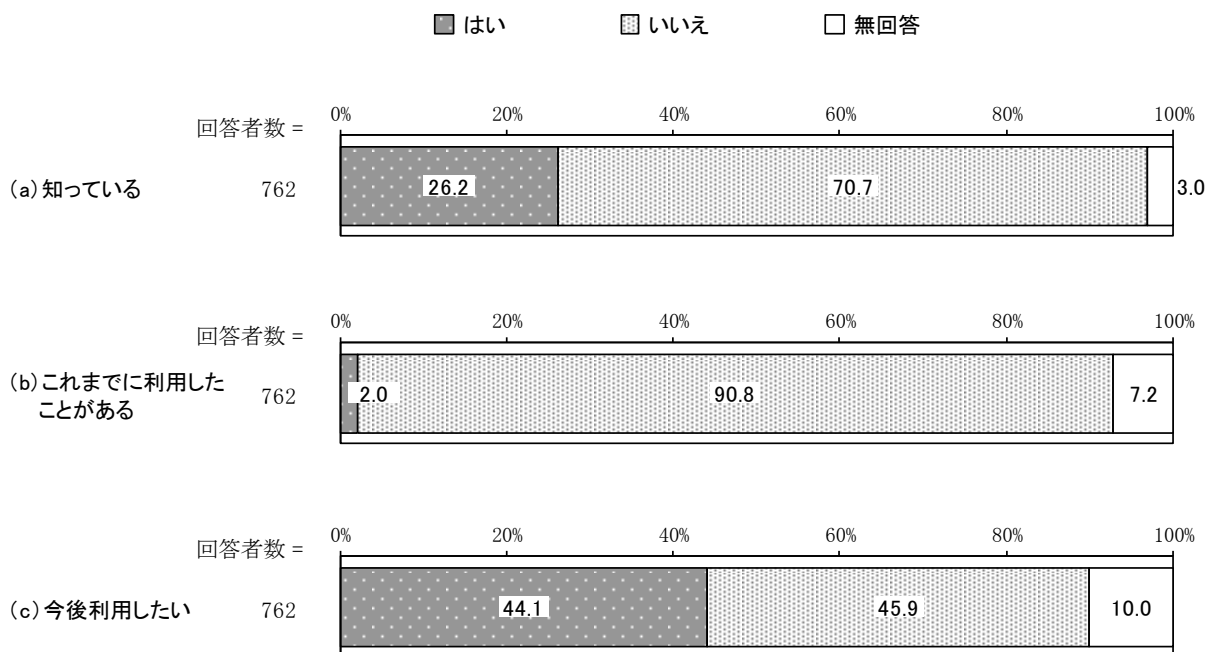
③お子さんの発達が気になる保護者の相談（こども発達センター）



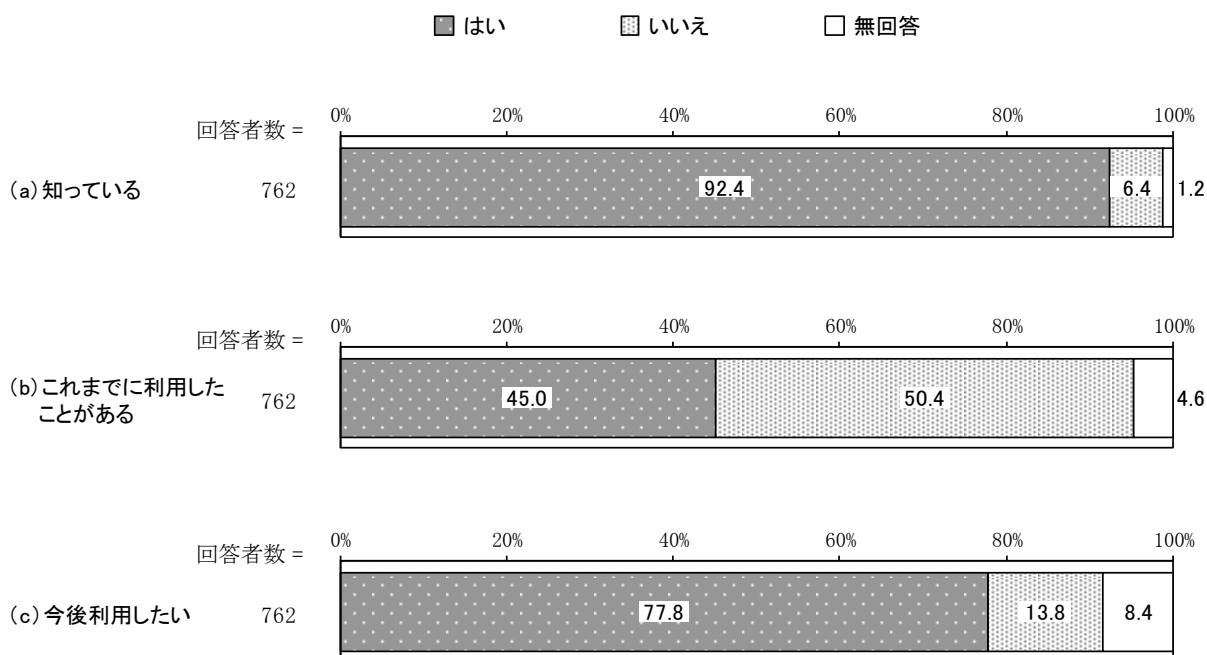
④ひとり親家庭に関わる全般的な相談（子ども支援課）



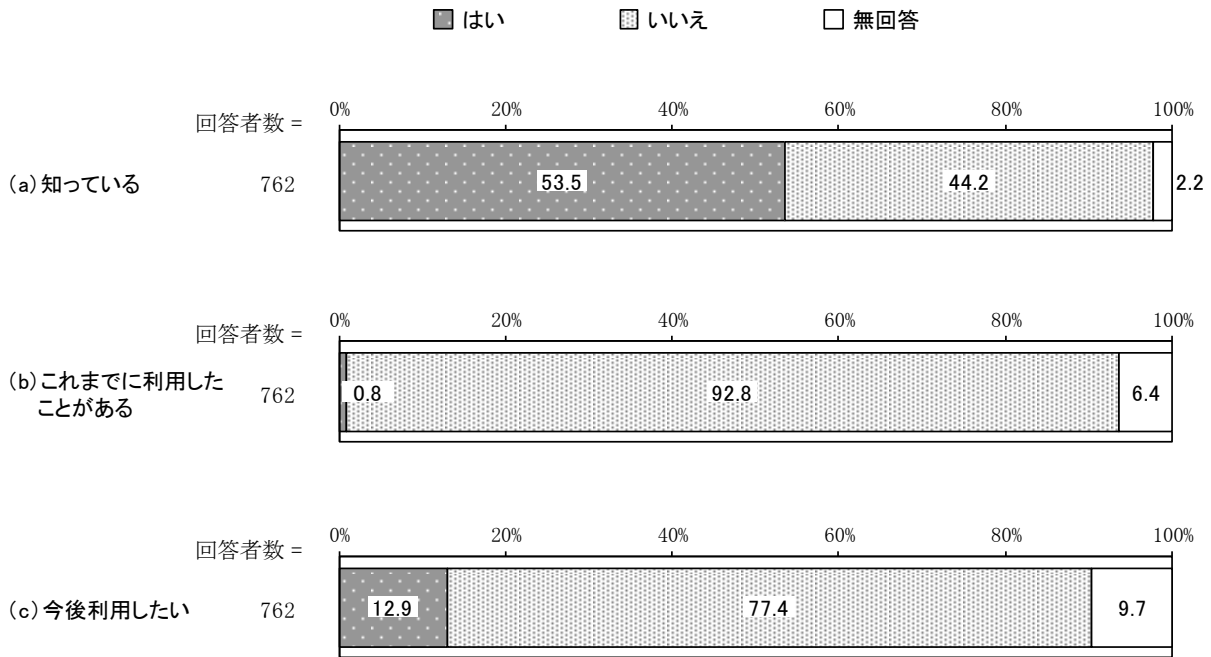
⑤小・中学生の学習面・友だち関係の心配事や、保護者と子どもとの関わり方の相談／不登校
(教育研究所)



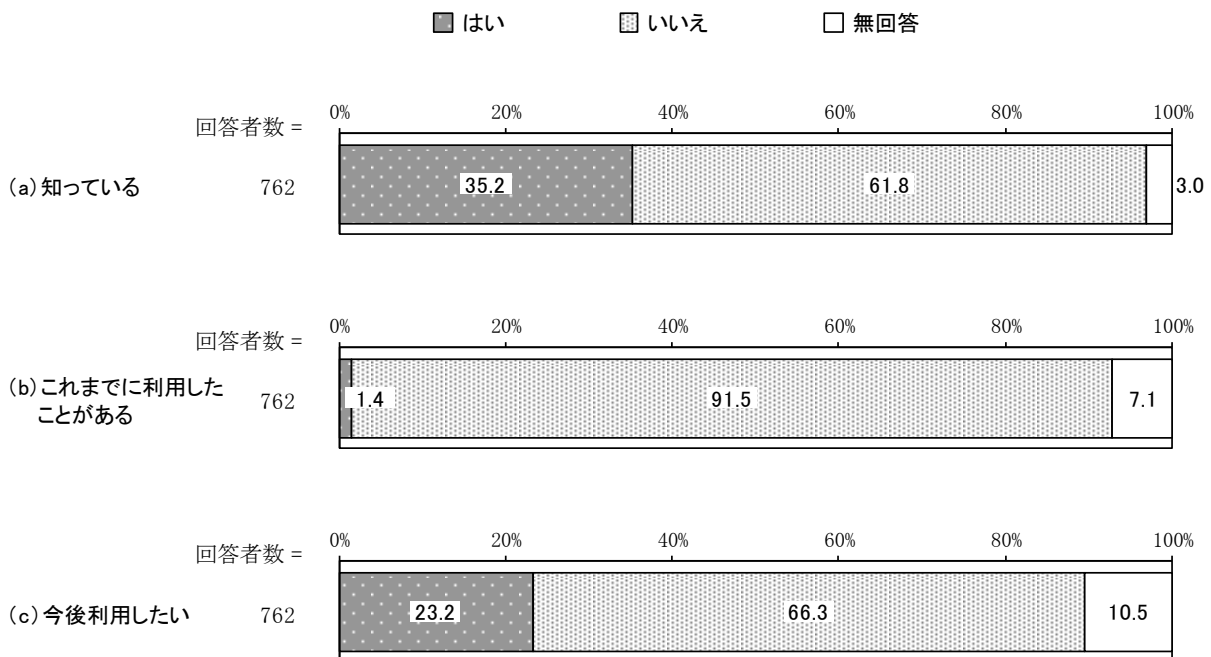
⑥子ども急病電話相談#8000 (夜間に子どもが急病になった時の相談)



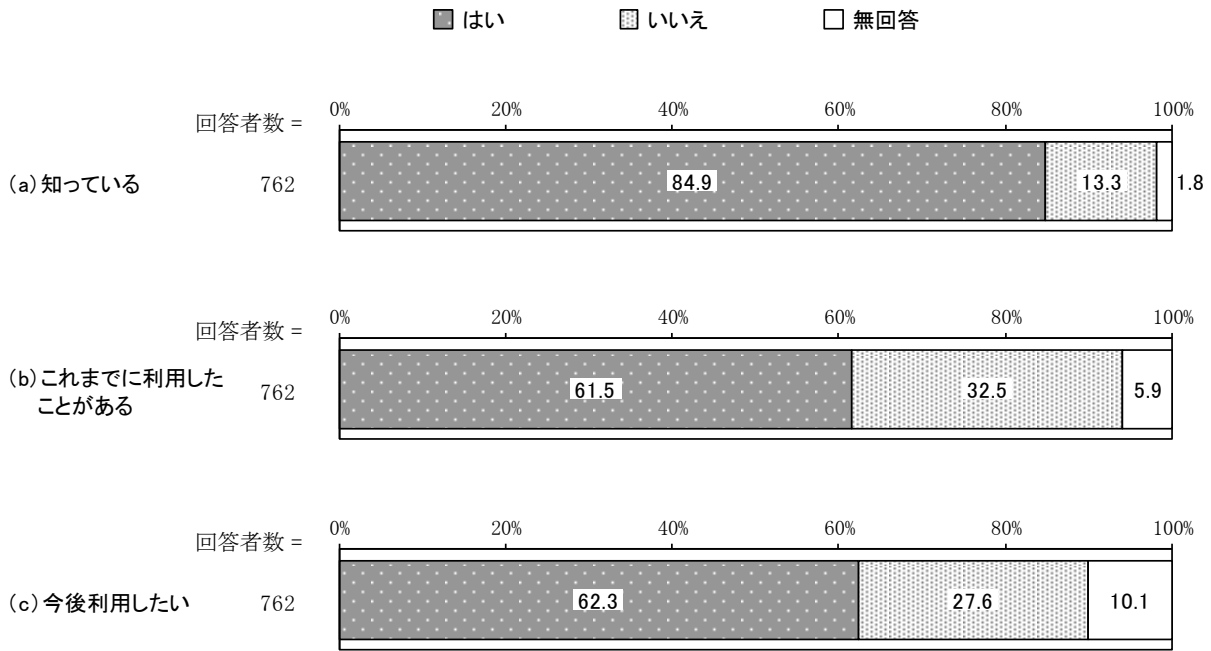
⑦DV相談（社会福祉課）



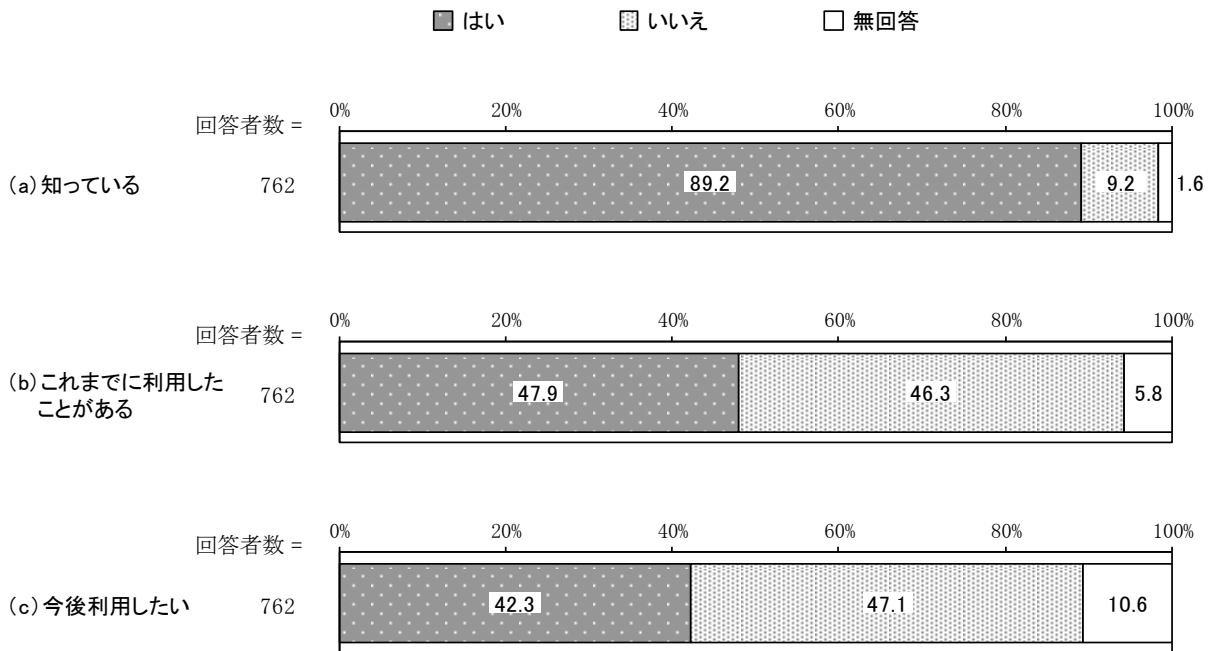
⑧生活相談（分野や対象を限定しない福祉のための総合相談窓口・社会福祉課）



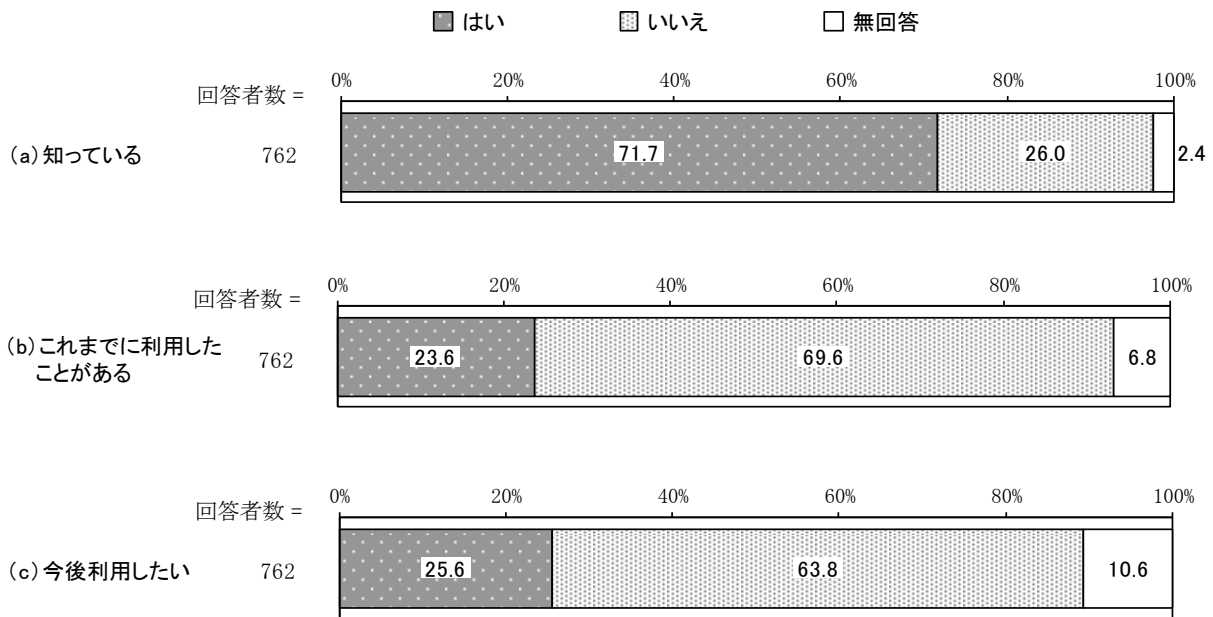
⑨子育て支援ガイドブック「わく2すく2」



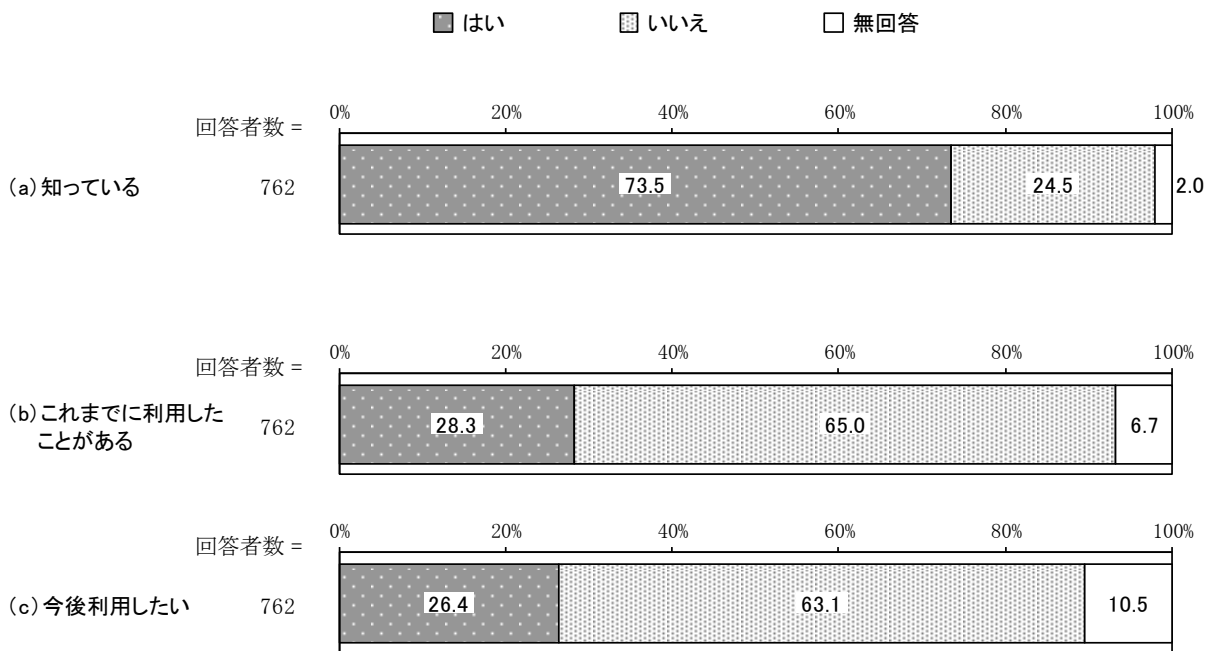
⑩妊婦歯科健診



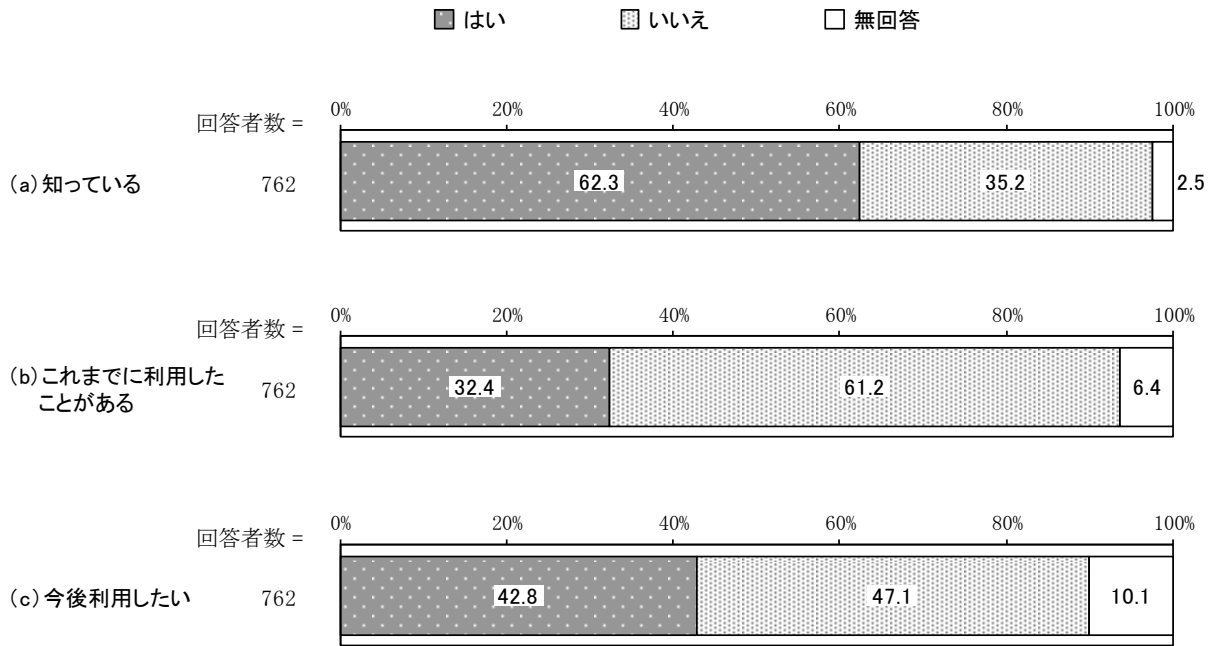
⑪子育て支援センタープレパパママ講習会



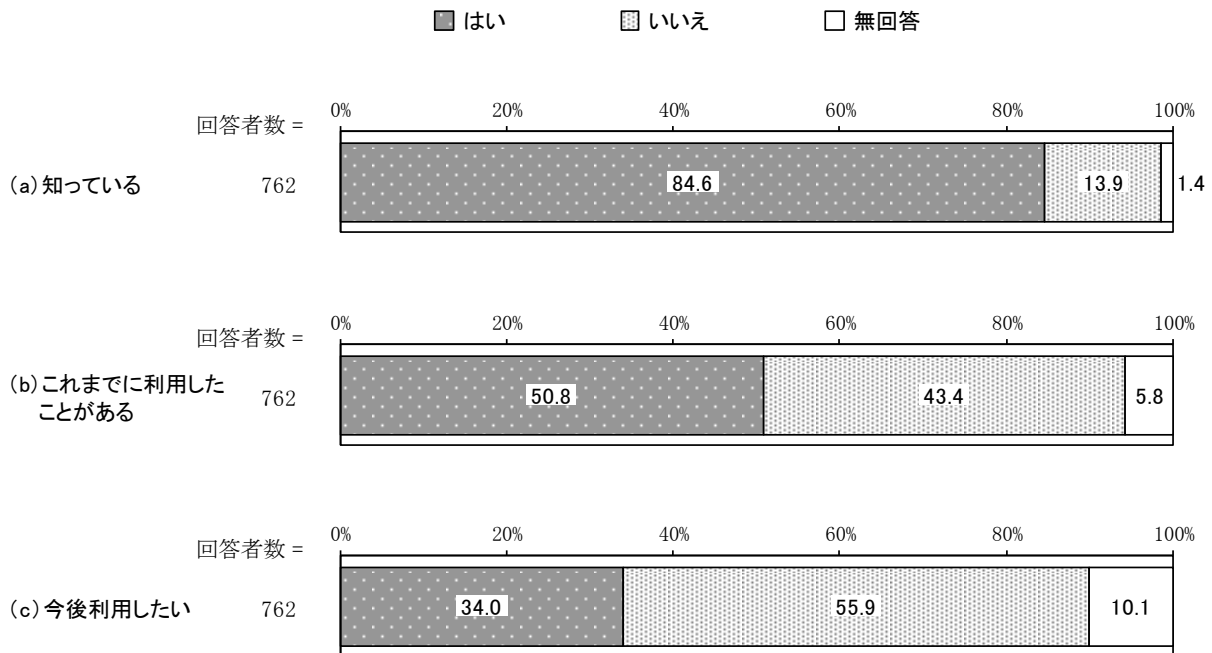
⑫しあわせママパパ学級（保健センター）



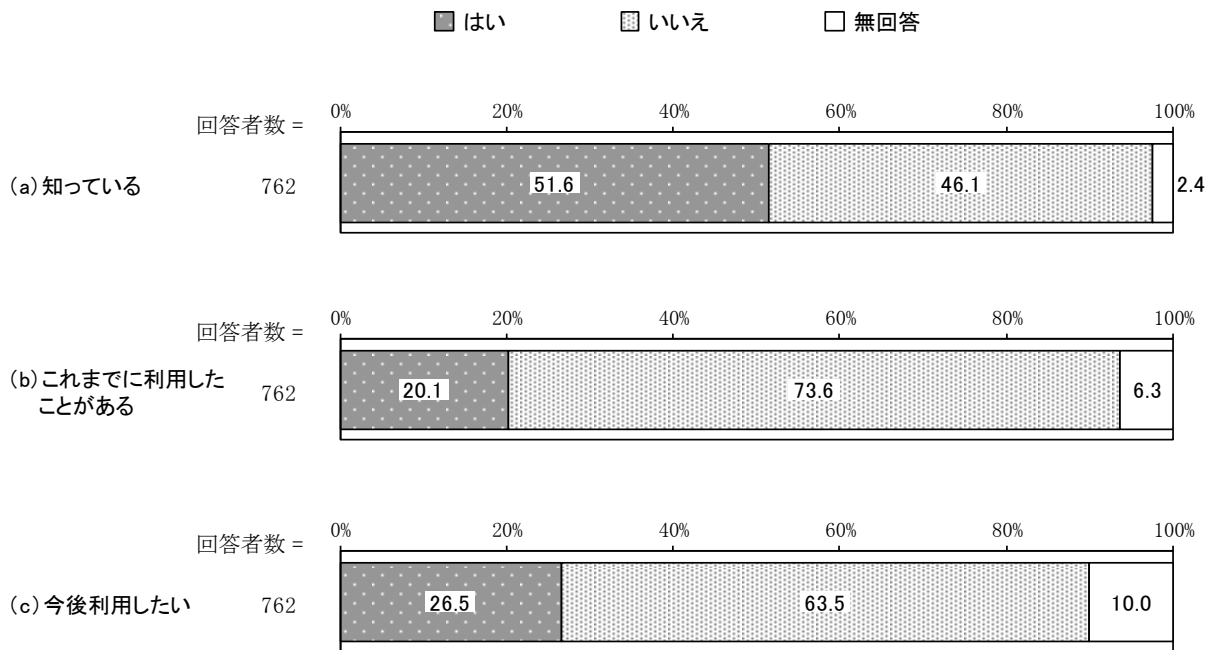
⑬ライフダイアリー（お子さんの大切な情報の保存や記録を残すファイル）



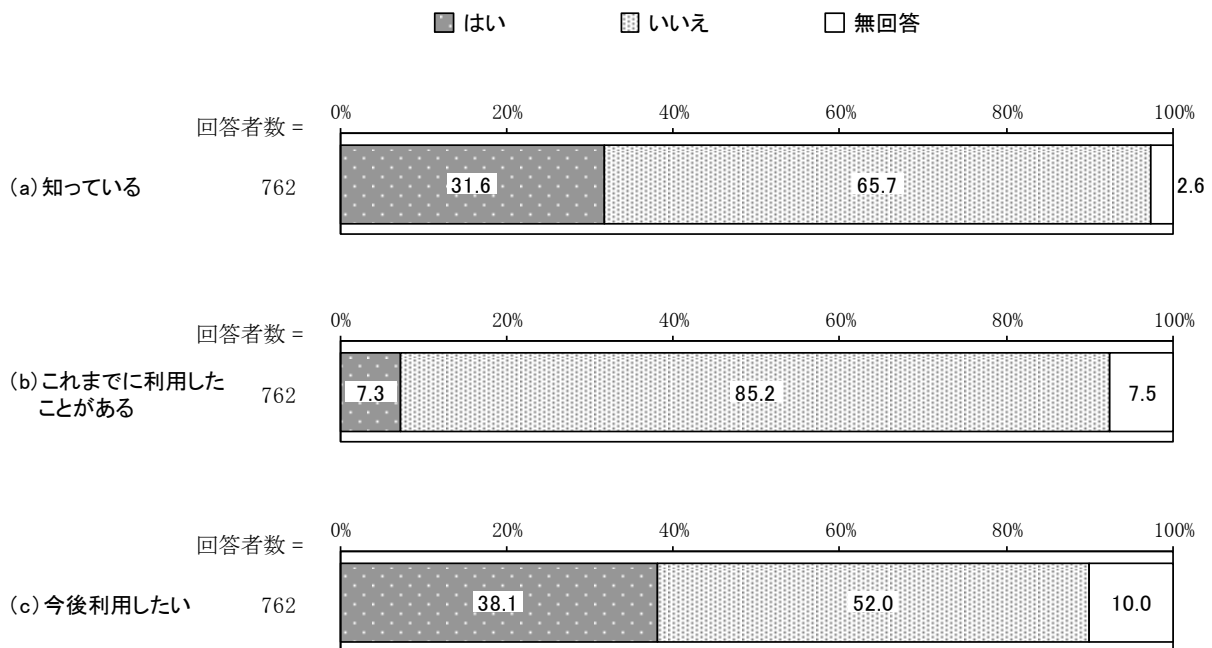
⑭離乳食教室・後期離乳食教室



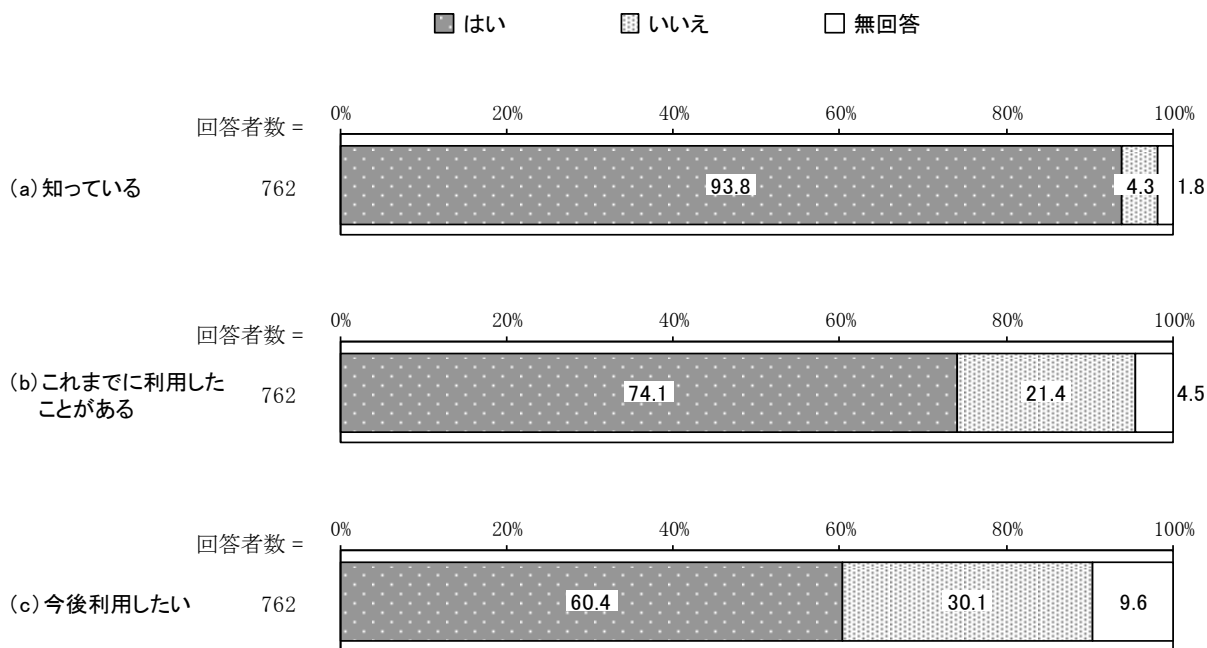
⑮子育て応援隊（家庭を訪問し、子育て情報を提供）



⑯保育コンシェルジュ（ご家庭のニーズや状況にあった我孫子市の様々な保育サービスをご案内）

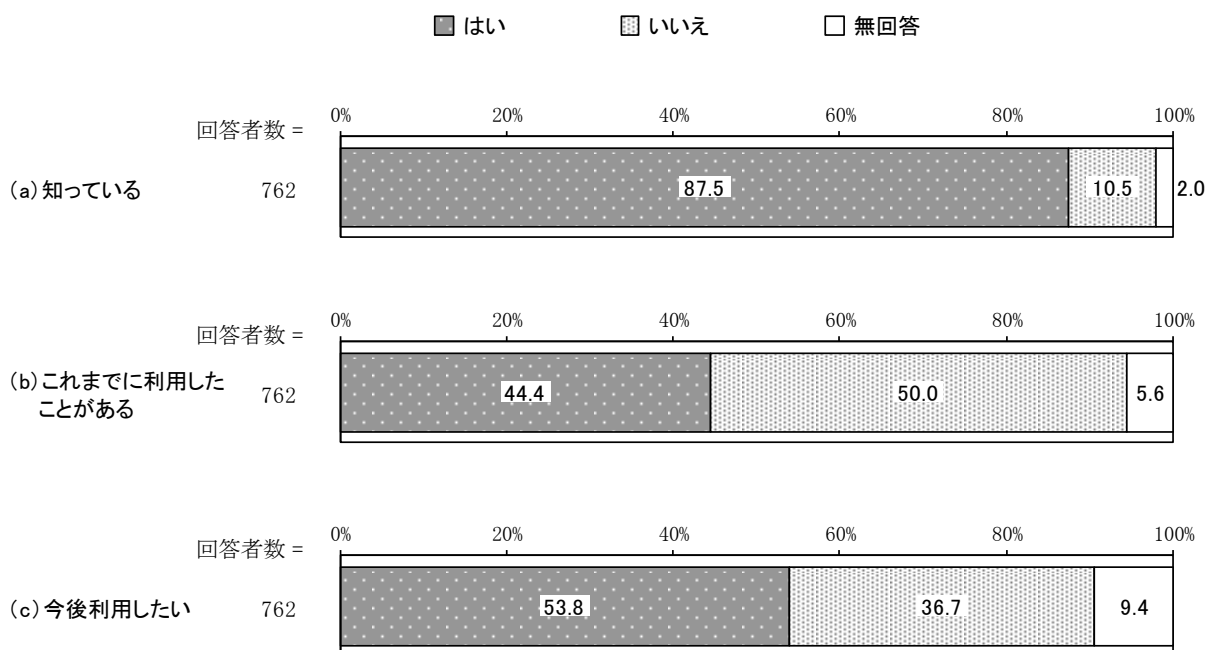


⑰広場（にこにこ広場、すくすく広場、わくわく広場、すこやか広場）

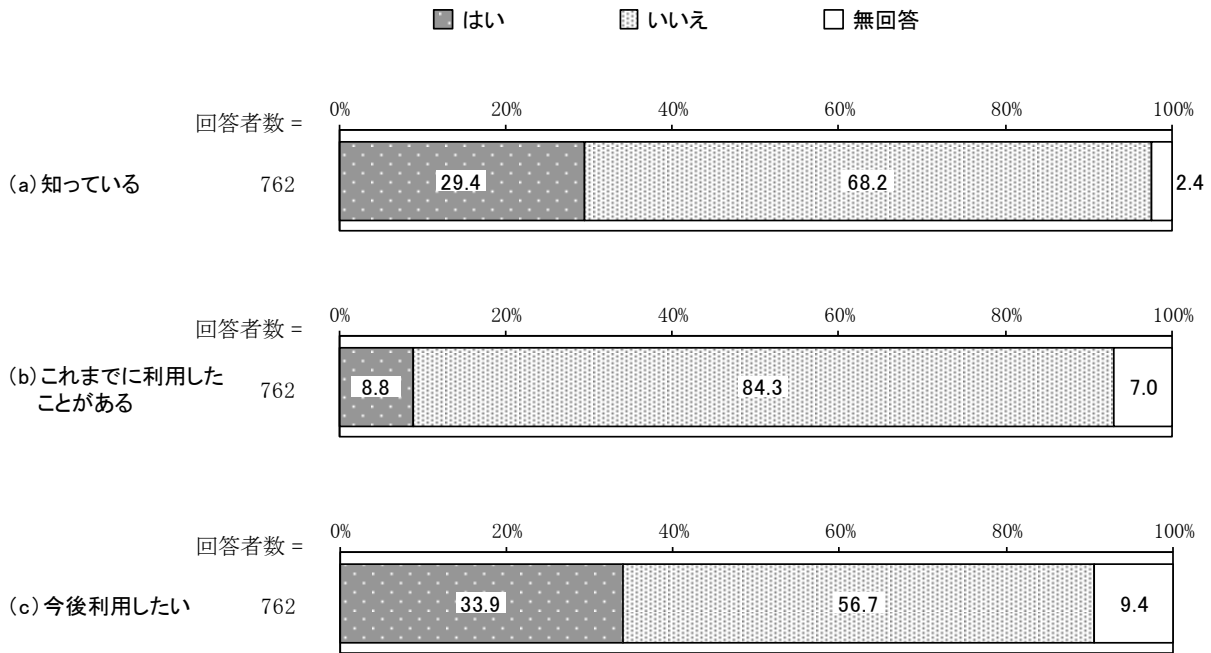


⑱保育園や幼稚園の園庭等の開放

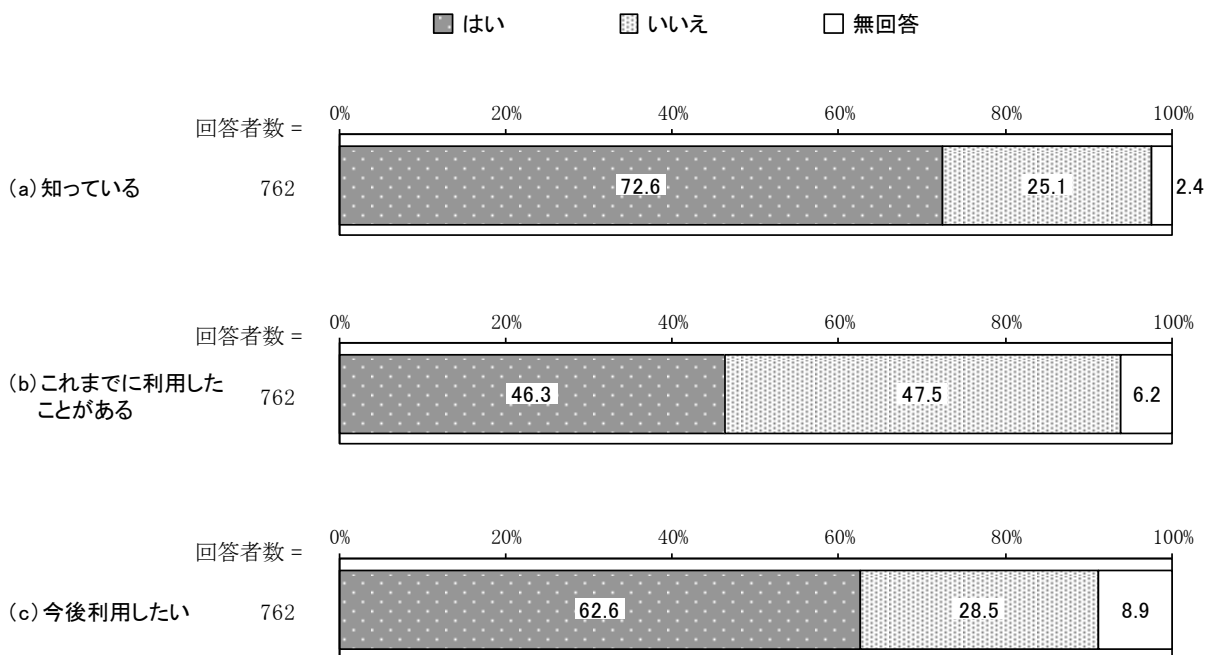
（在宅の子育てを支援するため園庭を開放、集団での遊びや育児相談）



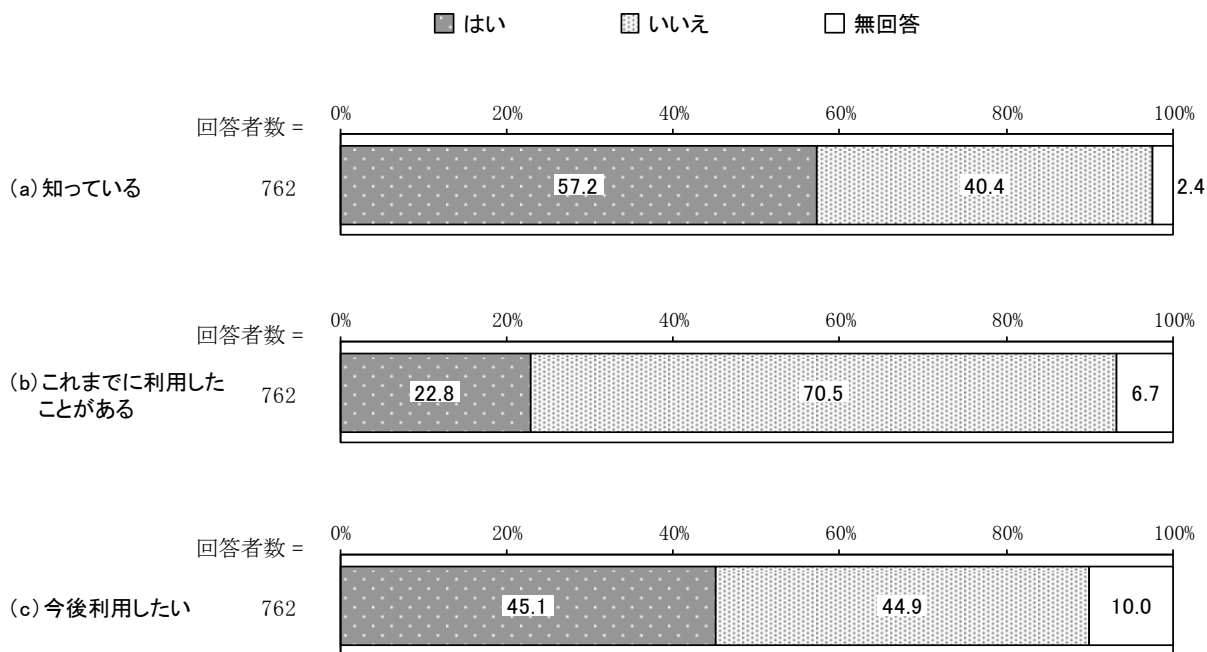
⑱マイ保育園ひろば（在宅の子育て支援。園の行っている遊びや行事に参加）



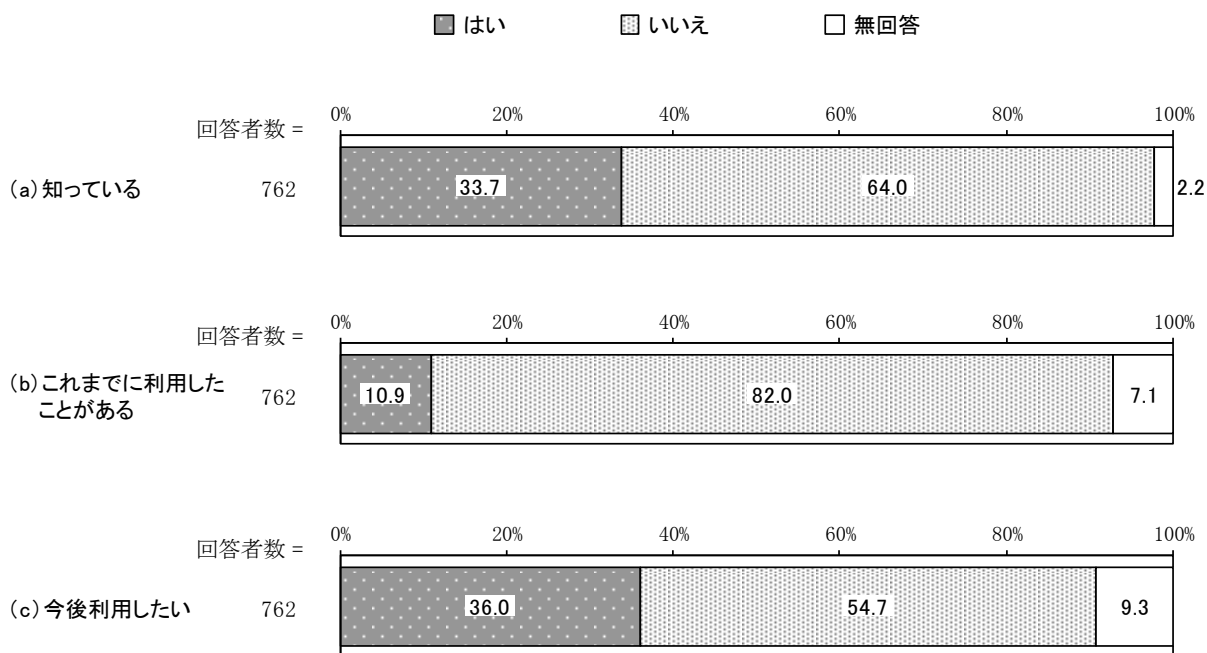
⑳情報紙「あびっ子ネット」（幼児～中学生とその保護者向けに年5回発行・HPは随時更新）



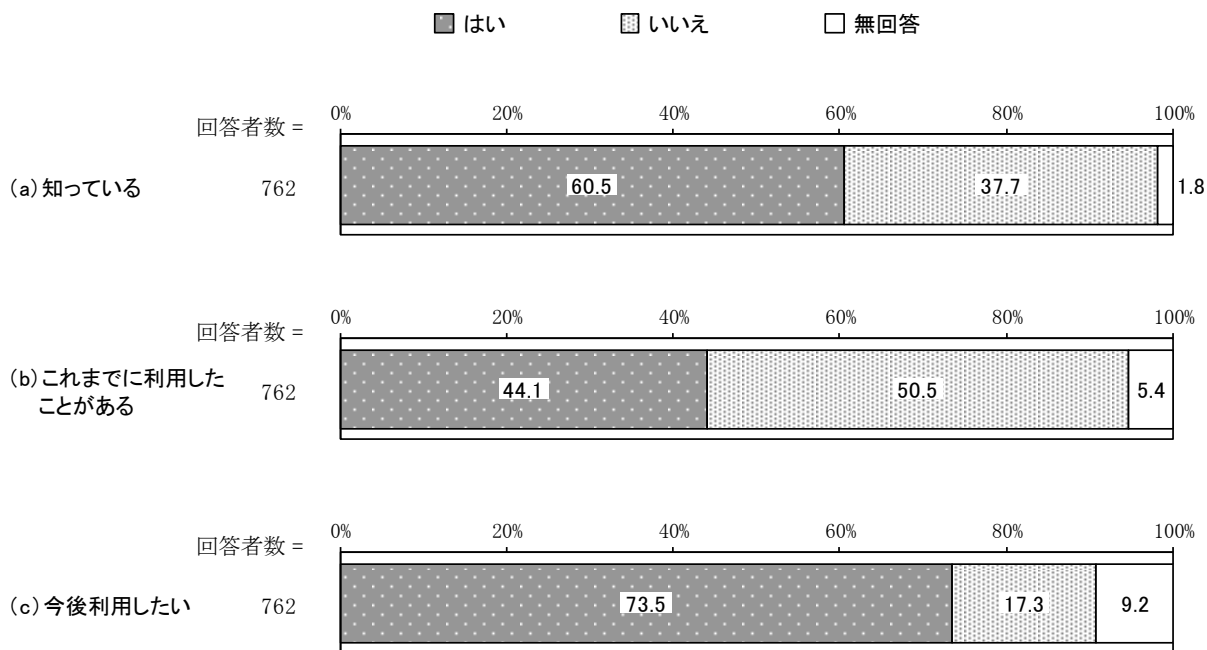
⑳けやキッズ、るんるんパーク（公共施設や公園を利用して行う遊びと交流の場）



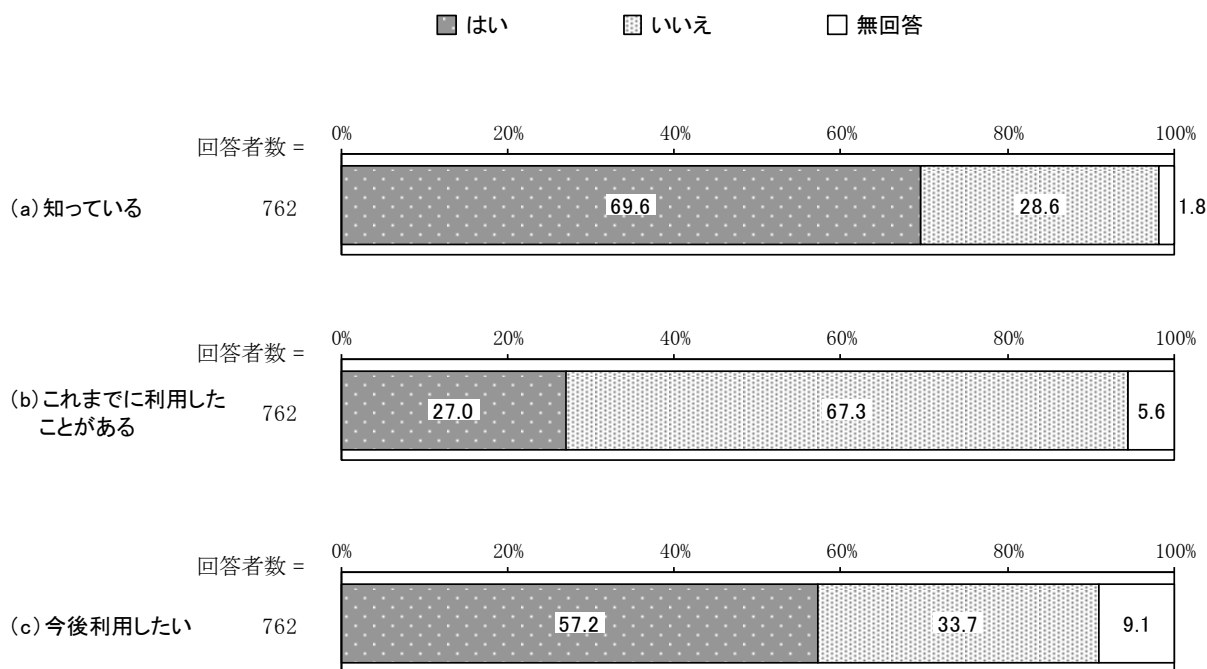
㉑のびのび親子学級2歳・3歳児コース（公民館）



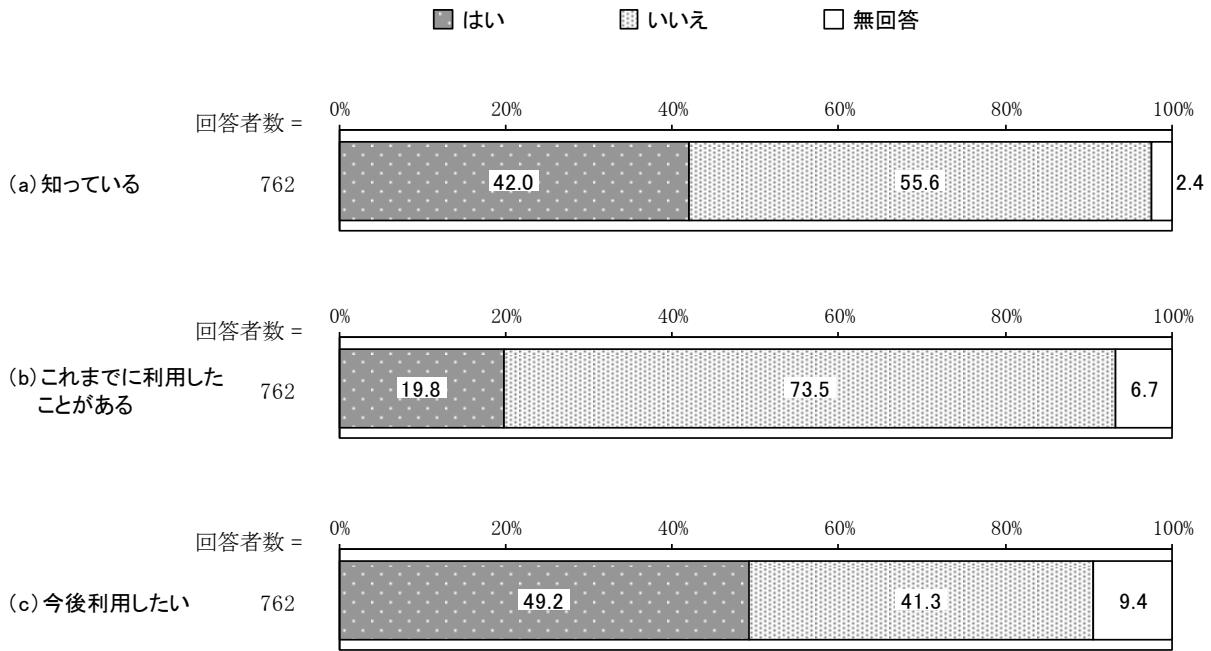
⑬フッ素洗口事業（保育園や幼稚園等で年中・年長児に実施）



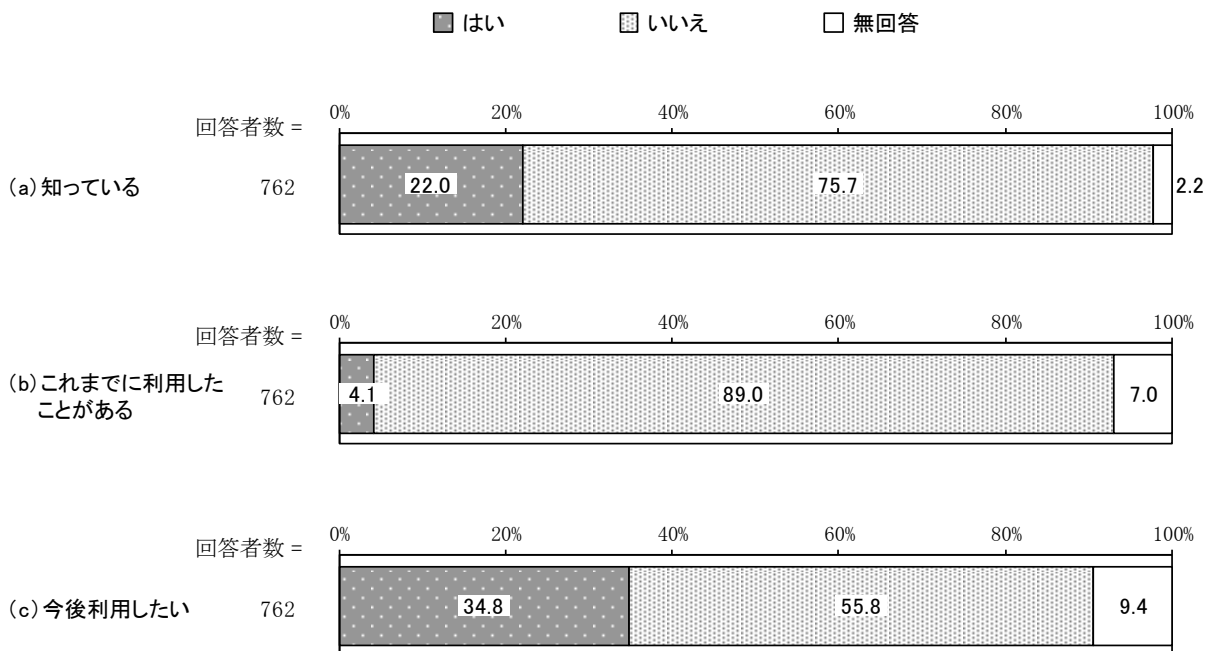
⑭おはなし会「親子で楽しむおはなし会」「おはなし会」（市民図書館）



⑤よむよむラリー（市民図書館）

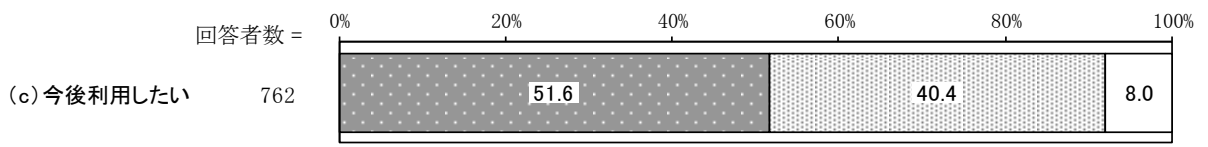
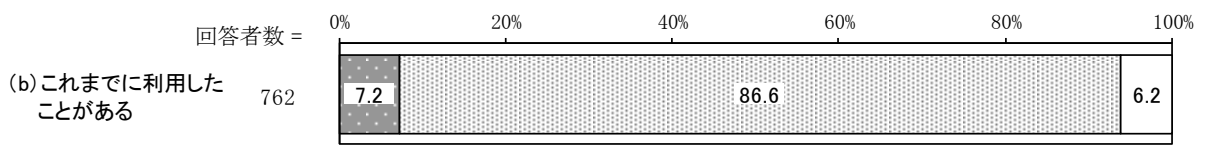
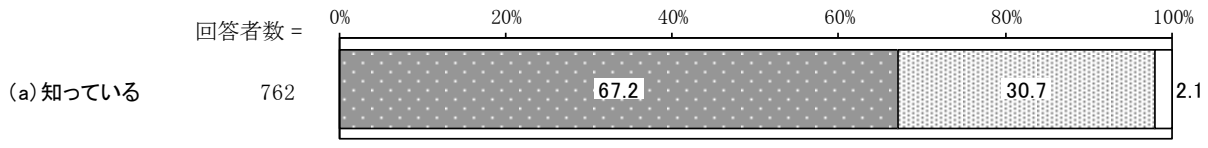


⑥家庭教育学級（公民館）



②7子ども食堂（地域住民によって無料や安価で食事を提供する取り組み）

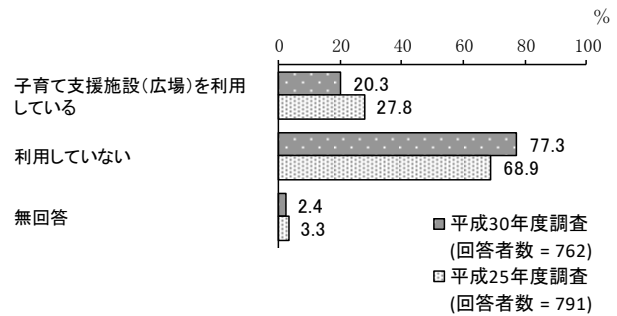
■ はい ■ いいえ □ 無回答



問 16 宛名のお子さんは現在、子育て支援施設（広場）を利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。

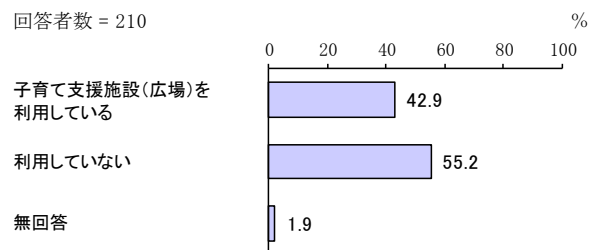
「子育て支援施設（広場）を利用している」の割合が20.3%、「利用していない」の割合が77.3%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「利用していない」の割合が増加しています。



<幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していない人>

「子育て支援施設（広場）を利用している」の割合が42.9%、「利用していない」の割合が55.2%となっています。回答者数 = 210



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、天王台で「子育て支援施設（広場）を利用している」の割合が高くなっています。また、湖北、新木で「利用していない」の割合が高くなっています。

<「定期的な教育・保育の事業」を利用していない人のみ>

単位：%

区分	有効回答数 (件)	子育て支援施設 (広場) を利用している	利用していない	無回答
我孫子	260	20.4	78.1	1.5
天王台	184	29.3	67.4	3.3
湖北	114	14.9	83.3	1.8
新木	110	12.7	84.5	2.7
布佐	92	17.4	79.3	3.3

単位：%

区分	有効回答数 (件)	子育て支援施設 (広場) を利用している	利用していない	無回答
我孫子	59	42.4	54.2	3.4
天王台	64	54.7	42.2	3.1
湖北	26	26.9	73.1	—
新木	28	35.7	64.3	—
布佐	32	37.5	62.5	—

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「子育て支援施設（広場）を利用している」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	子育て支援施設 (広場) を利用している	利用していない	無回答
0歳	117	34.2	64.1	1.7
1歳	124	32.3	65.3	2.4
2歳	119	28.6	67.2	4.2
3歳	123	15.4	83.7	0.8
4歳	126	9.5	86.5	4.0
5歳	126	7.1	91.3	1.6

<「定期的な教育・保育の事業」を利用していない人のみ>

単位：％

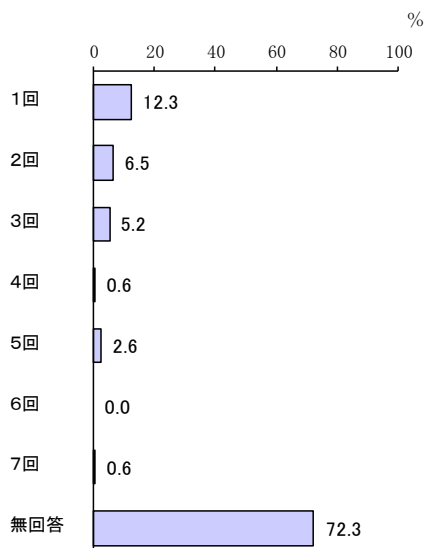
区分	有効回答数 (件)	子育て支援施設 (広場) を利用している	利用していない	無回答
0歳	96	35.4	62.5	2.1
1歳	68	50.0	48.5	1.5
2歳	36	52.8	44.4	2.8
3歳	3	33.3	66.7	—
4歳	3	33.3	66.7	—
5歳	2	50.0	50.0	—

子育て支援施設（広場）を利用している

(ア) 1週あたりでの利用回数

「1回」の割合が12.3%と最も高くなっています。

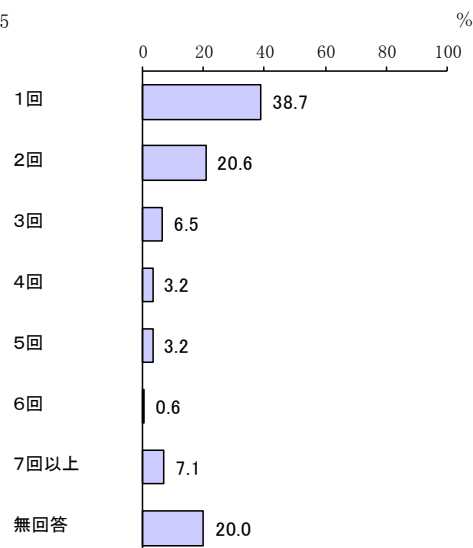
回答者数 = 155



(イ) 1か月あたりでの利用回数

「1回」の割合が38.7%と最も高く、次いで「2回」の割合が20.6%となっています。

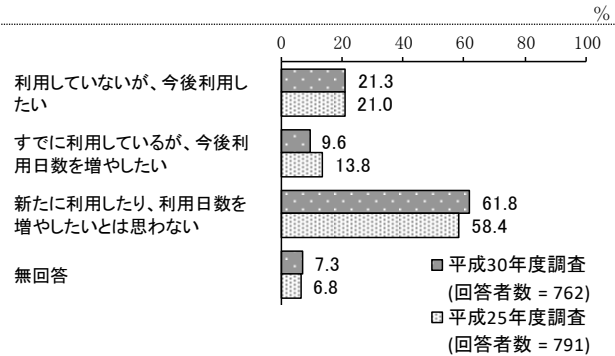
回答者数 = 155



問 17 広場について、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用は基本的に無料ですが、一部参加費（工作の材料費等）が発生する場合があります。

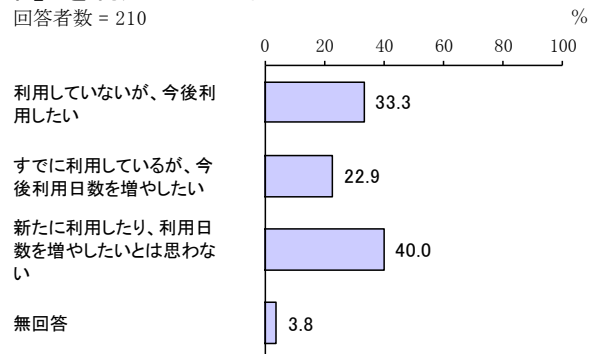
「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 61.8%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 21.3%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



<幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していない人>

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 40.0%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 33.3%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が 22.9%となっています。



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、天王台で「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が高くなっています。また、湖北、新木で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高くなっています。

<「定期的な教育・保育の事業」を利用していない人のみ>

単位：%

単位：%

区分	有効回答数 (件)	今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
我孫子	260	22.7	8.1	62.3	6.9
天王台	184	19.6	15.8	59.2	5.4
湖北	114	18.4	5.3	66.7	9.6
新木	110	21.8	6.4	64.5	7.3
布佐	92	22.8	9.8	57.6	9.8

区分	有効回答数 (件)	今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
我孫子	59	37.3	23.7	32.2	6.8
天王台	64	26.6	29.7	40.6	3.1
湖北	26	30.8	11.5	53.8	3.8
新木	28	39.3	14.3	46.4	—
布佐	32	37.5	21.9	37.5	3.1

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「利用していないが、今後利用したい」「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の割合が、年齢が上がるにつれ「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高くなっています。

<「定期的な教育・保育の事業」を利用していない人のみ>

単位：％

区分	有効回答数（件）	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
0歳	117	41.9	20.5	35.9	1.7
1歳	124	23.4	15.3	54.8	6.5
2歳	119	20.2	11.8	58.0	10.1
3歳	123	23.6	8.1	57.7	10.6
4歳	126	10.3	3.2	76.2	10.3
5歳	126	9.5	1.6	83.3	5.6

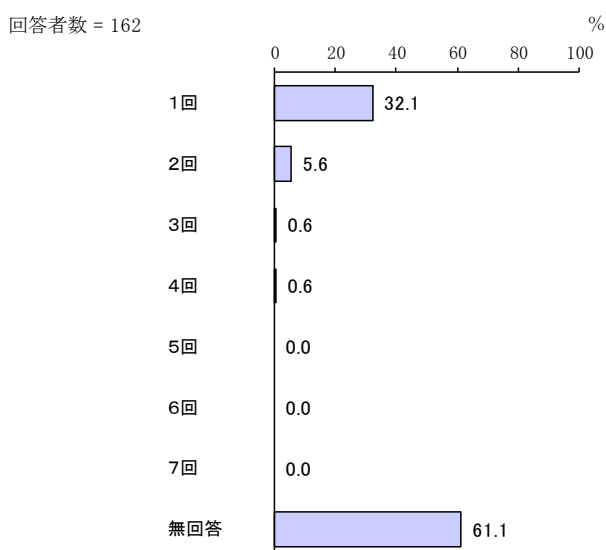
単位：％

区分	有効回答数（件）	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
0歳	96	44.8	22.9	31.3	1.0
1歳	68	25.0	25.0	45.6	4.4
2歳	36	19.4	19.4	50.0	11.1
3歳	3	—	—	100.0	—
4歳	3	66.7	33.3	—	—
5歳	2	50.0	50.0	—	—

ア 利用していないが、今後利用したい

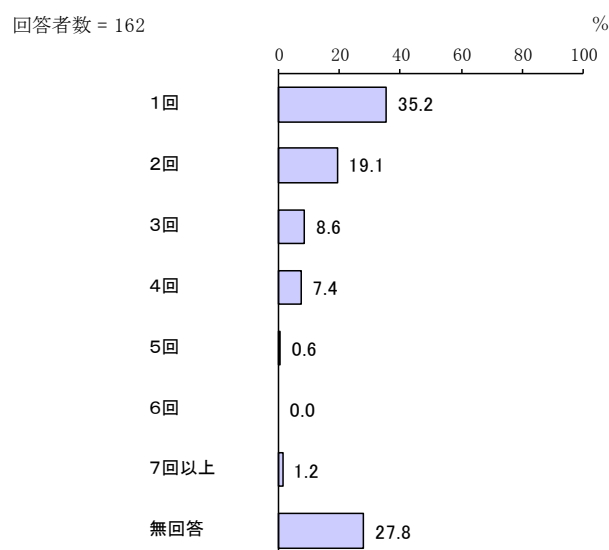
（ア）1週あたりでの希望利用回数

「1回」の割合が32.1%と最も高くなっています。



（イ）1か月あたりでの希望利用回数

「1回」の割合が35.2%と最も高く、次いで「2回」の割合が19.1%となっています。

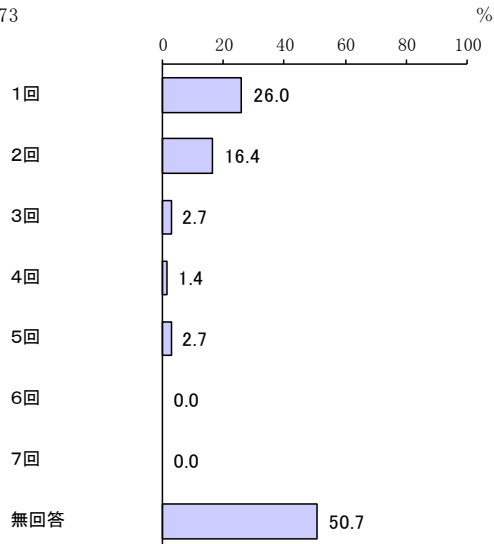


イ すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

(ア) 1週あたりでの増やしたい利用回数

「1回」の割合が26.0%と最も高く、次いで「2回」の割合が16.4%となっています。

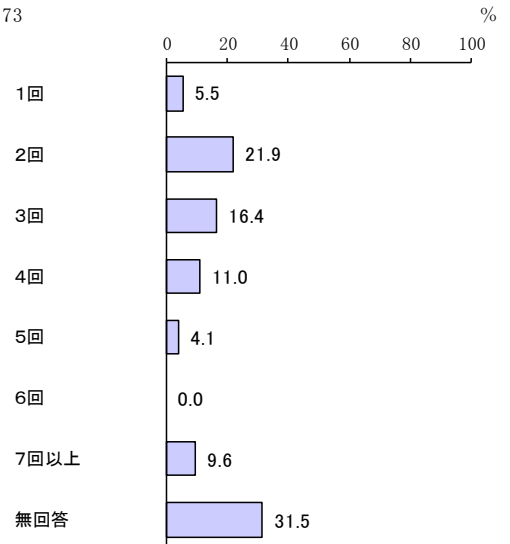
回答者数 = 73



(イ) 1か月あたりでの増やしたい利用回数

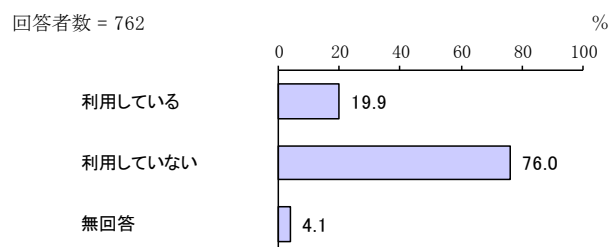
「2回」の割合が21.9%と最も高く、次いで「3回」の割合が16.4%、「4回」の割合が11.0%となっています。

回答者数 = 73



問 17-1 宛名のお子さんは現在、広場以外の保育園・幼稚園の園庭開放や民間主催の子育て支援サービス等を利用していますか。

「利用している」の割合が 19.9%、「利用していない」の割合が 76.0%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、1歳、2歳で「利用している」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	利用している	利用していない	無回答
0歳	117	18.8	79.5	1.7
1歳	124	30.6	67.7	1.6
2歳	119	31.9	61.3	6.7
3歳	123	14.6	79.7	5.7
4歳	126	15.1	80.2	4.8
5歳	126	13.5	83.3	3.2

【地区別】

地区別で見ると、他に比べ、新木で「利用している」の割合が低くなっています。

単位：%

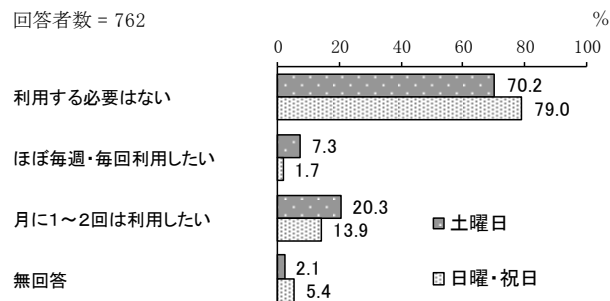
区分	有効回答数(件)	利用している	利用していない	無回答
我孫子	260	19.2	77.3	3.5
天王台	184	21.2	75.5	3.3
湖北	114	20.2	75.4	4.4
新木	110	16.4	77.3	6.4
布佐	92	22.8	72.8	4.3

(6) 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望

問 18 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号1つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料が発生します。

土曜日では、「利用する必要はない」の割合が70.2%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が20.3%となっています。

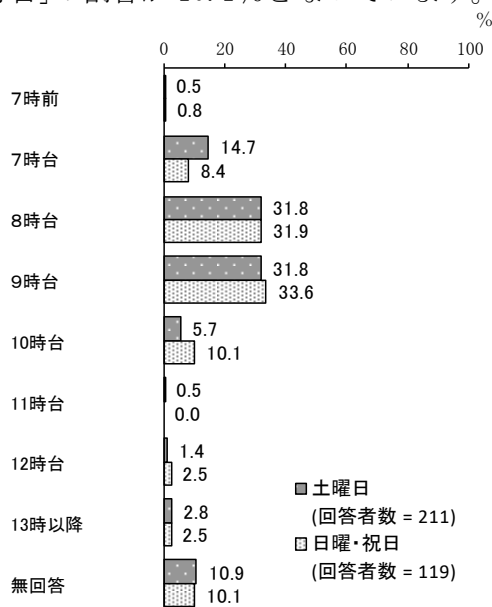
日曜・祝日では、「利用する必要はない」の割合が79.0%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が13.9%となっています。



ア 利用したい時間帯 利用開始時刻

土曜日では、「8時台」、「9時台」の割合が31.8%と最も高く、次いで「7時台」の割合が14.7%となっています。

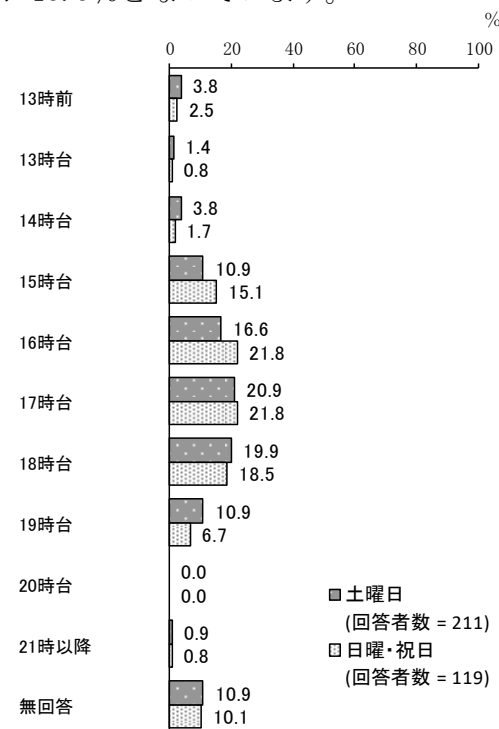
日曜・祝日では、「9時台」の割合が33.6%と最も高く、次いで「8時台」の割合が31.9%、「10時台」の割合が10.1%となっています。



イ 利用したい時間帯 利用終了時刻

土曜日では、「17時台」の割合が20.9%と最も高く、次いで「18時台」の割合が19.9%、「16時台」の割合が16.6%となっています。

日曜・祝日では、「16時台」、「17時台」の割合が21.8%と最も高く、次いで「18時台」の割合が18.5%となっています。

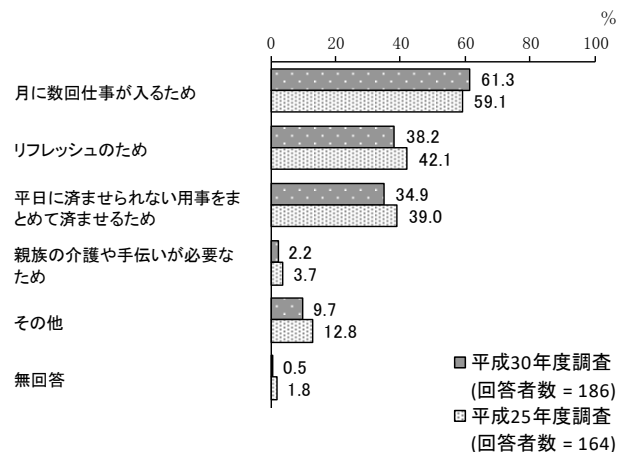


(1) 問 18①もしくは②で「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「月に数回仕事が入るため」の割合が61.3%と最も高く、次いで「リフレッシュのため」の割合が38.2%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が34.9%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

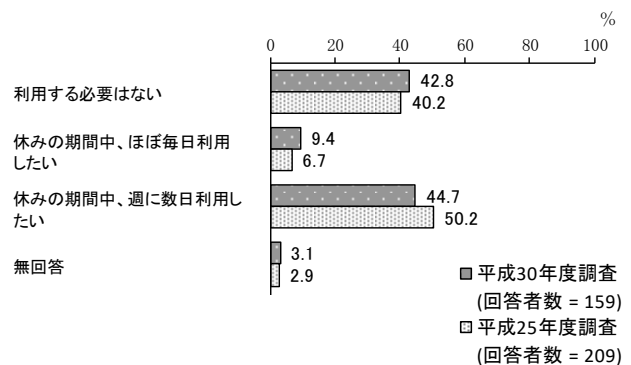


問 19 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号1つに○をつけて、希望がある場合は、利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には一定の利用料が発生します。

「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が44.7%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が42.8%となっています。

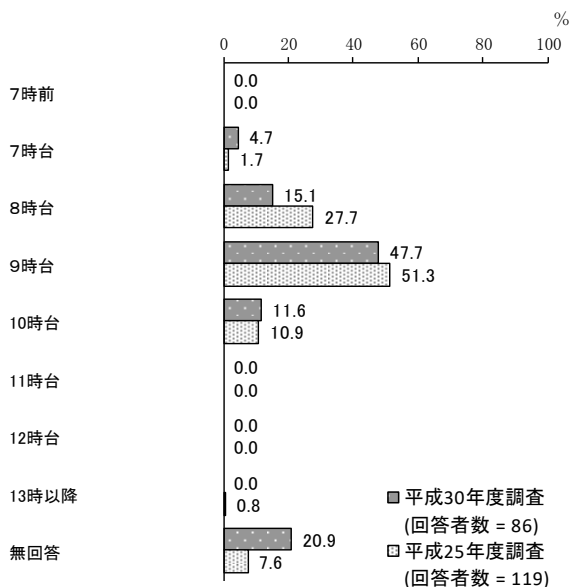
平成25年度調査と比較すると、「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が減少しています。



ア 利用したい時間帯 利用開始時刻

「9時台」の割合が47.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が15.1%、「10時台」の割合が11.6%となっています。

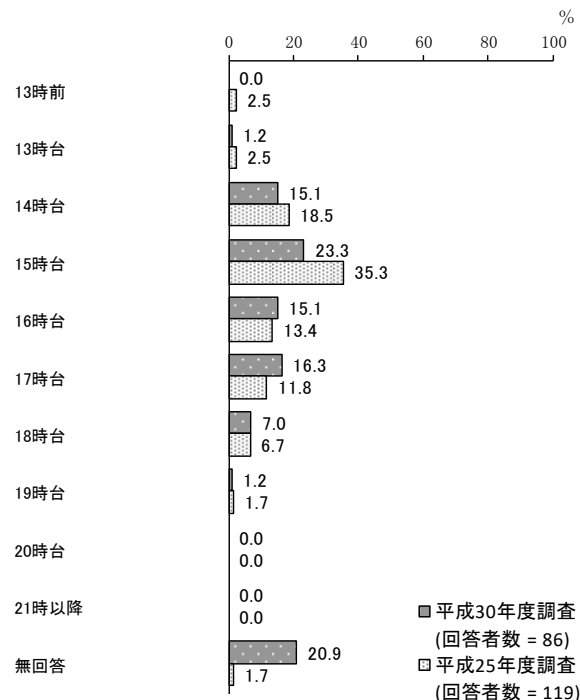
平成25年度調査と比較すると、「8時台」の割合が減少しています。



イ 利用したい時間帯 利用終了時刻

「15時台」の割合が23.3%と最も高く、次いで「17時台」の割合が16.3%、「14時台」、「16時台」の割合が15.1%となっています。

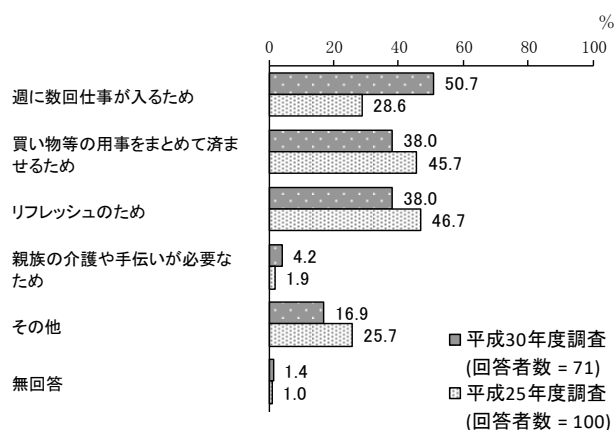
平成25年度調査と比較すると、「15時台」の割合が減少しています。



(1) 問19で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「週に数回仕事が入るため」の割合が50.7%と最も高く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」、「リフレッシュのため」の割合が38.0%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「週に数回仕事が入るため」の割合が増加しています。一方、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」「リフレッシュのため」の割合が減少しています。

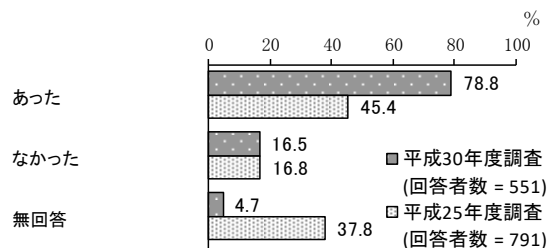


(7) 病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問 20 平日の定期的な教育・保育の施設や事業を利用していると答えた保護者の方（問 12 で「1.」に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は問 21 へお進みください。この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業（幼稚園や保育園等）が利用できなかったことはありますか。

「あった」の割合が 78.8%、「なかった」の割合が 16.5%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「あった」の割合が増加しています。



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、湖北で「なかった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	あった	なかった	無回答
我孫子	200	79.0	18.0	3.0
天王台	120	83.3	11.7	5.0
湖北	88	69.3	22.7	8.0
新木	82	80.5	12.2	7.3
布佐	60	81.7	16.7	1.7

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳で「あった」の割合が高くなっています。また、年齢が上がるにつれて「なかった」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	あった	なかった	無回答
0歳	21	90.5	9.5	—
1歳	55	87.3	9.1	3.6
2歳	83	77.1	15.7	7.2
3歳	120	80.0	15.8	4.2
4歳	123	78.9	16.3	4.9
5歳	124	77.4	19.4	3.2

【母親の就労状況別】

単位：％

区分	有効回答数 (件)	あった	なかった	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない	198	91.4	6.1	2.5
フルタイムで就労しているが、産休・育休・病休・介護休業中である	31	90.3	6.5	3.2
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない	175	77.1	17.1	5.7
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・病休・介護休業中である	6	83.3	16.7	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	119	58.0	33.6	8.4
これまで就労したことがない	3	66.7	33.3	—
病気や学業のため就労できない	5	60.0	40.0	—

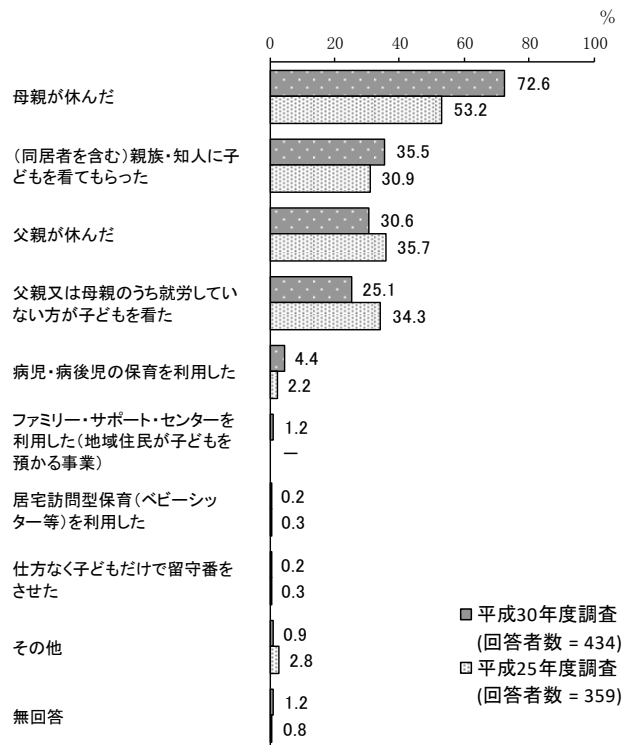
(1) 問 20 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

「母親が休んだ」の割合が 72.6%と最も高く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」の割合が 35.5%、「父親が休んだ」の割合が 30.6%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「母親が休んだ」の割合が増加し、「父親が休んだ」「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た」の割合が減少しています。

※ 平成 25 年度調査には「ファミリー・サポート・センターを利用した(地域住民が子どもを預かる事業)」の選択肢はありません。



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、布佐で「母親が休んだ」の割合が高くなっています。また、我孫子で「父親が休んだ」の割合が、湖北、新木で「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	病児・病後児の保育を利用した	居宅訪問型保育(ベビーシッター等)を利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
我孫子	158	44.3	75.3	25.3	36.1	5.1	0.6	2.5	—	1.3	0.6
天王台	100	31.0	65.0	35.0	26.0	5.0	—	1.0	—	1.0	2.0
湖北	61	19.7	72.1	16.4	41.0	3.3	—	—	—	1.6	1.6
新木	66	24.2	72.7	19.7	42.4	6.1	—	—	1.5	—	1.5
布佐	49	8.2	79.6	22.4	36.7	—	—	—	—	—	—

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、1歳で「母親が休んだ」の割合が高くなっています。また、年齢が下がるにつれて「父親が休んだ」「(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：%

区分	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	(同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	病児・病後児の保育を利用した	居宅訪問型保育(ベビーマッサージ等)を利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
0歳	19	47.4	89.5	15.8	47.4	10.5	—	5.3	—	—	—
1歳	48	39.6	95.8	14.6	43.8	4.2	—	—	2.1	2.1	—
2歳	64	37.5	75.0	21.9	40.6	9.4	—	1.6	—	1.6	—
3歳	96	27.1	64.6	34.4	35.4	4.2	—	2.1	—	—	2.1
4歳	97	27.8	66.0	26.8	32.0	3.1	—	—	—	—	2.1
5歳	96	25.0	68.8	27.1	29.2	2.1	1.0	1.0	—	1.0	1.0

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイムで就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない、パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではないで「母親が休んだ」の割合が、以前は就労していたが、現在は就労していないで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	病児・病後児の保育を利用した	居宅訪問型保育(ベビシッター等)を利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない	181	48.1	86.2	8.3	53.0	7.7	0.6	1.1	0.6	1.1	1.1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・病休・介護休業中である	28	28.6	78.6	25.0	32.1	10.7	—	3.6	—	3.6	—
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない	135	23.0	88.9	13.3	30.4	1.5	—	1.5	—	—	0.7
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・病休・介護休業中である	5	20.0	80.0	20.0	60.0	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	69	5.8	7.2	88.4	1.4	—	—	—	—	1.4	2.9
これまで就労したことがない	2	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—
病気や学業のため就労できない	3	33.3	33.3	66.7	—	—	—	—	—	—	—

1年間の対処方法別日数

1年間の対処方法別日数について、『5. 病児・病後児の保育を利用した』で「1日～4日」の割合が、『3. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た』『2. 母親が休んだ』で「5日～9日」の割合が、『2. 母親が休んだ』で「10日～19日」の割合が高くなっています。

単位：％

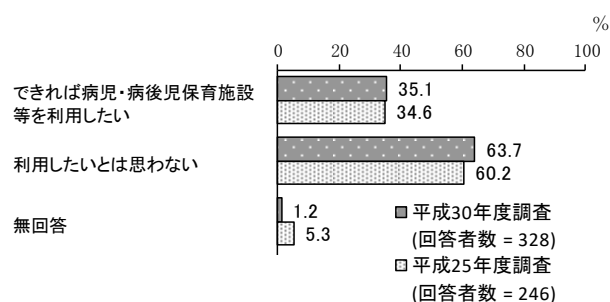
区分	回答者数 (件)	1日 ～ 4日	5日 ～ 9日	10日 ～ 19日	20日 ～ 29日	30日 ～ 49日	50日 以上	無回答
1.父親が休んだ	133	68.4	14.3	8.3	1.5	0.8	-	6.8
2.母親が休んだ	315	34.9	24.8	25.4	6.7	3.5	1.0	3.8
3.父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	109	34.9	25.7	21.1	5.5	2.8	-	10.1
4.(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	154	48.7	22.7	17.5	6.5	0.6	1.3	2.6
5.病児・病後児の保育を利用した	19	73.7	15.8	5.3	-	-	-	5.3
6.居宅訪問型保育(ベビーシッター等)を利用した	1	-	100.0	-	-	-	-	-
7.ファミリー・サポート・センターを利用した	5	60.0	40.0	-	-	-	-	-
8.仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	100.0	-	-	-	-	-	-
9.その他	4	-	75.0	-	-	-	-	25.0

(2) 問20(1)で「1. 父親が休んだ」もしくは「2. 母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が35.1%、「利用したいとは思わない」の割合が63.7%となっています。

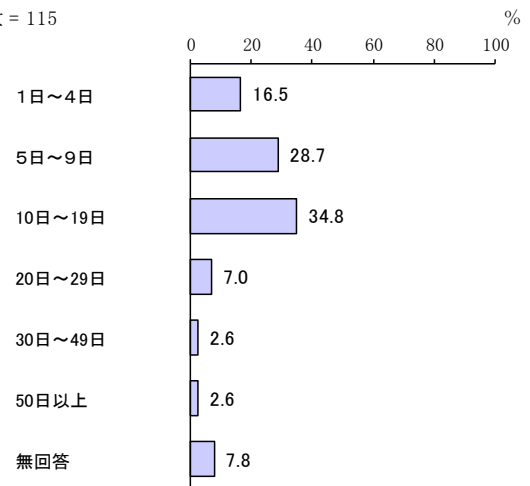
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) - ① 「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方がいます。利用希望日数は年間何日ですか。

「10日～19日」の割合が34.8%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が28.7%、「1日～4日」の割合が16.5%となっています。

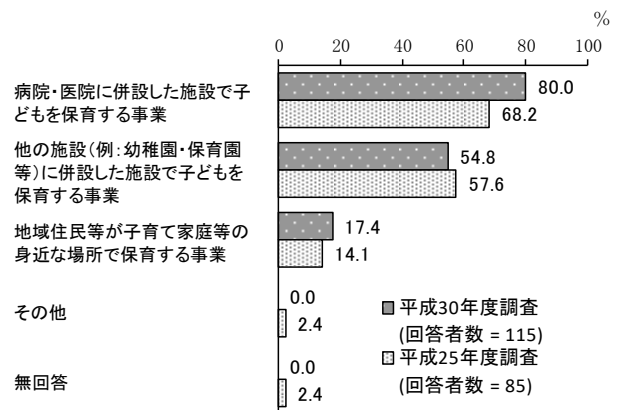
回答者数 = 115



(2) - ② 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「病院・医院に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が80.0%と最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が54.8%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」の割合が17.4%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「病院・医院に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が増加しています。

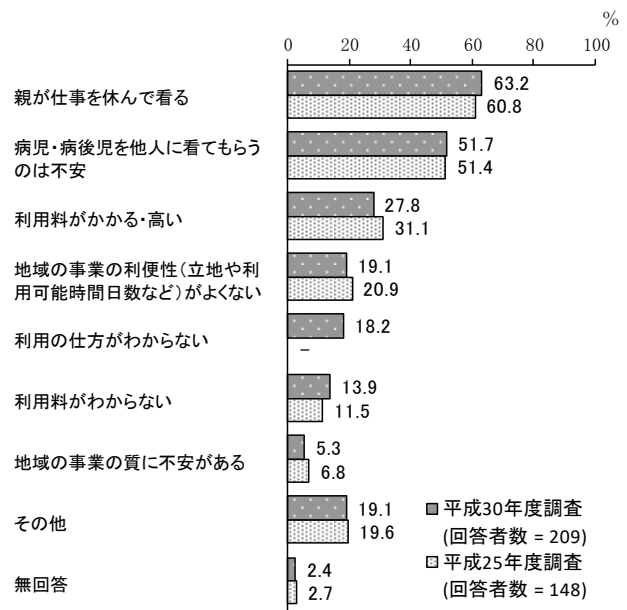


(2) -③ 「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について（当てはまる番号すべてに○をつけてください）。

「親が仕事を休んで見る」の割合が63.2%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらっては不安」の割合が51.7%、「利用料がかかる・高い」の割合が27.8%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「利用の仕方がわからない」の割合が増加しています。

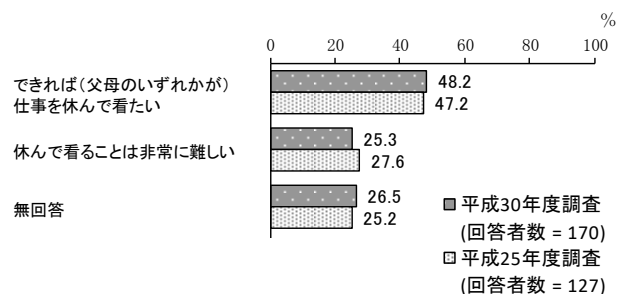
※ 平成25年度調査には「利用の仕方がわからない」の選択肢はありません。



(3) 問20(1)で「4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」～「9. その他」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「できれば(父母のいずれかが)仕事を休んで看たい」の割合が48.2%、「休んで看ることは非常に難しい」の割合が25.3%となっています。

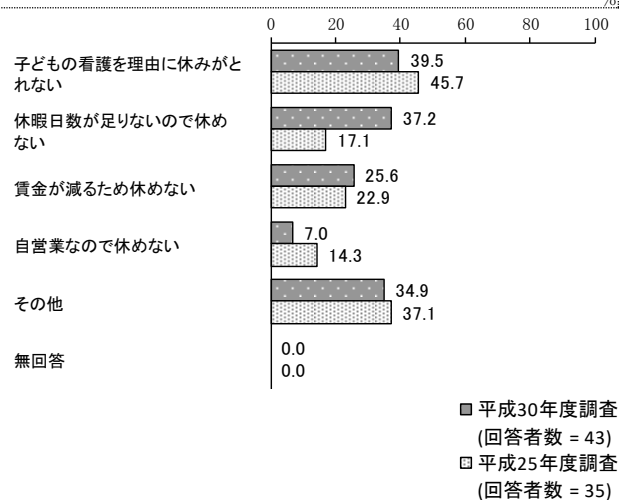
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) -① 問20(3)で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が39.5%と最も高く、次いで「休假日数が足りないので休めない」の割合が37.2%、「賃金が減るため休めない」の割合が25.6%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「休假日数が足りないので休めない」の割合が増加し、「子どもの看護を理由に休みがとれない」「自営業なので休めない」の割合が減少しています。

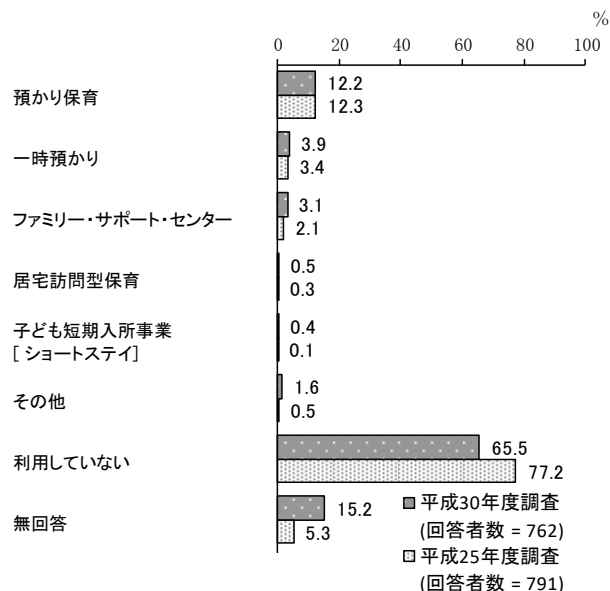


(8) 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 21 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください。また、今後の利用意向についてもご記入ください。

「利用していない」の割合が 65.5%と最も高く、次いで「預かり保育」の割合が 12.2%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「利用していない」の割合が減少しています。



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、我孫子で「預かり保育」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	一時預かり	預かり保育	ファミリー・サポート・センター	子ども短期入所事業 [ショートステイ]	居宅訪問型保育	その他	利用していない	無回答
我孫子	260	4.6	15.4	2.7	—	0.4	1.5	63.1	14.6
天王台	184	4.3	9.8	5.4	1.1	0.5	2.2	65.2	15.8
湖北	114	4.4	11.4	0.9	—	0.9	0.9	68.4	13.2
新木	110	0.9	13.6	0.9	—	—	1.8	65.5	17.3
布佐	92	4.3	7.6	5.4	1.1	1.1	1.1	68.5	16.3

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、年齢が上がるにつれ「預かり保育」の割合が、年齢が下がるにつれ「利用していない」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	一時預かり	預かり保育	ファミリー・サポート・センター	子ども短期入所事業 〔ショートステイ〕	居宅訪問型保育	その他	利用していない	無回答
0歳	117	1.7	4.3	1.7	0.9	0.9	2.6	76.9	15.4
1歳	124	4.8	1.6	3.2	0.8	0.8	1.6	71.8	16.9
2歳	119	8.4	3.4	5.0	—	—	2.5	68.9	13.4
3歳	123	4.1	15.4	2.4	—	—	1.6	63.4	14.6
4歳	126	2.4	19.8	4.8	—	—	—	61.9	12.7
5歳	126	1.6	26.2	2.4	0.8	1.6	1.6	51.6	18.3

利用している事業・日数（年間）

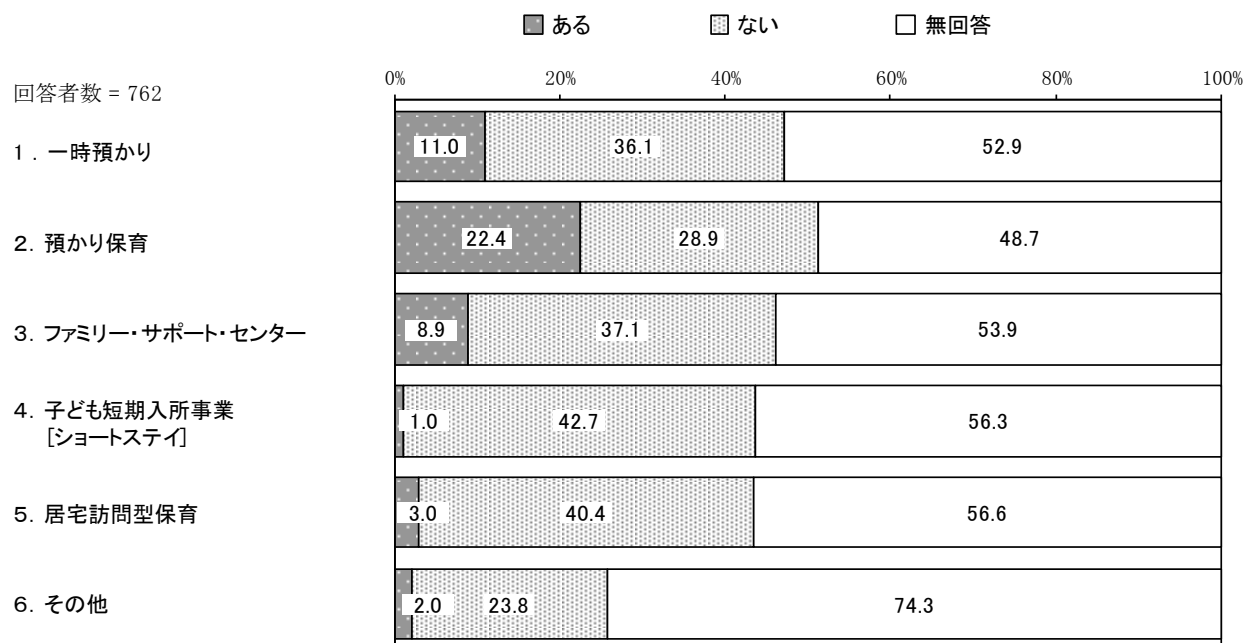
利用している事業・日数（年間）について、『1. 一時預かり』で「1日～4日」の割合が、『2. 預かり保育』で「5日～9日」の割合が、『3. ファミリー・サポート・センター』で「10日～19日」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1日～4日	5日～9日	10日～19日	20日～29日	30日～49日	50日以上	無回答
1. 一時預かり	30	26.7	13.3	20.0	3.3	16.7	13.3	6.7
2. 預かり保育	93	19.4	20.4	16.1	9.7	11.8	19.4	3.2
3. ファミリー・サポート・センター	24	25.0	4.2	37.5	8.3	4.2	4.2	16.7
4. 子ども短期入所事業〔ショートステイ〕	3	33.3	—	—	—	—	33.3	33.3
5. 居宅訪問型保育	4	75.0	—	—	—	—	—	25.0
6. その他	12	33.3	16.7	8.3	—	8.3	8.3	25.0

今後の利用意向

2. 預かり保育で「ある」の割合が高く、約2割となっています。一方、4. 子ども短期入所事業[ショートステイ]、5. 居宅訪問型保育で「ない」の割合が高く、約4割となっています。



1. 一時預かり

【地区別】

地区別でみると、他に比べ、新木、布佐で「ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	ある	ない	無回答
我孫子	260	13.1	34.2	52.7
天王台	184	12.0	34.2	53.8
湖北	114	10.5	36.0	53.5
新木	110	6.4	41.8	51.8
布佐	92	9.8	39.1	51.1

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「ある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	ある	ない	無回答
0歳	117	24.8	33.3	41.9
1歳	124	13.7	29.8	56.5
2歳	119	10.9	33.6	55.5
3歳	123	8.9	39.8	51.2
4歳	126	6.3	37.3	56.3
5歳	126	3.2	41.3	55.6

2. 預かり保育

【地区別】

地区別でみると、他に比べ、我孫子で「ある」の割合が高くなっています。また、新木で「ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	ある	ない	無回答
我孫子	260	27.7	27.3	45.0
天王台	184	20.1	27.7	52.2
湖北	114	19.3	28.9	51.8
新木	110	20.0	35.5	44.5
布佐	92	19.6	28.3	52.2

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、3歳以下に比べ、4歳以上で「ある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	ある	ない	無回答
0歳	117	23.9	31.6	44.4
1歳	124	12.1	29.0	58.9
2歳	119	14.3	25.2	60.5
3歳	123	24.4	34.1	41.5
4歳	126	28.6	25.4	46.0
5歳	126	31.7	27.0	41.3

3. ファミリー・サポート・センター

【地区別】

地区別でみると、他に比べ、新木、布佐で「ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	ある	ない	無回答
我孫子	260	11.2	35.4	53.5
天王台	184	10.3	35.9	53.8
湖北	114	4.4	36.8	58.8
新木	110	5.5	41.8	52.7
布佐	92	9.8	40.2	50.0

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0歳で「ある」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	ある	ない	無回答
0歳	117	14.5	41.9	43.6
1歳	124	8.9	33.9	57.3
2歳	119	8.4	31.9	59.7
3歳	123	8.9	41.5	49.6
4歳	126	9.5	32.5	57.9
5歳	126	5.6	39.7	54.8

4. 子ども短期入所事業[ショートステイ]

【地区別】

地区別でみると、他に比べ、我孫子、新木、布佐で「ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	ある	ない	無回答
我孫子	260	1.2	44.2	54.6
天王台	184	0.5	39.7	59.8
湖北	114	1.8	39.5	58.8
新木	110	—	46.4	53.6
布佐	92	2.2	44.6	53.3

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0歳で「ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	ある	ない	無回答
0歳	117	1.7	52.1	46.2
1歳	124	1.6	39.5	58.9
2歳	119	0.8	35.3	63.9
3歳	123	1.6	45.5	52.8
4歳	126	—	40.5	59.5
5歳	126	0.8	42.9	56.3

5. 居宅訪問型保育

【地区別】

地区別でみると、大きな差異はみられません。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	ある	ない	無回答
我孫子	260	4.6	40.8	54.6
天王台	184	2.7	37.5	59.8
湖北	114	0.9	39.5	59.6
新木	110	1.8	43.6	54.5
布佐	92	3.3	43.5	53.3

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0歳で「ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	ある	ない	無回答
0歳	117	0.9	51.3	47.9
1歳	124	2.4	37.9	59.7
2歳	119	3.4	33.6	63.0
3歳	123	4.9	42.3	52.8
4歳	126	2.4	38.1	59.5
5歳	126	4.0	39.7	56.3

6. その他

【地区別】

地区別でみると、他に比べ、湖北、新木で「ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	ある	ない	無回答
我孫子	260	2.3	22.3	75.4
天王台	184	2.2	21.2	76.6
湖北	114	0.9	27.2	71.9
新木	110	1.8	30.9	67.3
布佐	92	2.2	20.7	77.2

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、0歳で「ない」の割合が高くなっています。

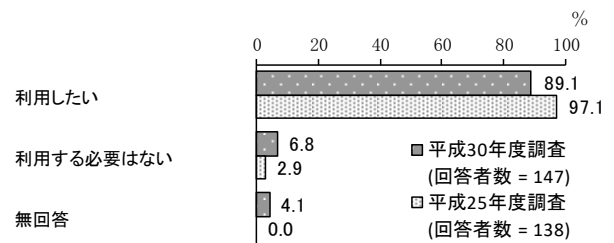
単位：％

区分	有効回答数 (件)	ある	ない	無回答
0歳	117	1.7	29.9	68.4
1歳	124	2.4	17.7	79.8
2歳	119	3.4	20.2	76.5
3歳	123	2.4	26.8	70.7
4歳	126	—	22.2	77.8
5歳	126	2.4	24.6	73.0

(1) 問 21 で「1. 一時預かり」～「6. その他」に○をつけた方にうかがいます。
 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日
 くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当ては
 まる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日
 数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください）。なお事業の利
 用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が 89.1%、「利用す
 る必要はない」の割合が 6.8%となっていま
 す。

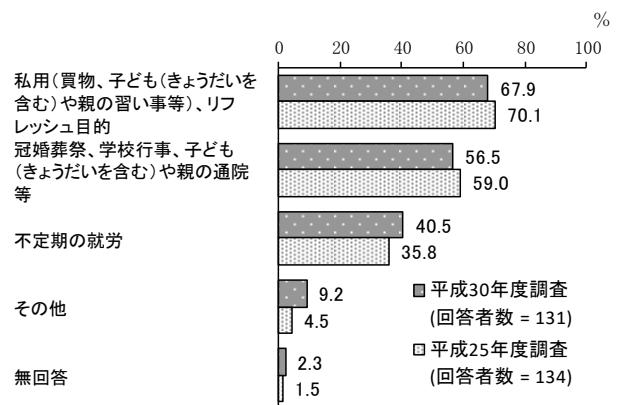
平成 25 年度調査と比較すると、「利用した
 い」の割合が減少しています。



ア 利用の目的

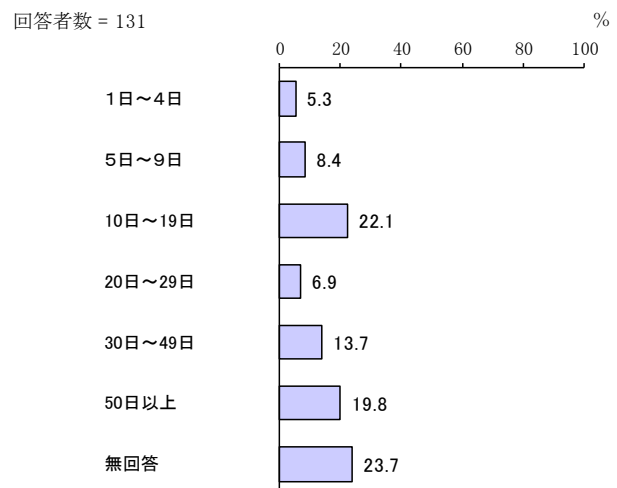
「私用(買物、子ども(きょうだいを含む)
 や親の習い事等)、リフレッシュ目的」の割
 合が 67.9%と最も高く、次いで「冠婚葬祭、
 学校行事、子ども(きょうだいを含む) や親
 の通院 等」の割合が 56.5%、「不定期の就
 労」の割合が 40.5%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな
 変化はみられません。



イ 合計日数

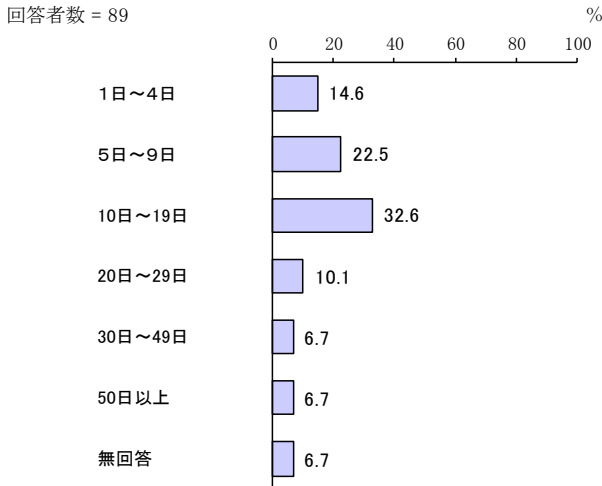
「10 日～19 日」の割合が 22.1%と最も高
 く、次いで「50 日以上」の割合が 19.8%、
 「30 日～49 日」の割合が 13.7%となってい
 ます。



ウ 希望日数

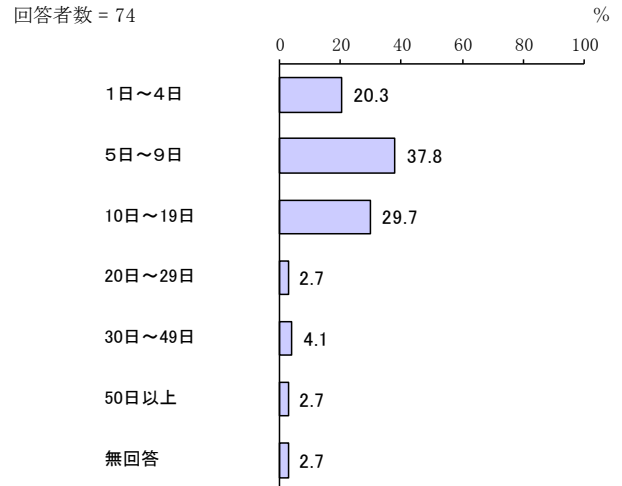
(ア) 私用(買物、子ども(きょうだいを含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的

「10日～19日」の割合が32.6%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が22.5%、「1日～4日」の割合が14.6%となっています。



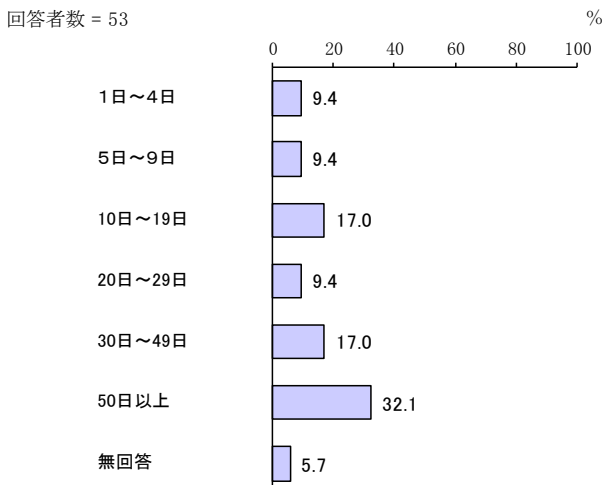
(イ) 冠婚葬祭、学校行事、子ども(きょうだいを含む)や親の通院 等

「5日～9日」の割合が37.8%と最も高く、次いで「10日～19日」の割合が29.7%、「1日～4日」の割合が20.3%となっています。



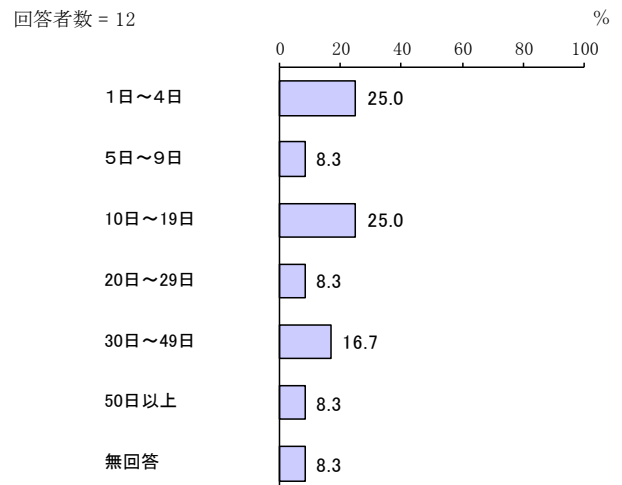
(ウ) 不定期の就労

「50日以上」の割合が32.1%と最も高く、次いで「10日～19日」、「30日～49日」の割合が17.0%となっています。



(エ) その他

「1日～4日」、「10日～19日」の割合が25.0%と最も高く、次いで「30日～49日」の割合が16.7%となっています。

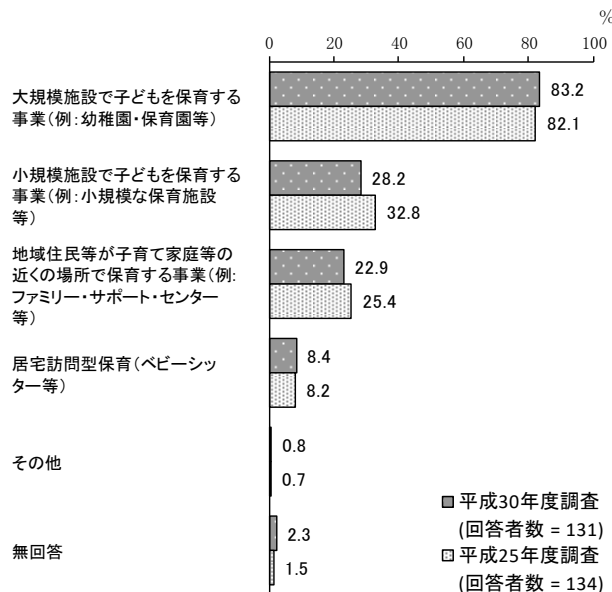


(1) -① 問 21(1)で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

(1)の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育園等）」の割合が83.2%と最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業（例：小規模な保育施設等）」の割合が28.2%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」の割合が22.9%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

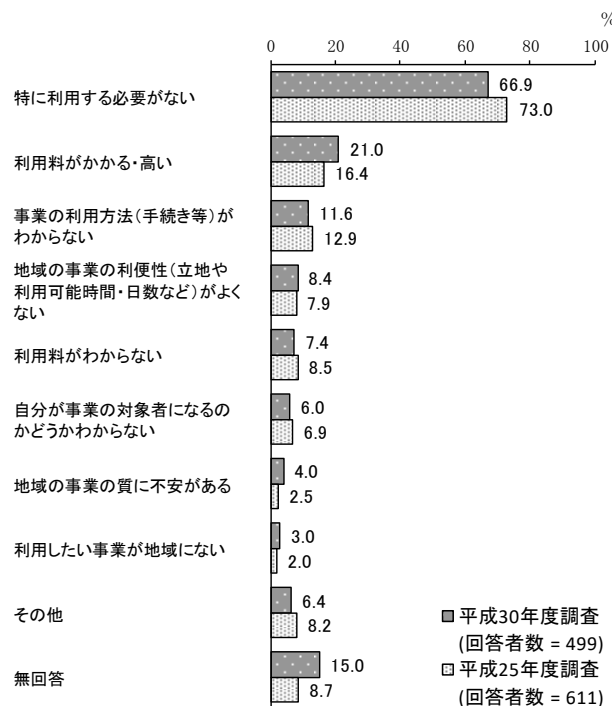


(2) 問 21で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が66.9%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」の割合が21.0%、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」の割合が11.6%となっています。

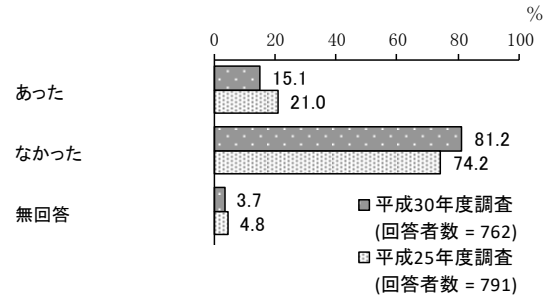
平成25年度調査と比較すると、「特に利用する必要がない」の割合が減少しています。



問 22 この1年間に、保護者の用事（保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。

「あった」の割合が 15.1%、「なかった」の割合が 81.2%となっています。

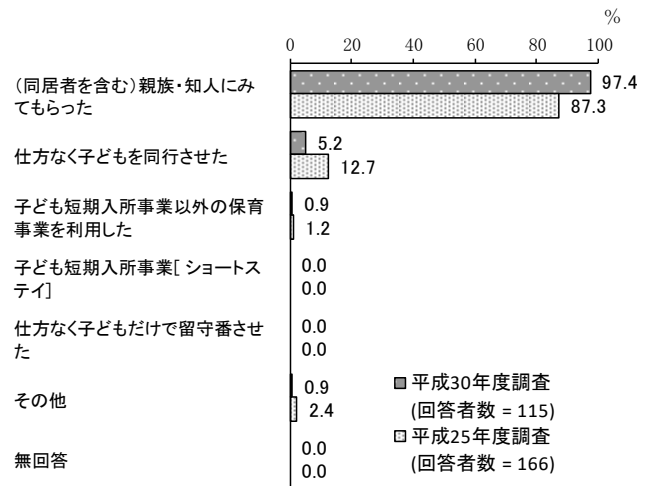
平成 25 年度調査と比較すると、「なかった」の割合が増加しています。



対応方法

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が 97.4%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が増加し、「仕方なく子どもを同行させた」の割合が減少しています。



1年間の対処方法別日数

単位：%

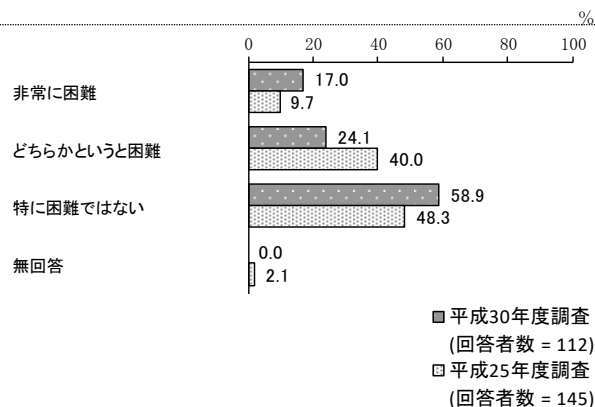
区分	回答者数(件)	1泊 ～ 4泊	5泊 ～ 9泊	10泊 ～ 19泊	20泊 ～ 29泊	30泊 ～ 49泊	50泊 以上	無回答
ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	112	56.3	17.9	8.9	0.9	1.8	1.8	12.5
イ.子ども短期入所事業[ショートステイ]	-	-	-	-	-	-	-	-
ウ.イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	1	100.0	-	-	-	-	-	-
エ.仕方なく子どもを同行させた	6	66.7	16.7	-	-	-	-	16.7
オ.仕方なく子どもだけで留守番させた	-	-	-	-	-	-	-	-
カ.その他	1	-	-	-	-	-	-	100.0

(1) 問 22 で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「特に困難ではない」の割合が 58.9%と最も高く、次いで「どちらかというと困難」の割合が 24.1%、「非常に困難」の割合が 17.0%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「非常に困難」「特に困難ではない」の割合が増加しています。一方、「どちらかというと困難」の割合が減少しています。

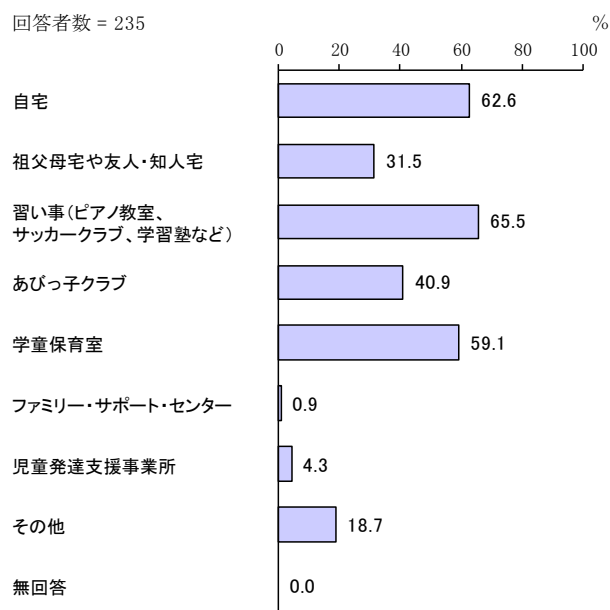


(9) 小学校就学後の放課後等の過ごし方

問 23 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）、土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の長期休業期間の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年（1～2年生）、中学年（3～4年生）、高学年（5～6年生）ごとに、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育室」「ファミリー・サポート・センター」の場合には、利用を希望する時間を口内に数字でご記入ください。

ア 低学年（1～2年生）

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が 65.5%と最も高く、次いで「自宅」の割合が 62.6%、「学童保育室」の割合が 59.1%となっています。



●放課後の過ごし方別日数（週あたり）

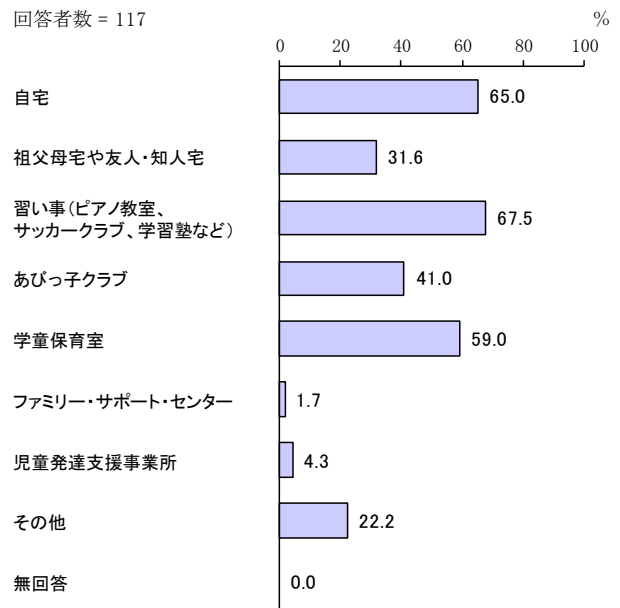
『3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）』で「1日」の割合が、『5. 学童保育室』で「5日」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1. 自宅	147	12.2	19.0	16.3	12.2	25.9	3.4	10.2	0.7
2. 祖父母宅や友人・知人宅	74	39.2	28.4	9.5	1.4	14.9	1.4	5.4	-
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	154	42.9	37.7	16.9	1.3	0.6	-	0.6	-
4. あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】	96	31.3	20.8	22.9	7.3	16.7	1.0	-	-
5. 学童保育室	139	-	2.2	9.4	11.5	45.3	1.4	-	30.2
6. ファミリー・サポート・センター	2	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0
7. 児童発達支援事業所	10	30.0	-	30.0	10.0	30.0	-	-	-
9. その他(アピスタ、公民館、近隣センター、図書館、公園など)	44	50.0	20.5	13.6	4.5	6.8	-	2.3	2.3

【5歳児のみの集計】

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が67.5%と最も高く、次いで「自宅」の割合が65.0%、「学童保育室」の割合が59.0%となっています。



●放課後の過ごし方別日数（週あたり）

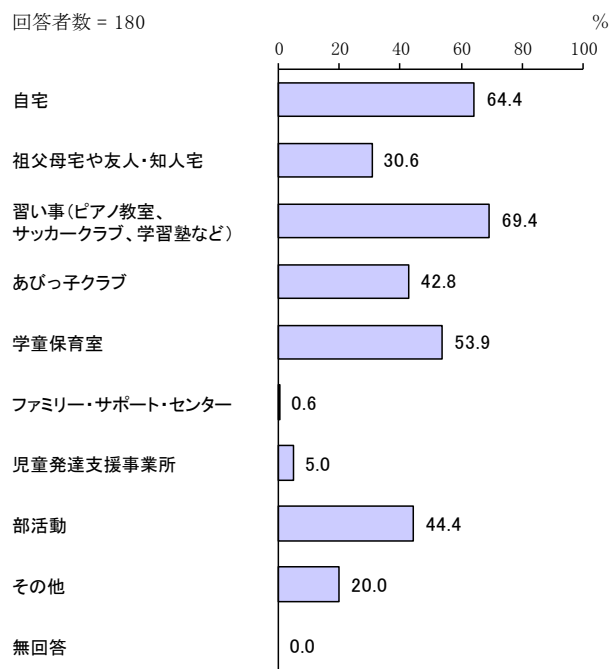
5歳児のみで見ると、5. 学童保育室では「5日」の割合が高く、約5割となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1. 自宅	76	14.5	21.1	13.2	17.1	18.4	3.9	10.5	1.3
2. 祖父母宅や友人・知人宅	37	45.9	27.0	5.4	2.7	16.2	—	2.7	—
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	79	39.2	35.4	21.5	2.5	—	—	1.3	—
4. あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】	48	25.0	27.1	25.0	6.3	14.6	2.1	—	—
5. 学童保育室	69	—	—	5.8	13.0	52.2	1.4	—	27.5
6. ファミリー・サポート・センター	2	50.0	—	—	—	—	—	—	50.0
7. 児童発達支援事業所	5	20.0	—	40.0	—	40.0	—	—	—
9. その他(アビスタ、公民館、近隣センター、図書館、公園など)	26	53.8	19.2	15.4	7.7	3.8	—	—	—

イ 中学年（3～4年生）

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が 69.4%と最も高く、次いで「自宅」の割合が 64.4%、「学童保育室」の割合が 53.9%となっています。



●放課後の過ごし方別日数（週あたり）

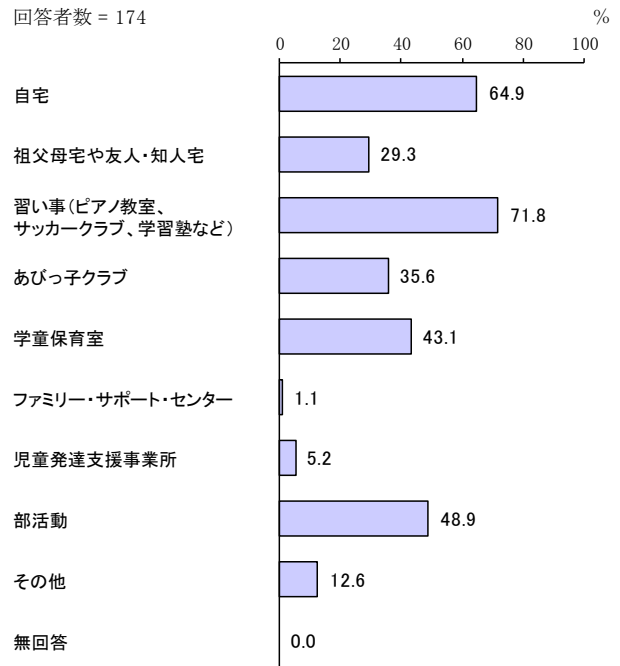
『2. 祖父母宅や友人・知人宅』で「1日」の割合が、『3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）』で「2日」の割合が、『5. 学童保育室』で「5日」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1. 自宅	116	14.7	18.1	18.1	12.9	26.7	0.9	8.6	-
2. 祖父母宅や友人・知人宅	55	38.2	30.9	14.5	1.8	10.9	-	3.6	-
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	125	19.2	50.4	22.4	4.0	3.2	-	0.8	-
4. あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】	77	31.2	23.4	14.3	10.4	20.8	-	-	-
5. 学童保育室	97	1.0	4.1	14.4	8.2	34.0	1.0	-	37.1
6. ファミリー・サポート・センター	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-
7. 児童発達支援事業所	9	22.2	11.1	22.2	11.1	33.3	-	-	-
8. 部活動	80	17.5	18.8	25.0	18.8	20.0	-	-	-
9. その他(アビスタ、公民館、近隣センター、図書館、公園など)	36	47.2	22.2	13.9	8.3	8.3	-	-	-

ウ 高学年（5～6年生）

「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が 71.8%と最も高く、次いで「自宅」の割合が 64.9%、「学童保育室」の割合が 48.9%となっています。



●放課後の過ごし方別日数（週あたり）

高学年（5～6年生）の長期休業期間に過ごさせたい場所別日数について、『2. 祖父母宅や友人・知人宅』で「1日」の割合が、『3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）』で「2日」の割合が、『5. 学童保育室』で「5日」の割合が高くなっています。

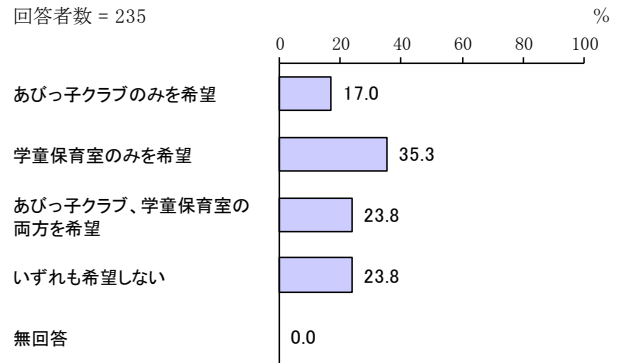
単位：%

区分	回答者数(件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1. 自宅	113	10.6	19.5	20.4	10.6	24.8	2.7	11.5	-
2. 祖父母宅や友人・知人宅	51	51.0	21.6	13.7	3.9	7.8	-	2.0	-
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	125	16.8	39.2	32.0	6.4	5.6	-	-	-
4. あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】	62	25.8	22.6	21.0	9.7	21.0	-	-	-
5. 学童保育室	75	2.7	6.7	9.3	2.7	30.7	1.3	-	46.7
6. ファミリー・サポート・センター	2	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0
7. 児童発達支援事業所	9	22.2	22.2	22.2	11.1	22.2	-	-	-
8. 部活動	85	10.6	17.6	23.5	21.2	25.9	1.2	-	-
9. その他(アビスタ、公民館、近隣センター、図書館、公園など)	22	45.5	18.2	18.2	13.6	4.5	-	-	-

＜あびっこクラブと学童保育室の希望状況＞

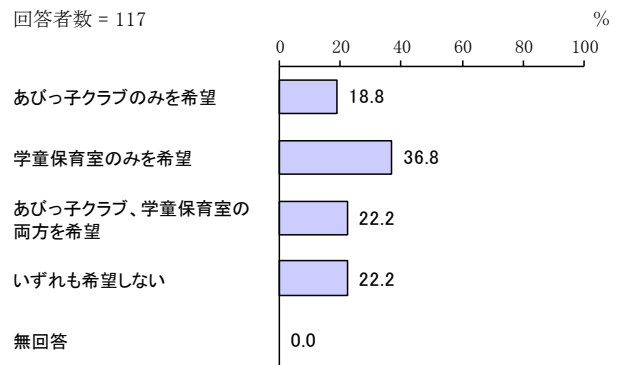
ア 低学年（1～2年生）の間

「学童保育室のみを希望」の割合が35.3%と最も高く、次いで「あびっこクラブ、学童保育室の両方を希望」「いずれも希望しない」の割合が23.8%、「あびっこクラブのみを希望」の割合が17.0%となっています。



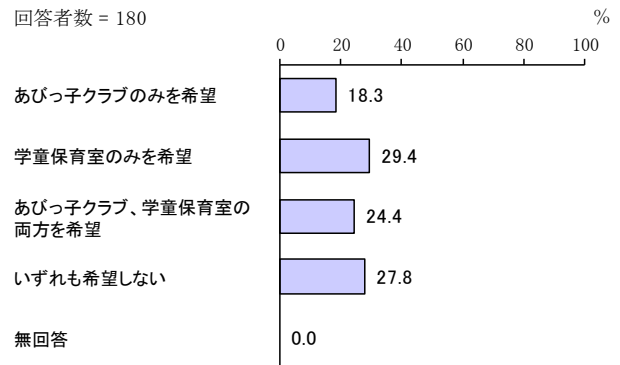
【5歳児のみの集計】

「学童保育室のみを希望」の割合が36.8%と最も高く、次いで「あびっこクラブ、学童保育室の両方を希望」「いずれも希望しない」の割合が22.2%、「あびっこクラブのみを希望」の割合が18.8%となっています。



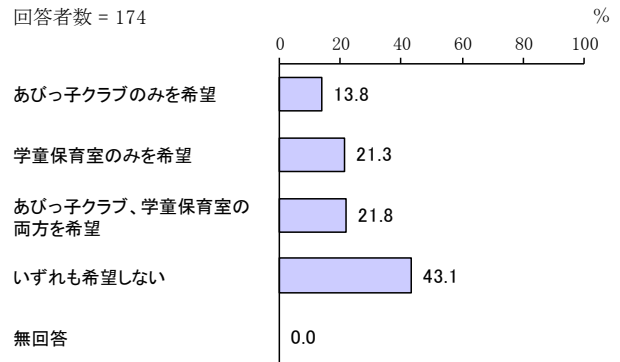
イ 中学年（3～4年生）の間

「学童保育室のみを希望」の割合が29.4%と最も高く、次いで「いずれも希望しない」の割合が27.8%、「あびっこクラブ、学童保育室の両方を希望」の割合が24.4%となっています。



ウ 高学年（5～6年生）の間

「いずれも希望しない」の割合が43.1%と最も高く、次いで「あびっこクラブ、学童保育室の両方を希望」の割合が21.8%、「学童保育室のみを希望」の割合が21.3%となっています。



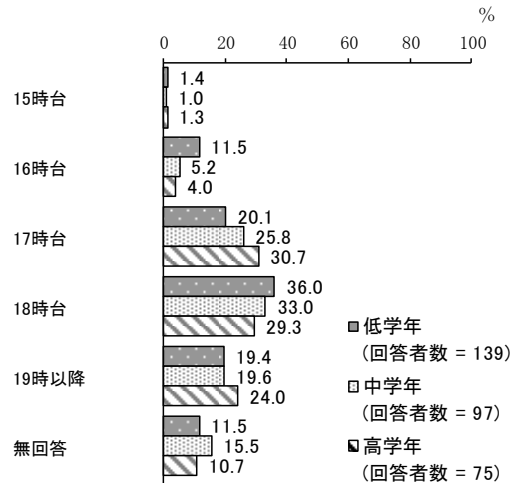
(ア) 学童保育室の利用時間

① 平日の利用終了時刻

低学年では、「18 時台」の割合が 36.0%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 20.1%、「19 時以降」の割合が 19.4%となっています。

中学年では、「18 時台」の割合が 33.0%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 25.8%、「19 時以降」の割合が 19.6%となっています。

高学年では、「17 時台」の割合が 30.7%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 29.3%、「19 時以降」の割合が 24.0%となっています。



② 土曜日

ア. 利用開始時刻

いずれの学年でも「8 時台」が最も多く、低学年では 21 件、中学年では 14 件、高学年では 9 件となっています。

単位：件

区分	有効回答数(件)	7時前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降
(a) 低学年(1~2年生)	139	-	7	21	12	6	-	-	4
(b) 中学年(3~4年生)	97	-	7	14	8	3	-	-	2
(c) 高学年(5~6年生)	75	-	6	9	7	4	-	-	1

イ. 土曜日の利用終了時刻

低学年では、「18 時台」が最も多く、14 件となっています。

中学年、高学年では「17 時台」が最も多く、中学年で 11 件、高学年で 7 件となっています。

単位：件

区分	有効回答数(件)	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降
(a) 低学年(1~2年生)	139	1	1	6	3	8	12	14	3	-	-
(b) 中学年(3~4年生)	97	1	-	5	1	4	11	7	4	-	-
(c) 高学年(5~6年生)	75	3	-	2	1	3	7	6	5	-	-

③日曜日・祝日の利用時間

ア. 利用開始時刻

いずれの学年でも「8時台」が最も多く、低学年では10件、中学年では7件、高学年では6件となっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	7時前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降
(a) 低学年(1～2年生)	139	-	3	10	5	2	-	-	1
(b) 中学年(3～4年生)	97	-	3	7	3	1	-	-	1
(c) 高学年(5～6年生)	75	-	3	6	3	2	-	-	1

イ. 利用終了時刻

いずれの学年でも「17時台」が最も多く、低学年では6件、中学年では5件、高学年では5件となっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降
(a) 低学年(1～2年生)	139	2	-	1	-	5	6	5	2	-	-
(b) 中学年(3～4年生)	97	1	-	1	-	4	5	2	2	-	-
(c) 高学年(5～6年生)	75	2	-	1	-	2	5	3	2	-	-

④夏休み等の長期休業期間の利用時間

ア. 利用開始時刻

いずれの学年でも「8時台」が最も多く、低学年では57件、中学年では42件、高学年では29件となっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	7時前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降
(a) 低学年(1～2年生)	139	-	23	57	27	6	-	-	1
(b) 中学年(3～4年生)	97	-	15	42	17	4	-	-	2
(c) 高学年(5～6年生)	75	-	12	29	11	4	-	-	1

イ. 利用終了時刻

いずれの学年でも「18時台」が最も多く、低学年では39件、中学年では26件、高学年では19件となっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降
(a) 低学年(1～2年生)	139	3	-	1	10	12	27	39	18	5	-
(b) 中学年(3～4年生)	97	3	-	-	8	4	21	26	13	3	-
(c) 高学年(5～6年生)	75	3	-	-	5	2	17	19	9	2	-

(イ) ファミリー・サポート・センターの利用時間

①平日の利用終了時刻

低学年、中学年、高学年いずれも「19時以降」が1件となっています。

②土曜日の利用時間

ア. 利用開始時刻

低学年では、「13時以降」が1件となっています。

中学年、高学年では、有効回答がありませんでした。

イ. 利用終了時刻

低学年、中学年、高学年いずれも、有効回答がありませんでした。

③日曜日・祝日の利用時間

ア. 利用開始時刻

低学年、中学年、高学年いずれも、有効回答がありませんでした。

イ. 利用終了時刻

低学年、中学年、高学年いずれも、有効回答がありませんでした。

④夏休み等長期休業期間

ア. 利用開始時刻

低学年、中学年では「8時台」が1件となっています。

高学年では、「8時台」が2件となっています。

イ. 利用終了時刻

低学年、中学年では、「21時以降」が1件となっています。

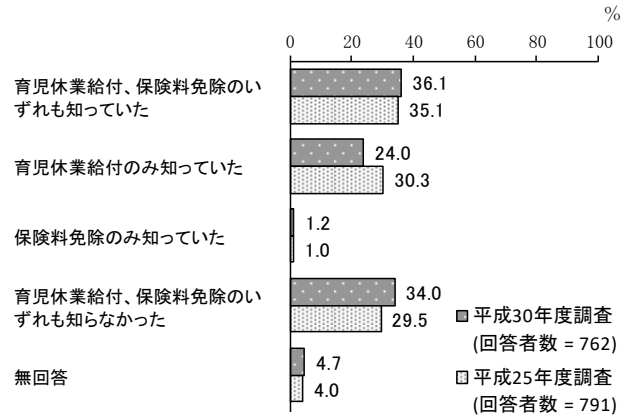
高学年では、「18時台」、「21時以降」が1件となっています。

(10) 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 24 育児休業給付が支給される仕組みや期間（平成 29 年から最長 2 年間となっている）、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が 36.1%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が 34.0%、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が 24.0%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が減少しています。

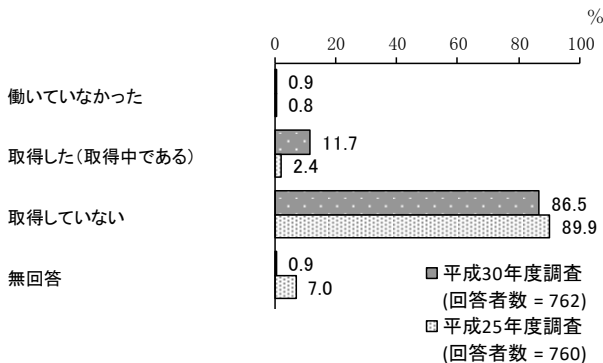


問 25 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(a) (b) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(a) 父親

「取得していない」の割合が 86.5%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」の割合が 11.7%となっています。

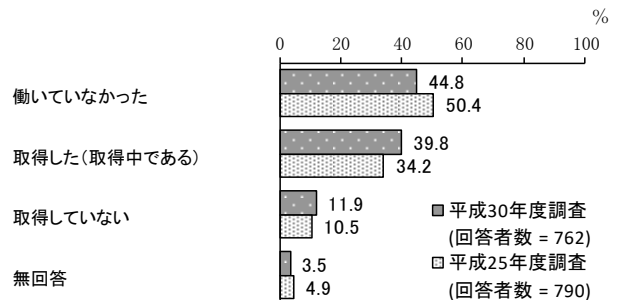
平成 25 年度調査と比較すると、「取得した（取得中である）」の割合が増加しています。



(b) 母親

「働いていなかった」の割合が 44.8%と最も高く、次いで「取得した（取得中である）」の割合が 39.8%、「取得していない」の割合が 11.9%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「取得した（取得中である）」の割合が増加し、「働いていなかった」の割合が減少しています。

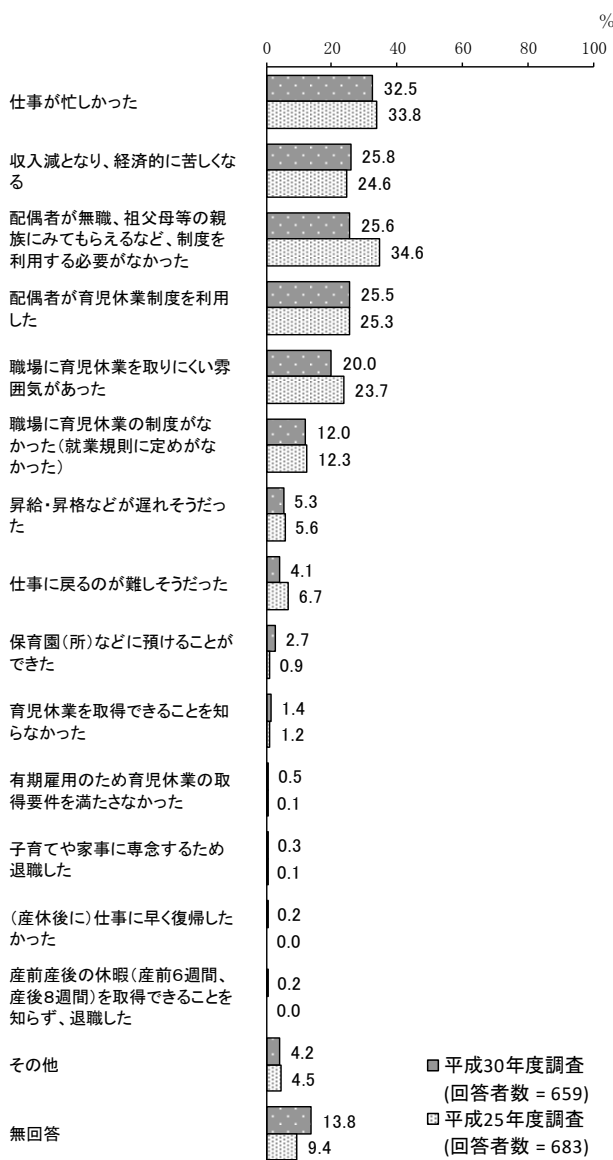


取得していない理由

(a) 父親

「仕事が忙しかった」の割合が32.5%と最も高く、次いで「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が25.8%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が25.6%となっています。

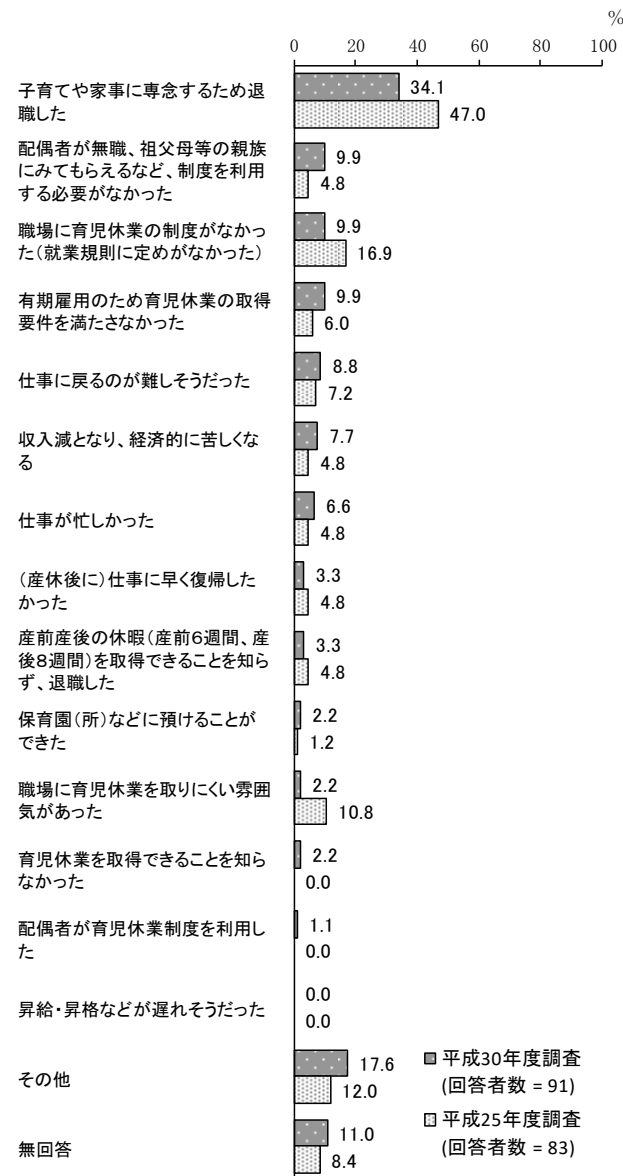
平成25年度調査と比較すると、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が減少しています。



(b) 母親

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が34.1%と最も高くなっています。

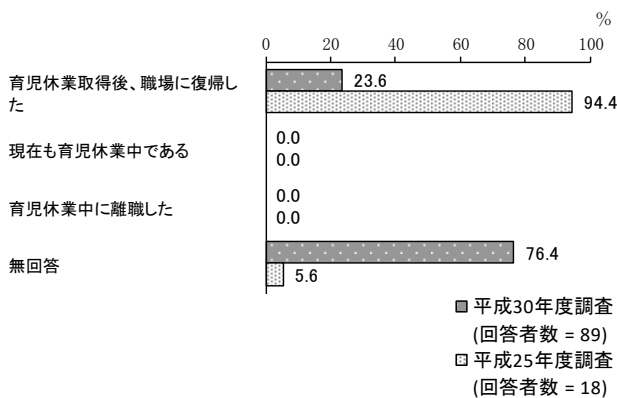
平成25年度調査と比較すると、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が増加し、「子育てや家事に専念するため退職した」「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が減少しています。



(1) 問 25 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。
 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(a) (b) それぞれについて当てはまる
 番号 1 つに○をつけてください。

(a) 父親

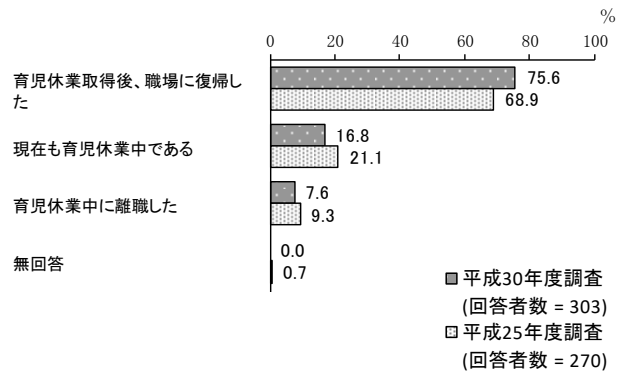
「無回答」が 76.4%と最も高く、「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 23.6%となっています。



(b) 母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 75.6%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が 16.8%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が増加しています。

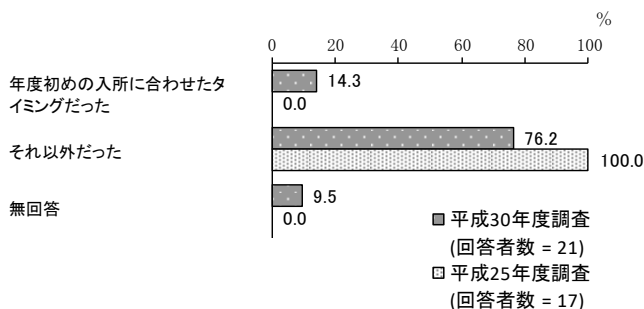


(1) -① 問 25(1) で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(a) (b) それぞれについて当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(a) 父親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 14.3%、「それ以外だった」の割合が 76.2%となっています。

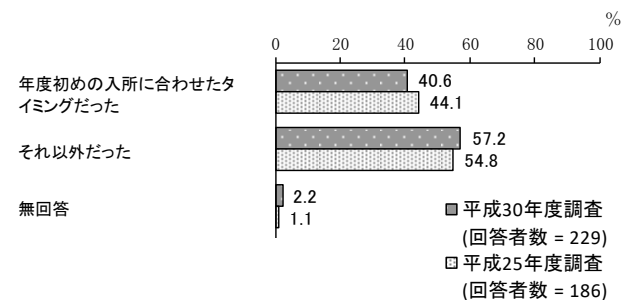
平成 25 年度調査と比較すると、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が増加しています。



(b) 母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 40.6%、「それ以外だった」の割合が 57.2%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

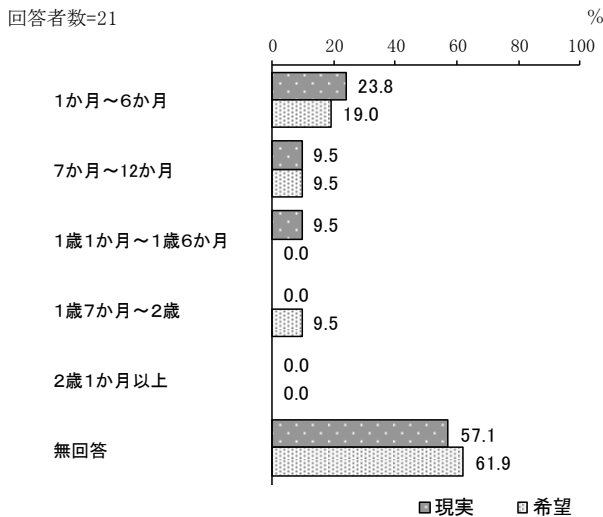


(1) -② 問 25(1)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(a) 父親

実際の復帰時期については、「1か月～6か月」の割合が23.8%と最も高くなっています。

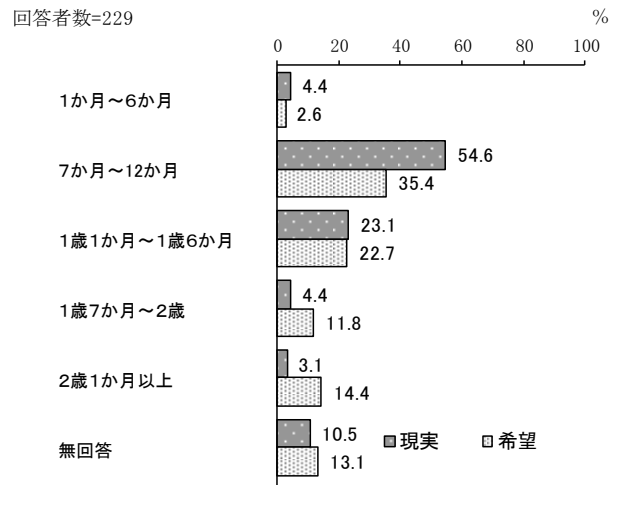
希望の復帰時期については、「1か月～6か月」の割合が19.0%と最も高くなっています。



(b) 母親

実際の復帰時期については、「7か月～12か月」の割合が54.6%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」の割合が23.1%となっています。

希望の復帰時期については、「7か月～12か月」の割合が35.4%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」の割合が22.7%、「2歳1か月以上」の割合が14.4%となっています。

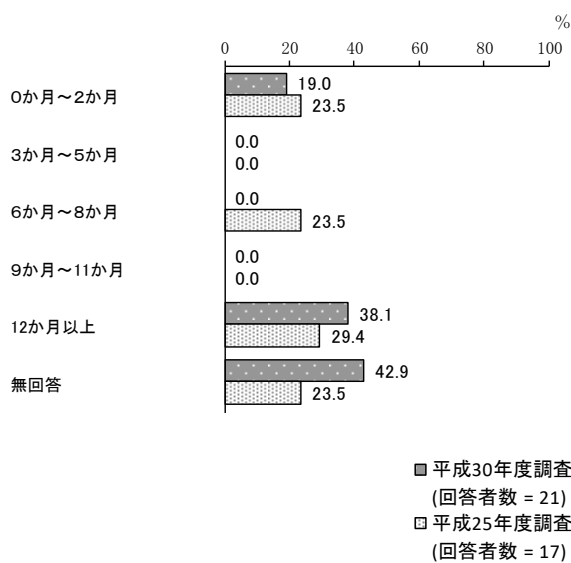


(1) -③ 問 25(1)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください。

(a) 父親

「12 か月以上」の割合が 38.1%と最も高く、次いで「0 か月～2 か月」の割合が 19.0%となっています。

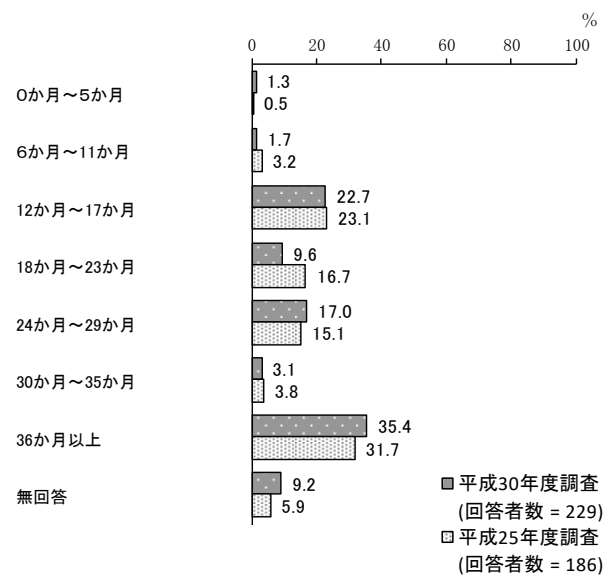
平成 25 年度調査と比較すると、「12 か月以上」の割合が増加し、「6 か月～8 か月」の割合が減少しています。



(b) 母親

「36 か月以上」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「12 か月～17 か月」の割合が 22.7%、「24 か月～29 か月」の割合が 17.0%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「18 か月～23 か月」の割合が減少しています。



(2) 問 25(1)-②で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。(a) (b) それぞれについて当てはまる番号すべてに○をつけてください。

ア 「希望」より早く復帰した方

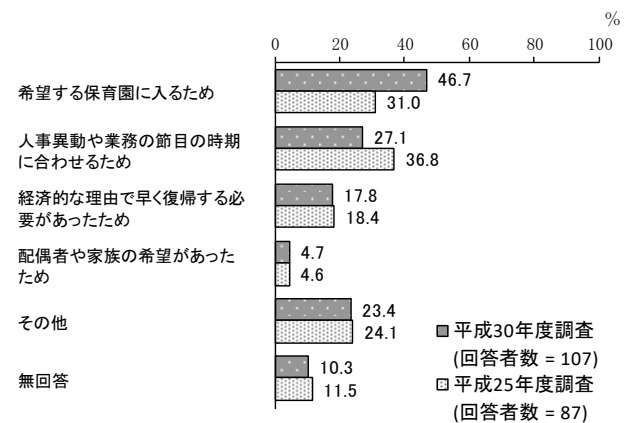
(a) 父親

「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が3件となっています。「希望する保育園に入るため」が2件、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が1件となっています。

(b) 母親

「希望する保育園に入るため」の割合が46.7%と最も高く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が27.1%、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」の割合が17.8%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「希望する保育園に入るため」の割合が増加し、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が減少しています。



イ 「希望」より遅く復帰した方

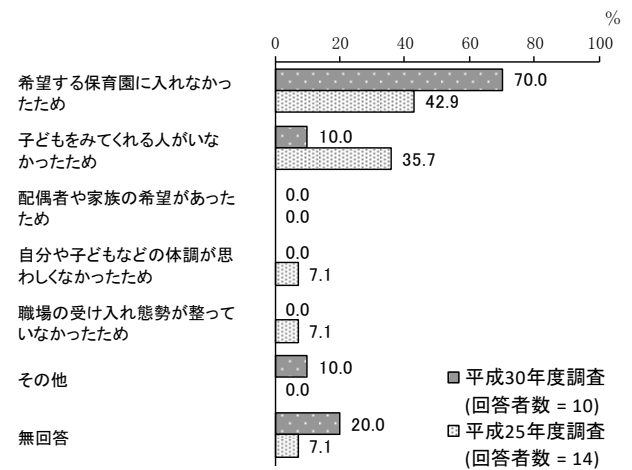
(a) 父親

有効回答がありませんでした。

(b) 母親

「希望する保育園に入れなかったため」の割合が70.0%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」の割合が10.0%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「希望する保育園に入れなかったため」の割合が増加しています。一方、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」「子どもをみてくれる人がいなかったため」の割合が減少しています。

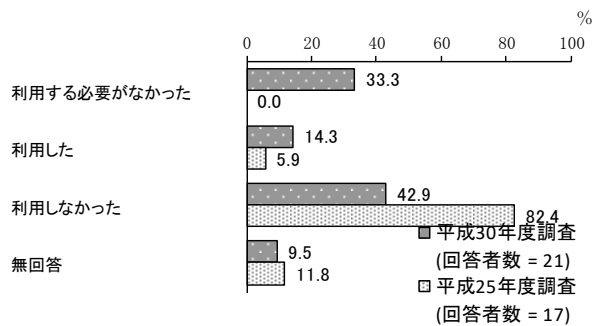


(3) 問 25(1)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(a)
 (b) それぞれについて当てはまる番号1つに○をつけてください

(a) 父親

「利用しなかった」の割合が42.9%と最も高く、次いで「利用する必要がなかった」の割合が33.3%、「利用した」の割合が14.3%となっています。

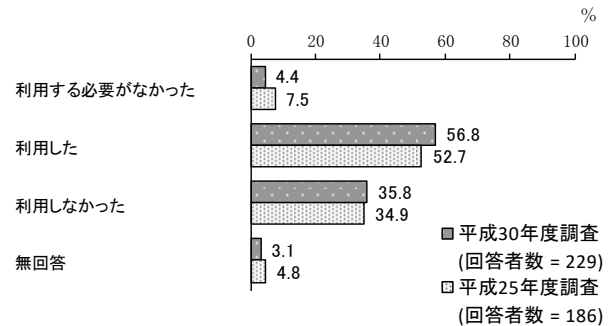
平成25年度調査と比較すると、「利用する必要がなかった」「利用した」の割合が増加しています。



(b) 母親

「利用した」の割合が56.8%と最も高く、次いで「利用しなかった」の割合が35.8%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) -① 問 25(3)で「3. 利用しなかった」に○をつけた方にうかがいます。
 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(a) (b) それぞれにつ
 いて当てはまる理由すべてに○をつけてください。

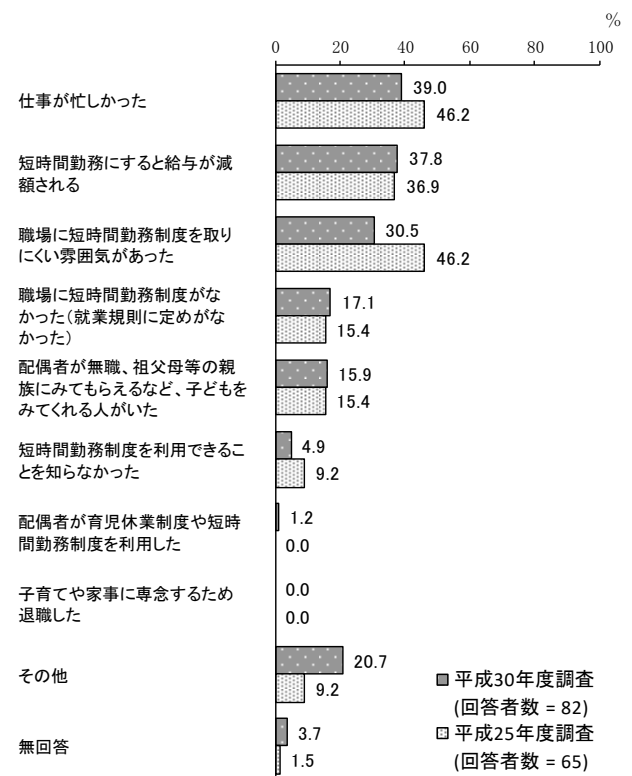
(a) 父親

「短時間勤務にすると給与が減額される」が 5 件となっています。「配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した」、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 3 件となっています。

(b) 母親

「仕事が忙しかった」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」の割合が 37.8%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 30.5%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「仕事が忙しかった」「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が減少しています。



(4) 問 25(1)で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。
 育休休業明けに必ず利用できる事業があれば、何歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(a)
 (b) それぞれについて当てはまる番号1つに○をつけてください。

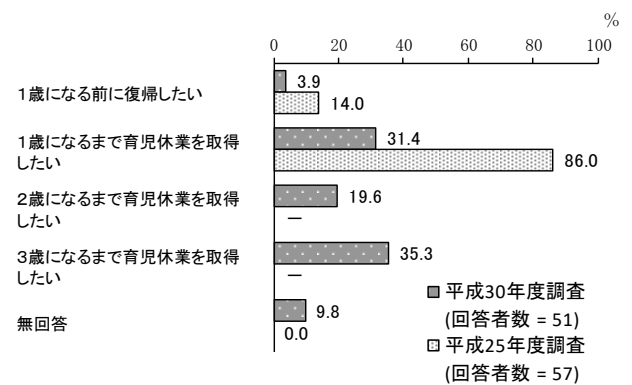
(a) 父親

有効回答がありませんでした。

(b) 母親

「3歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が35.3%と最も高く、次いで「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が31.4%、「2歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が19.6%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「2歳になるまで育児休業を取得したい」「3歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が増加し、「1歳になる前に復帰したい」「1歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が減少しています。

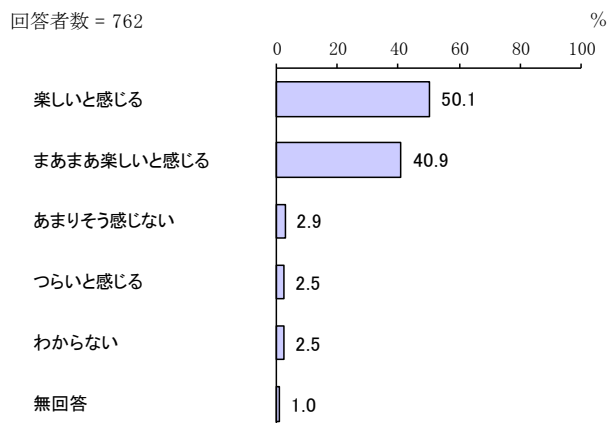


※ 平成25年度調査には「2歳になるまで育児休業を取得したい」「3歳になるまで育児休業を取得したい」の選択肢はありません。

(11) 子育て全般について

問 26 ご自身にとって子育てをどう感じていますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

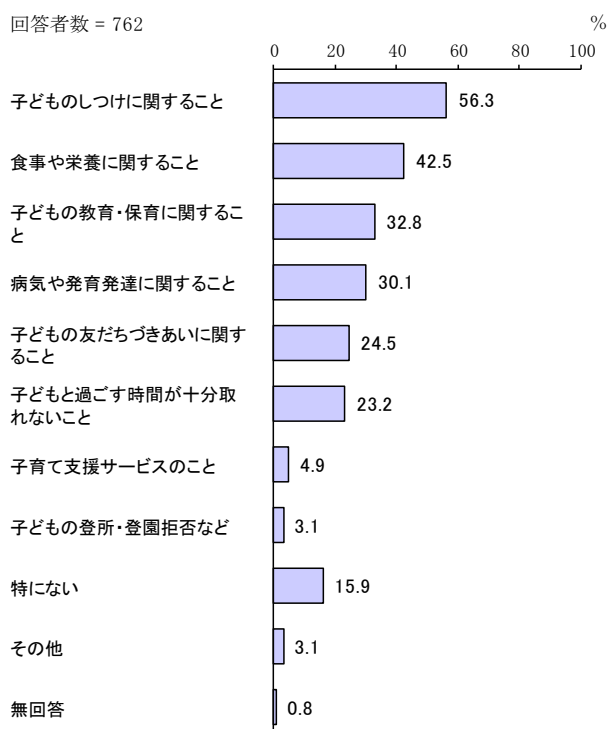
「楽しいと感じる」と「まあまあ楽しいと感じる」をあわせた“楽しいと感じる”の割合が91.0%、「あまりそう感じない」の割合が2.9%、「つらいと感じる」の割合が2.5%となっています。



問 27 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。
それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

ア 子どもに関すること

「子どものしつけに関すること」の割合が56.3%と最も高く、次いで「食事や栄養に関すること」の割合が42.5%、「子どもの教育・保育に関すること」の割合が32.8%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「子どもの友だちづきあいに関すること」の割合が高くなる傾向がみられます。また、3歳以上に比べ、2歳以下で「食事や栄養に関すること」の割合が高くなっています。

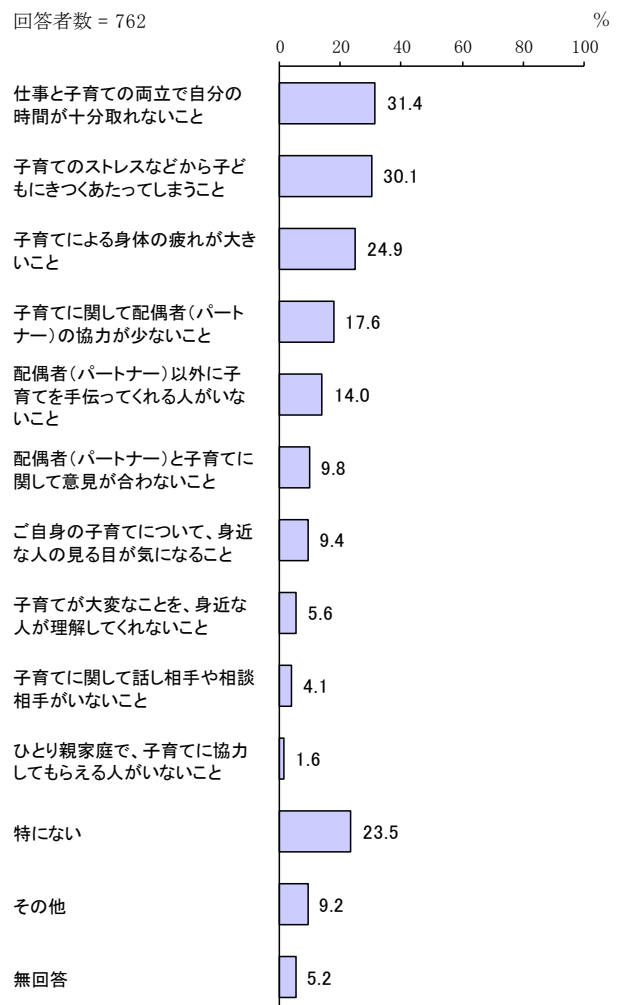
単位：％

区分	有効回答数(件)	病気や発育発達に関すること	食事や栄養に関すること	子育て支援サービスのこと	子どものしつけに関すること	子どもと過ごす時間が十分取れないこと	子どもの教育・保育に関すること	子どもの友だちづきあいに関すること	子どもの登所・登園拒否など	特にない	その他	無回答
0歳	117	40.2	59.8	10.3	52.1	14.5	31.6	10.3	2.6	14.5	2.6	—
1歳	124	33.1	46.0	3.2	63.7	21.8	33.9	21.8	2.4	17.7	4.0	0.8
2歳	119	23.5	52.1	5.9	62.2	22.7	29.4	20.2	4.2	11.8	3.4	1.7
3歳	123	25.2	37.4	5.7	59.3	24.4	36.6	29.3	3.3	18.7	2.4	1.6
4歳	126	23.8	31.0	4.0	58.7	31.0	32.5	27.8	4.0	16.7	2.4	0.8
5歳	126	38.9	32.5	1.6	46.8	27.0	35.7	36.5	3.2	11.9	4.8	—

イ 自分自身に関すること

「仕事と子育ての両立で自分の時間が十分取れないこと」の割合が31.4%と最も高く、次いで「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」の割合が30.1%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」の割合が24.9%となっています。

回答者数 = 762



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「仕事と子育ての両立で自分の時間が十分取れないこと」の割合が高くなる傾向がみられます。また、3歳以上に比べ、2歳以下で「子育てによる身体の疲れが大きいこと」の割合が高くなっています。

単位：%

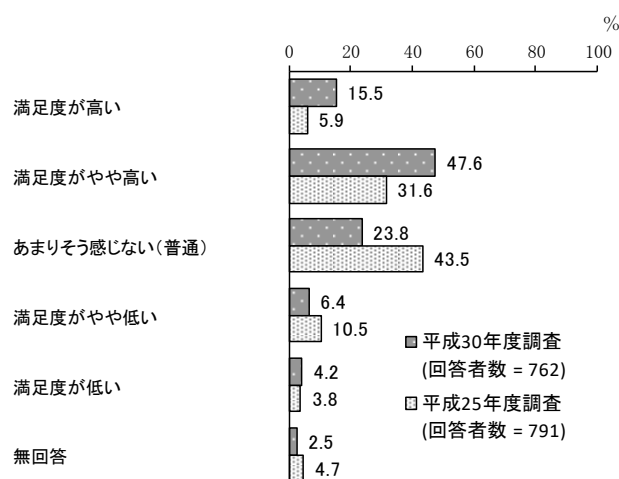
区分	有効回答数（件）	子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと	配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	ご自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	仕事と子育ての両立で自分の時間が十分取れないこと
0歳	117	17.1	1.7	4.3	11.1	6.0	16.2
1歳	124	15.3	6.5	8.1	10.5	4.8	29.8
2歳	119	16.0	11.8	8.4	7.6	2.5	29.4
3歳	123	19.5	9.8	6.5	9.8	1.6	34.1
4歳	126	22.2	13.5	3.2	7.9	4.8	41.3
5歳	126	15.9	15.1	4.8	10.3	5.6	38.9

区分	配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	ひとり親家庭で、子育てに協力してもらえない人がいないこと	子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	特になし	その他	無回答
0歳	11.1	1.7	18.8	34.2	29.1	10.3	5.1
1歳	14.5	—	36.3	29.8	28.2	8.1	3.2
2歳	16.0	0.8	31.9	28.6	20.2	9.2	5.9
3歳	17.1	0.8	29.3	18.7	20.3	11.4	5.7
4歳	16.7	4.0	34.9	19.8	12.7	9.5	6.3
5歳	10.3	2.4	30.2	19.8	26.2	8.7	4.8

問 28 お住まいの地区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

「満足度が高い」と「満足度がやや高い」をあわせた“満足度が高い”の割合が63.1%、「満足度がやや低い」と「満足度が低い」をあわせた“満足度が低い”の割合が10.6%となっています。

平成25年度調査と比較すると、“満足度が高い”の割合が増加しています。



※選択肢「あまりそう感じない」の選択肢は、平成25年度調査では「普通」でした。

【地区別】

地区別でみると、他に比べ、我孫子で“満足度が高い”の割合が高くなっています。また、布佐で“満足度が低い”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	満足度が高い	満足度がやや高い	あまりそう感じない	満足度がやや低い	満足度が低い	無回答
我孫子	260	15.8	54.6	21.9	5.0	0.8	1.9
天王台	184	18.5	44.6	25.5	4.9	4.9	1.6
湖北	114	15.8	41.2	26.3	7.9	5.3	3.5
新木	110	10.9	51.8	20.9	9.1	3.6	3.6
布佐	92	14.1	37.0	25.0	8.7	12.0	3.3

問 28 お住まいの地区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

問 28 について、合計 533 人の方から 713 件の意見をいただきました。意見の内容を分野に応じて整理したところ、主な意見は以下のとおりとなります。なお、意見については延べ件数でまとめています。

1 “満足度が高い” (337 人 475 件) の意見

※「満足度が高い」(98 人 137 件) 及び「満足度がやや高い」(239 人 338 件) の合計

分類回答	件数 (地区別)						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(1) 幼児教育・保育について							
① 就学前施設 (保育園・幼稚園など) の数や内容が <u>充実している</u>	29	17	13	8	5	0	72
② 就学前施設 (保育園・幼稚園など) の数や内容が <u>充実していない</u>	3	1	0	0	1	0	5
③ 学童保育室とあびっ子クラブの数や内容が <u>充実している</u>	2	1	0	2	2	0	7
(2) 子育て支援について							
① 相談体制、情報提供が <u>充実している</u>	1	3	0	0	2	0	6
② 相談体制、情報提供が <u>充実していない</u>	1	0	0	0	0	0	1
③ 病児保育や一時預かりが <u>充実している</u> (ファミサポが利用しやすい、助かる)	3	2	1	0	0	0	6
④ 病児保育や一時預かりが <u>充実していない</u> (気軽に子どもを預けられるサービスがない、少ない等)	2	1	0	1	0	0	4
⑤ 親子が気軽に集うことのできる場所、機会 (子育て広場、公民館講座等) が <u>充実している</u>	11	19	8	5	3	0	46
⑥ 経済的支援が <u>充実している</u>	10	3	3	0	3	0	19
⑦ 経済的支援が <u>充実していない</u>	2	2	0	0	0	0	4
⑧ ひとり親家庭に対する支援が <u>充実している</u>	1	0	0	0	0	0	1
⑨ ひとり親家庭に対する支援が <u>充実していない</u>	0	0	0	1	0	0	1
⑩ 発達支援・特別支援教育が <u>充実している</u>	3	2	1	2	1	0	9
⑪ 母子保健対策 (乳幼児健診、新生児訪問、両親学級、 予防接種など) が <u>充実している</u>	8	2	2	2	1	0	15
⑫ 子育て支援全般が <u>充実している</u>	13	7	6	6	6	0	38
⑬ 子育て支援全般が <u>充実していない</u>	2	0	0	0	0	0	2

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(3) 子育て環境・利便性について							
① <u>犯罪から子どもを守る体制が整備されている</u> (見守り隊などの活動がある)	1	0	0	0	1	0	2
② <u>子どもや子育て世代が多い</u>	5	5	0	2	0	0	12
③ <u>子どもや子育て世代が少ない</u>	0	0	0	2	3	0	5
④ <u>地域の人々とのつながりがある</u> (人が優しい、声かけがある、地元)	18	6	5	6	5	0	40
⑤ <u>学校教育が充実している</u>	1	0	1	1	0	0	3
⑥ <u>子どもが参加できるイベントや講座が充実している</u>	12	4	0	1	1	1	19
⑦ <u>公園、その他子どもの居場所や遊び場所が充実している</u>	8	12	2	5	2	0	29
⑧ <u>公園(遊具などの設備含む)、その他子どもの居場所や遊び場所が充実していない</u>	2	7	2	2	0	0	13
⑨ <u>公共施設(図書館など)が充実している</u>	4	0	3	0	2	0	9
⑩ <u>公共施設(図書館など)が充実していない</u>	0	1	0	0	0	0	1
⑪ <u>子どもや子供連れでも安心して外出できる環境(道路や街灯、駅のエレベーター、施設の駐車場など)が整備されている</u>	0	1	0	0	0	0	1
⑫ <u>子どもや子供連れでも安心して外出できる環境(道路や街灯、駅のエレベーター、施設の駐車場など)が整備されていない</u>	4	0	0	0	1	0	5
⑬ <u>医療体制が整っている</u>	0	1	1	0	0	0	2
⑭ <u>医療体制が整っていない</u>	0	1	0	0	0	0	1
⑮ <u>買い物環境が充実している</u>	0	1	1	1	0	0	3
⑯ <u>生活環境が良い</u> (生活しやすい、閑静な住宅街、治安が良い等)	15	4	5	7	2	0	33
⑰ <u>生活環境が悪い</u> (交通の便が悪い、商業施設がない等)	2	1	1	0	0	0	4
(4) その他							
① <u>不満を感じない、満足している</u>	14	3	5	2	1	0	25
② <u>他市と比べて充実している</u>	0	2	0	0	0	0	2
③ <u>可もなく不可もなく、普通</u>	0	0	1	0	0	0	1
④ <u>他市と比べることはできない、分からない</u>	0	0	1	1	1	0	3
⑤ <u>その他</u>	9	6	4	4	2	0	25
計	186	115	67	61	45	1	475

2 「あまりそう感じない（普通）」（127人143件）の意見

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
（1）幼児教育・保育について							
① 就学前施設（保育園・幼稚園など）の数や内容が <u>充実している</u> （待機児童ゼロ含む）	1	2	0	0	0	0	3
② 就学前施設（保育園・幼稚園など）の数や内容が <u>充実していない</u>	0	3	0	1	0	0	4
③ 学童保育室とあびっ子クラブの数や内容が <u>充実していない、充実させてほしい</u>	0	0	0	1	0	0	1
（2）子育て支援について							
① 相談体制、情報提供が <u>充実していない</u>	2	0	0	0	0	0	2
② 親子が気軽に集うことのできる場所、機会（子育て広場、公民館講座等）が <u>充実している</u>	0	0	0	1	0	0	1
③ 病児保育や一時預かりが <u>充実していない</u> （気軽に子どもを預けられるサービスがない、少ない等）	3	4	1	1	0	0	9
④ 経済的支援が <u>充実していない</u>	3	1	0	0	1	0	5
⑤ 発達支援・特別支援教育が <u>充実している</u>	1	0	0	0	0	0	1
⑥ 学校以外の学習の場が <u>充実していない</u>	0	0	1	0	0	0	1
⑦ 子育て支援全般が <u>充実している</u>	1	0	1	0	0	0	2
⑧ 子育て支援全般が <u>充実していない</u>	2	1	0	1	1	0	5
（3）子育て環境・利便性について							
① 子どもや子育て世代が少ない	2	0	1	1	1	0	5
② 地域のつながりが薄い	1	2	1	0	0	0	4
③ 学校教育が <u>充実している</u>	1	0	0	0	1	0	2
④ 子どもが参加できるイベントや講座が <u>充実している</u>	2	0	1	0	0	0	3
⑤ 公園（遊具などの設備含む）、その他子どもの居場所や遊び場所が <u>充実していない</u>	4	4	3	0	0	0	11
⑥ 公共施設が <u>充実していない</u>	0	0	0	0	1	0	1
⑦ 子どもや子供連れでも安心して外出できる環境（道路や街灯、駅のエレベーター、施設の駐車場など）が <u>整備されていない</u>	1	2	0	0	0	0	3
⑧ 医療体制が <u>整っていない</u>	1	0	1	0	1	0	3
⑨ 買い物環境が <u>充実していない</u>	1	0	1	0	0	0	2
⑩ 生活環境が悪い（交通の便が悪い）	3	0	1	0	0	0	4

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(4) その他							
① 他市と比べて <u>充実している</u>	1	0	0	0	0	0	1
② 可もなく、不可もなく、普通	5	1	2	3	2	0	13
③ 他市と比べて充実していない	0	4	2	0	1	0	7
④ 他市と比べることはできない、分からない	9	11	4	8	5	1	38
⑤ その他	5	3	2	2	0	0	12
計	49	38	22	19	14	1	143

3 “満足度が低い”（72人92件）の意見

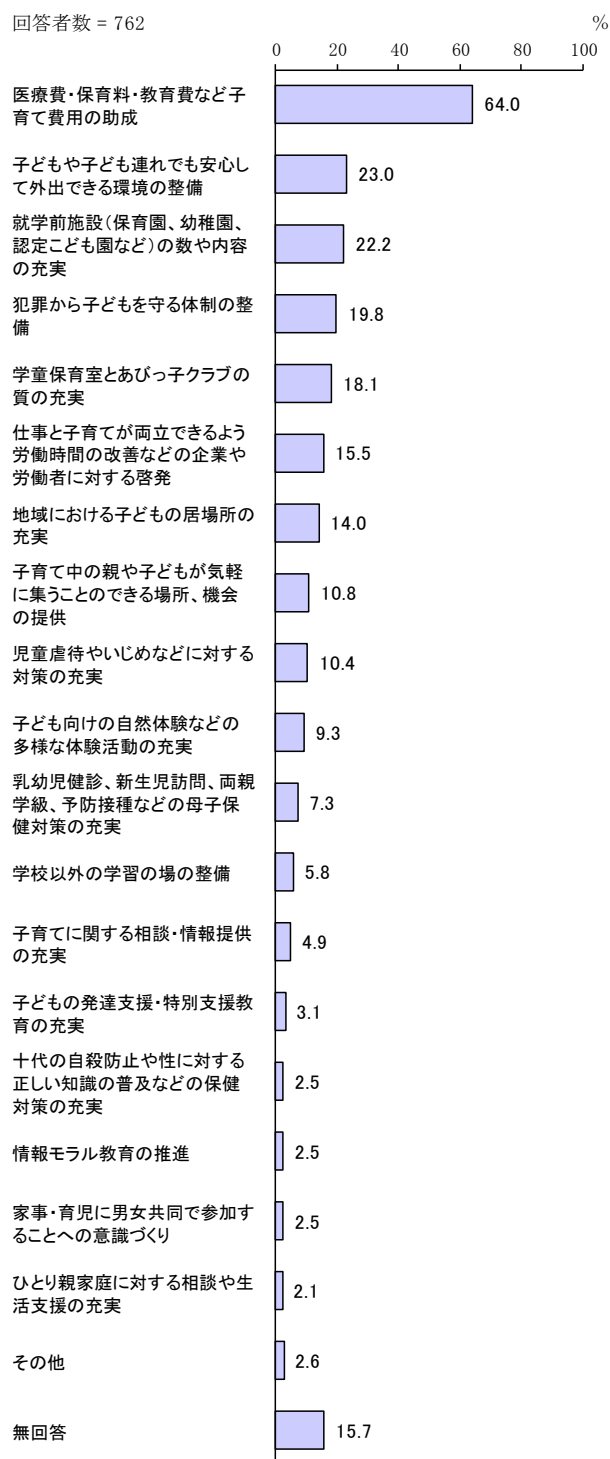
※「満足度がやや低い」（45人59件）及び「満足度が低い」（27人33件）の合計

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
（1）幼児教育・保育について							
① 就学前施設（保育園・幼稚園など）の数や内容が充実していない	1	1	1	0	0	0	3
（2）子育て支援について							
① 相談体制、情報提供が充実していない	0	0	0	0	1	0	1
② 親子が気軽に集うことのできる場所、機会（子育て広場、公民館講座等）が <u>充実している</u>	0	0	0	2	1	0	3
③ 親子が気軽に集うことのできる場所、機会（子育て広場、公民館講座等）が <u>充実していない</u>	2	0	0	0	0	0	2
④ 病児保育や一時預かりが充実していない（気軽に子どもを預けられるサービスがない、少ない等）	0	2	1	1	0	0	4
⑤ 経済的支援が <u>充実している</u>	0	1	0	0	0	0	1
⑥ 経済的支援が <u>充実していない</u>	3	0	1	0	0	0	4
⑦ ひとり親家庭に対する支援が <u>充実していない</u>	0	0	1	0	1	0	2
⑧ 母子保健対策（乳幼児健診、新生児訪問、両親学級、予防接種など）が <u>充実している</u>	0	1	0	0	0	0	1
⑨ 子育て支援全般が <u>充実していない</u>	0	0	0	1	1	0	2
（3）子育て環境・利便性について							
① 子どもや子育て世代が少ない	0	0	0	1	1	0	2
② 地域のつながりが薄い	0	0	0	1	0	0	1
③ 子どもが参加できるイベントや講座が <u>充実していない</u>	0	0	0	0	1	0	1
④ 公園（遊具などの設備含む）、その他子どもの居場所や遊び場所が <u>充実していない</u>	1	5	4	4	4	0	18
⑤ 公共施設が <u>充実していない</u>	3	1	0	0	1	0	5
⑥ 子どもや子供連れでも安心して外出できる環境（道路や街灯、駅のエレベーター、駐車場など）が <u>整備されていない</u>	2	2	2	0	0	0	6
⑦ 医療体制が <u>整っていない</u>	0	0	2	2	0	0	4
⑧ 買い物環境が <u>充実していない</u>	0	0	0	0	1	0	1
⑨ 地区によってサービスに差がある	0	0	1	1	0	0	2
⑩ その他生活環境が悪い（交通の便が悪い等）	0	0	1	1	2	0	4
（4）その他							
① 他市と比べて <u>充実していない</u>	1	0	0	2	0	0	3
② 他市と比べることはできない、分からない	0	1	2	1	3	0	7
③ その他	4	5	2	2	2	0	15
計	17	19	18	19	19	0	92

問 29 子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。
 当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成」の割合が 64.0%と最も高く、次いで「子どもや子ども連れでも安心して外出できる環境の整備」の割合が 23.0%、「就学前施設（保育園、幼稚園、認定こども園など）の数や内容の充実」の割合が 22.2%となっています。

回答者数 = 762



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、我孫子で「学童保育室とあびっ子クラブの質の充実」の割合が、布佐で「子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所、機会の提供」の割合が高くなっています。また、新木で「仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善などの企業や労働者に対する啓発」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成	就学前施設(保育園、幼稚園、認定こども園など)の数や内容の充実	子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所、機会の提供	子育てに関する相談・情報提供の充実	地域における子どもの居場所の充実	学童保育室とあびっ子クラブの質の充実	乳幼児健診、新生児訪問、両親学級、予防接種などの母子保健対策の充実	正しい知識の普及などの保健対策の充実	十代の自殺防止や性に対する正しい知識の普及などの保健対策の充実	子ども向けの自然体験などの多様な体験活動の充実	情報モラル教育の推進
我孫子	260	66.2	25.8	10.4	5.8	11.9	25.4	8.5	1.5	10.0	1.5	
天王台	184	62.5	20.1	10.3	3.3	17.4	20.1	4.9	1.6	9.8	1.6	
湖北	114	71.1	20.2	7.9	5.3	14.0	13.2	8.8	2.6	8.8	1.8	
新木	110	51.8	21.8	7.3	2.7	15.5	14.5	2.7	7.3	8.2	8.2	
布佐	92	68.5	19.6	20.7	7.6	12.0	4.3	13.0	1.1	8.7	1.1	

区分	子どもや子ども連れでも安心して外出できる環境の整備	家事・育児に男女共同で参加することへの意識づくり	仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善などの企業や労働者に対する啓発	犯罪から子どもを守る体制の整備	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	学校以外の学習の場の整備	子どもの発達支援・特別支援教育の充実	その他	無回答
我孫子	22.3	3.8	15.4	20.0	10.0	1.5	5.0	3.8	2.7	11.5
天王台	24.5	1.6	13.0	21.7	7.6	1.6	6.0	1.1	3.3	19.0
湖北	26.3	1.8	15.8	17.5	16.7	4.4	4.4	3.5	2.6	14.0
新木	20.0	0.9	22.7	20.9	9.1	0.9	7.3	4.5	1.8	20.0
布佐	21.7	3.3	12.0	17.4	10.9	3.3	7.6	3.3	2.2	16.3

【地域の子育て環境や支援への満足度別】

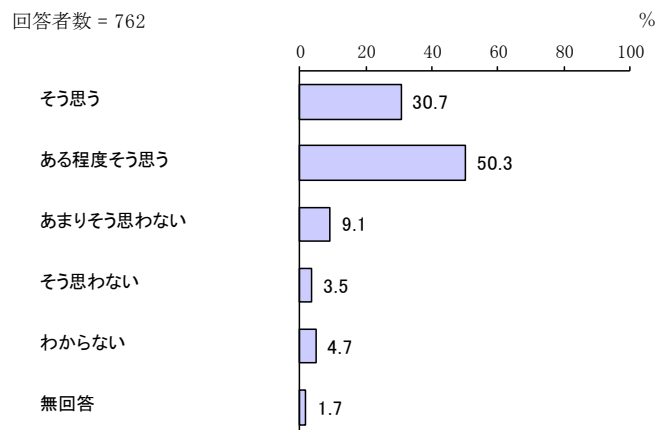
すべてのクラスで、「医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成」の割合が高くなっています。

区分	有効回答数(件)	医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成	就学前施設(保育園、幼稚園、認定こども園など)の数や内容の充実	子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所、機会の提供	子育てに関する相談・情報提供の充実	地域における子どもの居場所の充実	学童保育室とあひつ子クラブの質の充実	乳幼児健診、新生児訪問、両親学級、予防接種などの母子保健対策の充実	十代の自殺防止や性に対する正しい知識の普及などの保健対策の充実	子ども向けの自然体験などの多様な体験活動の充実	情報モラル教育の推進
全体	743	64.5	22.2	10.9	4.8	14.4	18.3	7.3	2.6	9.4	2.6
満足度が高い	481	68.4	24.9	10.4	4.8	13.7	21.4	6.9	2.5	9.1	3.1
あまりそう感じない(普通)	181	56.9	18.8	9.9	4.4	17.7	14.4	9.4	2.8	10.5	1.1
満足度が低い	81	58.0	13.6	16.0	6.2	11.1	8.6	4.9	2.5	8.6	2.5

区分	子どもや子ども連れでも安心して外出できる環境の整備	家事・育児に男女共同で参加することへの意識づくり	仕事と子育てが両立できるような労働時間の改善などの企業や労働者に対する啓発	犯罪から子どもを守る体制の整備	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	学校以外の学習の場の整備	子どもの発達支援・特別支援教育の充実	その他	無回答
全体	23.0	2.3	15.7	19.9	10.5	2.2	5.9	3.2	2.6	15.3
満足度が高い	22.2	2.1	17.3	20.6	10.4	1.7	5.4	4.2	2.3	12.7
あまりそう感じない(普通)	21.5	2.8	12.2	21.5	13.3	2.8	7.2	2.2	2.2	18.2
満足度が低い	30.9	2.5	14.8	12.3	4.9	3.7	6.2	-	4.9	24.7

**問 30 我孫子市は子育てしやすいまちだと思いますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。**

「そう思う」と「ある程度そう思う」をあわせた“子育てしやすいまちだと思う”の割合が81.0%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“子育てしやすいまちだと思わない”の割合が12.6%となっています。



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、我孫子、湖北で“子育てしやすいまちだと思う”の割合がたかくなっています。また、布佐で“子育てしやすいまちだと思わない”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	そう思う	ある程度そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
我孫子	260	34.6	51.9	6.9	1.5	2.7	2.3
天王台	184	26.6	53.3	9.2	4.9	4.9	1.1
湖北	114	31.6	51.8	8.8	1.8	6.1	—
新木	110	30.0	47.3	12.7	3.6	2.7	3.6
布佐	92	26.1	42.4	10.9	8.7	10.9	1.1

問 30 我孫子市は子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

問 30 について、合計 490 人の方から 730 件の意見をいただきました。意見の内容を分野に応じて整理したところ、主な意見は以下のとおりとなります。なお、意見については延べ件数でまとめています。

1 “子育てしやすいまちだと思う” (412 人 598 件) の意見

※「そう思う」(160 人 242 件) 及び「ある程度そう思う」(252 人 356 件) の合計

分類回答	件数 (地区別)						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(1) 幼児教育・保育について							
① 就学前施設 (保育園・幼稚園など) の数や内容が充実している (待機児童ゼロ含)	39	28	18	10	6	0	101
② 就学前施設 (保育園・幼稚園など) の数や内容が充実していない	2	0	0	0	0	0	2
③ 学童保育室とあびっ子クラブの数や内容が充実している	3	1	0	2	1	0	7
(2) 子育て支援全般について							
① 相談体制、情報提供が <u>充実している</u>	3	3	2	2	2	0	12
② 相談体制、情報提供が充実していない	1	0	0	0	0	0	1
③ 病児保育や一時預かりが <u>充実している</u>	0	2	1	0	0	0	3
④ 親子が気軽に集うことのできる場所、機会 (子育て広場、公民館講座等) が <u>充実している</u>	5	4	5	4	3	0	21
⑤ 親子が気軽に集うことのできる場所、機会 (子育て広場、公民館講座等) が充実していない	1	0	1	0	0	0	2
⑥ 経済的支援が <u>充実している</u>	11	7	6	5	3		32
⑦ 経済的支援が充実していない	0	2	0	0	0	0	2
⑧ 発達支援・特別支援教育が <u>充実している</u>	1	1	0	2	0	0	4
⑩ 乳幼児健診、新生児訪問などの母子保健対策が <u>充実している</u>	0	1	0	1	0	0	2
⑪ 子育て支援全般が <u>充実している</u>	15	16	2	6	3	0	42

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(3) 子育て環境・利便性について							
① 自然環境や街の雰囲気が良い	39	25	16	14	13	1	108
② 治安が良い、防犯体制が整っている	12	5	2	3	0	0	22
③ 治安が悪い、防犯体制が整っていない	0	0	0	0	1	0	1
④ 子どもや子育て世代が多い	5	2	0	1	1	0	9
⑤ 子どもや子育て世代が少ない	1	0	0	0	1	0	2
⑥ 地域の人々とのつながりがある (人が優しい、声かけがある、地元)	15	3	5	4	4	0	31
⑦ 学校教育が充実している(学校が良い、先生が良い)	0	0	1	0	0	0	1
⑧ 学校教育が充実していない	0	1	1	0	0	0	2
⑨ 子どもが参加できるイベントや講座が 充実している	7	4	1	0	2	0	14
⑩ 子どもが参加できるイベントや講座が 充実していない	0	0	1	0	0	0	1
⑪ 公園、その他子どもの居場所や遊び場所が 充実している	16	9	5	5	4	1	40
⑫ 公園（遊具などの設備含む）、その他子どもの 居場所や遊び場所が充実していない	2	3	1	2	0	0	8
⑬ 公共施設（図書館、公民館、体育施設、プール等） が充実している	2	1	1	0	1	0	5
⑭ 公共施設（図書館、公民館、体育施設、プール等） が充実していない	2	0	0	1	0	0	3
⑮ 交通（交通の便、道路、バリアフリー化など）が 充実している	4	0	0	0	0	0	4
⑯ 交通（交通の便、道路、バリアフリー化など）が 充実していない	8	8	0	2	1	0	19
⑰ 医療体制が整っている	2	3	0	0	0	0	5
⑱ 医療体制が整っていない	2	2	3	0	1	0	8
⑲ 買い物環境が充実している	1	2	0	1	0	0	4
⑳ 買い物環境が充実していない	0	1	0	0	0	0	1
㉑ 地区によって環境に差がある	0	1	0	0	0	0	1
㉒ その他生活環境が良い (利便性が良い、都心へのアクセス、物価が安い、歴史など)	3	1	1	4	0	0	9
㉓ その他生活環境が良い (利便性が悪い、都心へのアクセス、物価が高いなど)	1	1	0	1	0	0	3

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(4) その他							
① <u>不満を感じない、満足している</u>	7	2	3	5	2	0	19
② <u>他市と比べて充実していると感じる</u>	3	1	3	2	1	0	10
③ <u>可もなく、不可もなく、普通</u>	1	0	1	0	1	0	3
④ <u>他市と比べることはできない、分からない</u>	3	2	1	0	0	0	6
⑤ <u>他市と比べて充実しているとは感じない</u>	1	2	0	0	0	0	3
⑥ <u>その他</u>	12	3	2	7	1		25
計	230	147	83	84	52	2	598

2 “子育てしやすいまちだと思わない”（76人110件の意見）

※「あまりそう思わない」（57人74件）及び「そう思わない」（19人32件）の合計

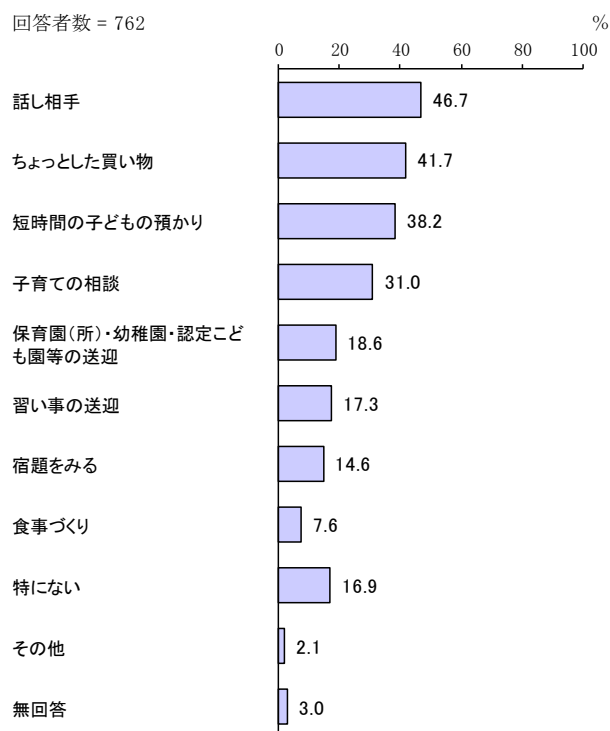
分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
（1）幼児教育・保育について							
① 就学前施設（保育園・幼稚園など）の数や内容が充実していない	2	3	1	1	0	0	7
（2）子育て支援全般について							
① 病児保育や一時預かりが充実していない （気軽に子どもを預けられるサービスがない、少ない等）	0	0	0	1	1	0	2
② 親子が気軽に集うことのできる場所、機会 （子育て広場、公民館講座等）が充実していない	0	1	1	0	0	0	2
③ 経済的支援が充実していない	1	4	1	0	1	0	7
（3）子育て環境・利便性について							
① 自然環境や街の雰囲気が良い	1	0	0	0	0	0	1
② 治安が良い、防犯体制が整っている	1	0	0	0	0	0	1
③ 治安が悪い、防犯体制が整っていない	0	0	0	0	1	0	1
④ 子どもや子育て世代が少ない	1	1	0	2	3	0	7
⑤ 地域のつながりが薄い	1	0	0	0	0	0	1
⑥ 学校教育が充実していない	0	0	0	1	0	0	1
⑦ 子どもが参加できるイベントや講座が充実していない	0	1	0	0	0	0	1
⑧ 公園（遊具などの設備含む）、その他子どもの居場所や遊び場所が充実していない	2	6	1	1	1	0	11
⑨ 公共施設（図書館、公民館、体育施設、プール等）が充実していない	1	0	0	0	1	0	2
⑩ 交通（交通の便、道路、バリアフリー化など）が充実していない	7	4	2	0	8	0	21
⑪ 医療体制が整っていない	3	1	2	1	1	0	8
⑫ 買い物環境が充実していない	0	1	0	0	2	0	3
⑬ 地区によって環境に差がある	1	1	1	2	4	0	9
⑭ その他生活環境が悪い （利便性が悪い、物価が高いなど）	1	0	0	1	1	0	3
（4）その他							
① 他市と比べることはできない、分からない	2	1	0	5	0	0	8
② 他市と比べて充実しているとは感じない	2	2	0	0	1	0	5
③ その他	2	3	2	2	0	0	9
計	28	29	11	17	25	0	110

3 「わからない」(21人22件の意見)

分類回答	件数(地区別)						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(1) 子育て環境について							
① 交通(交通の便、道路、バリアフリー化など)が充実していない	0	1	0	0	0	0	1
② 医療体制が整っていない	0	0	0	0	1	0	1
③ 地区によって環境に差がある	0	0	0	1	0	0	1
(2) その他							
① 他市と比べることはできない、分からない	2	5	3	0	8	0	18
② その他	0	1	0	0	0	0	1
計	2	7	3	1	9	0	22

問 31 地域の人に頼まれた場合に、子育てについてサポートできると思うことはありますか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「話し相手」の割合が46.7%と最も高く、次いで「ちょっとした買い物」の割合が41.7%、「短時間の子どもの預かり」の割合が38.2%となっています。



【地区別】

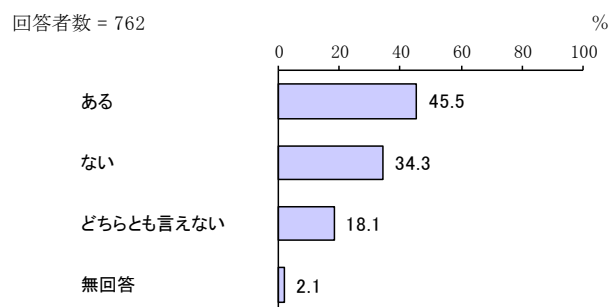
地区別でみると、他に比べ、新木で「宿題をみる」「話し相手」の割合が高くなっています。また、我孫子、天王台、新木で「ちょっとした買い物」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	ちょっとした買い物	子育ての相談	短時間の子どもの預かり	保育園(所)・幼稚園・認定こども園等の送迎	習い事の送迎	食事づくり	宿題をみる	話し相手	特にない	その他	無回答
我孫子	260	45.4	31.5	39.2	20.4	18.1	6.2	14.2	45.4	17.7	1.5	3.8
天王台	184	42.9	30.4	38.6	17.4	20.7	7.6	14.7	47.3	17.9	1.1	2.7
湖北	114	34.2	28.9	37.7	12.3	10.5	9.6	7.9	42.1	17.5	3.5	2.6
新木	110	44.5	33.6	41.8	21.8	18.2	9.1	22.7	57.3	14.5	2.7	2.7
布佐	92	34.8	30.4	30.4	20.7	16.3	7.6	14.1	43.5	14.1	3.3	2.2

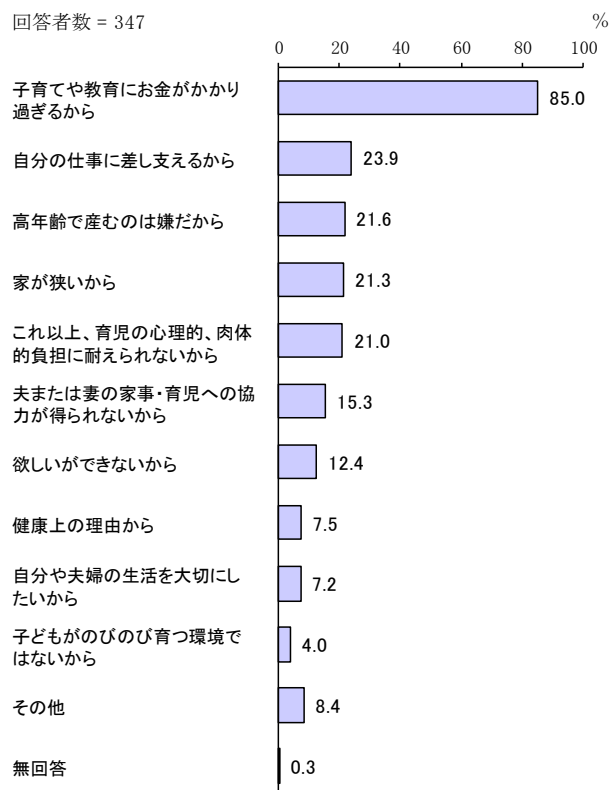
問 32 現実的に子どもを持てる（持とうとしている）人数と、「欲しい」子どもの人数に差はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「ある」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「ない」の割合が 34.3%、「どちらとも言えない」の割合が 18.1%となっています。



問 32-1 問 32 で「1. ある」に○をつけた方は、その理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てや教育にお金がかかり過ぎるから」の割合が 85.0%と最も高く、次いで「自分の仕事に差し支えるから」の割合が 23.9%、「高年齢で産むのは嫌だから」の割合が 21.6%となっています。



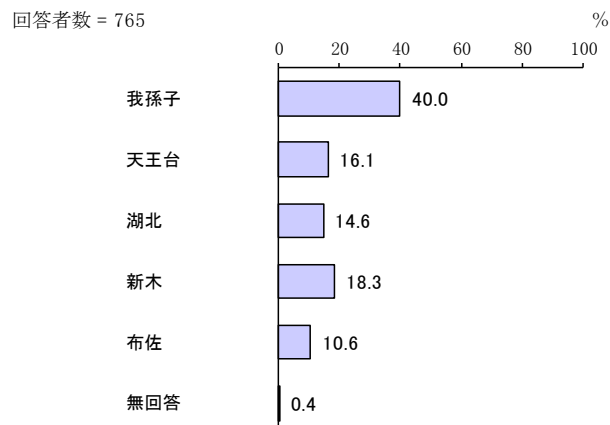
2 小学生の保護者

(1) 子どもと家族の状況について

問1 あなたがお住まいの地区はどちらですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

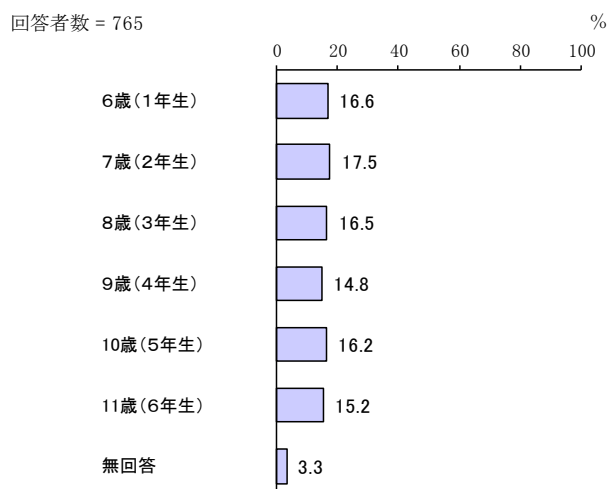
「我孫子」の割合が40.0%と最も高く、次いで「新木」の割合が18.3%、「天王台」の割合が16.1%となっています。

地区ごとの回収率については、我孫子が62.1%と最も高く、次いで新木で52.4%となっています。

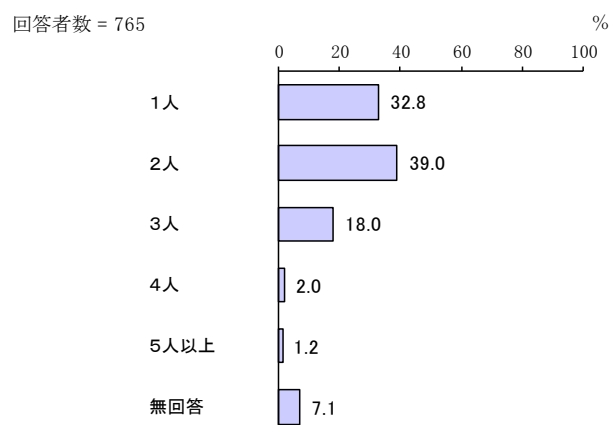


問2 宛名のお子さんを含めご家族の状況について、以下の項目にご記入ください。

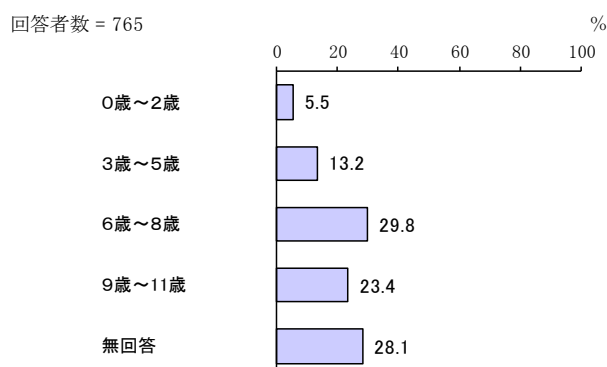
ア 子どもの年齢・学年



イ きょうだいの人数

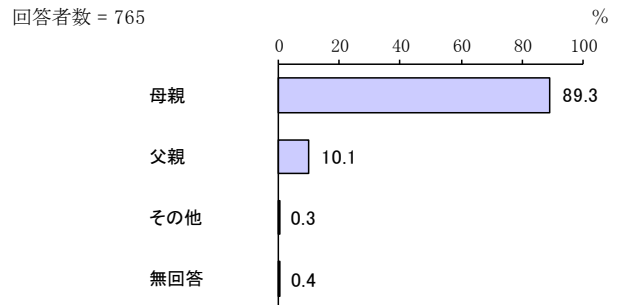


ウ 末子の年齢



問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(次問以降もお子さんからみた関係でお答えください。) 当てはまる番号1つに○をつけてください。

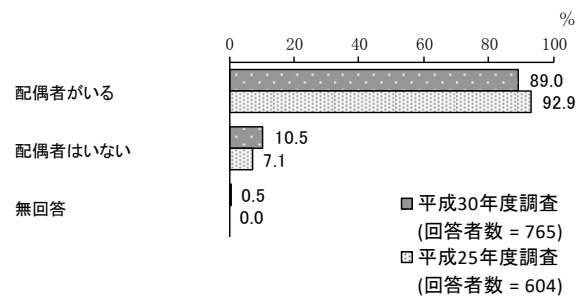
「母親」の割合が89.3%、「父親」の割合が10.1%となっています。



問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が89.0%、「配偶者はいない」の割合が10.5%となっています。

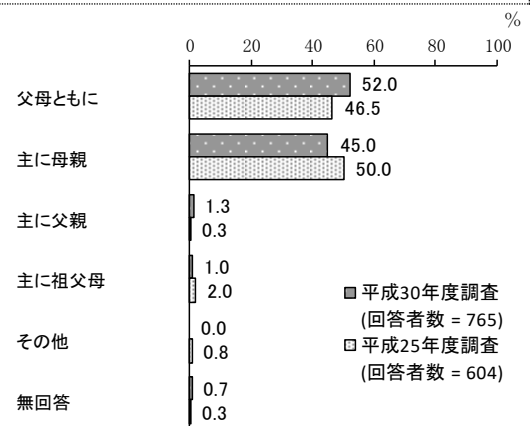
平成25年度調査と比較すると、「配偶者はいない」が微増しています。



問5 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が52.0%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が45.0%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「父母ともに」の割合が増加しています。



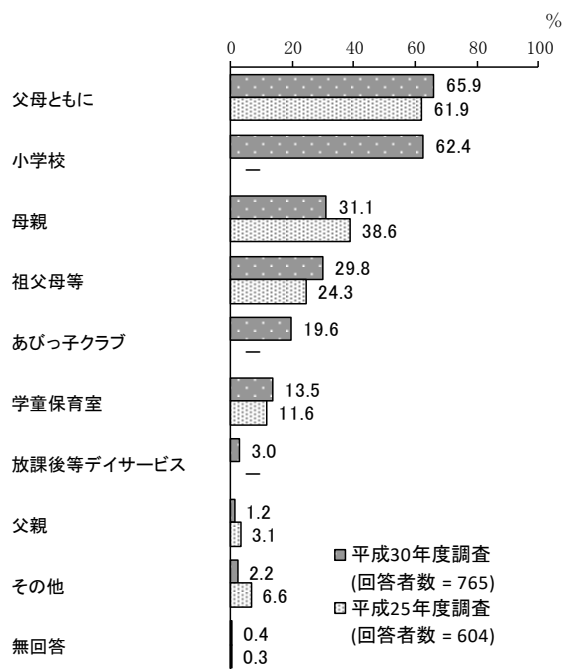
(2) 子どもの育ちをめぐる環境について

問6 宛名のお子さんの子育てに日常的に関わっている方はどなた（施設を含む）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が65.9%と最も高く、次いで「小学校」の割合が62.4%、「母親」の割合が31.1%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「母親」の割合が減少し、「祖父母等」の割合が高くなっています。

※ 平成25年度調査には「小学校」「あびっ子クラブ」「放課後等デイサービス」の選択肢はありません。

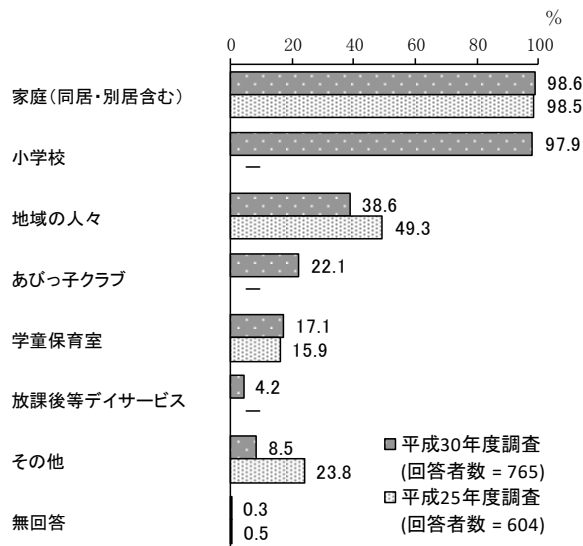


問7 宛名のお子さんの子育てに、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

「家庭(同居・別居含む)」の割合が98.6%と最も高く、次いで「小学校」の割合が97.9%、「地域の人々」の割合が38.6%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「地域の人々」の割合が減少しています。

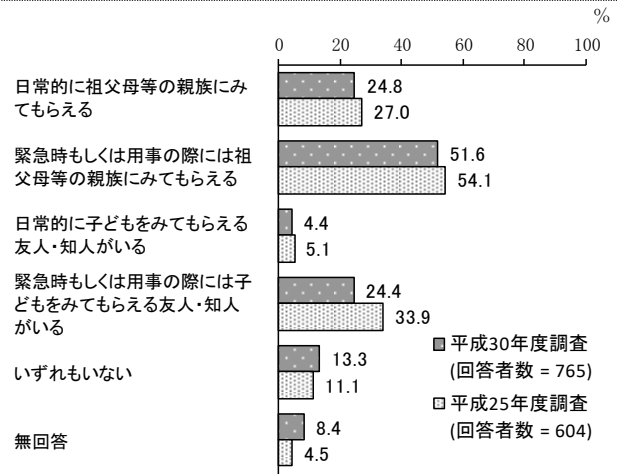
※ 平成25年度調査には「小学校」「あびっ子クラブ」「放課後等デイサービス」の選択肢はありません。



問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族や友人・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が51.6%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が24.8%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が24.4%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が減少しています。



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、布佐で日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が高くなっています。また、我孫子、新木で「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	有効回答数 (件)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
我孫子	306	20.9	53.9	3.9	26.5	13.1	8.2
天王台	123	22.8	49.6	3.3	22.8	17.1	8.9
湖北	112	24.1	47.3	6.3	20.5	15.2	12.5
新木	140	27.1	49.3	5.0	27.1	12.9	6.4
布佐	81	39.5	56.8	4.9	21.0	6.2	6.2

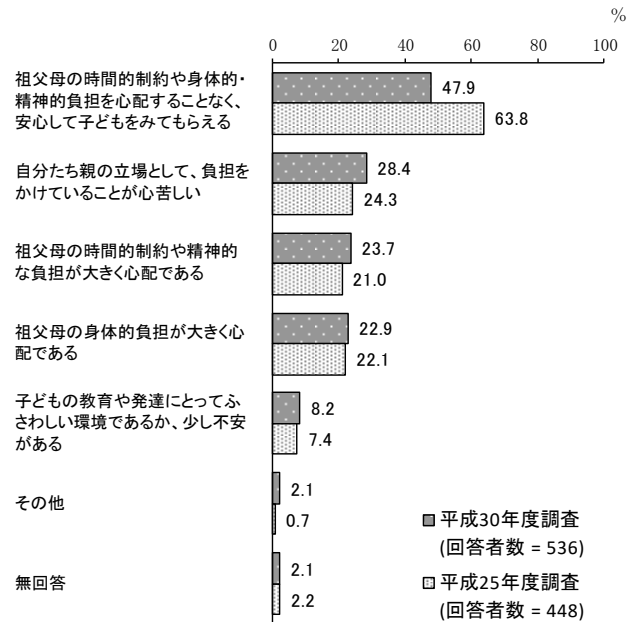
(1) 問8で「1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」～「4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方にうかがいます。

親族もしくは友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について、(a) (b) それぞれについて当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(a) 祖父母等の親族

「祖父母の時間的制約や身体的・精神的負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が47.9%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が28.4%、「祖父母の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が23.7%、「祖父母の身体的負担が大きく心配である」の割合が22.9%となっています。

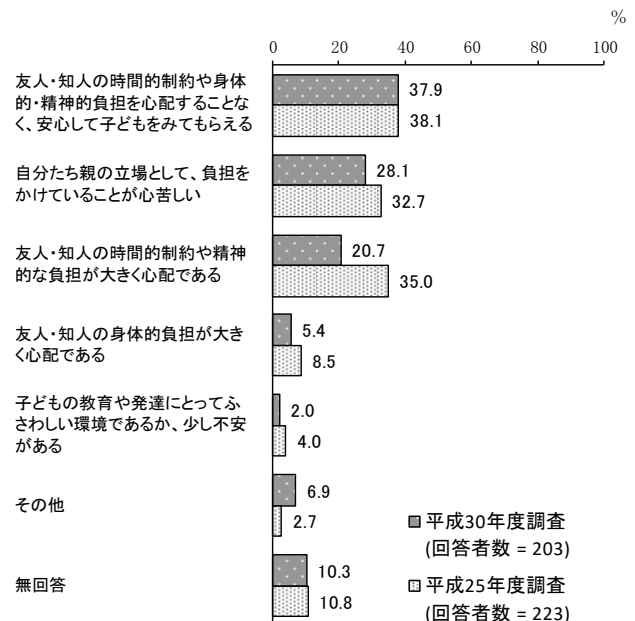
平成25年度調査と比較すると、「祖父母の時間的制約や身体的・精神的負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が減少しています。



(b) 友人・知人

「友人・知人の時間的制約や身体的・精神的負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が37.9%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が28.1%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が20.7%となっています。

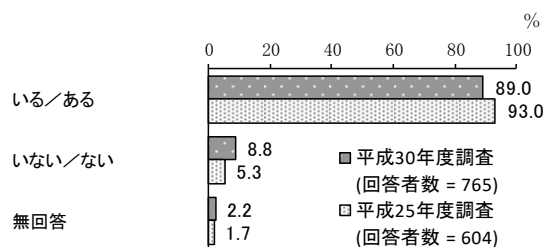
平成25年度調査と比較すると、「(祖父母、友人・知人の) 時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が減少しています。



問9 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」の割合が89.0%、「いない／ない」の割合が8.8%となっています。

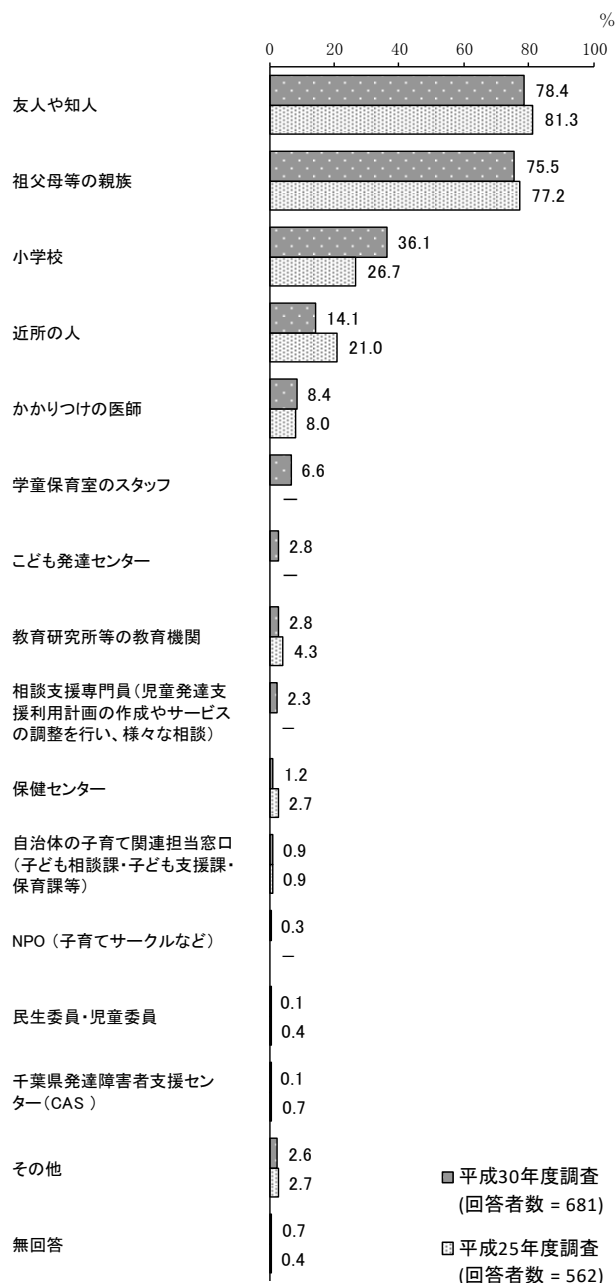
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(1) 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人や知人」の割合が78.4%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が75.5%、「小学校」の割合が36.1%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「小学校」の割合が増加し、「近所の人」「保健センター」の割合が減少しています。



※ 平成25年度調査には「学童保育室のスタッフ」「こども発達センター」「相談支援専門員(児童発達支援利用計画の作成やサービスの調整を行い、様々な相談)」「NPO(子育てサークルなど)」の選択肢はありません。

【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、7歳（2年生）、9歳（4年生）で「祖父母等の親族」の割合が高くなっています。また、7歳（2年生）で「友人や知人」「小学校」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	祖父母等の親族	友人や知人	近所の人	子ども（子育てサークルなど）	保健センター	小学校	学童保育室のスタッフ	民生委員・児童委員
6歳（1年生）	113	75.2	77.0	23.0	—	—	35.4	12.4	—
7歳（2年生）	122	78.7	85.2	9.0	0.8	—	42.6	7.4	—
8歳（3年生）	114	76.3	77.2	9.6	—	1.8	37.7	12.3	—
9歳（4年生）	95	80.0	72.6	14.7	—	4.2	37.9	5.3	—
10歳（5年生）	112	74.1	79.5	12.5	—	—	27.7	0.9	—
11歳（6年生）	104	70.2	78.8	15.4	1.0	1.9	37.5	1.0	1.0

区分	こども発達センター	相談支援専門員	かかりつけの医師	教育研究所等の教育機関	千葉県発達障害者支援センター（CAS）	自治体の子育て関連担当窓口（子ども相談課・子ども支援課・保育課等）	その他	無回答
6歳（1年生）	2.7	—	7.1	1.8	—	0.9	2.7	0.9
7歳（2年生）	4.1	4.9	6.6	0.8	—	—	0.8	—
8歳（3年生）	3.5	6.1	6.1	3.5	0.9	1.8	1.8	0.9
9歳（4年生）	3.2	—	16.8	4.2	—	—	3.2	1.1
10歳（5年生）	1.8	2.7	4.5	5.4	—	0.9	3.6	0.9
11歳（6年生）	1.0	—	10.6	1.9	—	1.0	4.8	1.0

問 10 子育てをする上で、周囲（身近な人、市役所など）からのどのようなサポートで助かっていますか。また、あればよいとお考えですか。ご自由にお書きください。

助かっているサポートについては、合計 328 件の意見をいただきました。意見の内容を分野に応じて整理したところ、主な意見は以下のとおりとなります。なお、意見については延べ件数でまとめています。

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
1. 学童や放課後の過ごし場所の支援	61	24	16	19	14	0	134
2. 近所とのつながりと相談できる場所	33	12	14	5	2	0	66
3. 子どもを気軽に預かってもらえるサポート	15	6	5	7	6	0	39
4. 医療の充実と経済的補助	13	7	4	7	2	1	34
5. 祖父母のサポート	12	5	3	7	5	0	32
6. 子育てに関する相談と支援	6	2	3	2	1	0	14
7. 小学校生活のサポート	1	2	1	2	0	0	6
8. その他	2	0	1	0	0	0	3
計	143	58	47	49	30	1	328

あればよいサポートについては、合計 165 件の意見をいただきました。意見の内容を分野に応じて整理したところ、主な意見は以下のとおりとなります。なお、意見については延べ件数でまとめています。

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
1. 学童や放課後の過ごし場所の充実	17	7	5	6	6	0	41
2. 気軽に相談できる場所	14	5	0	5	2	0	26
3. 子どもを気軽に預かってもらえるサポートの充実	8	3	3	6	2	0	22
4. 公園や遊び場の充実	7	2	3	2	1	0	15
5. 経済面のサポート	3	2	0	5	3	0	13
6. 子育てに必要となる困りごとへのサポート	4	4	2	0	3	0	13
7. 学校における子どもの安心できる環境づくり	3	2	1	2	1	0	9
8. 病児病後児のサポート	2	1	1	4	0	1	9
9. 公共施設の充実	0	3	1	2	0	0	6
10. その他	8	2	1	0	0	0	11
計	66	31	17	32	18	1	165

(3) 保護者の就労状況について

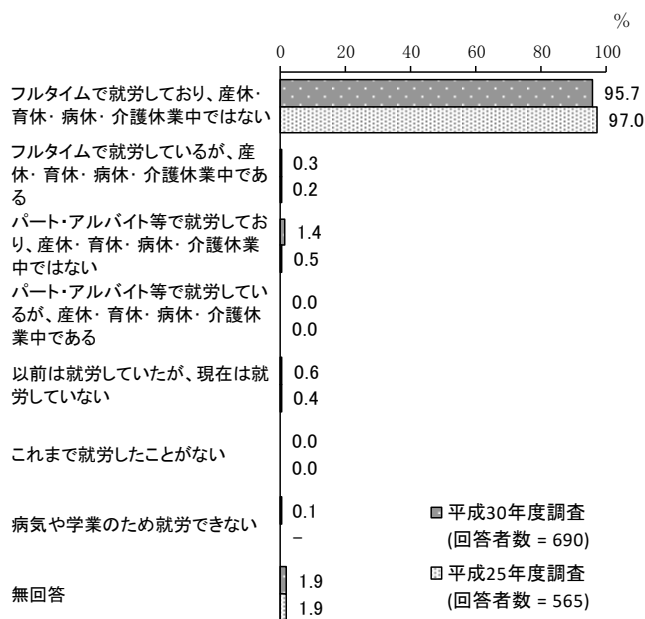
問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) (a) (b) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。【ひとり親家庭の場合はご本人のみの記入をお願いします】

(a) 父親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない」の割合が95.7%と最も高くなっています。

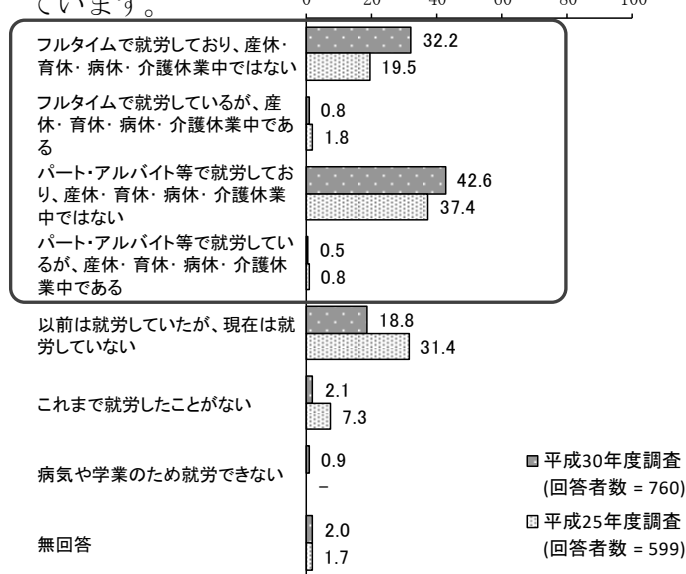
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(b) 母親

就労している人（グラフの囲み部分）の割合の合計が76.1%となっています。選択肢別では、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない」の割合が42.6%と最も高く、次いで「フルタイムで就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない」の割合が32.2%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が18.8%となっています。

平成25年度調査と比較すると、就労している人（グラフの囲み部分）の割合が増加しています。



※ 平成25年度調査には「病気や学業のため就労できない」の選択肢はありません。

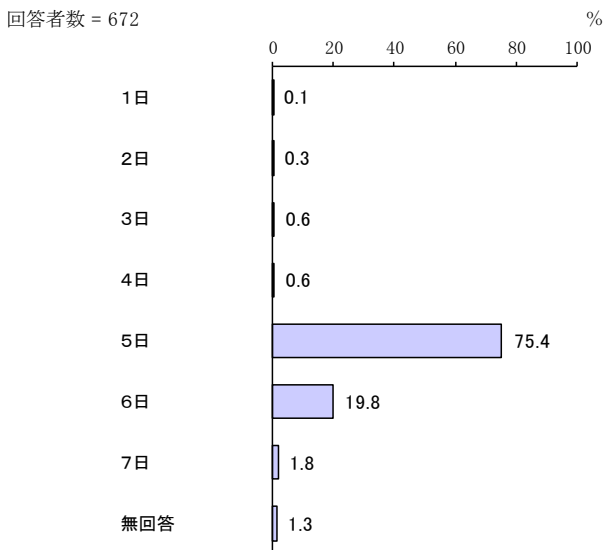
(2) 問 11(1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた保護者にうかがいます。

1週当たりの「就労日数(土日・祝日を含む)」、1日当たりの「勤務時間(残業時間を含む)」を、□内に数字でご記入ください。就労日数や勤務時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・病休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

ア 1週当たり就労日数

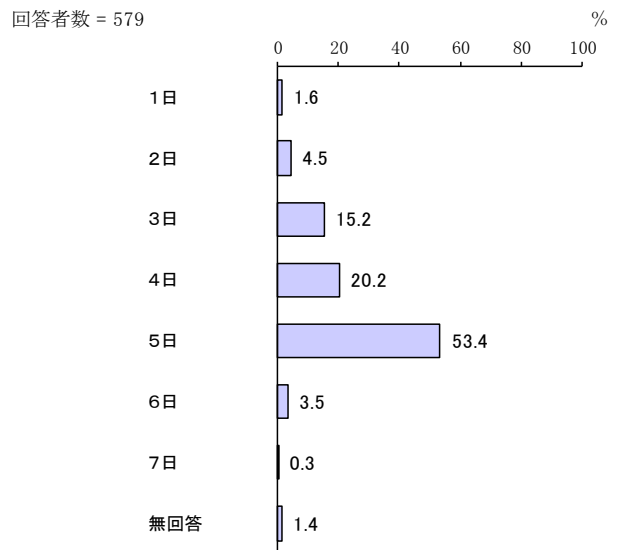
(a) 父親

「5日」の割合が75.4%と最も高く、次いで「6日」の割合が19.8%となっています。



(b) 母親

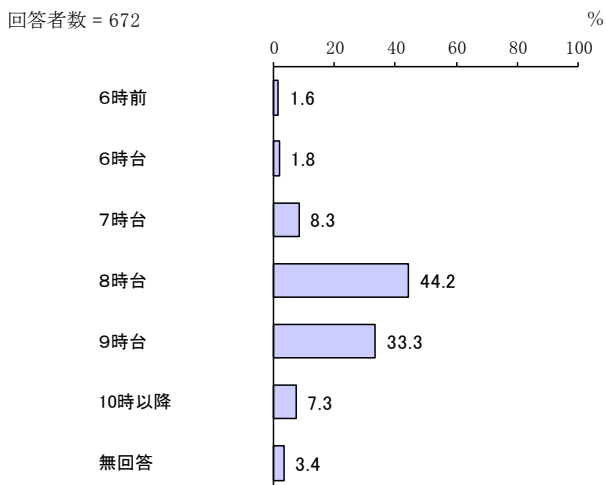
「5日」の割合が53.4%と最も高く、次いで「4日」の割合が20.2%、「3日」の割合が15.2%となっています。



イ 1日当たりの勤務時間 開始時刻

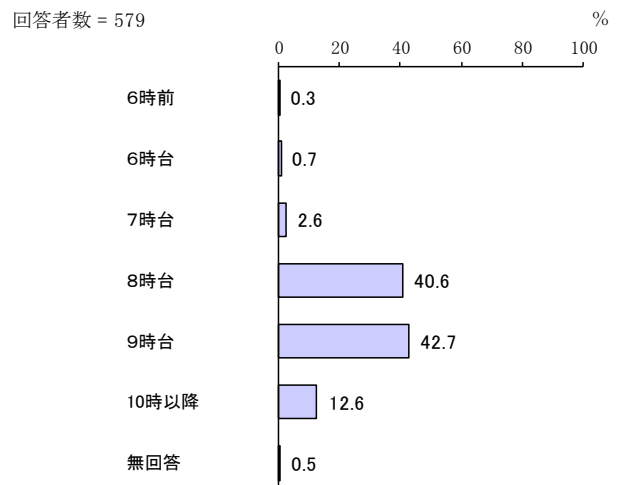
(a) 父親

「8時台」の割合が44.2%と最も高く、次いで「9時台」の割合が33.3%となっています。



(b) 母親

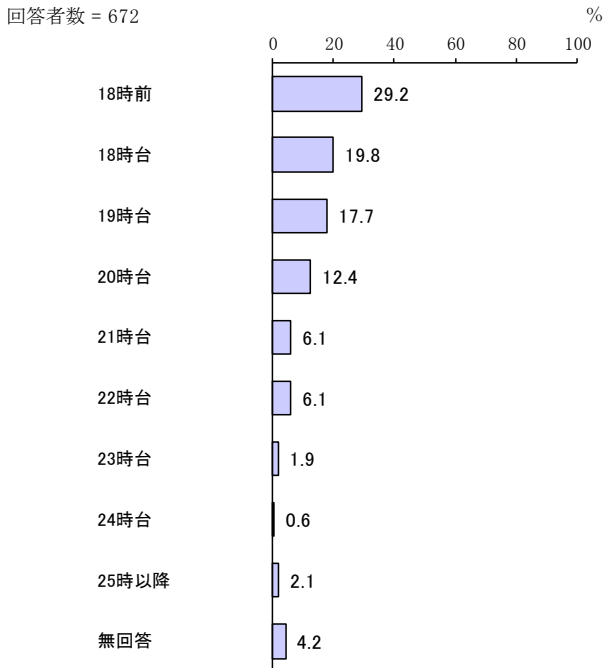
「9時台」の割合が42.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が40.6%、「10時以降」の割合が12.6%となっています。



ウ 1日当たりの勤務時間 終了時刻

(a) 父親

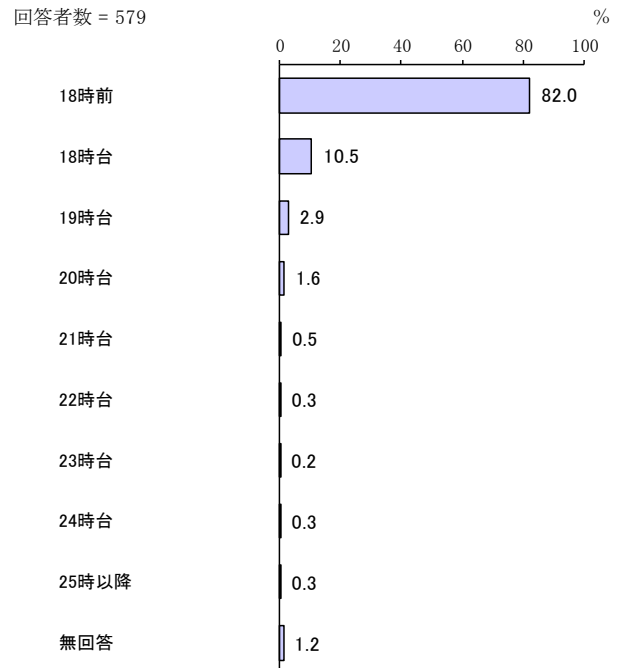
「18時前」の割合が29.2%と最も高く、次いで「18時台」の割合が19.8%、「19時台」の割合が17.7%となっています。



(b) 母親

ウ 1日当たりの勤務時間 終了時刻

「18時前」の割合が82.0%と最も高く、次いで「18時台」の割合が10.5%となっています。

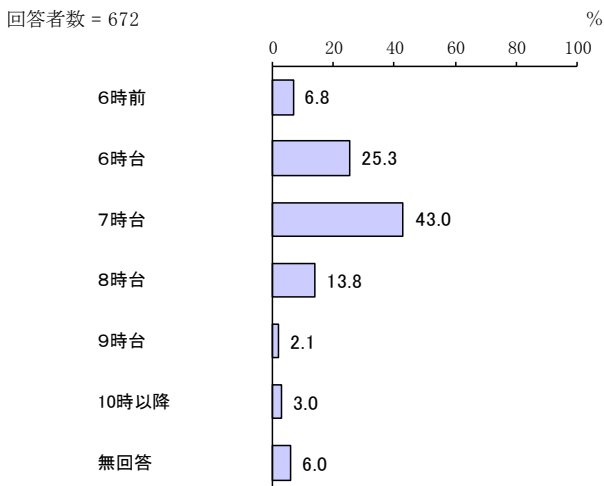


(3) 問 11 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた保護者にうかがいます。
 家を出る時間、帰宅時間、通勤時間(片道)を、□内に数字でご記入ください。
 時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育
 休・病休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

ア 家を出る時間

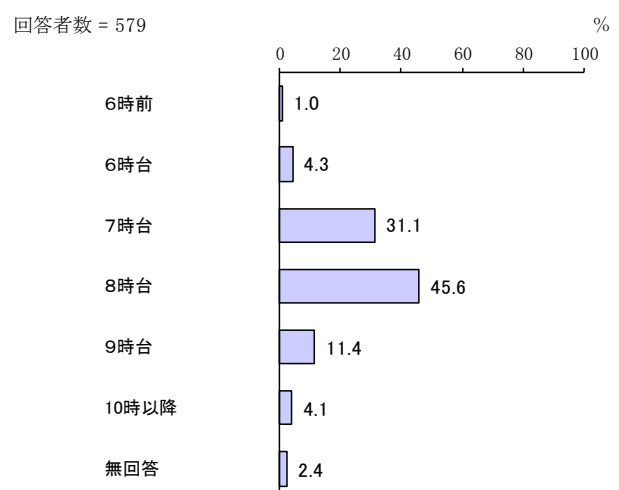
(a) 父親

「7時台」の割合が43.0%と最も高く、次いで「6時台」の割合が25.3%、「8時台」の割合が13.8%となっています。



(b) 母親

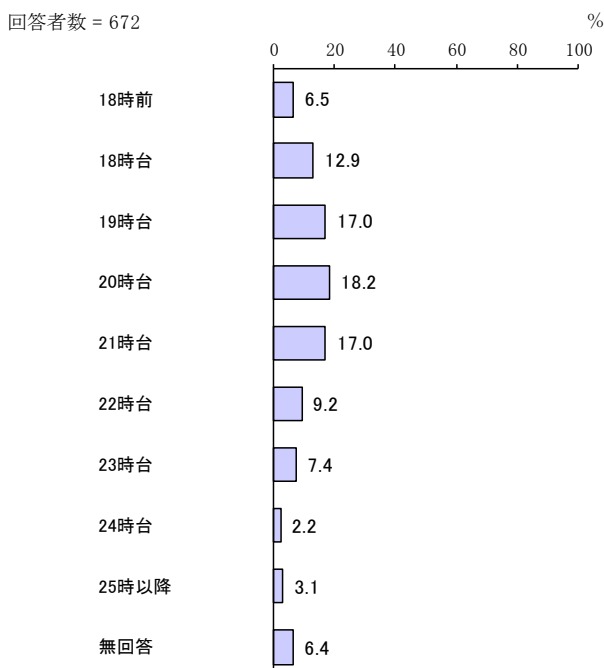
「8時台」の割合が45.6%と最も高く、次いで「7時台」の割合が31.1%、「9時台」の割合が11.4%となっています。



イ 帰宅時間

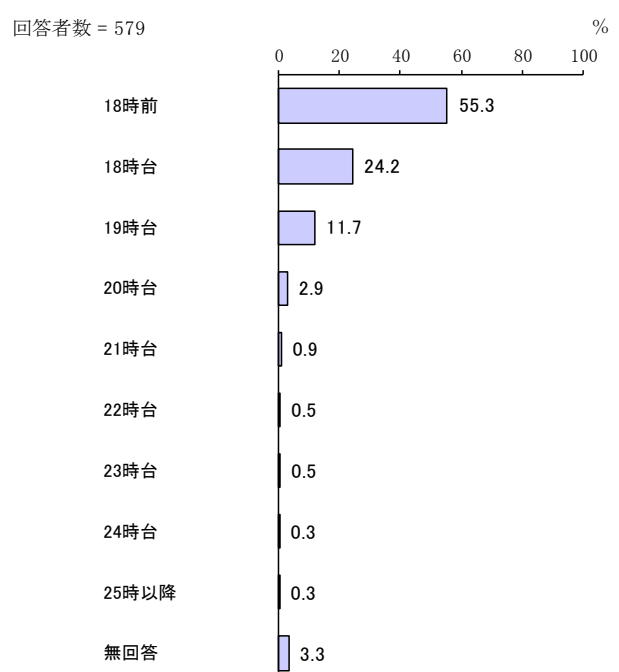
(a) 父親

「20時台」の割合が18.2%と最も高く、次いで「19時台」、「21時台」の割合が17.0%となっています。



(b) 母親

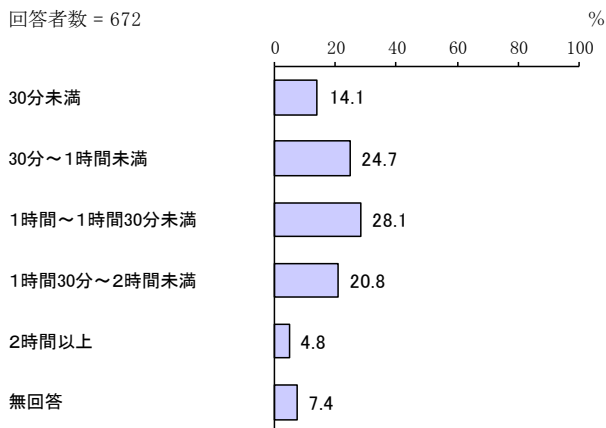
「18時前」の割合が55.3%と最も高く、次いで「18時台」の割合が24.2%、「19時台」の割合が11.7%となっています。



ウ 通勤時間（片道）

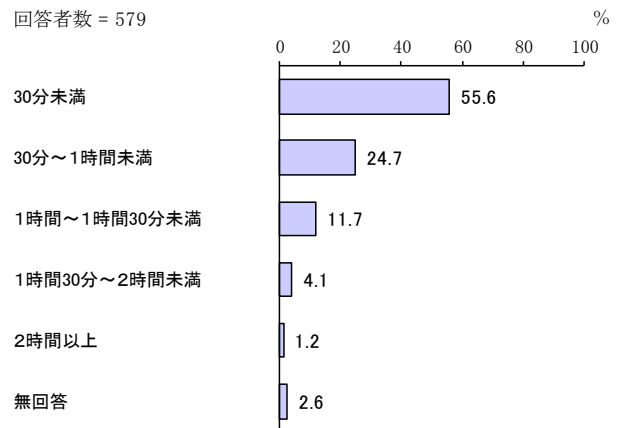
(a) 父親

「1時間～1時間30分未満」の割合が28.1%と最も高く、次いで「30分～1時間未満」の割合が24.7%、「1時間30分～2時間未満」の割合が20.8%となっています。



(b) 母親

「30分未満」の割合が55.6%と最も高く、次いで「30分～1時間未満」の割合が24.7%、「1時間～1時間30分未満」の割合が11.7%となっています。



(4) 問 11(1)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた保護者にうかがいます。

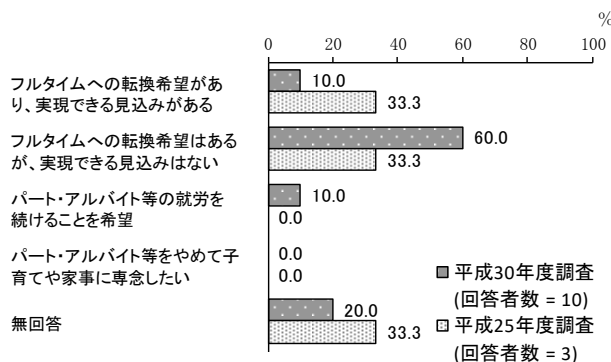
フルタイムへの転換希望はありますか。(a) (b) それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

【ひとり親家庭の場合はご本人のみの記入をお願いします】

(a) 父親

「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が60.0%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が10.0%となっています。

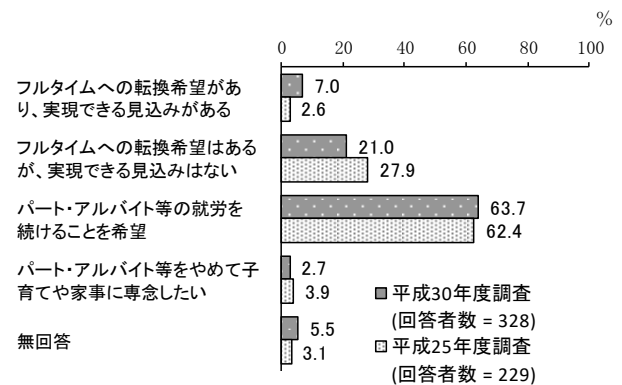
平成25年度調査と比較すると、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が増加し、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が減少しています。



(b) 母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」の割合が63.7%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が21.0%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が減少しています。



(5) 問 11(1)で「5.」「6.」(以前は就労していたが、現在は就労していない／就労したことがない)に○をつけた保護者にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。(a) (b)それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。

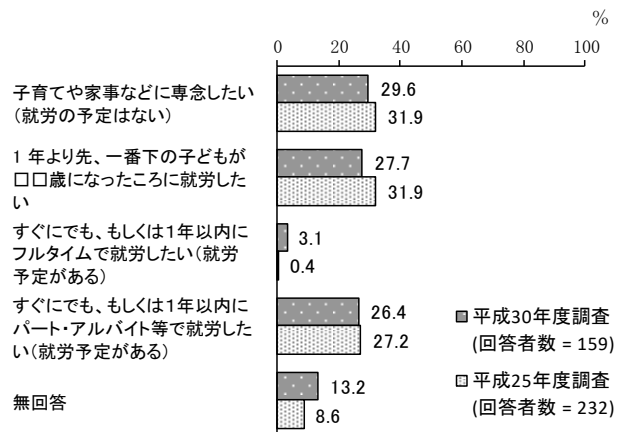
(a) 父親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が2件となっています。「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい(就労予定がある)」が1件となっています。

(b) 母親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が29.6%と最も高く、次いで「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」の割合が27.7%、「すぐにでも、もしくは1年以内にパート・アルバイト等で就労したい(就労予定がある)」の割合が26.4%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



2. 就労を希望する末子の到達年齢

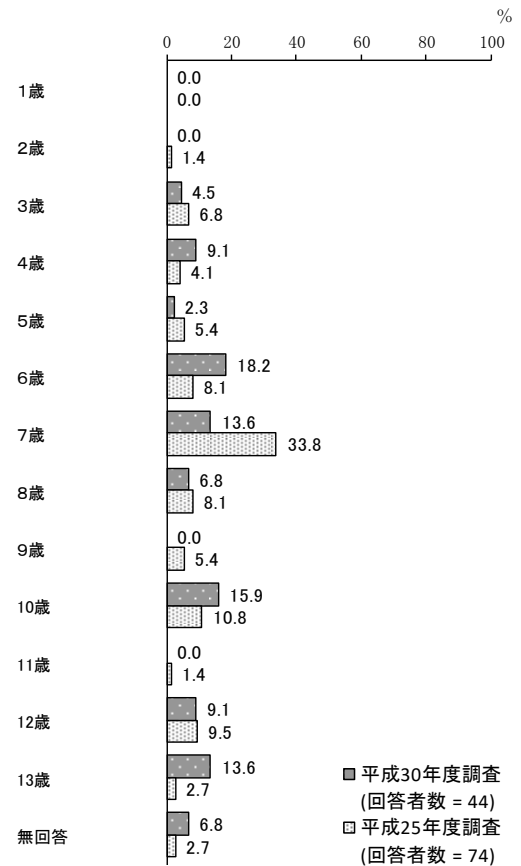
(a) 父親

有効回答がありませんでした。

(b) 母親

「6歳」の割合が18.2%と最も高く、次いで「10歳」の割合が15.9%、「13歳」の割合が13.6%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「6歳」「10歳」「13歳」の割合が増加しています。一方、「7歳」「9歳」の割合が減少しています。



3. パート・アルバイト等で希望する就労形態

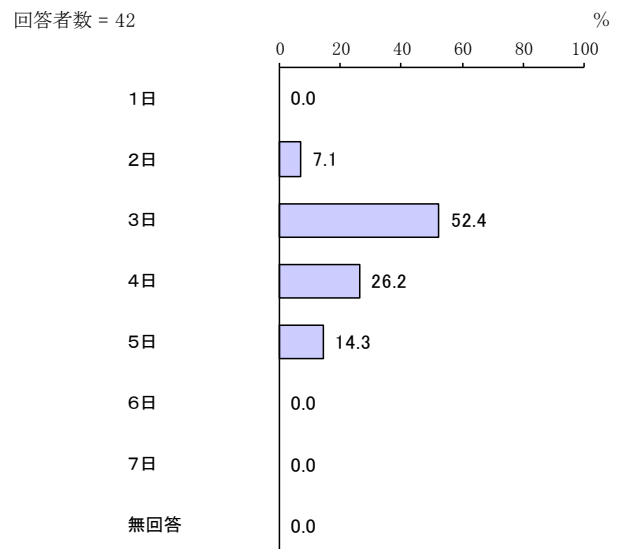
ア 1 週あたり就労日数

(a) 父親

「5日」が1件となっています。

(b) 母親

「3日」の割合が52.4%と最も高く、次いで「4日」の割合が26.2%、「5日」の割合が14.3%となっています。



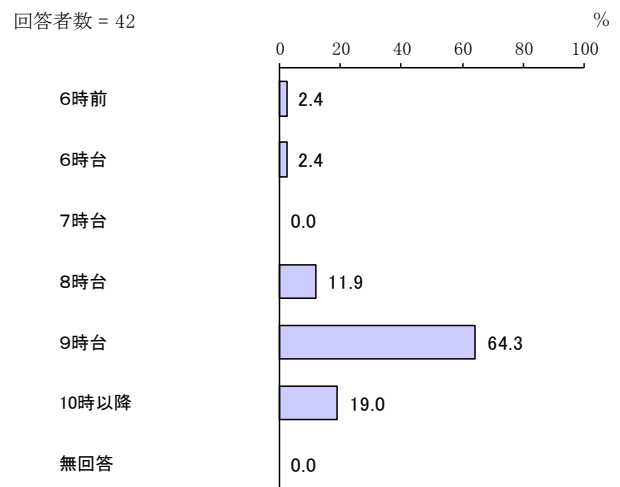
イ 勤務開始時刻

(a) 父親

「8時台」が1件となっています。

(b) 母親

「9時台」の割合が64.3%と最も高く、次いで「10時以降」の割合が19.0%、「8時台」の割合が11.9%となっています。



ウ 勤務終了時刻

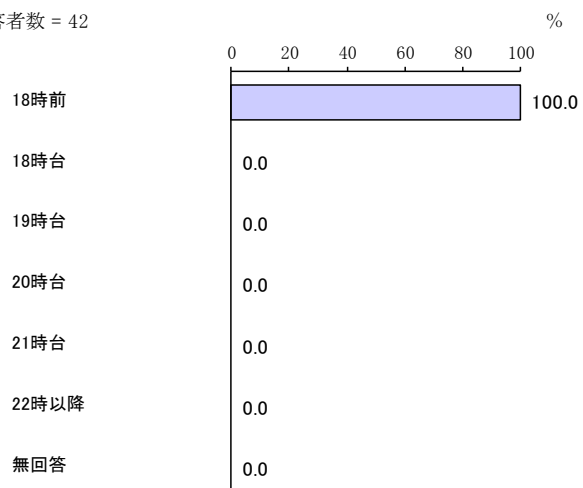
(a) 父親

「18 時前」が 1 件となっています。

(b) 母親

「18 時前」の割合が 100.0%と最も高くなっています。

回答者数 = 42

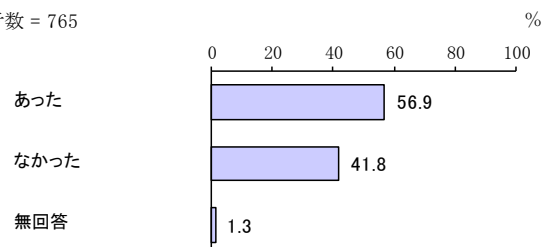


(4) 病気の際の対応について

問 12 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校等に行けなかったことはありますか。

「あった」の割合が 56.9%、「なかった」の割合が 41.8%となっています。

回答者数 = 765



【学年別】

学年別でみると、他に比べ、8歳（3年生）で「あった」の割合が高くなっています。また、11歳（6年生）で「なかった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	あ っ た	な か っ た	無 回 答
6歳(1年生)	127	52.8	46.5	0.8
7歳(2年生)	134	58.2	41.0	0.7
8歳(3年生)	126	66.7	31.0	2.4
9歳(4年生)	113	52.2	46.0	1.8
10歳(5年生)	124	60.5	37.9	1.6
11歳(6年生)	116	50.0	50.0	—

【母親の就労状況】

単位：％

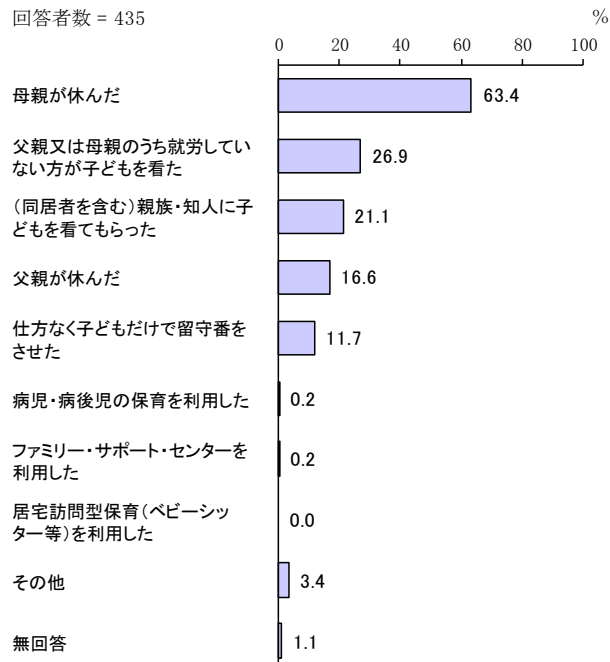
区分	回答者数 (件)	あった	なかった	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない	245	59.2	38.4	2.4
フルタイムで就労しているが、産休・育休・病休・介護休業中である	6	16.7	83.3	—
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない	324	55.6	44.1	0.3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・病休・介護休業中である	4	75.0	25.0	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	143	56.6	43.4	—
これまで就労したことがない	16	56.3	43.8	—
病気や学業のため就労できない	7	57.1	28.6	14.3

(1) 問12で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが病気やけがで学校等に行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）

「母親が休んだ」の割合が63.4%と最も高く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た」の割合が26.9%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」の割合が21.1%となっています。

回答者数 = 435



【学年別】

学年別でみると、他に比べ、10歳（5年生）、11歳（6年生）で「母親が休んだ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	父親が休んだ	母親が休んだ	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった	病児・病後児の保育を利用した	居宅訪問型保育（ベビシッター等）を利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
6歳（1年生）	67	22.4	53.7	37.3	23.9	1.5	—	—	7.5	4.5	1.5
7歳（2年生）	78	19.2	64.1	29.5	17.9	—	—	1.3	9.0	—	1.3
8歳（3年生）	84	16.7	59.5	28.6	25.0	—	—	—	8.3	3.6	1.2
9歳（4年生）	59	11.9	61.0	25.4	13.6	—	—	—	13.6	3.4	3.4
10歳（5年生）	75	14.7	73.3	18.7	25.3	—	—	—	13.3	2.7	—
11歳（6年生）	58	12.1	70.7	22.4	20.7	—	—	—	22.4	6.9	—

【母親の就労状況】

母親の就労状況でみると、他に比べ、フルタイムで就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない、パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではないで「母親が休んだ」の割合が高くなっています。また、以前は就労していたが、現在は就労していないで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	子どもを看てもらった (同居者を含む)親族・知人に	病児・病後児の保育を利用した	居宅訪問型保育(ベビーシッター等)を利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
フルタイムで就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない	145	31.0	80.7	3.4	34.5	0.7	—	0.7	15.2	3.4	0.7
フルタイムで就労しているが、産休・育休・病休・介護休業中である	1	—	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・病休・介護休業中ではない	180	10.6	81.7	12.8	18.3	—	—	—	15.0	3.9	1.1
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・病休・介護休業中である	3	—	33.3	33.3	33.3	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	81	6.2	6.2	92.6	3.7	—	—	—	1.2	1.2	—
これまで就労したことがない	9	—	11.1	77.8	—	—	—	—	—	11.1	—
病気や学業のため就労できない	4	25.0	—	50.0	—	—	—	—	—	25.0	—

1年間の対処方法別日数

1年間の対処方法別日数について、『1. 父親が休んだ』『8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた』で「1日～4日」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1日 ～ 4日	5日 ～ 9日	10日 ～ 19日	20日 ～ 29日	30日 ～ 49日	50日 以上	無回答
1. 父親が休んだ	72	86.1	6.9	-	1.4	-	-	5.6
2. 母親が休んだ	276	68.5	23.9	6.2	-	-	-	1.4
3. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを見た	117	54.7	26.5	11.1	3.4	-	0.9	3.4
4. (同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった	92	72.8	20.7	4.3	-	-	-	2.2
5. 病児・病後児の保育を利用した	1	-	100.0	-	-	-	-	-
6. 居宅訪問型保育(ベビーシッター等)を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
7. ファミリー・サポート・センターを利用した(地域住民が子どもを預かる事業)	1	100.0	-	-	-	-	-	-
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	51	86.3	7.8	5.9	-	-	-	-
9. その他	15	66.7	13.3	-	-	-	-	20.0

(2) 問12(1)で「1. 父親が休んだ」もしくは「2. 母親が休んだ」に○をつけた方にかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

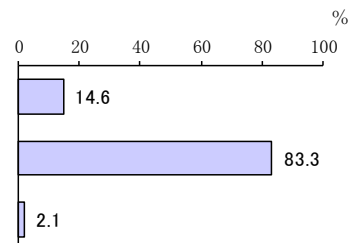
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が14.6%、「利用したいとは思わない」の割合が83.3%となっています。

回答者数 = 288

できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

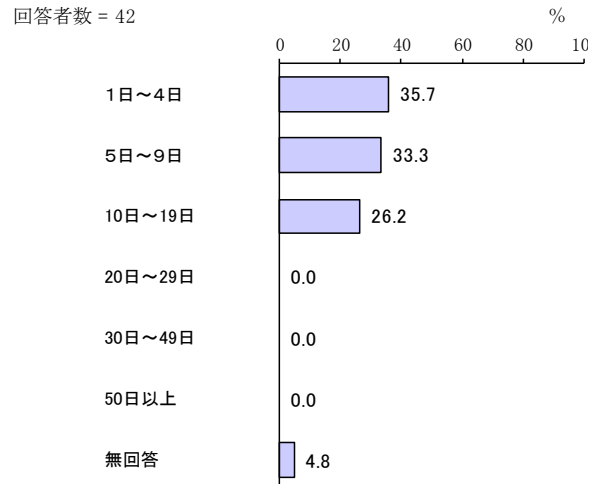
利用したいとは思わない

無回答



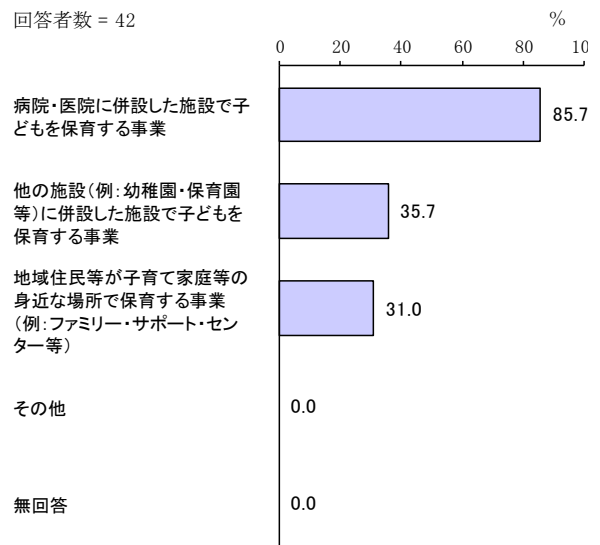
(2) - ① 「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にかがいます。利用希望日数は年間何日ですか。

「1日～4日」の割合が35.7%と最も高く、次いで「5日～9日」の割合が33.3%、「10日～19日」の割合が26.2%となっています。



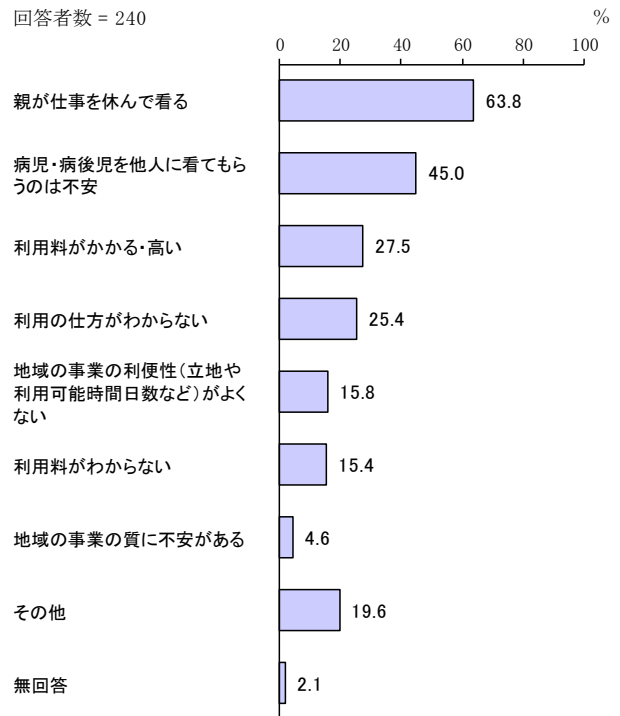
(2) - ② 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「病院・医院に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が85.7%と最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が35.7%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」の割合が31.0%となっています。



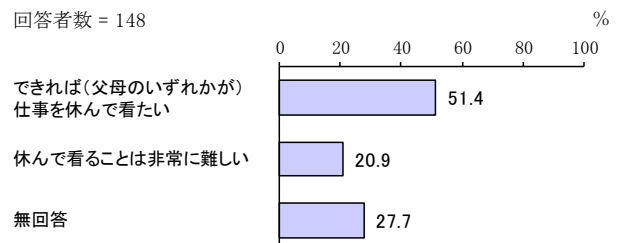
(2) -③ 「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について（当てはまる番号すべてに○をつけてください）。

「親が仕事を休んで見る」の割合が63.8%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらおうのは不安」の割合が45.0%、「利用料がかかる・高い」の割合が27.5%となっています。



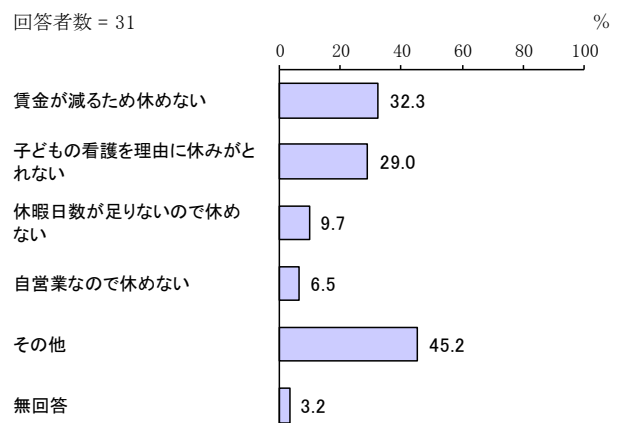
(3) 問12(1)で「4. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった」～「9. その他」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「できれば(父母のいずれかが)仕事を休んで看たい」の割合が51.4%、「休んで看することは非常に難しい」の割合が20.9%となっています。



(3) -① 問12(3)で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「賃金が減るため休めない」の割合が32.3%と最も高く、次いで「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が29.0%となっています。

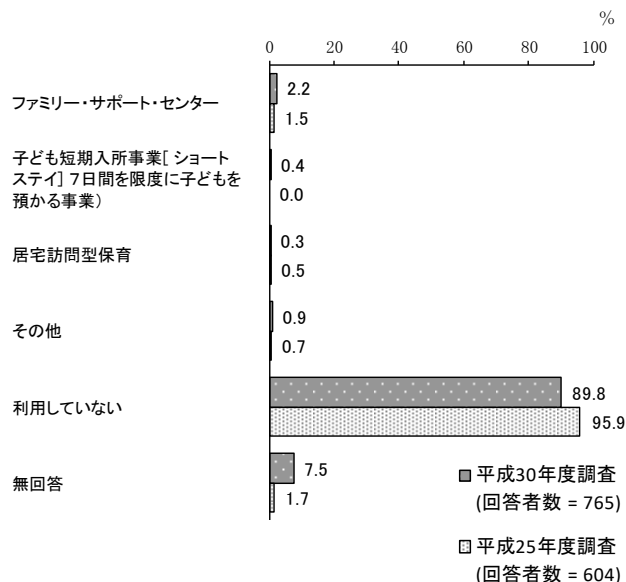


(5) 不定期や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 13 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください。また、今後の利用意向についてもご記入ください。

「利用していない」の割合が 89.8%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「利用していない」の割合が減少しています。



利用している事業・日数（年間）

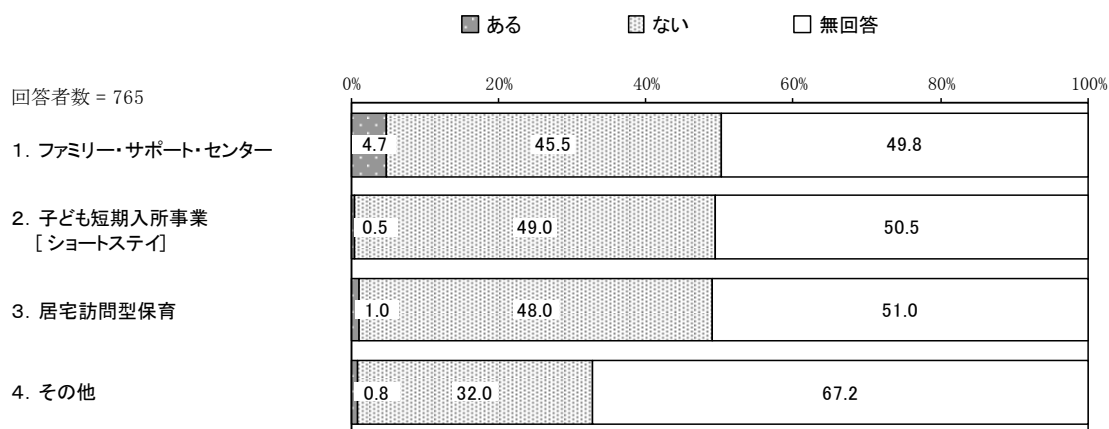
利用している事業・日数（年間）について、有効回答数が少ないため、コメントは差し控えます。

単位：%

区分	回答者数 (件)	1日 ～ 4日	5日 ～ 9日	10日 ～ 19日	20日 ～ 29日	30日 ～ 49日	50日 以上	無回答
1. ファミリー・サポート・センター	17	29.4	17.6	23.5	11.8	5.9	-	11.8
2. 子ども短期入所事業[ショートステイ]	3	66.7	-	-	-	-	-	33.3
3. 居宅訪問型保育	2	50.0	-	-	-	-	-	50.0
4. その他	7	14.3	-	28.6	14.3	-	28.6	14.3

今後の利用意向

いずれの事業でも「ある」の割合が低く、数%となっています。

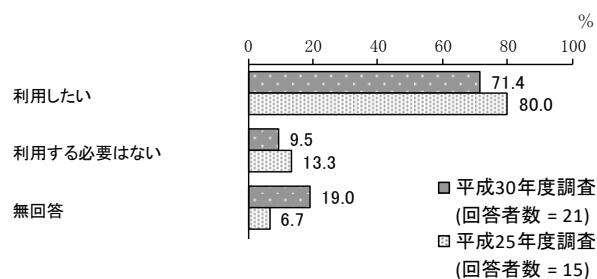


(1) 問13で「1 ファミリー・サポート・センター」～「4. その他」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が71.4%、「利用する必要はない」の割合が9.5%となっています。

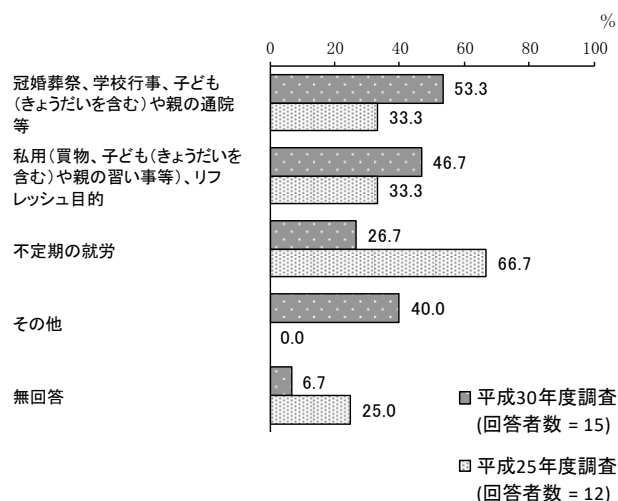
平成25年度調査と比較すると、「利用したい」の割合が減少しています。



1. 利用の目的

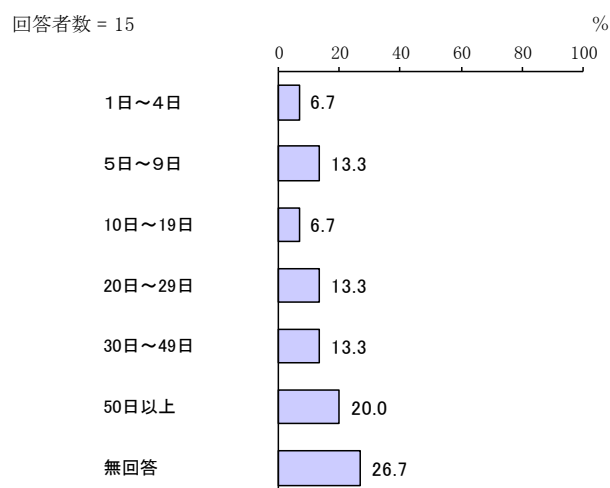
「冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の通院 等」の割合が53.3%と最も高く、次いで「私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」の割合が46.7%、「不特定の就労」の割合が26.7%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」「冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の通院 等」の割合が増加し、「不特定の就労」の割合が減少しています。



利用したい合計日数

「50日以上」の割合が20.0%と最も高く、次いで「5日～9日」、「20日～29日」、「30日～49日」の割合が13.3%となっています。



目的別希望利用日数

ア. 私用（買物、子ども（きょうだいを含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的

「10日～19日」、「30日～49日」が2件となっています。「1日～4日」、「5日～9日」が1件となっています。

イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（きょうだいを含む）や親の通院 等

「1日～4日」、「10日～19日」が3件となっています。「5日～9日」が2件となっています。

ウ. 不特定の就労

「50日以上」が2件となっています。「5日～9日」、「20日～29日」が1件となっています。

エ. その他

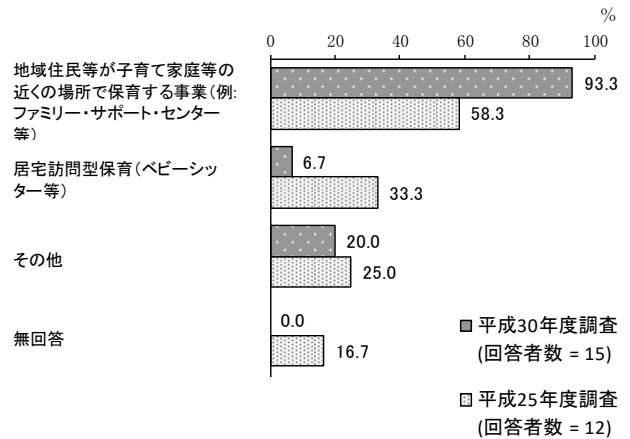
「1日～4日」、「5日～9日」、「10日～19日」、「20日～29日」が1件となっています。

(1) -① 問 13(1)で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

(1)の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」の割合が93.3%、「居宅訪問型保育（ベビーシッター等）」の割合が6.7%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」の割合が増加し、「居宅訪問型保育（ベビーシッター等）」の割合が減少しています。

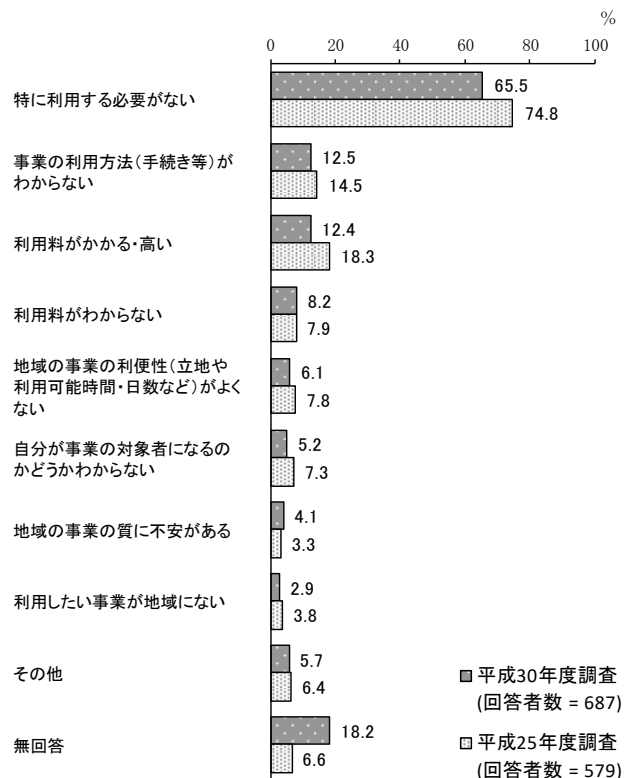


(2) 問 13で「5. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が65.5%と最も高く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」の割合が12.5%、「利用料がかかる・高い」の割合が12.4%となっています。

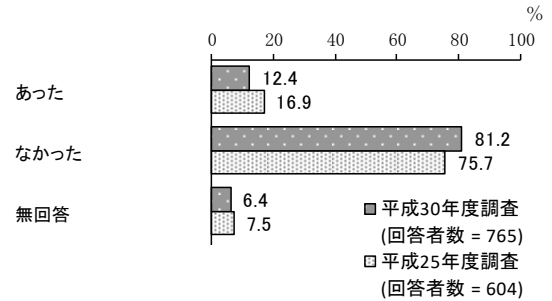
平成25年度調査と比較すると、「特に利用する必要がない」「利用料がかかる・高い」の割合が減少しています。



問 14 この1年間に、保護者の用事（保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。

「あった」の割合が 12.4%、「なかった」の割合が 81.2%となっています。

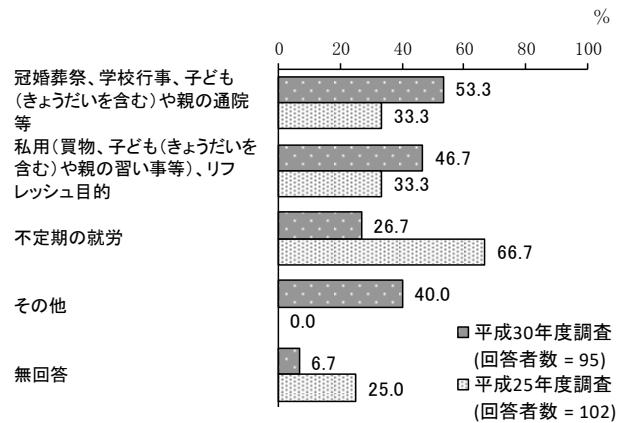
平成 25 年度調査と比較すると、「なかった」の割合が増加しています。



1. あった時の対処方法

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が 93.7%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



1年間の対処方法別日数

単位：%

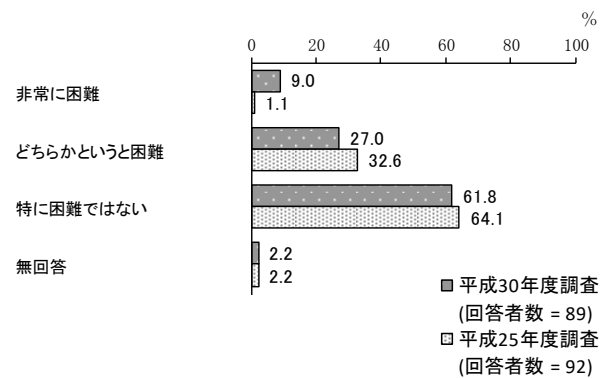
区分	回答者数(件)	1泊 ～ 4泊	5泊 ～ 9泊	10泊 ～ 19泊	20泊 ～ 29泊	30泊 ～ 49泊	50泊以上	無回答
ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	89	62.9	15.7	7.9	2.2	-	2.2	9.0
イ. 子ども短期入所事業[ショートステイ]	1	100.0	-	-	-	-	-	-
ウ. イ以外の保育事業(ベビーシッター等)を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
エ. 仕方なく子どもを同行させた	5	80.0	-	20.0	-	-	-	-
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	100.0	-	-	-	-	-	-
カ.その他	3	66.7	-	-	33.3	-	-	-

(1) 問 14で「1. あった ア.(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「特に困難ではない」の割合が 61.8%と最も高く、次いで「どちらかというと困難」の割合が 27.0%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「非常に困難」の割合が増加し、「どちらかというと困難」「特に困難ではない」の割合が減少しています。

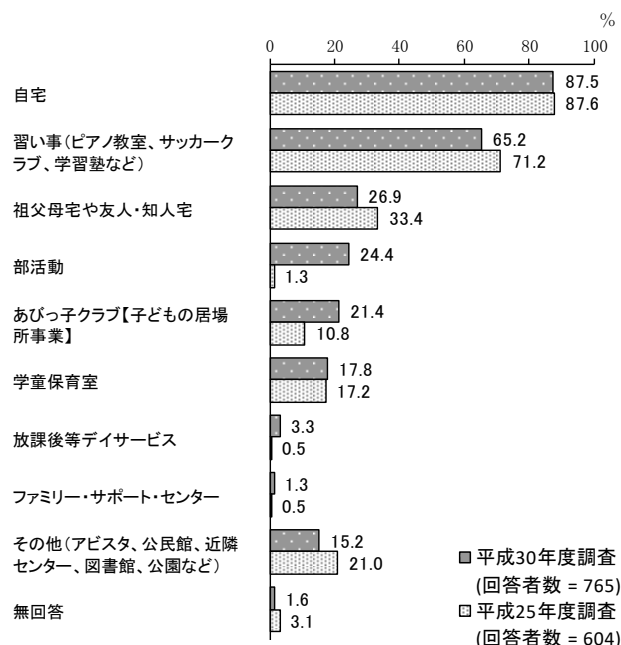


(6) 放課後等の過ごし方について

問 15 宛名のお子さんは、放課後（平日の小学校終了後）、土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の長期休業期間の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たり日数を口内に数字でご記入ください。また、「学童保育室」「ファミリー・サポート・センター」の場合には、利用している時間を口内にご記入ください。

「自宅」の割合が 87.5%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が 65.2%、「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が 26.9%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】」「部活動」の割合が増加し、「祖父母宅や友人・知人宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」「その他（アビスタ、公民館、近隣センター、図書館、公園など）」の割合が減少しています。



【子どもの年齢別】

子どもの学年別でみると、学年が上がるにつれ「自宅」「部活動」の割合が高くなっています。また、学年が下がるにつれ「あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】」「学童保育室」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】	学童保育室	ファミリー・サポート・センター	放課後等デイサービス	部活動	その他(アビスタ、公民館、近隣センター、図書館、公園など)	無回答
低学年(1年生・2年生)	261	85.4	23.8	64.4	38.7	29.1	0.8	3.1	0.4	17.2	—
中学年(3年生・4年生)	239	87.4	30.1	63.6	19.2	20.5	2.9	4.6	28.0	18.0	1.3
高学年(5年生・6年生)	240	91.7	27.5	68.3	5.0	2.1	0.4	2.1	47.5	10.4	3.3

放課後（平日の小学校終了後）過ごしている場所別日数

【低学年】

低学年では、『5. 学童保育室』で「5日」の割合が高くなっています。また、『3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）』で「2日」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1. 自宅	223	8.5	20.6	13.0	11.7	18.8	3.1	22.9	1.3
2. 祖父母宅や友人・知人宅	62	41.9	33.9	6.5	3.2	6.5	—	1.6	6.5
3. 習い事(ピアノ教室、 サッカークラブ、学習塾など)	168	24.4	34.5	20.8	13.1	5.4	—	0.6	1.2
4. あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】	101	36.6	22.8	14.9	6.9	11.9	—	—	6.9
5. 学童保育室	76	—	3.9	6.6	13.2	59.2	3.9	—	13.2
6. ファミリー・サポート・センター	2	50.0	—	—	—	—	—	—	50.0
7. 放課後等デイサービス	8	25.0	50.0	12.5	—	12.5	—	—	—
8. 部活動	1	—	—	—	—	100.0	—	—	—
9. その他(アビスタ、公民館、 近隣センター、図書館、公園など)	45	37.8	35.6	13.3	6.7	6.7	—	—	—

【中学年】

中学年では、『5. 学童保育室』で「5日」の割合が、『4. あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】』で「1日」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1. 自宅	209	6.2	15.8	11.0	9.1	16.7	6.2	34.9	—
2. 祖父母宅や友人・知人宅	72	36.1	31.9	8.3	2.8	6.9	—	2.8	11.1
3. 習い事(ピアノ教室、 サッカークラブ、学習塾など)	152	21.7	31.6	28.3	11.2	4.6	1.3	0.7	0.7
4. あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】	46	43.5	19.6	10.9	4.3	6.5	—	—	15.2
5. 学童保育室	49	4.1	8.2	10.2	20.4	42.9	—	—	14.3
6. ファミリー・サポート・センター	7	—	—	—	—	—	14.3	—	85.7
7. 放課後等デイサービス	11	—	27.3	18.2	9.1	9.1	—	—	36.4
8. 部活動	67	13.4	16.4	13.4	32.8	16.4	—	—	7.5
9. その他(アビスタ、公民館、 近隣センター、図書館、公園など)	43	44.2	18.6	16.3	2.3	7.0	—	—	11.6

【高学年】

高学年では、『4. あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】』で「3日」の割合が高くなっています。

単位：％

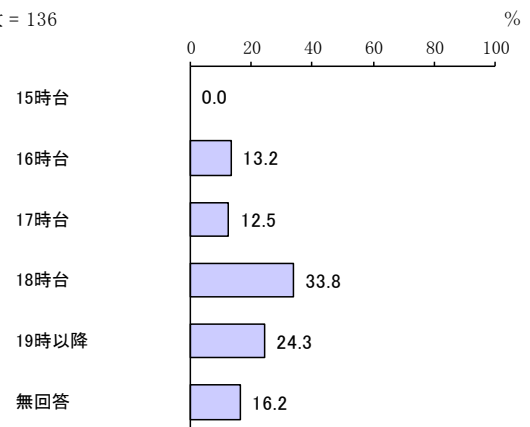
区分	有効回答数 (件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1. 自宅	220	5.5	7.3	11.8	7.3	18.6	5.5	40.0	4.1
2. 祖父母宅や友人・知人宅	66	42.4	28.8	7.6	3.0	9.1	3.0	1.5	4.5
3. 習い事(ピアノ教室、 サッカークラブ、学習塾など)	164	15.9	32.9	22.6	17.7	4.9	4.3	1.2	0.6
4. あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】	12	25.0	—	41.7	—	—	8.3	—	25.0
5. 学童保育室	5	—	—	—	—	—	20.0	—	80.0
6. ファミリー・サポート・センター	1	—	—	100.0	—	—	—	—	—
7. 放課後等デイサービス	5	20.0	20.0	20.0	—	20.0	20.0	—	—
8. 部活動	114	10.5	12.3	19.3	21.9	34.2	—	—	1.8
9. その他(アビスタ、公民館、 近隣センター、図書館、公園など)	25	56.0	24.0	4.0	8.0	4.0	—	—	4.0

学童保育室利用時間

①平日

「18時台」の割合が33.8%と最も高く、次いで「19時以降」の割合が24.3%、「16時台」の割合が13.2%となっています。

回答者数 = 136

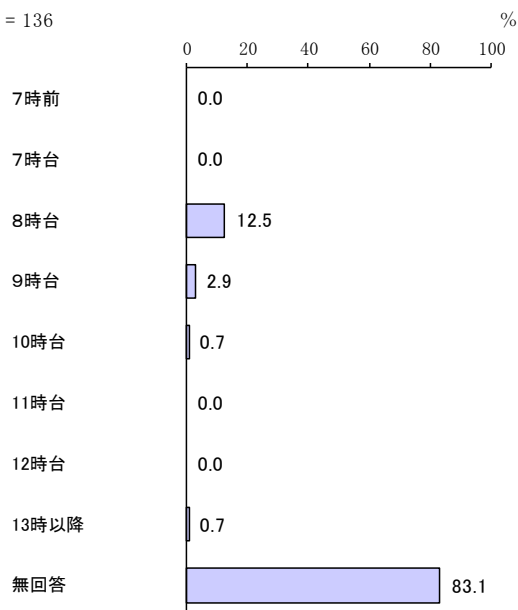


②土曜日

ア. 利用開始時刻

「8時台」の割合が12.5%と最も高くなっています。

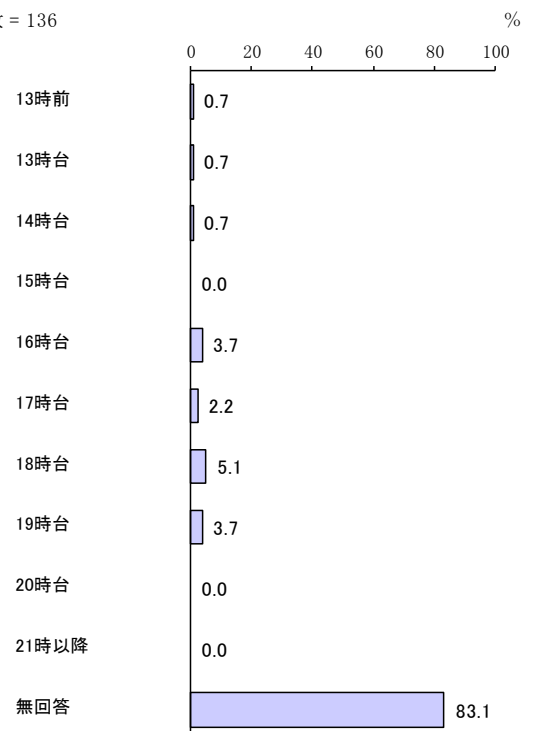
回答者数 = 136



イ. 利用終了時刻

「18時台」の割合が5.1%と最も高くなっています。

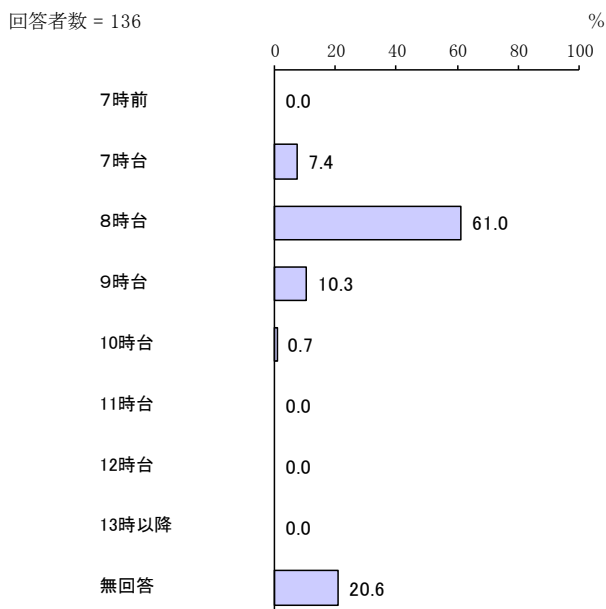
回答者数 = 136



③夏休み等の長期休業期間

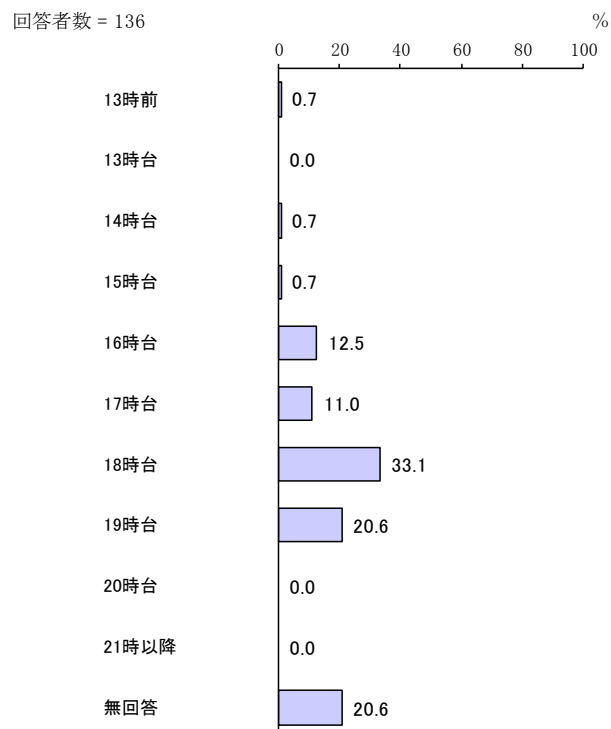
ア. 利用開始時刻

「8時台」の割合が61.0%と最も高く、次いで「9時台」の割合が10.3%となっています。



イ. 利用終了時刻

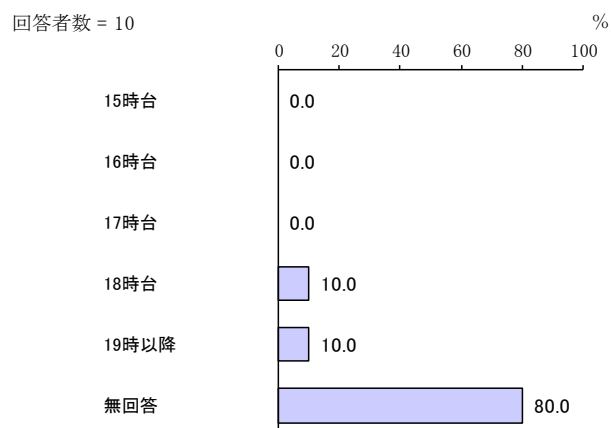
「18時台」の割合が33.1%と最も高く、次いで「19時台」の割合が20.6%、「16時台」の割合が12.5%となっています。



ファミリー・サポート・センター利用時間

①平日

「18時台」、「19時以降」の割合が10.0%と最も高くなっています。



②土曜日

ア. 利用開始時刻

有効回答がありませんでした。

イ. 利用終了時刻

有効回答がありませんでした。

③日曜日・祝日

ア. 利用開始時刻

有効回答がありませんでした。

イ. 利用終了時刻

有効回答がありませんでした。

④夏休み等の長期休業期間

ア. 利用開始時刻

有効回答がありませんでした。

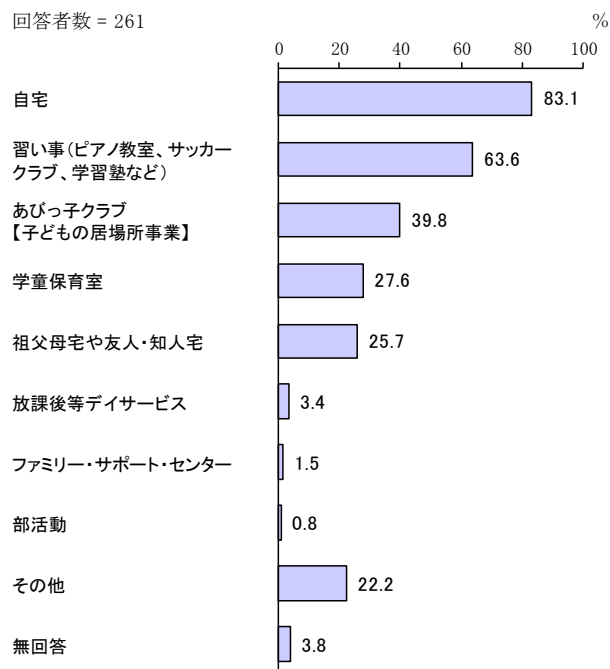
イ. 利用終了時刻

「16時台」が1件となっています。

問 16 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）、土曜日、日曜日・祝日、夏休み等の長期休業期間の時間をどのような場所で過ごさせたい（過ごさせたかった）と思いますか。低学年（1～2年生）、中学年（3～4年生）、高学年（5～6年生）ごとに、それぞれ希望する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。また、「学童保育室」「ファミリー・サポート・センター」の場合には、利用を希望する時間を口内に数字でご記入ください。

①低学年（1～2年生）

「自宅」の割合が83.1%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が63.6%、「あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】」の割合が39.8%となっています。



【場所別日数】

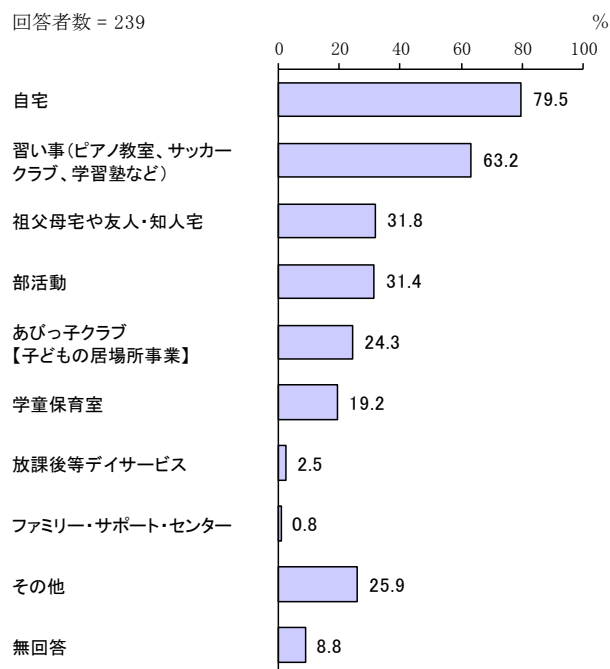
低学年（1～2年生）では、『2. 祖父母宅や友人・知人宅』で「1日」の割合が高くなっています。また、『5. 学童保育室』で「5日」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1. 自宅	217	3.7	27.2	15.7	13.8	13.8	3.7	22.1	—
2. 祖父母宅や友人・知人宅	67	59.7	32.8	6.0	1.5	—	—	—	—
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	166	25.9	38.0	22.9	9.0	3.6	—	0.6	—
4. あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】	104	35.6	29.8	17.3	6.7	9.6	—	—	1.0
5. 学童保育室	72	—	2.8	18.1	18.1	44.4	2.8	1.4	12.5
6. ファミリー・サポート・センター	4	50.0	—	25.0	—	—	—	—	25.0
7. 放課後等デイサービス	9	33.3	44.4	11.1	—	11.1	—	—	—
8. 部活動	2	—	100.0	—	—	—	—	—	—
9. その他	58	29.3	37.9	17.2	3.4	8.6	—	3.4	—

②中学年（3～4年生）

「自宅」の割合が79.5%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が63.2%、「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が31.8%となっています。



【場所別日数】

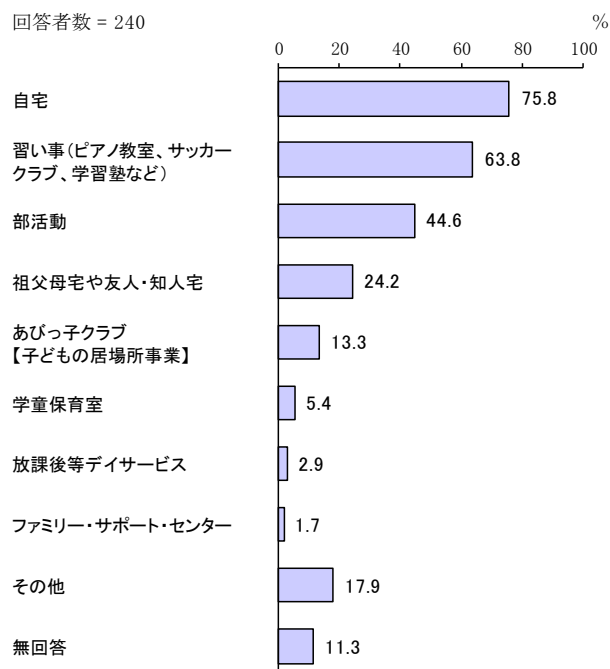
中学年（3～4年生）では、『2. 祖父母宅や友人・知人宅』で「1日」の割合が高くなっています。また、『5. 学童保育室』で「5日」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	日数							無回答
		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	
1. 自宅	190	6.8	21.6	12.6	13.2	17.4	3.2	24.7	0.5
2. 祖父母宅や友人・知人宅	76	43.4	34.2	10.5	5.3	3.9	—	1.3	1.3
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	151	22.5	37.7	29.8	6.0	3.3	—	0.7	—
4. あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】	58	31.0	37.9	19.0	6.9	5.2	—	—	—
5. 学童保育室	46	6.5	6.5	6.5	15.2	43.5	—	—	21.7
6. ファミリー・サポート・センター	2	—	—	50.0	—	50.0	—	—	—
7. 放課後等デイサービス	6	16.7	50.0	—	16.7	16.7	—	—	—
8. 部活動	75	5.3	22.7	22.7	32.0	17.3	—	—	—
9. その他	62	41.9	29.0	24.2	1.6	3.2	—	—	—

高学年（5～6年生）

「自宅」の割合が75.8%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が63.8%、「部活動」の割合が44.6%となっています。



【場所別日数】

高学年（5～6年生）では、『2. 祖父母宅や友人・知人宅』で「1日」の割合が高くなっています。また、『3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）』で「2日」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
1. 自宅	182	4.4	15.9	14.8	7.7	14.8	4.4	37.9	—
2. 祖父母宅や友人・知人宅	58	50.0	36.2	3.4	3.4	3.4	1.7	—	1.7
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	153	11.1	40.5	26.8	15.7	4.6	1.3	—	—
4. あびっ子クラブ【子どもの居場所事業】	32	18.8	34.4	25.0	12.5	6.3	3.1	—	—
5. 学童保育室	13	—	7.7	23.1	7.7	23.1	7.7	7.7	23.1
6. ファミリー・サポート・センター	4	50.0	—	25.0	—	25.0	—	—	—
7. 放課後等デイサービス	7	28.6	14.3	42.9	—	14.3	—	—	—
8. 部活動	107	3.7	11.2	27.1	22.4	34.6	—	0.9	—
9. その他	43	32.6	34.9	11.6	4.7	9.3	—	4.7	2.3

学童保育室利用希望時間

①平日

低学年では、「18時台」の割合が51件と最も多く、次いで「17時台」、「19時以降」が27件となっています。

中学年では、「18時台」が32件と最も多く、次いで「19時以降」が18件、「17時台」が17件となっています。

高学年では、「18時台」が17件と最も多く、次いで「17時台」が14件、「19時以降」が10件となっています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	15時台	16時台	17時台	18時台	19時以降	無回答
低学年(1～2年生)	149	—	13	27	51	27	31
中学年(3～4年生)	93	—	3	17	32	18	23
高学年(5～6年生)	50	—	1	14	17	10	8

②土曜日

ア. 利用開始時刻

低学年では、「8時台」が16件と最も多くなっています。

中学年では、「8時台」が13件と最も多くなっています。

高学年では、「8時台」が8件と最も多く、次いで「9時台」が7件となっています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	7時前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	無回答
低学年(1～2年生)	149	—	3	16	10	—	—	—	—	120
中学年(3～4年生)	93	—	3	13	7	—	—	—	1	69
高学年(5～6年生)	50	—	1	8	7	—	—	—	—	34

イ. 利用終了時刻

低学年では、「19 時台」が 10 件と最も多くなっています。
 中学年では、「18 時台」が 7 件と最も多くなっています。
 高学年では、「18 時台」が 5 件と最も多くなっています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	13 時前	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時以降	無 回答
低学年(1～2年生)	149	—	—	—	1	6	6	6	10	—	—	120
中学年(3～4年生)	93	—	—	—	—	5	5	7	6	—	—	70
高学年(5～6年生)	50	1	—	—	2	3	2	5	4	—	—	33

③日曜日・祝日

ア. 利用開始時刻

低学年では、「8 時台」が 9 件と最も多くなっています。
 中学年では、「8 時台」が 8 件と最も多くなっています。
 高学年では、「8 時台」が 5 件と最も多くなっています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	7 時前	7 時台	8 時台	9 時台	10 時台	11 時台	12 時台	13 時以降	無 回答
低学年(1～2年生)	149	—	2	9	3	—	—	—	—	135
中学年(3～4年生)	93	—	2	8	2	—	—	—	—	81
高学年(5～6年生)	50	—	1	5	4	—	—	—	—	40

イ. 利用終了時刻

低学年では、「19 時台」が 5 件と最も多くなっています。
 中学年では、「18 時台」が 4 件と最も多くなっています。
 高学年では、「18 時台」が 4 件と最も多くなっています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	13 時前	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時以降	無 回答
低学年(1～2年生)	149	—	—	—	—	2	3	4	5	—	—	135
中学年(3～4年生)	93	—	—	—	—	2	3	4	3	—	—	81
高学年(5～6年生)	50	1	—	—	2	1	—	4	2	—	—	40

④夏休み等の長期休業期間

ア. 利用開始時刻

低学年では、「8 時台」が 63 件と最も多く、次いで「9 時台」が 27 件、「7 時台」が 16 件とな
 っています。

中学年では、「8 時台」が 50 件と最も多く、次いで「9 時台」が 13 件となっています。

高学年では、「8 時台」が 28 件と最も多く、次いで「9 時台」が 9 件、「7 時台」が 5 件とな
 っています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	7 時前	7 時台	8 時台	9 時台	10 時台	11 時台	12 時台	13 時以降	無 回答
低学年(1～2年生)	149	—	16	63	27	—	—	—	—	43
中学年(3～4年生)	93	—	9	50	13	—	—	—	—	21
高学年(5～6年生)	50	—	5	28	9	—	—	—	—	8

イ. 利用終了時刻

低学年では、「18 時台」の割合が 40 件と最も多く、次いで「19 時台」が 25 件、「17 時台」が 23 件となっています。

中学年では、「18 時台」が 29 件と最も多く、次いで「17 時台」、「19 時台」が 15 件となっています。

高学年では、「18 時台」が 17 件と最も多く、次いで「17 時台」が 9 件、「19 時台」が 8 件となっています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	13 時前	13 時台	14 時台	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時台	20 時台	21 時以降	無 回答
低学年(1～2年生)	149	—	—	1	5	12	23	40	25	—	—	43
中学年(3～4年生)	93	—	—	1	4	8	15	29	15	—	—	21
高学年(5～6年生)	50	1	—	1	2	3	9	17	8	—	1	8

ファミリー・サポート・センター利用希望時間

①平日

低学年では、「18 時台」が 2 件、「16 時台」、「17 時台」、「19 時以降」が 1 件となっています。

中学年では、「16 時台」、「19 時以降」が 1 件となっています。

高学年では、「18 時台」が 2 件となっています。「17 時台」、「19 時以降」が 1 件となっています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	15 時台	16 時台	17 時台	18 時台	19 時以降	無 回答
低学年(1～2年生)	7	—	1	1	2	1	2
中学年(3～4年生)	4	—	1	—	—	1	2
高学年(5～6年生)	6	—	—	1	2	1	2

②土曜日

ア. 利用開始時刻

低学年では、有効回答がありませんでした。

中学年では、「7時台」が1件となっています。

高学年では、「9時台」、「10時台」が1件となっています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	7時前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	無回答
低学年(1～2年生)	7	—	—	—	—	—	—	—	—	7
中学年(3～4年生)	4	—	1	—	—	—	—	—	—	3
高学年(5～6年生)	6	—	—	—	1	1	—	—	—	4

イ. 利用終了時刻

低学年では、有効回答がありませんでした。

中学年では、「15時台」が1件となっています。

高学年では、「15時台」、「16時台」が1件となっています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
低学年(1～2年生)	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
中学年(3～4年生)	4	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	3
高学年(5～6年生)	6	—	—	—	1	1	—	—	—	—	—	4

③日曜日・祝日

ア. 利用開始時刻

低学年、中学年では、有効回答がありませんでした。

高学年では、「8時台」、「10時台」が1件となっています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	7時前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	無回答
低学年(1～2年生)	7	—	—	—	—	—	—	—	—	7
中学年(3～4年生)	4	—	—	—	—	—	—	—	—	4
高学年(5～6年生)	6	—	—	1	—	1	—	—	—	4

イ. 利用終了時刻

低学年、中学年では、有効回答がありませんでした。

高学年では、「15時台」、「17時台」が1件となっています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
低学年(1～2年生)	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
中学年(3～4年生)	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
高学年(5～6年生)	6	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	4

④夏休み等の長期休業期間

ア. 利用開始時刻

低学年では、「9時台」が1件となっています。

中学年では、「7時台」、「12時台」が1件となっています。

高学年では、「9時台」、「10時台」、「13時以降」が1件となっています。

単位：件

区分	有効回答数 (件)	7時前	7時台	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時以降	無回答
低学年(1～2年生)	7	—	—	—	1	—	—	—	—	6
中学年(3～4年生)	4	—	1	—	—	—	—	1	—	2
高学年(5～6年生)	6	—	—	—	1	1	—	—	1	3

イ. 利用終了時刻

低学年では、「16時台」が1件となっています。

中学年では、「15時台」、「17時台」が1件となっています。

高学年では、「15時台」、「17時台」、「20時台」が1件となっています。

単位：件

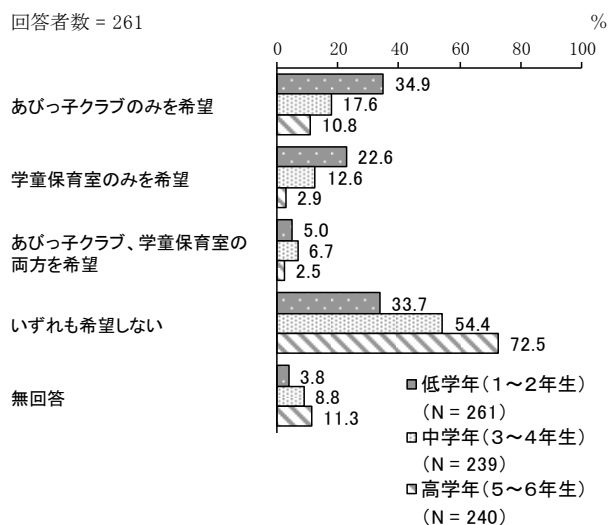
区分	有効回答数 (件)	13時前	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時以降	無回答
低学年(1～2年生)	7	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	6
中学年(3～4年生)	4	—	—	—	1	—	1	—	—	—	—	2
高学年(5～6年生)	6	—	—	—	1	—	1	—	—	1	—	3

＜あびっこクラブと学童保育室の希望状況＞

低学年では、「あびっこクラブのみを希望」の割合が34.9%と最も高く、次いで「いずれも希望しない」の割合が33.7%、「学童保育室のみを希望」の割合が22.6%となっています。

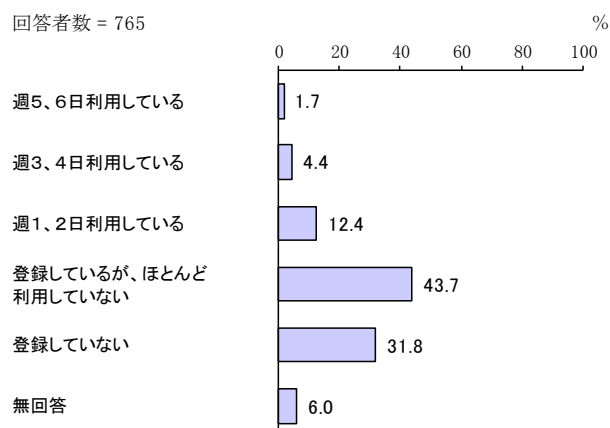
中学年では、「いずれも希望しない」の割合が54.4%と最も高く、次いで「あびっこクラブのみを希望」の割合が17.6%、「学童保育室のみを希望」の割合が12.6%となっています。

高学年では、「いずれも希望しない」の割合が72.5%と最も高く、次いで「あびっこクラブのみを希望」の割合が10.8%となっています。



問 17 あびっ子クラブについて。宛名のお子さんはあびっ子クラブをどの程度利用していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「登録しているが、ほとんど利用していない」が43.7%と最も高く、次いで「登録していない」が31.8%、「週1、2日利用している」が12.4%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、年齢が上がるにつれ「登録していない」の割合が高くなっています。また、他に比べ、8歳（3年生）で「登録しているが、ほとんど利用していない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	週5、6日利用している	週3、4日利用している	週1、2日利用している	登録しているが、ほとんど利用していない	登録していない	無回答
6歳(1年生)	127	3.9	7.1	26.0	54.3	3.1	5.5
7歳(2年生)	134	2.2	7.5	23.1	47.8	11.9	7.5
8歳(3年生)	126	2.4	5.6	11.1	60.3	15.1	5.6
9歳(4年生)	113	0.9	2.7	5.3	52.2	32.7	6.2
10歳(5年生)	124	0.8	1.6	4.0	32.3	55.6	5.6
11歳(6年生)	116	—	0.9	1.7	15.5	75.0	6.9

【地区別】

地区別でみると、他に比べ、天王台で「登録しているが、ほとんど利用していない」の割合が高くなっています。また、湖北で「登録していない」の割合が高くなっています。

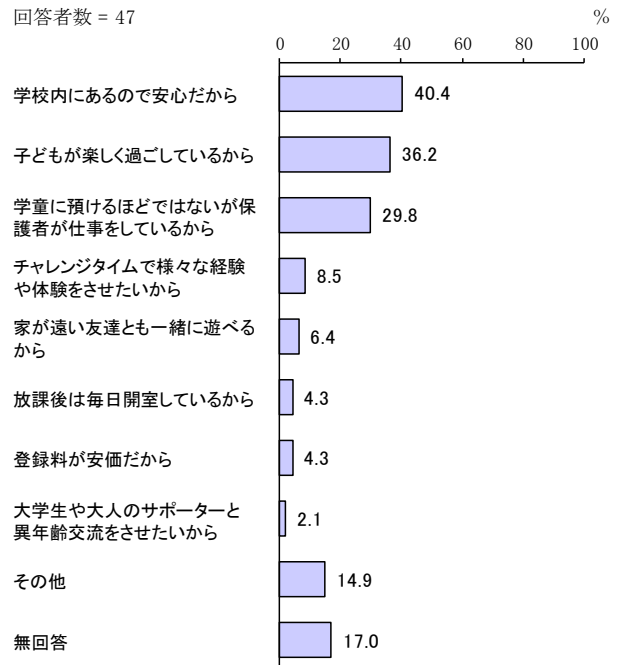
単位：%

区分	有効回答数 (件)	週5、6日 利用している	週3、4日 利用している	週1、2日 利用している	登録しているが、 ほとんど 利用していない	登録していない	無回答
我孫子	306	1.3	2.3	14.7	46.4	29.4	5.9
天王台	123	0.8	2.4	12.2	48.0	31.7	4.9
湖北	112	3.6	6.3	15.2	33.9	36.6	4.5
新木	140	2.9	7.9	9.3	42.1	30.7	7.1
布佐	81	—	7.4	6.2	40.7	37.0	8.6

問17-1 問17で「1. 週5、6日利用している」または「2. 週3、4日利用している」を選んだ方にお伺いします。
選んだ理由として該当するもの2つまで○をつけてください。

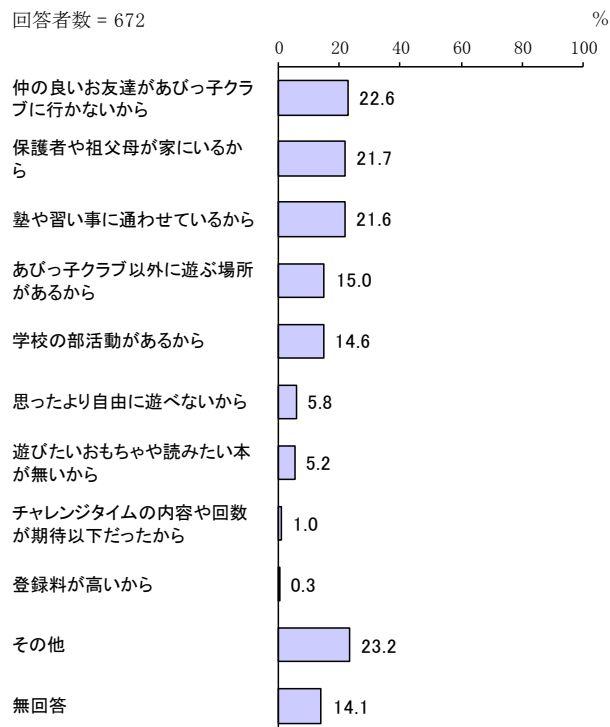
「学校内にあるので安心だから」が40.4%と最も高く、次いで「子どもが楽しく過ごしているから」が36.2%、「学童に預けるほどではないが保護者が仕事をしているから」が29.8%となっています。

回答者数 = 47



問17-2 問17で「3. 週1、2日利用している」、「4. 登録しているが、全く利用していない」、「5. 登録していない」を選んだ方にお伺いします。
 選んだ理由として該当するものを2つまで○をつけてください。

「仲の良いお友達があびっ子クラブに行かないから」が22.6%と最も高く、次いで「保護者や祖父母が家にいるから」が21.7%、「塾や習い事に通わせているから」が21.6%となっています。



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「保護者や祖父母が家にいるから」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：%

区分	有効回答数(件)	思ったより自由に遊べないから	遊びたいおもちゃや読みたい本が無いから	仲の良いお友達があびっ子クラブに行かないから	チャレンジタイムの内容や回数が期待以下だったから	学校の部活動があるから	塾や習い事に通わせているから	あびっ子クラブ以外に遊ぶ場所があるから	あびっ子クラブ以外に遊ぶ場所があるから	保護者や祖父母が家にいるから	登録料が高いから	その他	無回答
6歳(1年生)	106	3.8	7.5	17.9	0.9	—	20.8	17.9	26.4	0.9	30.2	12.3	
7歳(2年生)	111	9.9	0.9	24.3	0.9	—	25.2	15.3	27.0	—	22.5	11.7	
8歳(3年生)	109	5.5	3.7	26.6	0.9	—	14.7	19.3	22.9	—	23.9	19.3	
9歳(4年生)	102	7.8	10.8	23.5	—	25.5	15.7	12.7	21.6	—	21.6	12.7	
10歳(5年生)	114	4.4	2.6	22.8	0.9	34.2	27.2	16.7	18.4	—	22.8	7.9	
11歳(6年生)	107	1.9	6.5	23.4	1.9	29.0	23.4	9.3	15.0	—	20.6	21.5	

【地区別】

地区別でみると、他に比べ、我孫子で「塾や習い事に通わせているから」の割合が、天王台で「仲の良いお友達があびっ子クラブに行かないから」の割合が高くなっています。また、湖北で「学校の部活動があるから」の割合が高くなっています。

単位：%

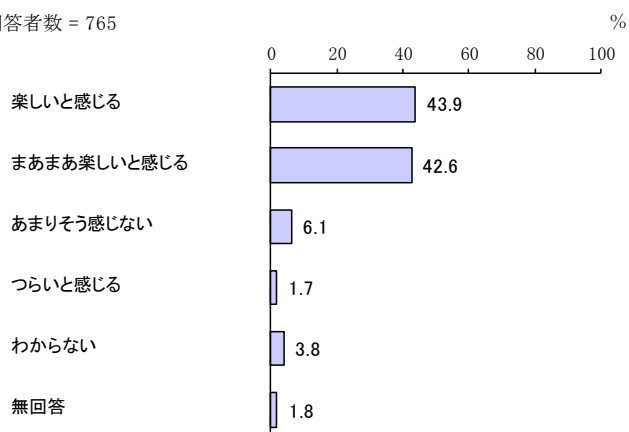
区分	有効回答数(件)	思ったより自由に遊べないから	遊びたいおもちゃや読みたい本が無いから	仲の良いお友達があびっ子クラブに行かないから	チャレンジタイムの内容や回数が期待以下だったから	学校の部活動があるから	塾や習い事に通わせているから	あびっ子クラブ以外に遊ぶ場所があるから	保護者や祖父母が家にいるから	登録料が高いから	その他	無回答
我孫子	277	6.1	5.4	22.0	1.1	11.2	27.1	16.6	21.3	0.4	24.2	12.6
天王台	113	6.2	8.0	28.3	0.9	6.2	17.7	11.5	17.7	0.9	29.2	12.4
湖北	96	6.3	6.3	18.8	1.0	28.1	20.8	14.6	24.0	—	15.6	15.6
新木	115	6.1	2.6	20.0	0.9	21.7	16.5	14.8	21.7	—	18.3	20.0
布佐	68	1.5	1.5	26.5	1.5	11.8	14.7	16.2	25.0	—	29.4	11.8

(7) 子育て全般について

問 19 ご自身にとって子育てをどう感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

「楽しいと感じる」と「まあまあ楽しいと感じる」をあわせた“楽しいと感じる”が86.5%、「あまりそう感じない」が6.1%、「つらいと感じる」が1.7%となっています。

回答者数 = 765



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、他に比べ、天王台で“楽しいと感じる”の割合が高くなっています。

単位：%

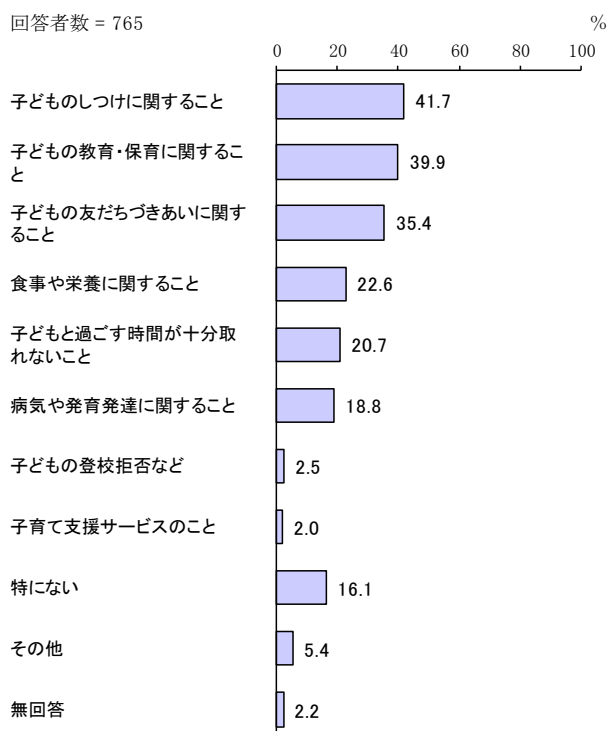
区分	有効回答数(件)	楽しいと感じる	まあまあ楽しいと感じる	あまりそう感じない	つらいと感じる	わからない	無回答
我孫子	306	44.8	41.5	5.2	2.6	3.9	2.0
天王台	123	40.7	50.4	4.1	0.8	3.3	0.8
湖北	112	44.6	40.2	8.9	0.9	3.6	1.8
新木	140	46.4	39.3	5.7	1.4	4.3	2.9
布佐	81	39.5	44.4	9.9	1.2	3.7	1.2

問 20 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

「子どものしつけに関すること」が41.7%と最も高く、次いで「子どもの教育・保育に関すること」が39.9%、「子どもの友だちづきあいに関すること」が35.4%となっています。

回答者数 = 765



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「子どものしつけに関すること」の割合が高くなる傾向がみられます。

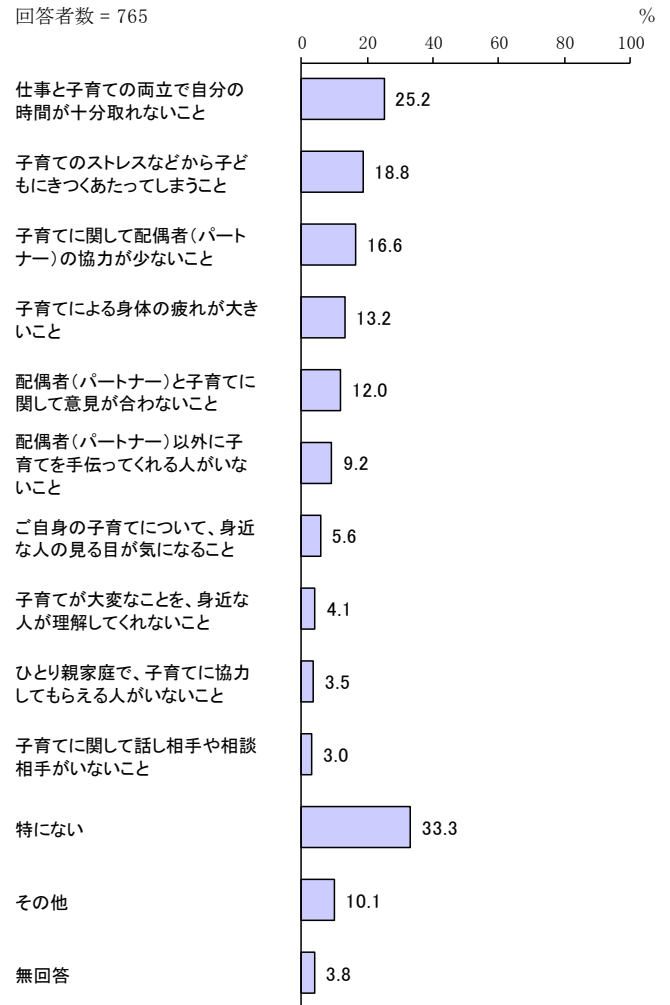
単位：%

区分	有効回答数(件)	病気や発育発達に関すること	食事や栄養に関すること	子育て支援サービスのこと	子どものしつけに関すること	子どもと過ごす時間が十分取れないこと	子どもの教育・保育に関すること	子どもの友だちづきあいに関すること	子どもの登校拒否など	特にない	その他	無回答
6歳(1年生)	127	17.3	23.6	3.1	48.0	15.7	40.2	41.7	0.8	14.2	6.3	2.4
7歳(2年生)	134	21.6	24.6	0.7	44.8	24.6	36.6	36.6	1.5	17.9	3.7	2.2
8歳(3年生)	126	19.0	21.4	2.4	45.2	20.6	38.1	30.2	1.6	15.9	3.2	1.6
9歳(4年生)	113	19.5	21.2	3.5	42.5	23.0	40.7	32.7	2.7	13.3	5.3	4.4
10歳(5年生)	124	22.6	20.2	0.8	37.9	21.8	41.1	36.3	1.6	18.5	4.0	0.8
11歳(6年生)	116	13.8	25.0	1.7	30.2	18.1	44.8	38.8	5.2	16.4	10.3	1.7

(2) 自分自身に関すること

「特にない」が33.3%と最も高く、次いで「仕事と子育ての両立で自分の時間が十分取れないこと」が25.2%、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」が18.8%となっています。

回答者数 = 765



【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、10歳（5年生）で「仕事と子育ての両立で自分の時間が十分取れないこと」の割合が高くなっています。また、6歳（1年生）で「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」の割合が、8歳（3年生）で「特にない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと	配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと	子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと	ご自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること	子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	仕事と子育ての両立で自分の時間が十分取れないこと
6歳（1年生）	127	18.1	8.7	4.7	8.7	1.6	24.4
7歳（2年生）	134	19.4	12.7	4.5	3.0	3.0	23.9
8歳（3年生）	126	8.7	7.9	1.6	6.3	4.0	23.8
9歳（4年生）	113	15.0	14.2	5.3	7.1	5.3	23.0
10歳（5年生）	124	20.2	13.7	4.0	4.0	1.6	32.3
11歳（6年生）	116	19.0	15.5	4.3	4.3	2.6	25.0

区分	配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	ひとり親家庭で、子育てに協力してもらえない人がいないこと	子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	子育てによる身体の疲れが大きいこと	特にない	その他	無回答
6歳（1年生）	9.4	5.5	24.4	17.3	29.9	7.1	3.1
7歳（2年生）	9.7	3.0	19.4	11.9	36.6	6.7	5.2
8歳（3年生）	7.9	4.0	18.3	19.0	38.1	8.7	4.0
9歳（4年生）	8.8	4.4	15.9	12.4	28.3	14.2	3.5
10歳（5年生）	9.7	0.8	19.4	6.5	33.1	12.9	3.2
11歳（6年生）	6.9	4.3	15.5	13.8	33.6	11.2	3.4

問 21 下記のサービスについて、知っているか、利用したことがあるか、今後利用したいと思うかについて。①から⑳のサービスごとに、(a) (b) (c) それぞれについて、「1」か「2」のいずれかに○をつけてください。なお、お住まいの地区で実施されていないものもあります。

ア 知っている

『①育児全般と健康に関する相談（保健センター）』『⑰広場（にこにこ広場、すくすく広場、わくわく広場、すこやか広場）』『⑳情報紙「あびっ子ネット」（幼児～中学生とその保護者向けに年5回発行・HPは随時更新）』『㉕よむよむラリー（市民図書館）』で「はい」が高くなっています。また、『⑱保育コンシェルジュ（ご家庭のニーズや状況にあった我孫子市の様々な保育サービスをご案内）』で「いいえ」が高くなっています。

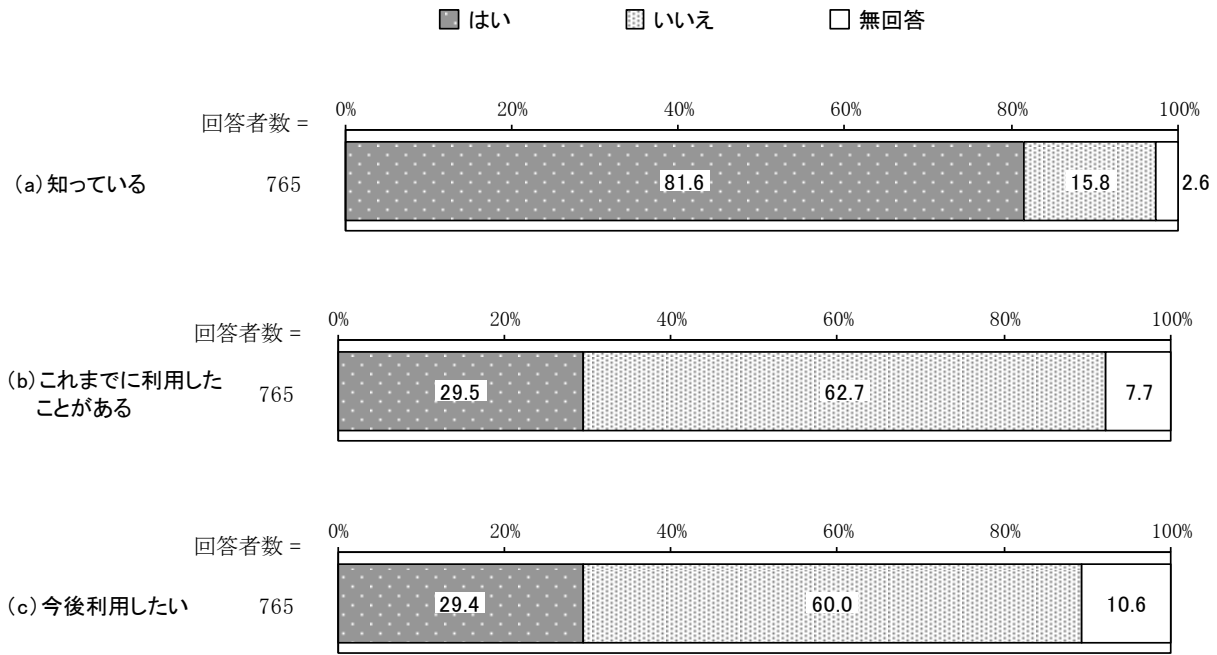
イ これまでに利用したことがある

『⑰広場（にこにこ広場、すくすく広場、わくわく広場、すこやか広場）』で「はい」が高くなっています。また、『⑦DV相談（社会福祉課）』『⑧生活相談（分野や対象を限定しない福祉のための総合相談窓口・社会福祉課）』『⑱保育コンシェルジュ（ご家庭のニーズや状況にあった我孫子市の様々な保育サービスをご案内）』『⑲マイ保育園ひろば（在宅の子育て支援。園の行っている遊びや行事に参加）』『㉘子ども食堂（地域住民によって無料や安価で食事を提供する取り組み）』で「いいえ」が高くなっています。

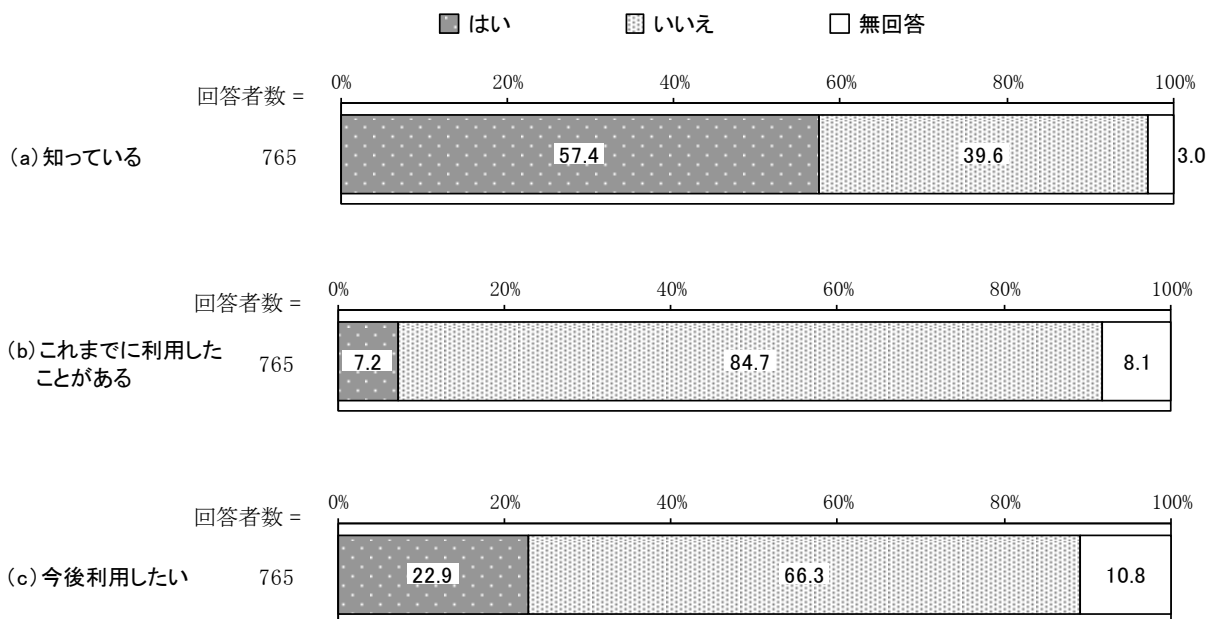
ウ 今後利用したい

『⑥子ども急病電話相談#8000（夜間に子どもが急病になった時の相談）』で「はい」が高くなっています。また、『⑦DV相談（社会福祉課）』『⑲マイ保育園ひろば（在宅の子育て支援。園の行っている遊びや行事に参加）』で「いいえ」が高くなっています。

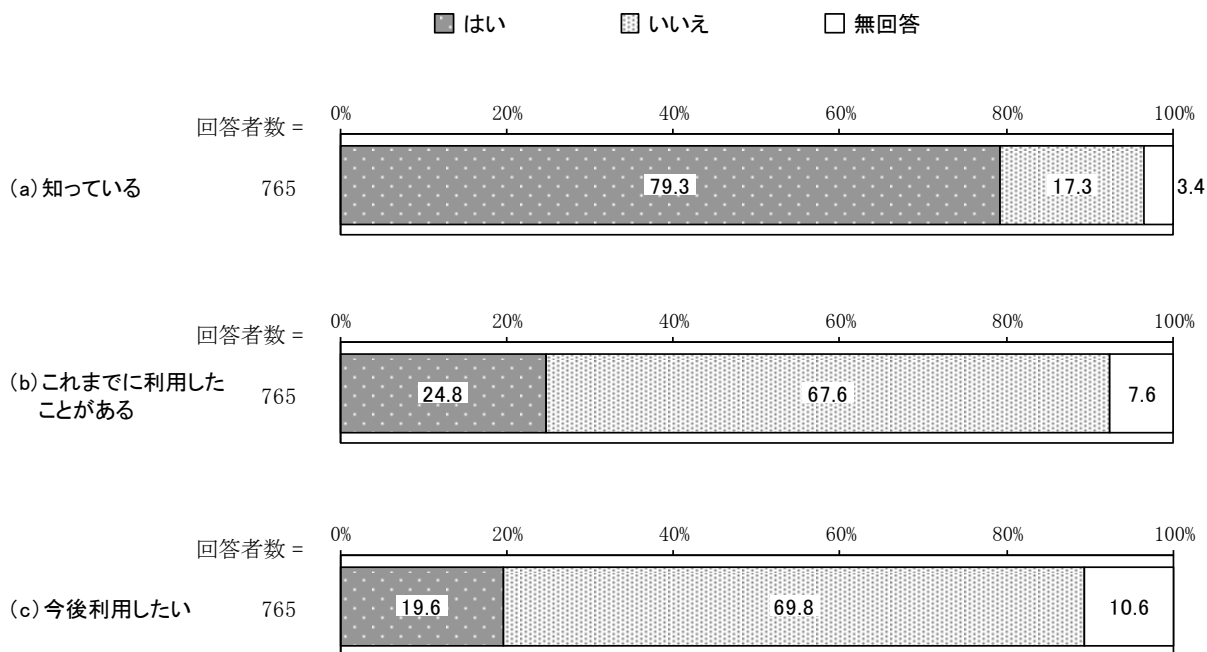
① 育児全般と健康に関する相談（保健センター）



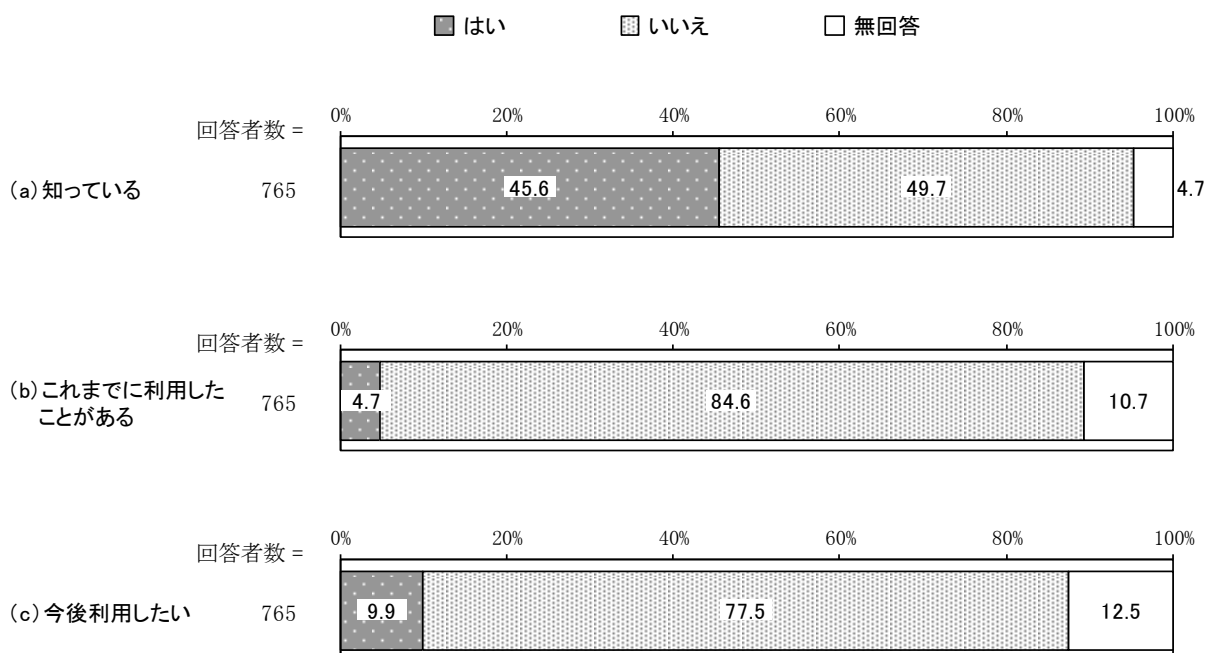
② 子育ての悩みなど子どもに関する相談（子ども相談課）



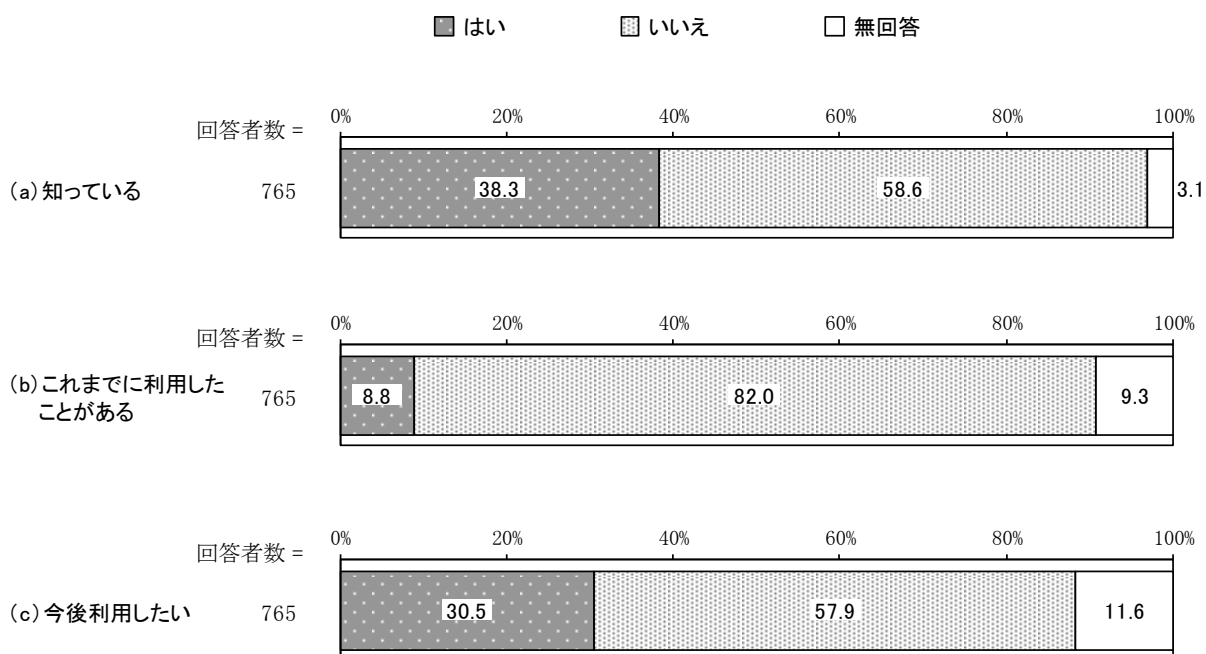
③お子さんの発達が気になる保護者の相談（こども発達センター）



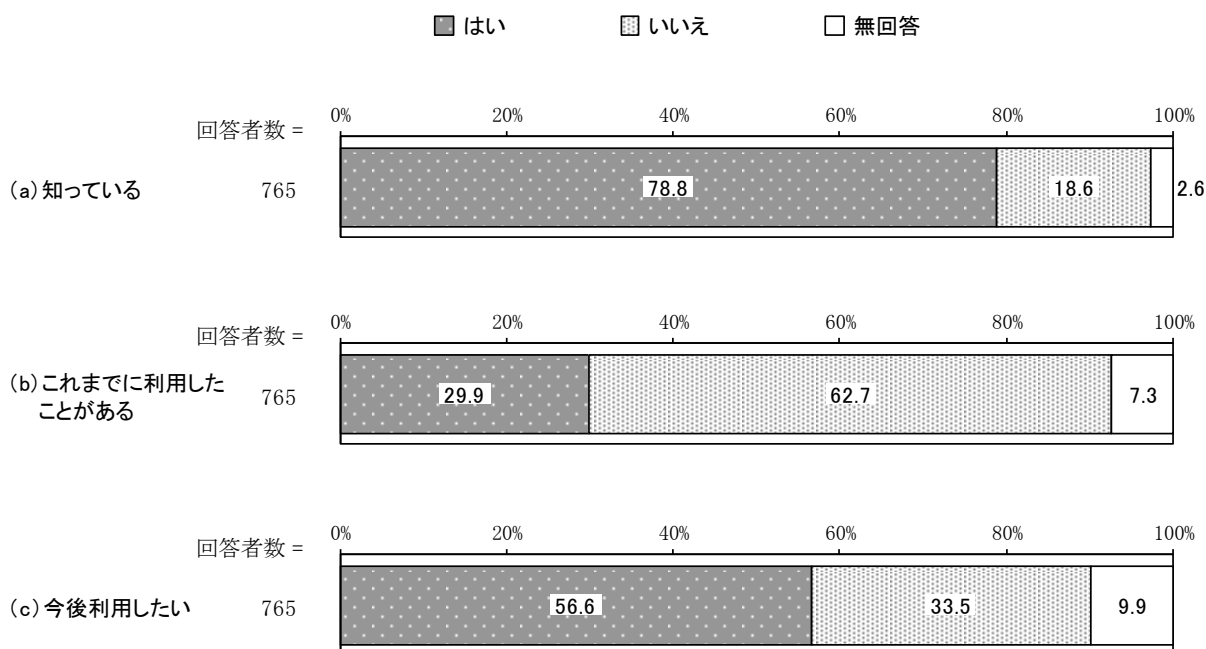
④ひとり親家庭に関わる全般的な相談（子ども支援課）



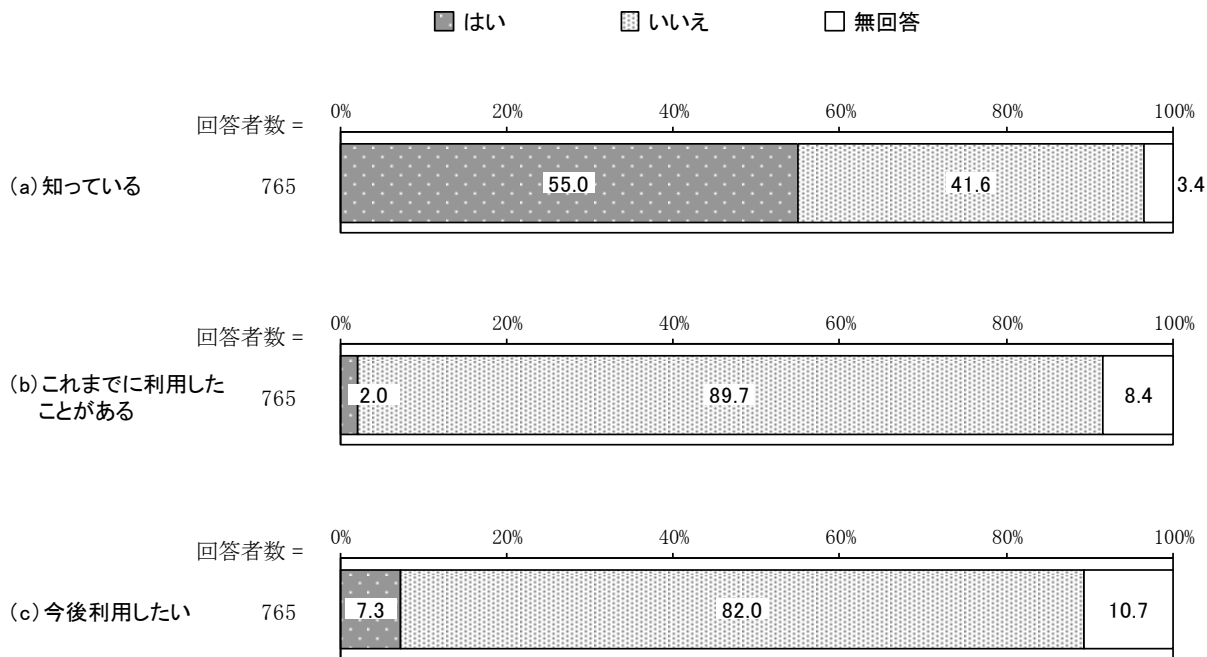
⑤小・中学生の学習面・友だち関係の心配事や、保護者と子どもとの関わり方の相談／不登校
(教育研究所)



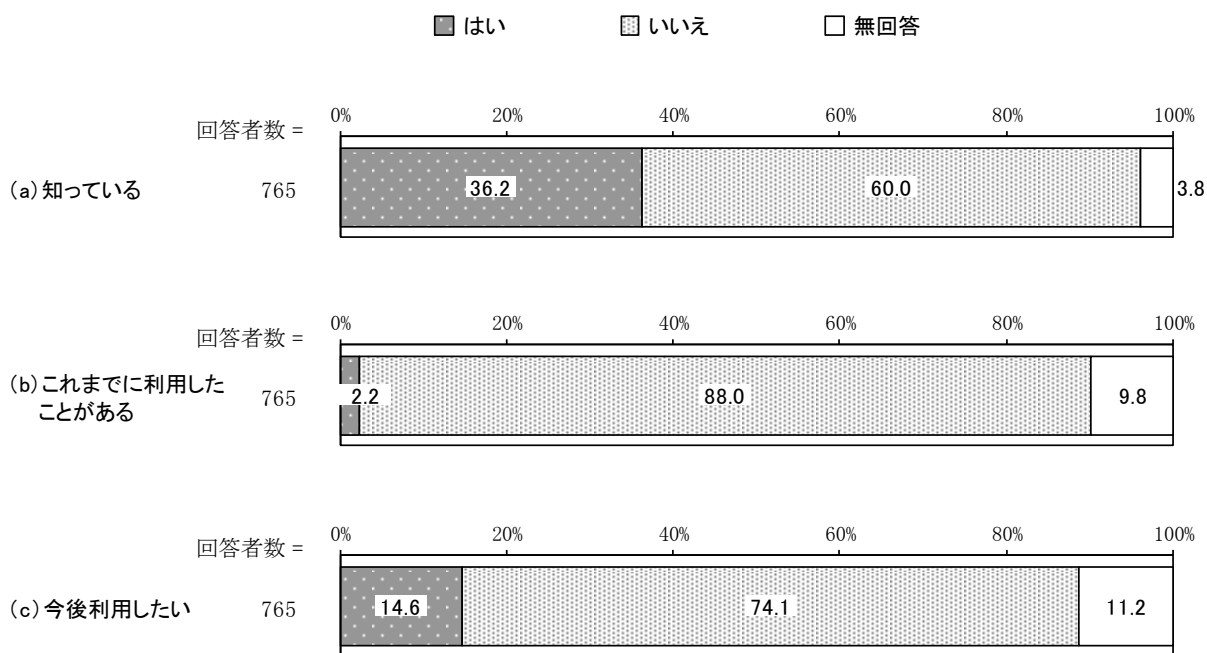
⑥子ども急病電話相談#8000 (夜間に子どもが急病になった時の相談)



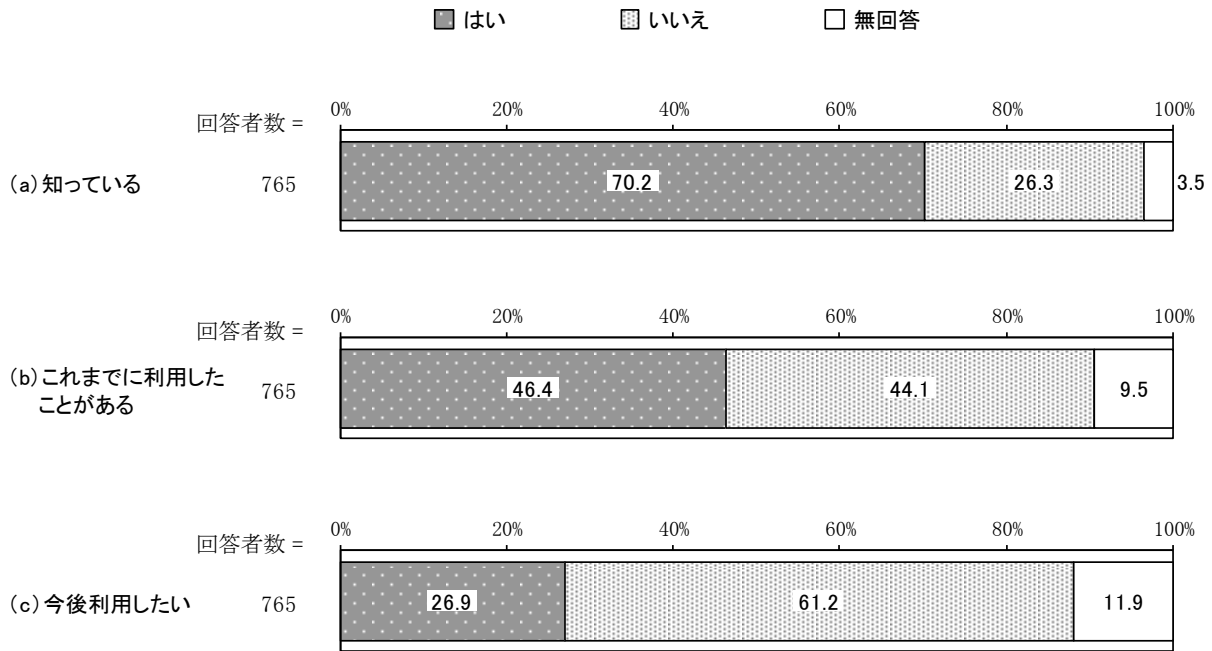
⑦DV相談（社会福祉課）



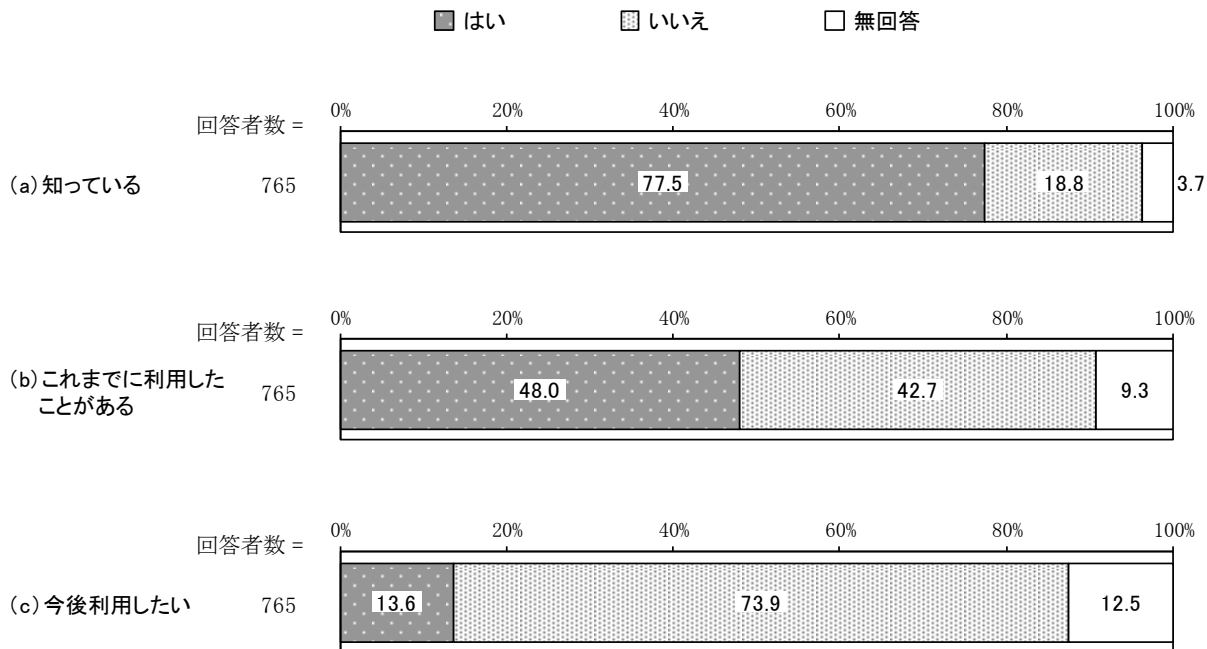
⑧生活相談（分野や対象を限定しない福祉のための総合相談窓口・社会福祉課）



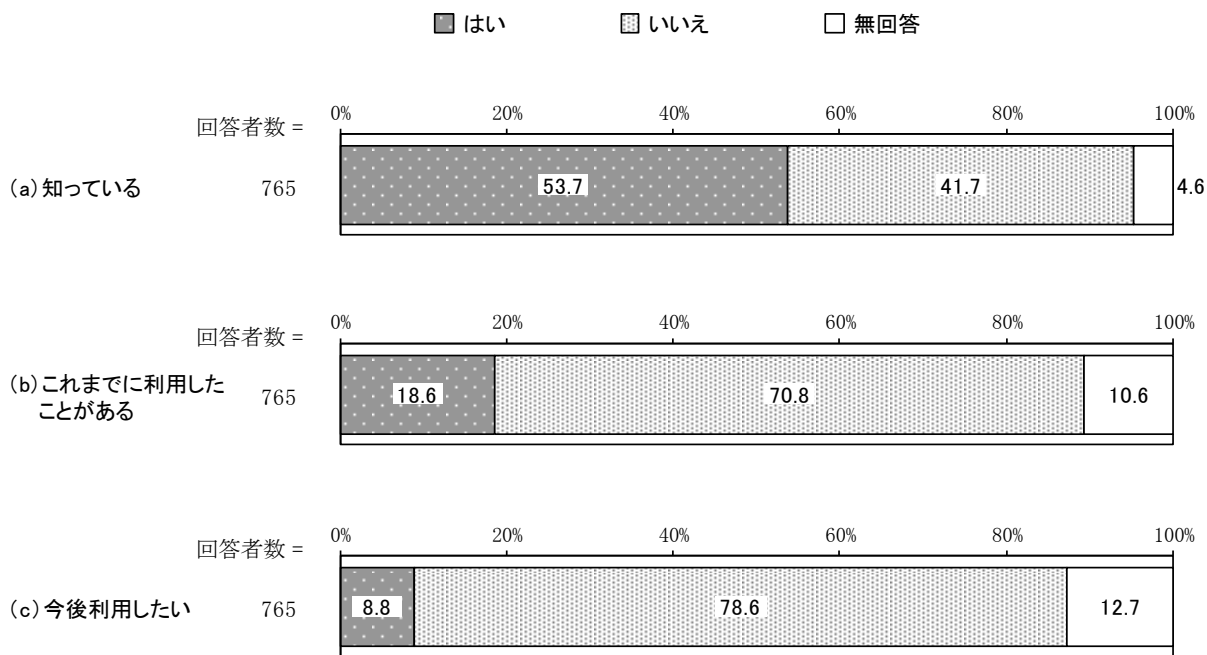
⑨子育て支援ガイドブック「わく2すく2」



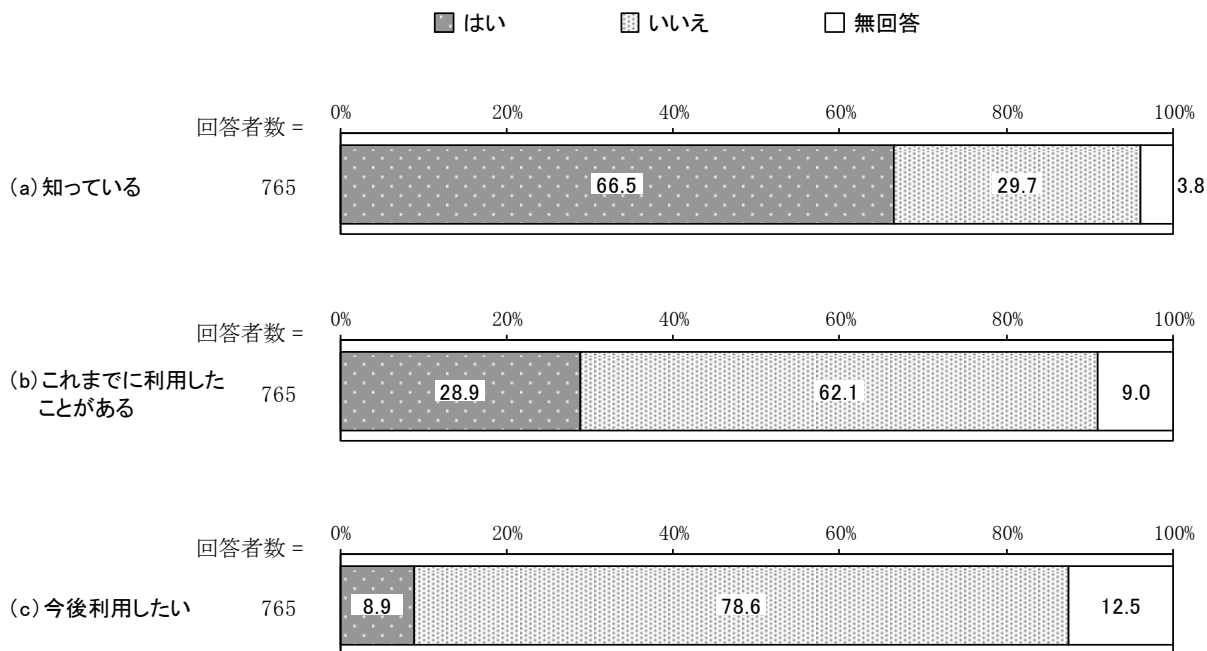
⑩妊婦歯科健診



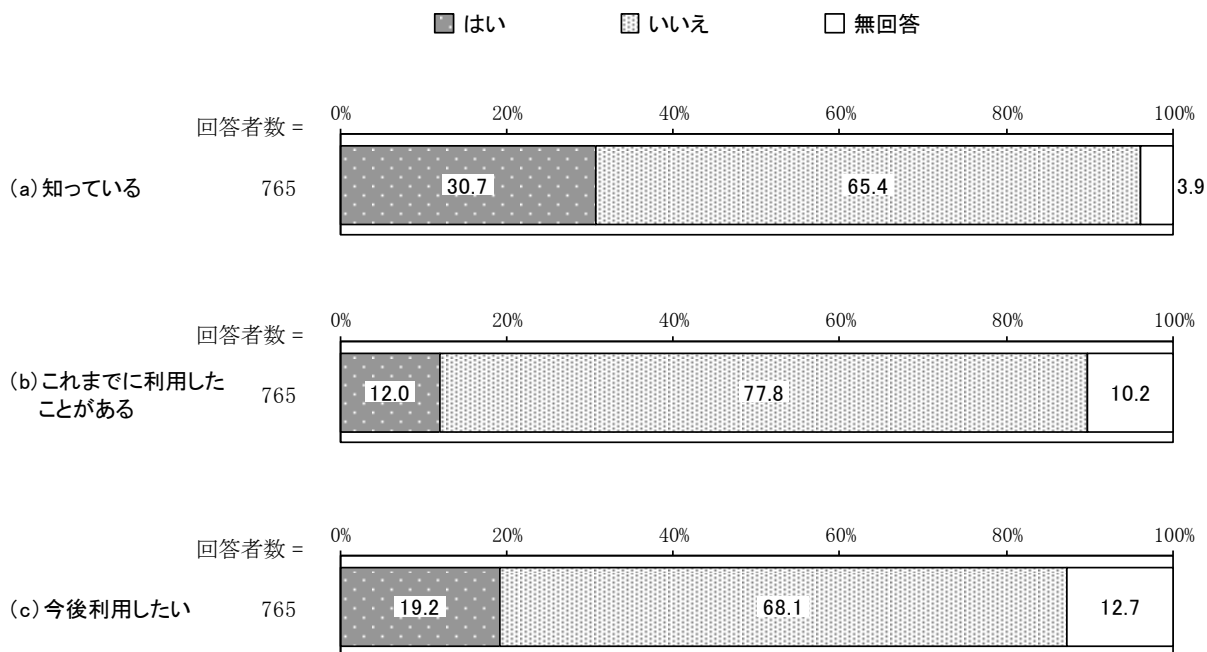
⑪子育て支援センタープレパパママ講習会



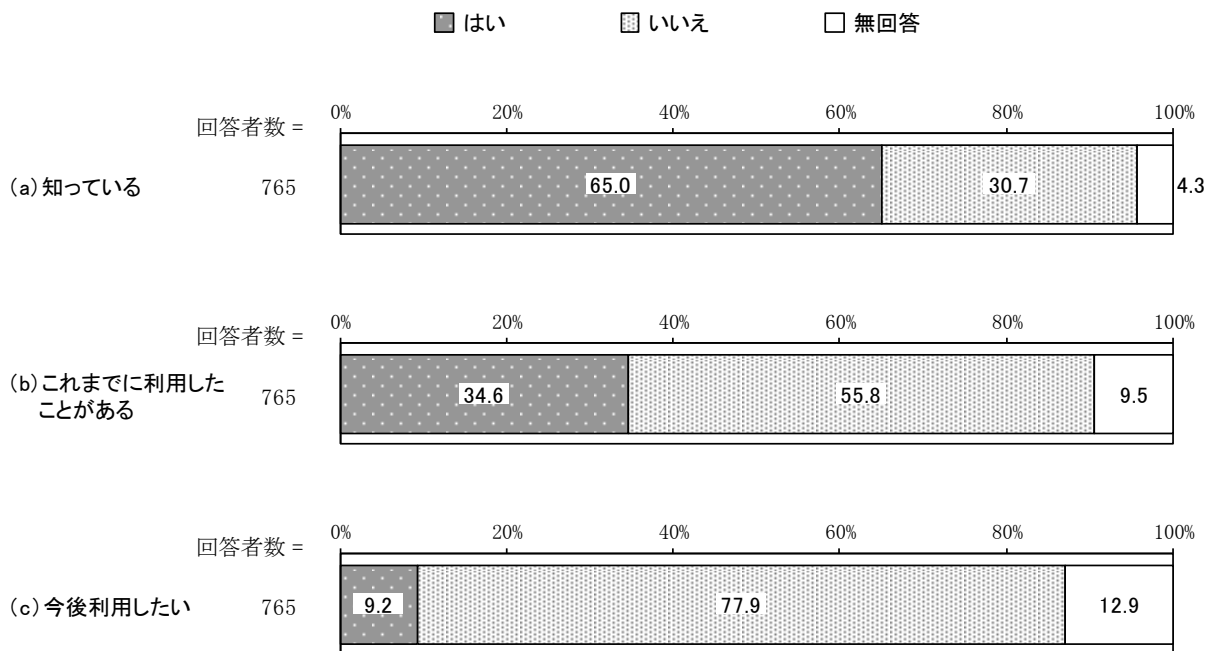
⑫しあわせママパパ学級（保健センター）



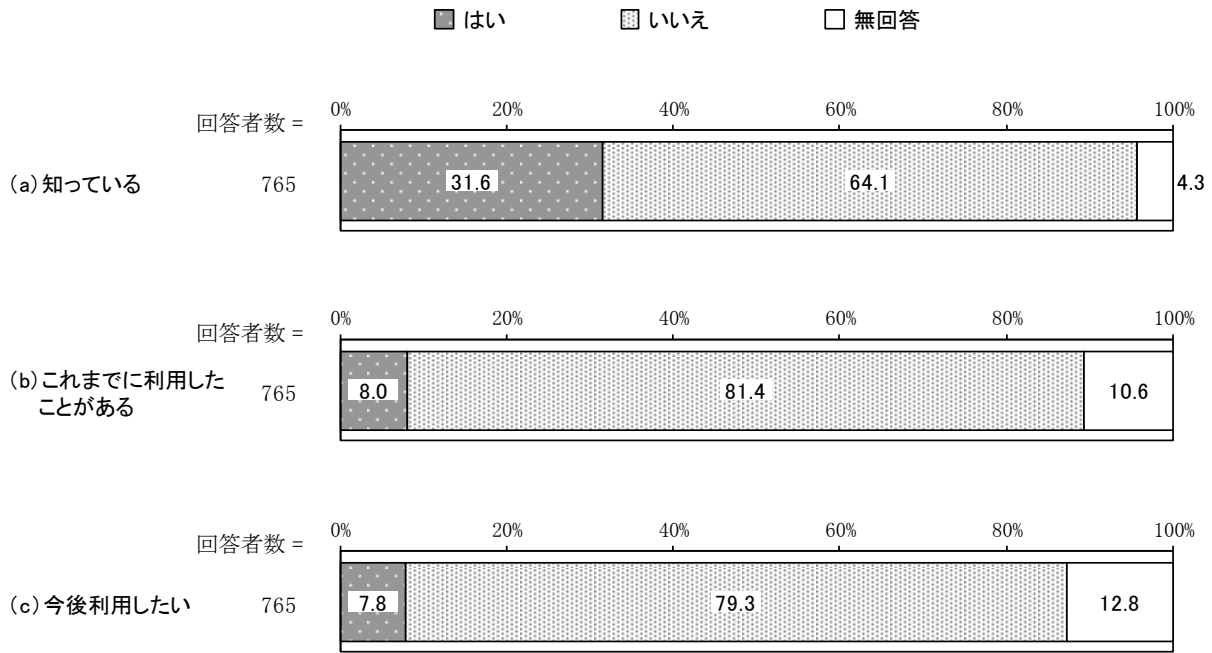
⑬ライフダイアリー（お子さんの大切な情報の保存や記録を残すファイル）



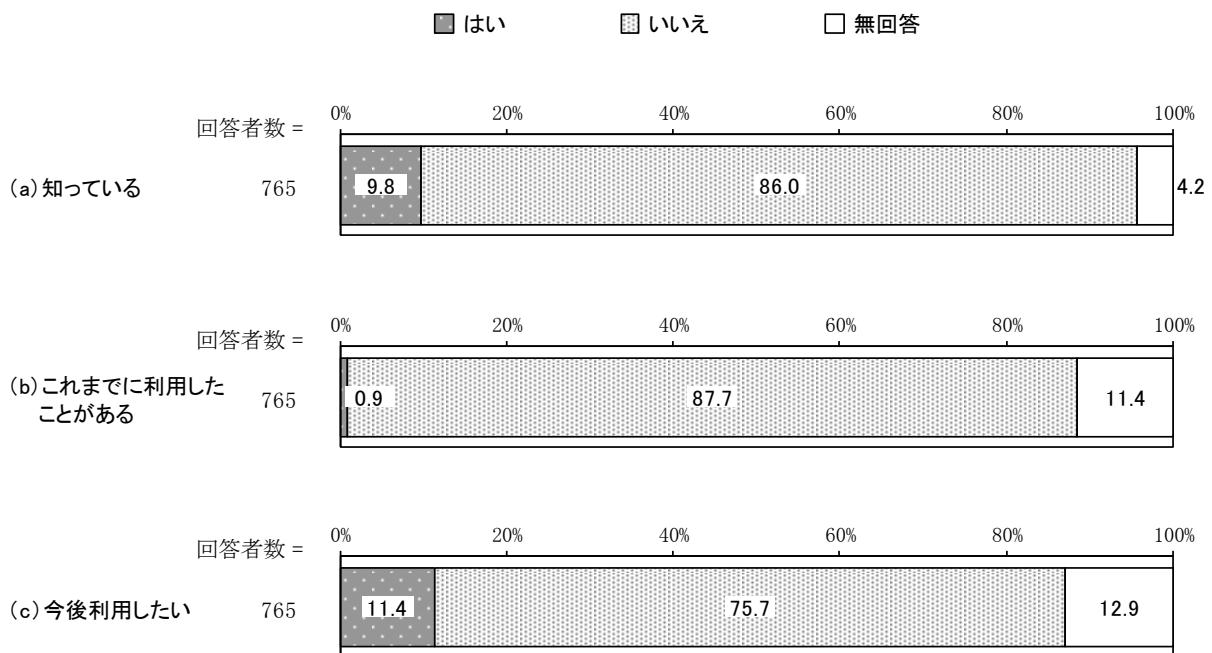
⑭離乳食教室・後期離乳食教室



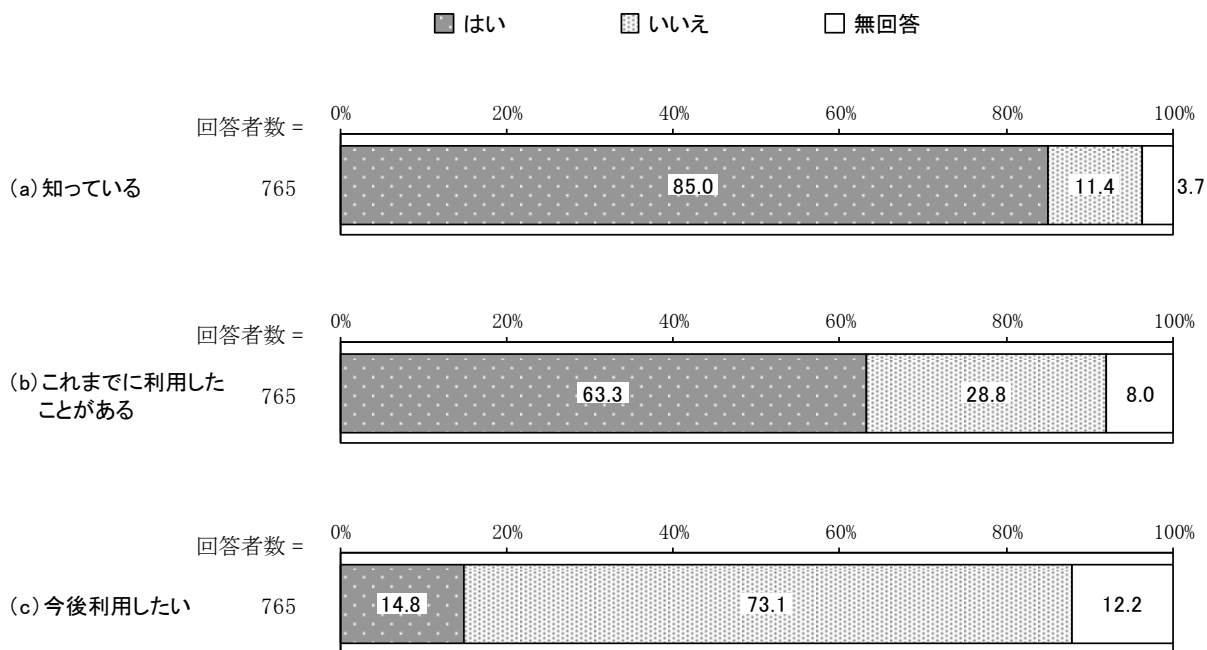
⑮子育て応援隊（家庭を訪問し、子育て情報を提供）



⑯保育コンシェルジュ（ご家庭のニーズや状況にあった我孫子市の様々な保育サービスをご案内）

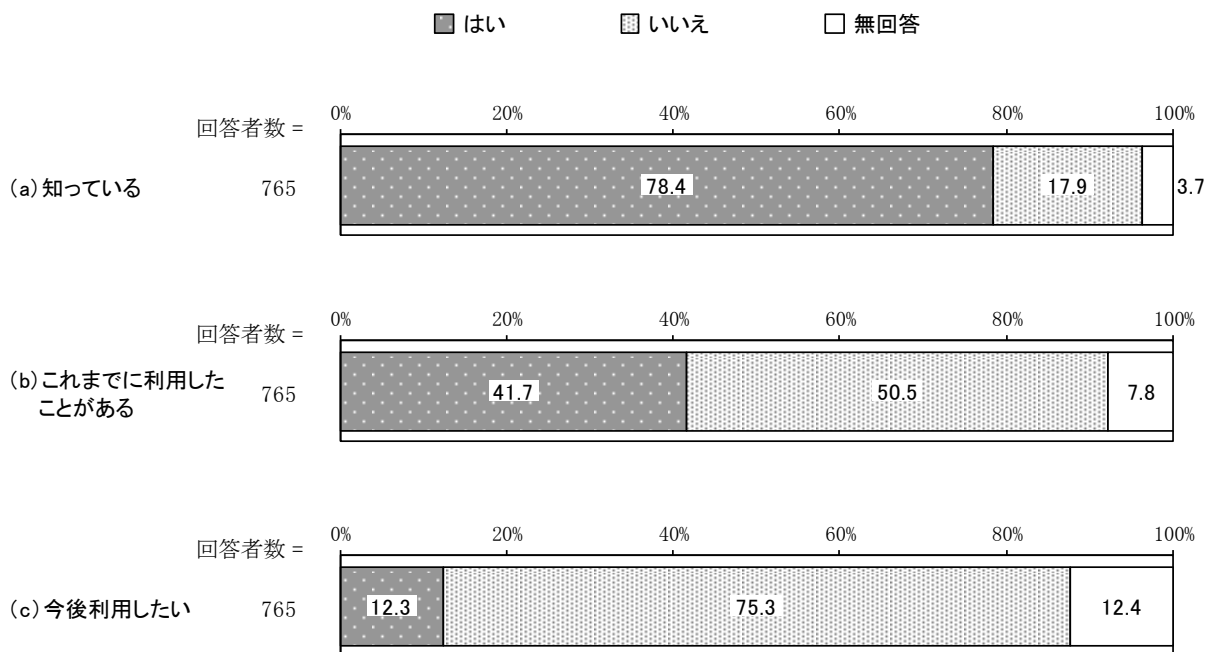


⑰広場（にこにこ広場、すくすく広場、わくわく広場、すこやか広場）

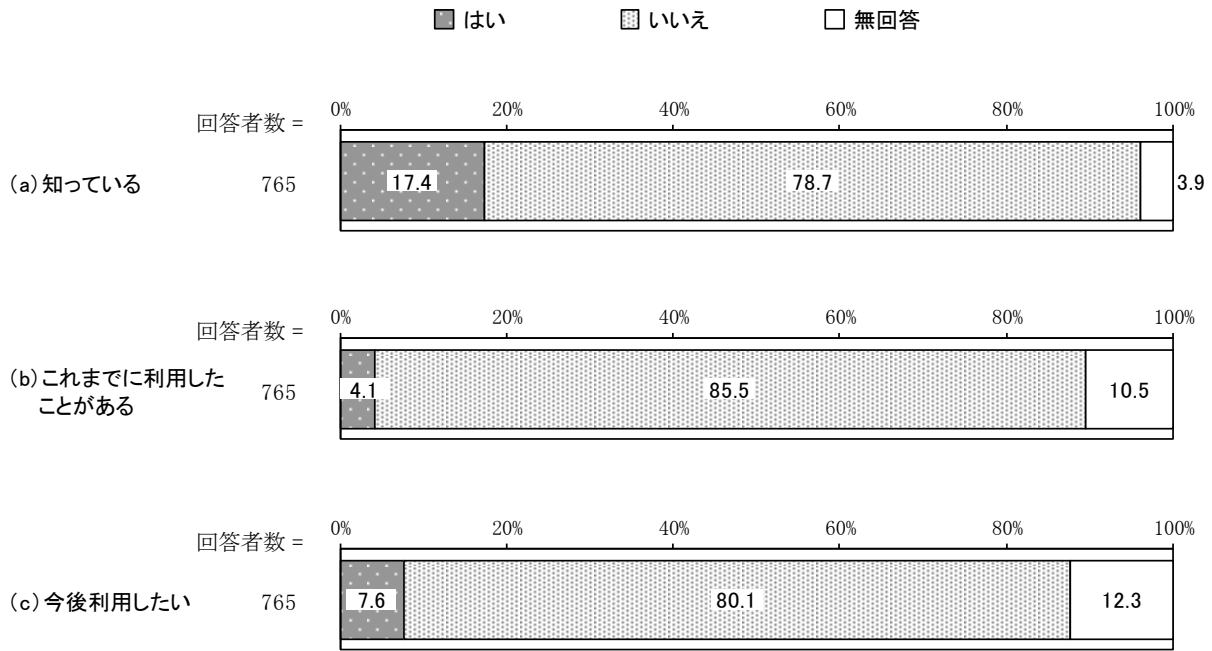


⑱保育園や幼稚園の園庭等の開放

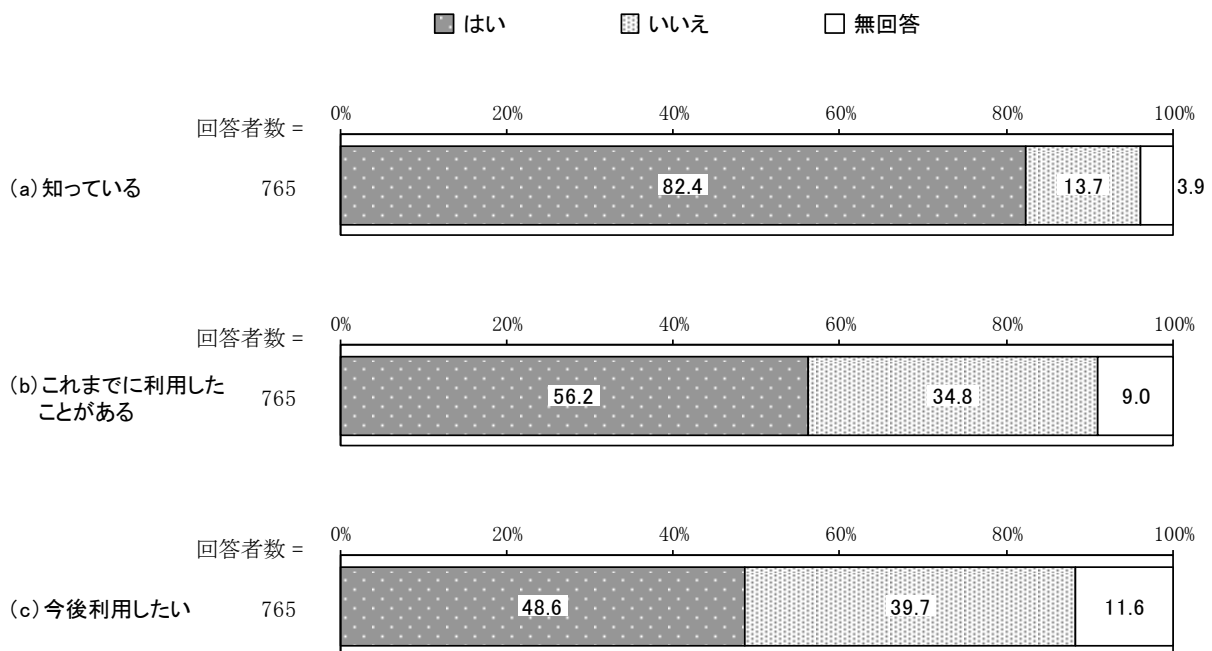
（在宅の子育てを支援するため園庭を開放、集団での遊びや育児相談）



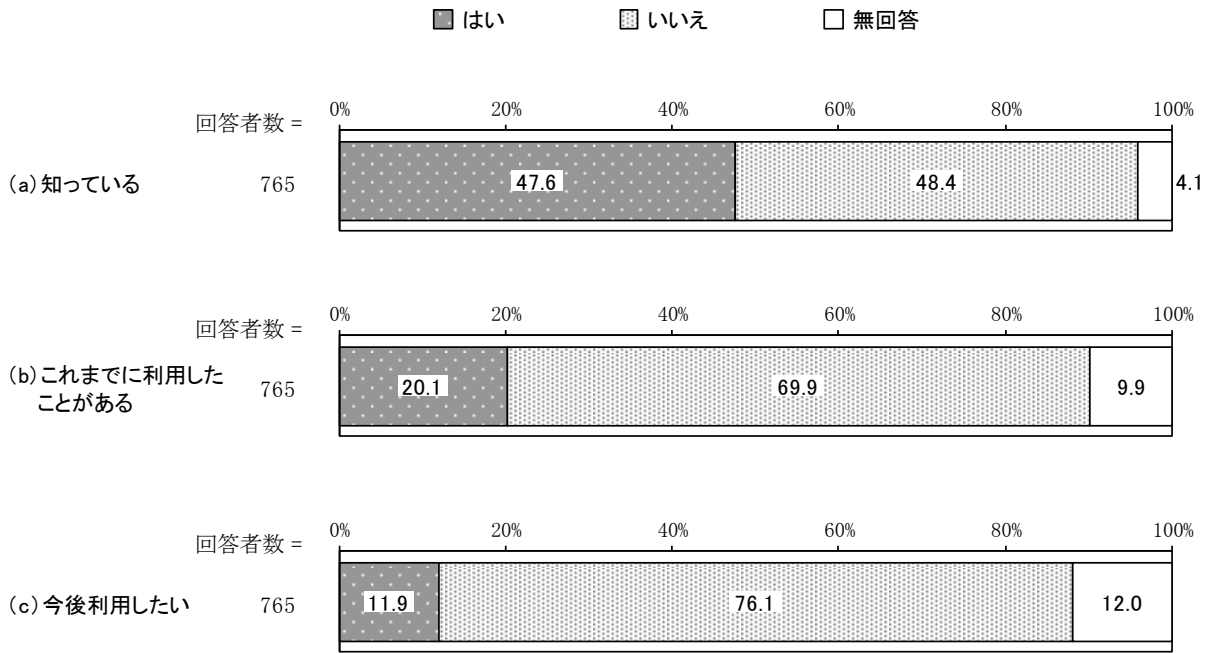
⑱マイ保育園ひろば（在宅の子育て支援。園の行っている遊びや行事に参加）



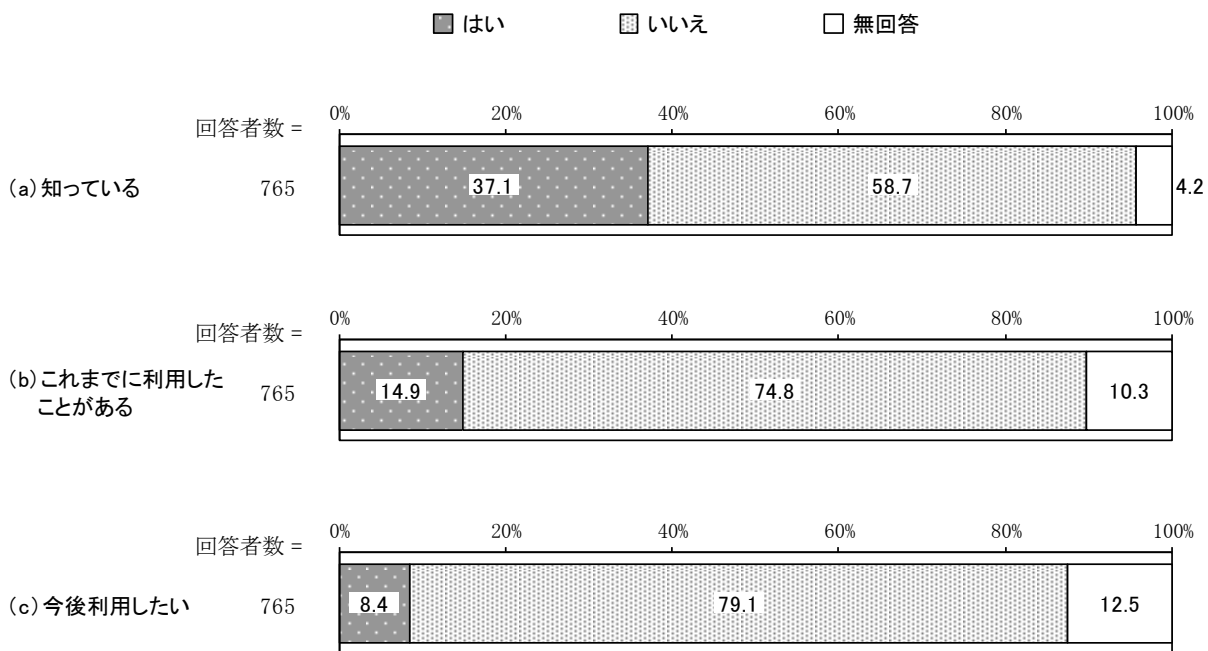
⑳情報紙「あびっ子ネット」（幼児～中学生とその保護者向けに年5回発行・HPは随時更新）



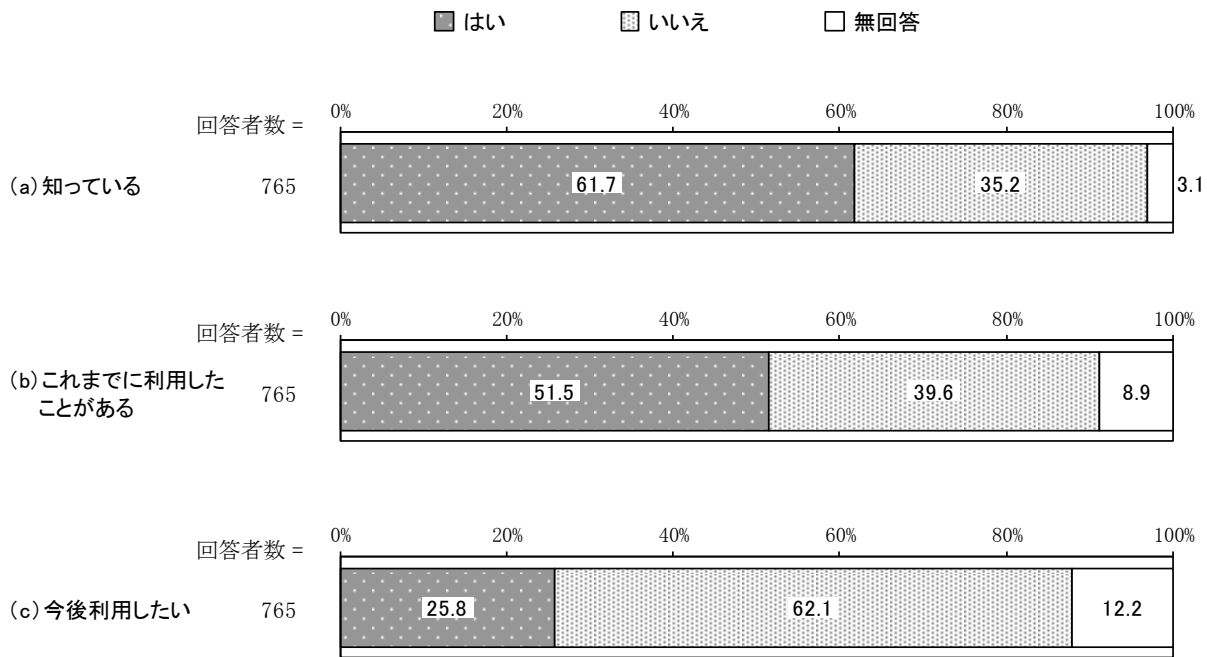
㉑けやキッズ、るんるんパーク（公共施設や公園を利用して行う遊びと交流の場）



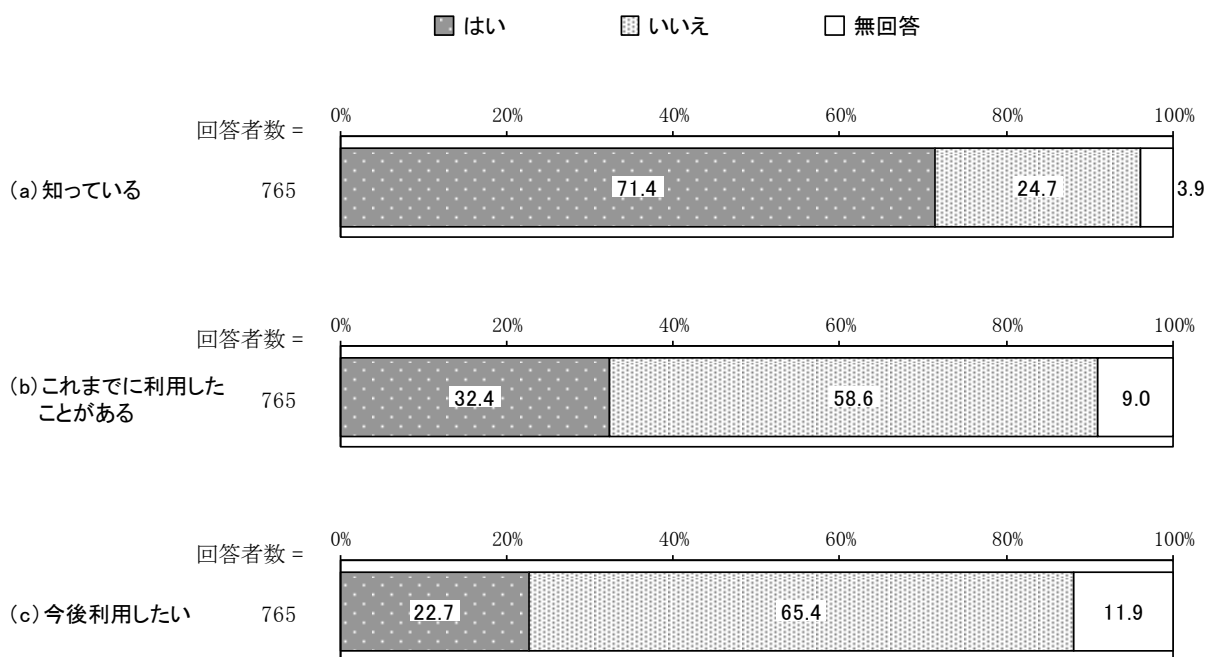
㉒のびのび親子学級2歳・3歳児コース（公民館）



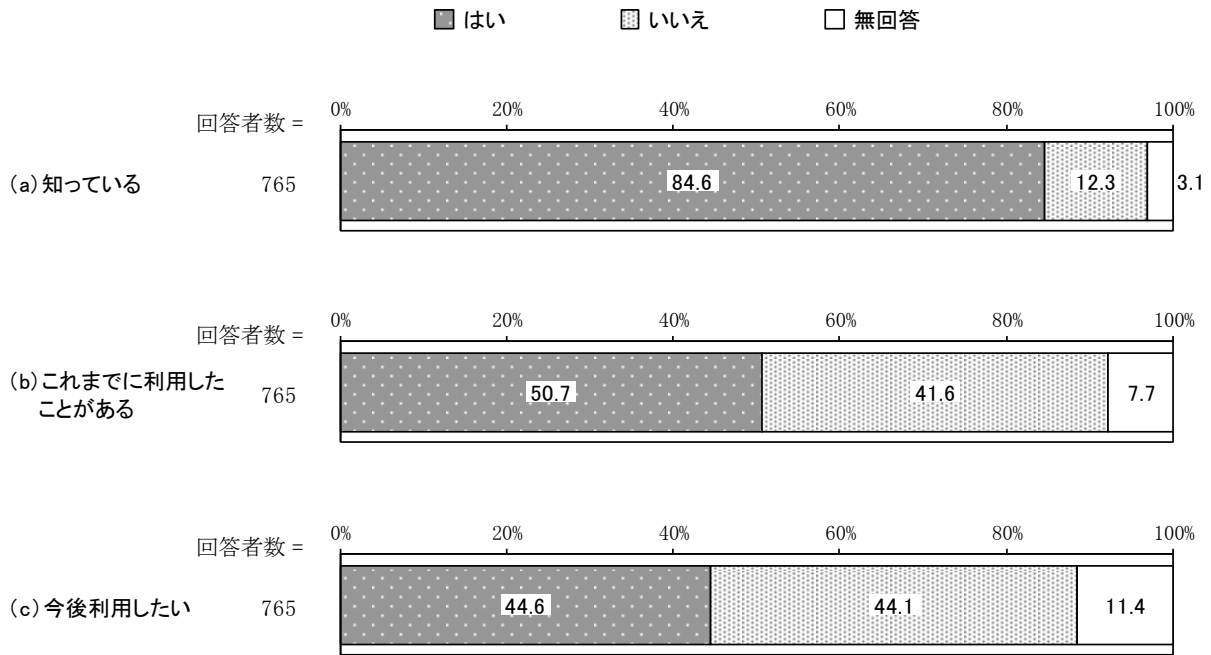
⑬フッ素洗口事業（保育園や幼稚園等で年中・年長児に実施）



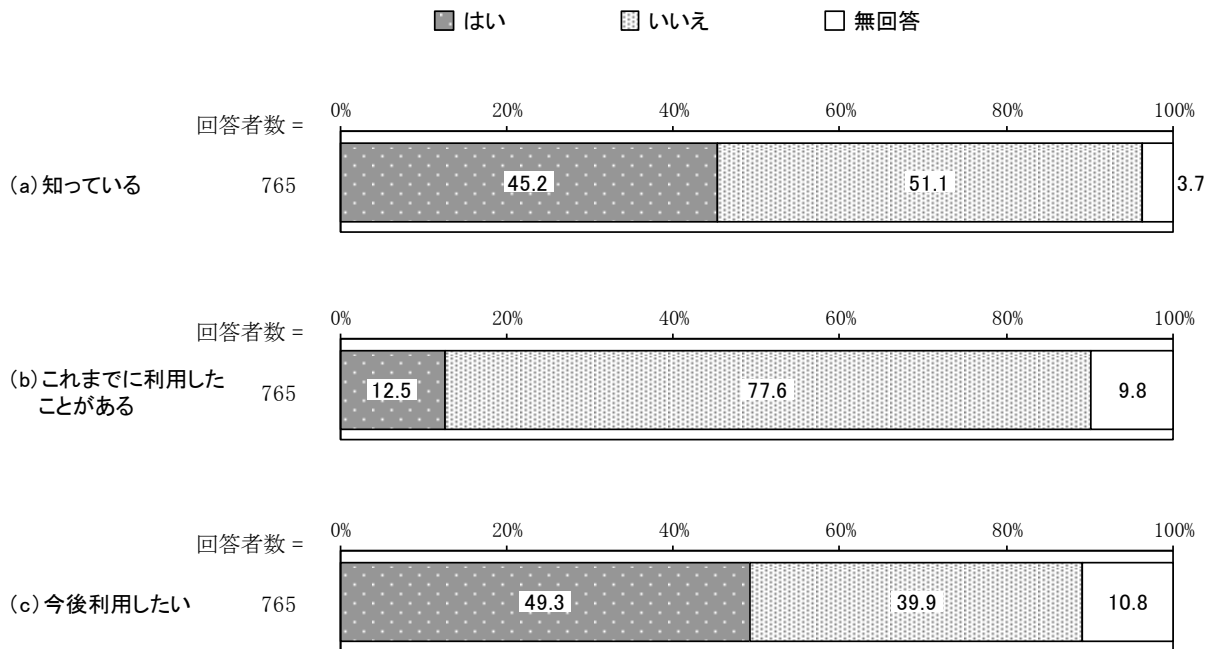
⑭おはなし会「親子で楽しむおはなし会」「おはなし会」（市民図書館）



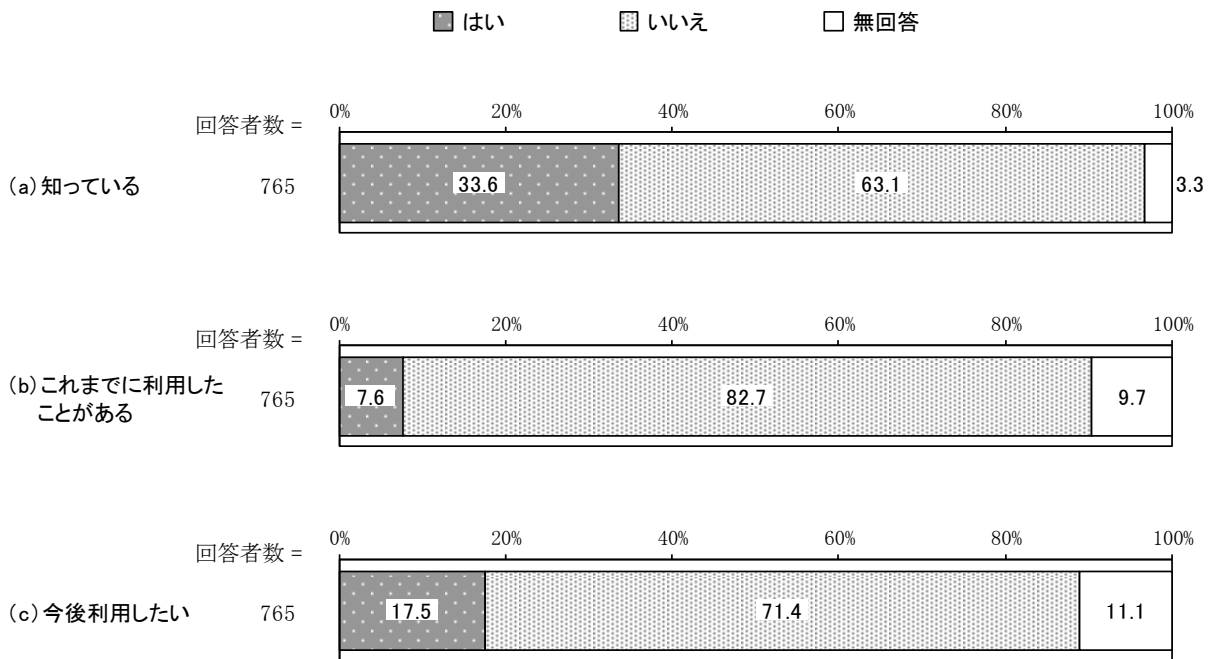
②⑤よむよむラリー（市民図書館）



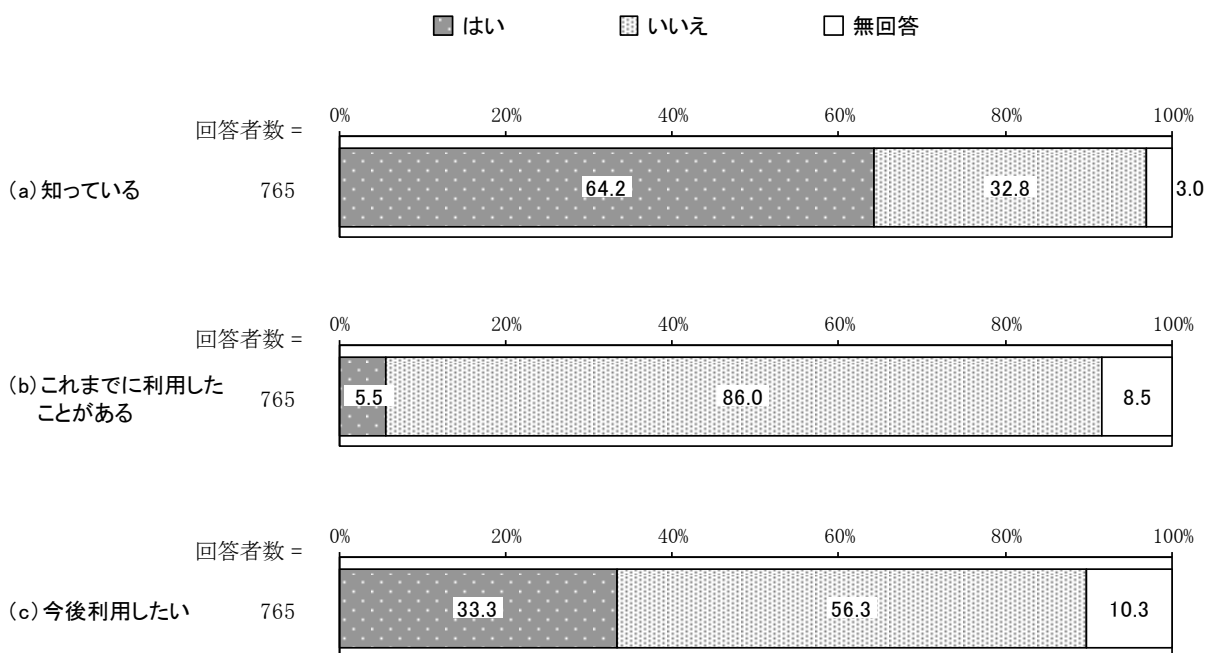
②⑥子どものための科学実験教室（市民図書館）



⑳家庭教育学級（公民館）



㉑子ども食堂（地域住民によって無料や安価で食事を提供する取り組み）

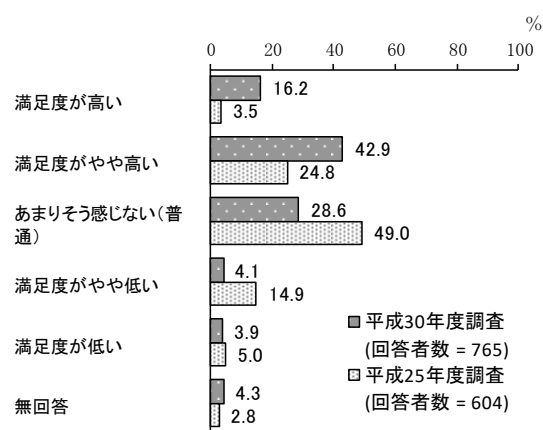


問 22 お住まいの地区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

「満足度が高い」と「満足度がやや高い」をあわせた“満足度が高い”が59.1%、「満足度がやや低い」と「満足度が低い」をあわせた“満足度が低い”が8.0%となっています。

平成25年度調査と比較すると、“満足度が高い”の割合が増加しています。

※選択肢「あまりそう感じない」の選択肢は、平成25年度調査では「普通」でした。



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、我孫子、天王台で“満足度が高い”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	満足度が高い	満足度がやや高い	あまりそう感じない	満足度がやや低い	満足度が低い	無回答
我孫子	306	16.7	49.0	23.9	4.6	2.6	3.3
天王台	123	16.3	47.2	26.0	3.3	2.4	4.9
湖北	112	11.6	41.1	35.7	3.6	5.4	2.7
新木	140	21.4	32.1	33.6	3.6	4.3	5.0
布佐	81	12.3	34.6	32.1	4.9	8.6	7.4

問 22 お住まいの地区における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

問 22 について、合計 488 人の方から 592 件の意見をいただきました。意見の内容を分野に応じて整理したところ、主な意見は以下のとおりとなります。なお、意見については延べ件数でまとめています。

1 “満足度が高い” (301 人 391 件) の意見

※「満足度が高い」(88 人 123 件) 及び「満足度がやや高い」(213 人 268 件) の合計

分類回答	件数 (地区別)						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(1) 幼児教育・保育について							
① 就学前施設 (保育園・幼稚園など) の数や内容が <u>充実している</u>	26	4	4	2	1	0	37
② 学童保育室とあびっ子クラブの数や内容が <u>充実している</u>	19	4	3	9	2	0	37
(2) 子育て支援について							
① 相談体制、情報提供が <u>充実している</u>	5	1	1	2	1	0	10
② 相談体制、情報提供が充実していない	0	1	0	0	0	0	1
③ 病児保育や一時預かりが <u>充実している</u> (ファミサポが利用しやすい、助かる)	4	0	0	0	0	0	4
④ 親子が気軽に集うことのできる場所、機会 (子育て広場、公民館講座等) が <u>充実している</u>	5	4	1	3	2	0	15
⑤ 経済的支援が <u>充実している</u>	6	7	1	3	2	0	19
⑥ 経済的支援が充実していない	1	2	0	0	0	0	3
⑦ ひとり親家庭に対する支援が <u>充実している</u>	0	0	1	0	0	0	1
⑧ 発達支援・特別支援教育が <u>充実している</u>	1	1	1	0	0	0	3
⑨ 学校以外の学習の場が <u>充実している</u>	1	0	0	0	2	0	3
⑩ 母子保健対策 (乳幼児健診、新生児訪問、両親学級、 予防接種など) が <u>充実している</u>	2	1	0	0	0	0	3
⑪ 子育て支援全般が <u>充実している</u>	11	6	2	6	1	0	26

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(3) 子育て環境・利便性について							
① 自然が充実している	0	0	0	1	0	0	1
② 犯罪から子どもを守る体制が <u>整備されている</u> (見守り隊などの活動がある)	3	2	1	1	2	0	9
③ 犯罪から子どもを守る体制が <u>整備されてない</u> (見守り隊などの活動をしてほしい)	0	1	0	0	1	0	2
④ 子どもや子育て世代が <u>多い</u>	7	1	1	0	0	0	9
⑤ 子どもや子育て世代が <u>少ない</u>	0	0	0	1	0	0	1
⑥ 地域の人々との <u>つながりがある</u> (人が優しい、声かけがある、地元)	10	6	4	1	7	0	28
⑦ 学校教育が <u>充実している</u>	2	2	0	3	2	0	9
⑧ 子どもが参加できるイベントや講座が <u>充実している</u>	9	5	3	3	1	0	21
⑨ 公園、その他子どもの居場所や遊び場所が <u>充実している</u>	13	7	4	4	4	0	32
⑩ 公園（遊具などの設備含む）、その他子どもの居場所や遊び場所が <u>充実していない</u>	3	1	1	0	0	0	5
⑪ 公共施設（図書館、公民館など）が <u>充実している</u>	9	2	0	1	1		13
⑫ 公共施設（図書館など）が <u>充実していない</u>	0	0	0	0	0	1	1
⑬ 子どもや子供連れでも安心して外出できる環境（道路や街灯、駅のエレベーター、駐車場など）が <u>整備されている</u>	0	1	0	1	0	0	2
⑭ 子どもや子供連れでも安心して外出できる環境（道路や街灯、駅のエレベーター、駐車場など）が <u>整備されていない</u>	1	0	0	0	0	0	1
⑮ 医療体制が <u>整っている</u>	2	2	0	0	2	0	6
⑯ 医療体制が <u>整っていない</u>	0	0	2	1	0	0	3
⑰ 買い物環境が <u>充実している</u>	2	0	0	0	1	0	3
⑱ 生活環境が <u>良い</u> (生活しやすい、閑静な住宅街、治安が良い)	5	1	2	6	1	0	15
(4) その他							
① 不満を感じない、 <u>満足している</u>	13	10	9	7	3	0	42
② 他市と比べて <u>充実している</u>	2	2	2	1	1	0	8
③ 他市と比べて <u>充実していない</u>	0	0	1	0	0	0	1
④ 他市と比べることはできない、 <u>分からない</u>	0	0	0	1	0	0	1
⑤ その他	9	4	1	1	1	0	16
計	171	78	45	58	38	1	391

2 「あまりそう感じない（普通）」（136人 155件）の意見

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
（1）幼児教育・保育について							
① 就学前施設（保育園・幼稚園など）の数や内容が充実していない	1	0	1	0	0	0	2
② 学童保育室とあびっ子クラブの数や内容が充実していない	2	0	0	0	1	1	4
（2）子育て支援について							
① 相談体制、情報提供が充実していない	0	2	0	1	0	0	3
② 親子が気軽に集うことのできる場所、機会（子育て広場、公民館講座、子ども食堂等）が <u>充実している</u>	1	1	0	0	0	0	2
③ 親子が気軽に集うことのできる場所、機会（子育て広場、公民館講座、子ども食堂等）が充実していない	1	0	0	1	0	0	2
④ 病児保育や一時預かりが充実していない（気軽に子どもを預けられるサービスがない、少ない等）	1	1	0	1	0	0	3
⑤ <u>経済的支援が充実している</u>	1	0	0	0	0	0	1
⑥ 経済的支援が充実していない	0	1	0	1	0	0	2
⑦ ひとり親家庭に対する支援が充実していない	0	0	1	1	0	0	2
⑧ 発達支援・特別支援教育が充実していない	1	0	0	0	0	0	1
⑨ 児童虐待、いじめ、不登校などに対する対策が充実していない	0	0	0	1	0	0	1
⑩ 子育て支援全般が充実していない	5	0	0	1	1	0	7

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
（３）子育て環境・利便性について							
① 子どもや子育て世代が少ない	3	0	0	2	6	0	11
② 学校教育が充実していない	0	1	0	0	0	0	1
③ 子どもが参加できるイベントや講座が充実している	0	1	0	0	0	0	1
④ 公園（遊具などの設備含む）、その他子どもの居場所や遊び場所が充実している	1	0	0	0	0	0	1
⑤ 公園（遊具などの設備含む）、その他子どもの居場所や遊び場所が充実していない	10	1	3	1	1	0	16
⑥ 公共施設が充実していない	2	1	0	1	0	0	4
⑦ 子どもや子供連れでも安心して外出できる環境（道路や街灯、駅のエレベーター、施設の駐車場など）が整備されていない	2	1	1	1	1	0	6
⑧ 医療体制が整っていない	1	0	0	0	0	0	1
⑨ 買い物環境が充実していない	1	1	0	0	0	0	2
⑩ 地区によってサービスに差がある	2	1	0	1	0	0	4
⑪ 生活環境が良い （生活しやすい、閑静な住宅街、治安が良い）	0	1	1	0	0	0	2
⑫ 生活環境が悪い（交通の便が悪い）	0	0	0	0	2	0	2
（４）その他							
可もなく、不可もなく、普通	3	2	0	0	2	0	7
他市と比べて充実していない	1	1	0	0	0	0	2
他市と比べることはできない、分からない	17	8	13	9	1	0	48
その他	5	0	3	6	3	0	17
計	61	24	23	28	18	1	155

3 “満足度が低い”（72人61件）の意見

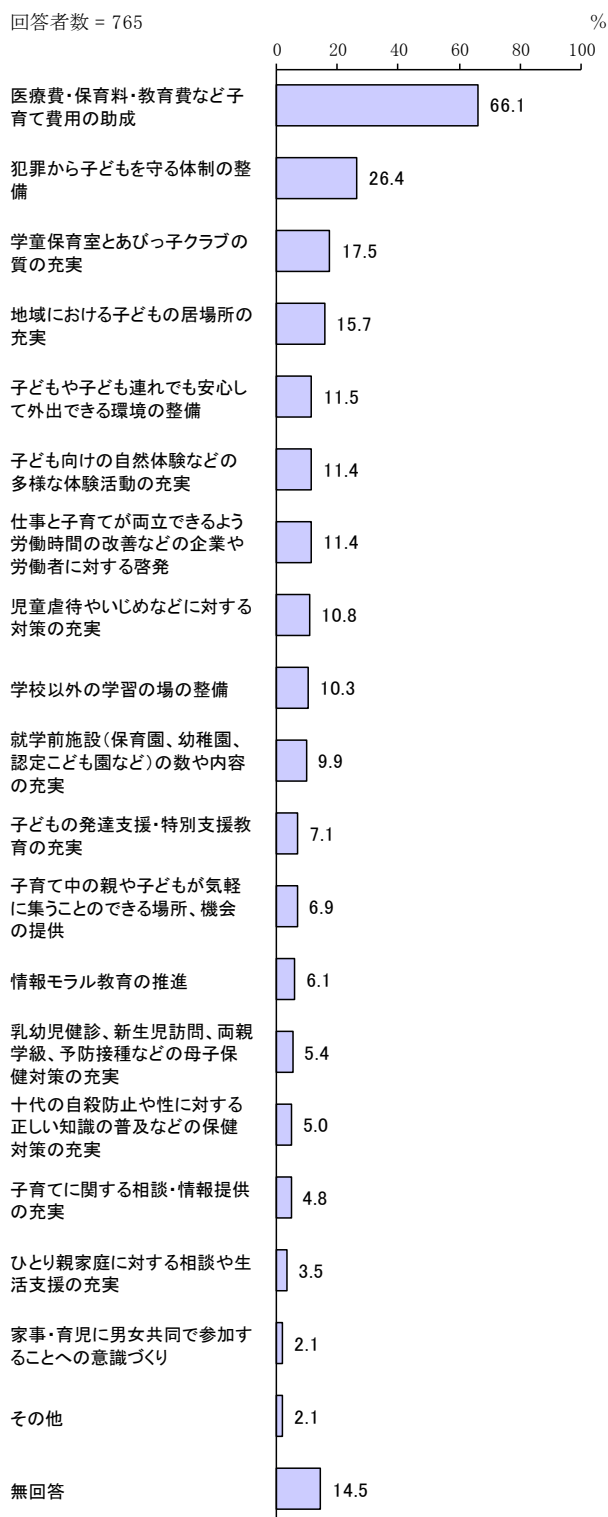
※「満足度がやや低い」（28人31件）及び「満足度が低い」（20人30件）の合計

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
（1）幼児教育・保育について							
① 就学前施設（保育園・幼稚園など）の数や内容が充実していない	0	1	0	1	0	0	2
② 学童保育室とあびっ子クラブの数や内容が充実していない	1	1	0	0	1	0	3
（2）子育て支援について							
① 発達支援・特別支援教育が充実している	0	1	1	0	0	0	2
② 子育て支援全般が充実していない	0	0	1	1	1	0	3
（3）子育て環境・利便性について							
① 子どもや子育て世代が少ない	1	0	0	0	1	0	2
② 地域のつながりが薄い	1	0	0	1	0	0	2
③ 学校教育が充実していない	0	0	1	0	0	0	1
④ 子どもが参加できるイベントや講座が充実していない	1	0	0	0	0	0	1
⑤ 公園（遊具などの設備含む）、その他子どもの居場所や遊び場所が充実していない	7	1	3	3	0	0	14
⑥ 公共施設が充実していない	1	0	1	2	0	0	4
⑦ 子どもや子供連れでも安心して外出できる環境（道路や街灯、駅のエレベーター、駐車場など）が整備されていない	3	0	1	0	1	0	5
⑧ 医療体制が整ってない	1	0	0	1	0	0	2
⑨ 買い物環境が充実していない	0	0	1	1	0	0	2
⑩ 地区によってサービスに差がある	2	0	0	0	2	0	4
⑪ その他生活環境が悪い（交通の便が悪い等）	0	0	1	0	1	0	2
（4）その他							
① 他市と比べて充実していない	0	1	0	0	0	0	1
② 他市と比べることはできない、分からない	1	1	0	2	0	0	4
③ その他	3	2	1	0	1	0	7
計	22	8	11	12	8	0	61

問 23 子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

「医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成」が66.1%と最も高く、次いで「犯罪から子どもを守る体制の整備」が26.4%、「学童保育室とあびっ子クラブの質の充実」が17.5%となっています。

回答者数 = 765



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、我孫子、天王台で「地域における子どもの居場所の充実」「犯罪から子どもを守る体制の整備」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成	就学前施設(保育園、幼稚園、認定こども園など)の数や内容の充実	子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所、機会の提供	子育てに関する相談・情報提供の充実	地域における子どもの居場所の充実	学童保育室とあびっ子クラブの質の充実	乳幼児健診、新生児訪問、両親学級、予防接種などの母子保健対策の充実	十代の自殺防止や性に対する正しい知識の普及などの保健対策の充実	子ども向けの自然体験などの多様な体験活動の充実	情報モラル教育の推進
我孫子	306	69.0	10.5	8.5	4.9	17.3	19.9	6.5	4.2	11.8	3.9
天王台	123	69.9	15.4	4.9	4.1	18.7	16.3	7.3	1.6	11.4	6.5
湖北	112	67.0	8.0	8.0	6.3	11.6	15.2	4.5	2.7	11.6	7.1
新木	140	62.1	6.4	6.4	4.3	13.6	17.1	4.3	10.0	10.7	8.6
布佐	81	56.8	8.6	3.7	4.9	14.8	13.6	1.2	7.4	11.1	8.6

区分	子どもや子ども連れでも安心して外出できる環境の整備	家事・育児に男女共同で参加することへの意識づくり	仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善などの企業や労働者に対する啓発	犯罪から子どもを守る体制の整備	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	学校以外の学習の場の整備	子どもの発達支援・特別支援教育の充実	その他	無回答
我孫子	14.1	2.3	12.7	27.5	8.8	2.0	11.1	7.2	1.3	11.1
天王台	11.4	0.8	7.3	28.5	13.8	3.3	8.1	6.5	1.6	15.4
湖北	8.0	1.8	11.6	16.1	9.8	7.1	13.4	6.3	3.6	19.6
新木	8.6	2.9	9.3	32.1	12.1	3.6	8.6	7.1	2.9	15.0
布佐	12.3	2.5	16.0	24.7	13.6	4.9	8.6	8.6	2.5	16.0

【地域の子育て環境や支援への満足度別】

すべてのクラスで、「医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成」の割合が高くなっています。

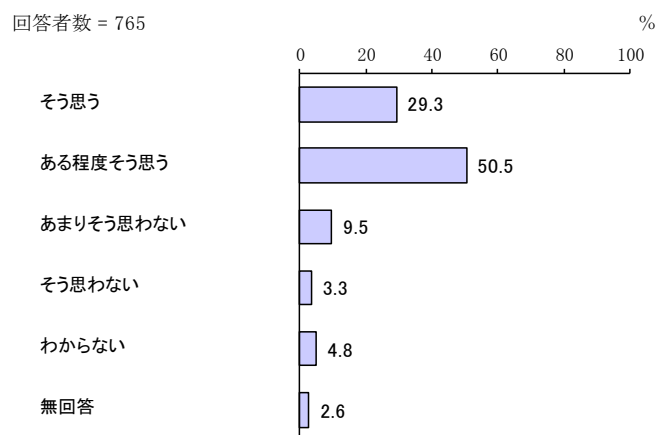
単位：%

区分	有効回答数(件)	医療費・保育料・教育費など子育て費用の助成	就学前施設(保育園、幼稚園、認定こども園など)の数や内容の充実	子育て中の親や子どもが気軽に集うことのできる場所、機会の提供	子育てに関する相談・情報提供の充実	地域における子どもの居場所の充実	学童保育室とあひっ子クラブの質の充実	乳幼児健診、新生児訪問、両親学級、予防接種などの母子保健対策の充実	十代の自殺防止や性に対する正しい知識の普及などの保健対策の充実	子ども向けの自然体験などの多様な体験活動の充実	情報モラル教育の推進
全体	732	68.2	10.1	7.2	4.8	15.8	18.3	5.5	5.1	11.6	6.4
満足度が高い	452	69.9	11.9	9.1	5.5	17.0	19.9	6.4	6.0	12.2	7.3
あまりそう感じない(普通)	219	69.9	8.2	4.6	3.7	13.7	16.9	3.7	4.6	11.0	5.5
満足度が低い	61	49.2	3.3	3.3	3.3	14.8	11.5	4.9	-	9.8	3.3

区分	子どもや子ども連れでも安心して外出できる環境の整備	家事・育児に男女共同で参加することへの意識づくり	仕事と子育てが両立できるような労働時間の改善などの企業や労働者に対する啓発	犯罪から子どもを守る体制の整備	児童虐待やいじめなどに対する対策の充実	ひとり親家庭に対する相談や生活支援の充実	学校以外の学習の場の整備	子どもの発達支援・特別支援教育の充実	その他	無回答
全体	11.9	2.0	11.3	27.2	11.1	3.7	10.5	7.2	1.9	12.4
満足度が高い	10.4	2.2	11.1	28.3	12.6	3.1	9.5	8.0	1.1	9.3
あまりそう感じない(普通)	14.2	0.9	11.0	27.4	8.2	4.6	12.8	5.5	2.3	14.6
満足度が低い	14.8	4.9	14.8	18.0	9.8	4.9	9.8	8.2	6.6	27.9

問 24 我孫子市は子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

「そう思う」と「ある程度そう思う」をあわせた“子育てしやすいまちだと思う”が 79.8%、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた“子育てしやすいまちだと思わない”が 12.8%となっています。



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、我孫子、天王台で“子育てしやすいまちだと思う”の割合が高くなっています。また、布佐で“子育てしやすいまちだと思わない”の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	そう思う	ある程度そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
我孫子	306	34.6	50.3	7.8	1.6	3.3	2.3
天王台	123	33.3	48.8	8.9	1.6	5.7	1.6
湖北	112	25.9	47.3	9.8	6.3	8.0	2.7
新木	140	26.4	54.3	8.6	3.6	2.9	4.3
布佐	81	12.3	51.9	18.5	7.4	8.6	1.2

問 24 我孫子市は子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

アンケート調査について、合計 480 人の方から 647 件の意見をいただきました。意見の内容を分野に応じて整理したところ、主な意見は以下のとおりとなります。なお、意見については延べ件数でまとめています。

1 “子育てしやすいまちだと思う” (388 人 540 件) の意見

※「そう思う」(149 人 229 件) 及び「ある程度そう思う」(239 人 311 件) の合計

分類回答	件数 (地区別)						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(1) 幼児教育・保育について							
① 就学前施設 (保育園・幼稚園など) の数や内容が充実している (待機児童ゼロ含)	35	14	9	11	3	1	73
② 就学前施設 (保育園・幼稚園など) の数や内容が充実していない	0	0	0	0	1	0	1
③ 学童保育室とあびっ子クラブの数や内容が充実している	21	2	4	3	5	1	36
④ 学童保育室とあびっ子クラブの数や内容が充実していない	1	0	0	0	0	0	1
(2) 子育て支援について							
① 相談体制、情報提供が充実している	3	1	3	0	0	0	7
② 相談体制、情報提供が充実していない	1	1	0	0	0	0	2
③ 親子が気軽に集うことのできる場所、機会 (子育て広場、公民館講座等) が充実している	2	0	0	0	0	0	2
④ 経済的支援が充実している	18	7	8	12	6	1	52
⑤ 経済的支援が充実していない	2	1	0	1	0	0	4
⑥ ひとり親家庭に対する支援が充実している	0	0	0	0	1	0	1
⑦ ひとり親家庭に対する支援が充実していない	0	1	0	1	0	0	2
⑧ 発達支援・特別支援教育が充実している	2	1	3	1	1	0	8
⑨ 発達支援・特別支援教育が充実していない	0	0	0	1	1	0	2
⑩ 乳幼児健診、新生児訪問などの母子保健対策が充実している	2	1	1	0	1	0	5
⑪ 子育て支援全般が充実している	13	8	7	6	3	0	37
⑫ 子育て支援全般が充実していない	1	1	0	0	1	0	3

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(3) 子育て環境・利便性について							
① 自然環境や街の雰囲気が <u>良い</u>	38	19	9	13	3	0	82
② 治安が <u>良い</u> 、防犯体制が <u>整っている</u>	15	4	2	4	2	0	27
③ 治安が <u>悪い</u> 、防犯体制が <u>整っていない</u>	1	0	0	1	0	0	2
④ 子どもや子育て世代が <u>多い</u>	10	0	0	0	0	0	10
⑤ 子どもや子育て世代が <u>少ない</u>	0	0	0	0	1	0	1
⑥ 地域の人々との <u>つながりがある</u> (人が優しい、声かけがある、地元)	4	5	2	2	2	0	15
⑦ 地域 <u>のつながりが薄い</u>	1	0	0	0	0	0	1
⑧ 学校教育が <u>充実</u> （学校が良い、先生が良い）	3	0	1	2	0	0	6
⑨ 学校教育が <u>充実していない</u>	0	0	2	0	1	0	3
⑩ 子どもが参加できるイベントや講座が <u>充実している</u>	2	1	2	4	1	0	10
⑪ 公園、その他子どもの居場所や遊び場所が <u>充実している</u>	11	4	1	2	2	0	20
⑫ 公園（遊具などの設備含む）、その他子どもの居場所や遊び場所が <u>充実していない</u>	7	0	0	2	0	0	9
⑬ 公共施設（図書館、公民館、体育施設、プール等）が <u>充実している</u>	0	0	0	0	1	0	1
⑭ 交通（交通の便、道路、バリアフリー化など）が <u>充実している</u>	0	1	0	0	0	0	1
⑮ 交通（交通の便、道路、バリアフリー化など）が <u>充実していない</u>	4	1	0	1	1	0	7
⑯ 医療体制が <u>整っている</u>	3	0	2	0	1	0	6
⑰ 医療体制が <u>整っていない</u>	1	1	1	0	0	0	3
⑱ 買い物環境が <u>充実している</u>	4	1	0	0	0	0	5
⑲ 買い物環境が <u>充実していない</u>	0	0	0	1	0	0	1
⑳ 地区によって環境に <u>差がある</u>	0	0	2	0	1	0	3
㉑ その他生活環境が <u>良い</u> (利便性が良い、都心へのアクセス、物価が安い、歴史など)	3	1	1	2	1	0	8
(4) その他							
① <u>不満を感じない</u> 、 <u>満足している</u>	22	4	11	10	2	0	49
② 他市と比べて <u>充実している</u> と感じる	0	3	0	1	0	0	4
③ 他市と比べることはできない、 <u>分からない</u>	1	0	1	2	0	0	4
④ 他市と比べて <u>充実している</u> とは感じない	0	0	0	1	0	0	1
⑤ その他	7	9	1	3	5	0	25
計	238	92	73	87	47	3	540

2 “子育てしやすいまちだと思わない”（70人84件の意見）

※「あまりそう思わない」（51人62件）及び「そう思わない」（19人22件）の合計

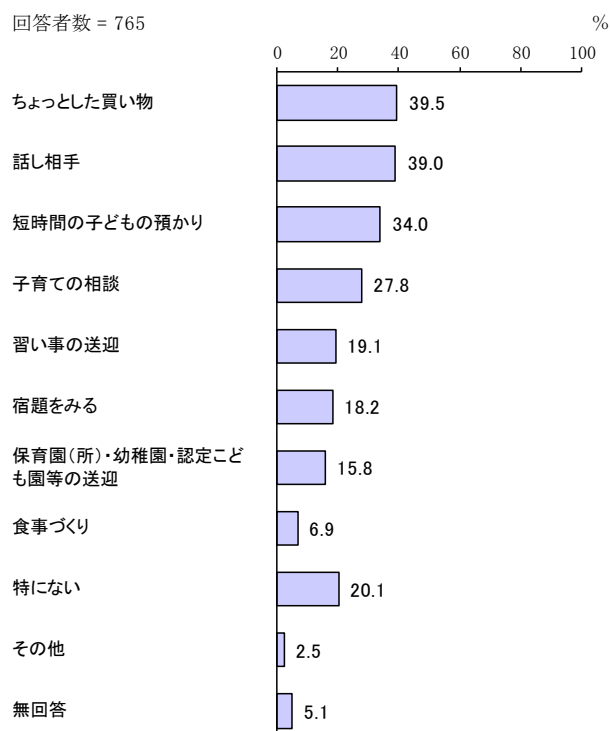
分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(1) 幼児教育・保育について							
① 就学前施設（保育園・幼稚園など）の数や内容が充実していない	0	1	0	0	0	0	1
(2) 子育て支援について							
① 相談体制、情報提供が充実していない	0	1	0	0	0	0	1
② 病児保育や一時預かりが充実していない （気軽に子どもを預けられるサービスがない、少ない等）	0	0	1	0	0	0	1
③ 経済的支援が充実していない	0	1	0	1	2	0	4
④ 発達支援・特別支援教育が充実していない	0	0	1	0	0	0	1
⑤ 子育て支援全般が充実していない	1	0	1	0	1	0	3
(3) 子育て環境・利便性について							
① 自然環境や街の雰囲気が良い	0	0	0	1	0	0	1
② 治安が悪い、防犯体制が整っていない	0	0	1	0	0	0	1
③ 子どもや子育て世代が少ない	1	0	0	1	1	0	3
④ 学校教育が充実していない	1	1	0	1	0	0	3
⑤ 公園（遊具などの設備含む）、その他子どもの居場所や遊び場所が充実していない	2	1	1	0	1	0	5
⑥ 公共施設（図書館、公民館、体育施設、プール等）が充実していない	1	1	0	0	0	0	2
⑦ 交通（交通の便、道路、バリアフリー化など）が充実している	1	0	0	0	0	0	1
⑧ 交通（交通の便、道路、バリアフリー化など）が充実していない	0	0	1	1	2	0	4
⑨ 医療体制が整っていない	1	2	2	2	2	0	9
⑩ 買い物環境が充実していない	0	0	1	0	0	0	1
⑪ 地区によって環境に差がある	0	0	2	2	3	0	7
⑫ その他生活環境が悪い （利便性が悪い、都心へのアクセス、物価が高いなど）	2	0	1	1	0	0	4
(3) その他							
① 不満を感じない、満足している	1	1	0	0	0	0	2
② 他市と比べることはできない、分からない	2	0	1	1	0	0	4
③ 他市と比べて充実しているとは感じない	3	3	0	1	1	0	8
④ その他	5	2	2	4	5	0	18
計	21	14	15	16	18	0	84

3 「わからない」(22人23件の意見)

分類回答	件数(地区別)						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(1) 子育て環境について							
① 公共施設(図書館、公民館、体育施設、プール等)が充実している	0	0	1	0	0	0	1
② 地区によって環境に差がある	0	0	0	0	1	0	1
③ その他生活環境が悪い (利便性が悪い、都心へのアクセス、物価が高いなど)	1	0	0	0	0	0	1
(2) その他							
① 他市と比べることはできない、分からない	6	5	5	1	2	0	19
② その他	0	0	0	0	1	0	1
計	7	5	6	1	4	0	23

問 25 地域の人に頼まれた場合に、子育てについてサポートできると思うことはありますか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「ちょっとした買い物」が 39.5%と最も高く、次いで「話し相手」が 39.0%、「短時間の子どもの預かり」が 34.0%となっています。



【地区別】

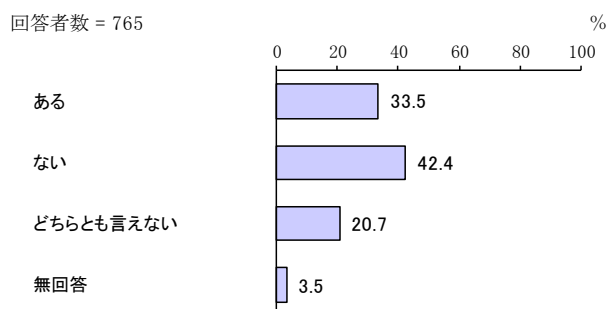
地区別でみると、他に比べ、天王台で「ちょっとした買い物」の割合が、天王台、新木で「話し相手」の割合が高くなっています。また、湖北、布佐で「短時間の子どもの預かり」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	ちょっとした買い物	子育ての相談	短時間の子どもの預かり	認定こども園等の送迎・保育園(所)・幼稚園	習い事の送迎	食事づくり	宿題をみる	話し相手	特にない	その他	無回答
我孫子	306	38.2	27.1	33.0	16.7	20.9	7.8	18.0	37.9	18.6	3.3	5.2
天王台	123	46.3	30.1	31.7	19.5	20.3	8.9	20.3	42.3	24.4	1.6	3.3
湖北	112	39.3	32.1	37.5	16.1	18.8	5.4	21.4	35.7	24.1	0.9	4.5
新木	140	36.4	26.4	32.9	12.1	14.3	2.9	17.1	42.1	18.6	2.1	6.4
布佐	81	39.5	24.7	38.3	12.3	19.8	9.9	12.3	37.0	16.0	3.7	6.2

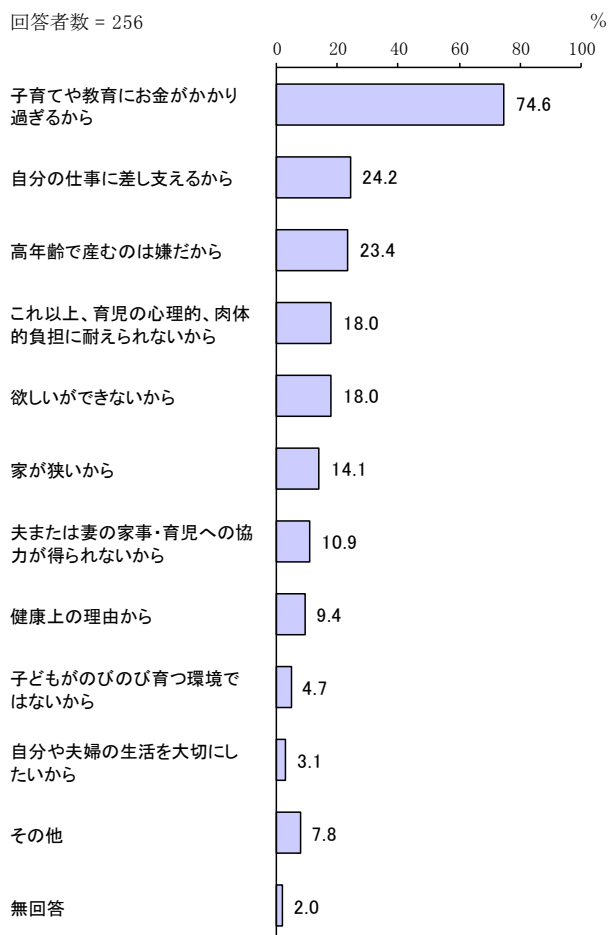
問 26 現実的に子どもを持てる（持とうとしている）人数と、「欲しい」子どもの人数に差はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「ない」が42.4%と最も高く、次いで「ある」が33.5%、「どちらとも言えない」が20.7%となっています。



問 26-1 問 26 で「1. ある」に○をつけた方は、その理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子育てや教育にお金がかかり過ぎるから」が74.6%と最も高く、次いで「自分の仕事に差し支えるから」が24.2%、「高年齢で産むのは嫌だから」が23.4%となっています。



Ⅲ 自由意見

1 未就学児の保護者

アンケート調査票の自由記述欄において、合計 273 人 378 件の意見を寄せていただきました。意見の内容を分野に応じて整理したところ下記のとおりになります。

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(1) 幼稚園・保育園・認定こども園について							
① 施設整備について (保育園等の増設、老朽施設の整備、待機児童の解消)	2	3	2	1	0	0	8
② 受け入れの充実、 早朝・夜間・休日・長期休暇等の受け入れ	3	4	1	0	1	0	9
③ 保育料金等見直し	1	4		3	1	0	9
④ 幼稚園・保育園・認定こども園の入園条件 見直し	4	2	2	1	1	0	10
⑤ 人員体制の充実	2	0	0	1	0	0	3
⑥ その他	4	2	4	4	2	0	16
(2) 小学校就学後の生活について							
① 教育内容の充実と見直し	3	0	1	0	2	0	6
② 登下校時の安全確保	4	1	1	0	0	0	6
③ 老朽校舎の改修	0	1	0	1	0	0	2
④ いじめ問題	2	0	0	0	0	0	2
⑤ 給食、給食費について	1	0	1	0	0	0	2
⑥ PTA、学校行事等の保護者負担	0	0	0	1	0	0	1
⑦ その他	2	1	4	1	2	0	10
(3) 学童保育室・あびっ子クラブについて							
① 施設整備について (保育園等の増設、老朽施設の整備、待機児童の解消)	2	0	0	0	0	0	2
② 受け入れの充実、 早朝・夜間・休日・長期休暇等の受け入れ	4	2	0	2	0	0	8
③ 学童保育室・あびっ子クラブの利用条件見直し	1	0	0	0	0	0	1
④ 利用料見直し	1	3	0	0	0	0	4
⑤ 保育内容、活動内容の充実と見直し	5	1	0	0	0	0	6
⑥ その他	3	3	0	0	0	0	6

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(4) 子育て支援全般について							
① 子育てに関する情報について	2	1	1	0	1	0	5
② 子育てに関する相談先の充実	2	1	1	1	1	0	6
③ 健診等の母子の保健について	4	1	0	0	0	0	5
④ 地域子育てセンター、広場について	1	4	1	1	3	0	10
⑤ 一時預かり事業（気軽に預けられる環境）の充実	5	6	1	1	2	0	15
⑥ 病児・病後児保育事業の充実	9	2	1	3	0	0	15
⑦ 経済的支援の充実、各種サービス利用料の見直し	9	3	4	4	7	0	27
⑧ 障害児支援、発達支援、特別支援	2	1	0	2	0	0	5
⑨ 学習支援	0	1	2	1	0	0	4
⑩ その他	8	2	1	3	2	0	16
(5) 子育て環境について							
① 公園、遊び場、公共施設（図書館、プール、スポーツ施設、児童館等）等	13	16	7	7	7	0	50
② 交通（道路施設、交通網、駐車場）	7	5	2	2	4	0	20
③ 駅のエレベーター、バリアフリー化	10	5	2	0	2	0	19
④ 防犯、不審者、街灯	1	0	0	0	1	0	2
⑤ 商業施設等	1	1	0	1	1	0	4
⑥ 医療体制の充実	3	2	1	1	2	0	9
⑦ 地域のつながり、協力等	2	0	1	0	0	0	3
⑧ イベントの充実	2	1	0	0	0	0	3
⑨ その他	3	3	2	0	2	0	10
(6) 子育て中の保護者の状況について							
① 子育てと仕事の両立について	3	4	0	0	0	0	7
② その他	0	1	3	0	0	0	4
(7) その他							
① 市政について	2	2	1	1	1	0	7
② アンケートについて	6	5	2	3	0	0	16
③ その他	1	2	1	0	1	0	5
計	140	96	50	46	46	0	378

2 小学生の保護者

アンケート調査票の自由記述欄において、合計 231 人 317 件の意見を寄せていただきました。意見の内容を分野に応じて整理したところ下記のとおりになります。

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(1) 幼稚園・保育園・認定こども園について							
① 施設整備について (保育園等の増設、老朽施設の整備、待機児童の解消)	2	1	0	0	0	0	3
② 受け入れの充実、 早朝・夜間・休日・長期休暇等の受け入れ	0	1	0	0	1	0	2
③ 保育料金等見直し	1	0	0	0	0	0	1
④ 人員体制の充実	3	1	0	0	1	0	5
⑤ その他	0	0	1	0	0	0	1
(2) 小学校就学後の生活について							
① 教育内容の充実と見直し	4	2	0	0	1	0	7
② 教員体制の充実	4	0	3	1	0	0	8
③ 登下校時の安全確保	6	2	2	0	1	0	11
④ 老朽校舎の改修	1	0	0	1	0	0	2
⑤ いじめ問題	1	1	0	1	0	0	3
⑥ 給食、給食費について	2	1	0	1	0	0	4
⑦ PTA、学校行事等の保護者負担	4	1	0	1	0	0	6
⑧ その他	7	4	4	1	2	0	18
(3) 学童保育室・あびっ子クラブについて							
① 施設整備について (保育園等の増設、老朽施設の整備、待機児童の解消)	4	0	0	0	0	0	4
② 学童保育室・あびっ子クラブの利用条件見直し	5	1	1	0	2	0	9
③ 利用料見直し	1	0	0	0	1	0	2
④ 保育内容、活動内容の充実と見直し	4	2	1	1	2	0	10
⑤ 人員体制の充実	3	2	1	0	0	0	6
⑥ その他	2	1	3	2	2	0	10

分類回答	件数（地区別）						
	我孫子	天王台	湖北	新木	布佐	地区不明	全体
(4) 子育て支援全般について							
① 子育てに関する情報について	4	1	0	0	1	0	6
② 子育てに関する相談先の充実	4	1	1	1	3	0	10
③ 健診等の母子の保健について	0	0	0	1	0	0	1
④ 地域子育てセンター、広場について	1	1	0	0	2	0	4
⑤ 一時預かり事業（気軽に預けられる環境）の充実	0	1	2	0	1	1	5
⑥ 病児・病後児保育事業の充実	1	1	0	0	0	0	2
⑦ 経済的支援の充実、各種サービス利用料の見直し	6	4	2	3	6	1	22
⑧ 障害児支援、発達支援、特別支援	6	1	4	0	1	0	12
⑨ 学習支援	1	1	0	0	1	0	3
⑩ その他	5	5	1	1	2	0	14
(5) 子育て環境について							
① 公園、遊び場、公共施設（図書館、プール、スポーツ施設、児童館等）等	16	10	8	5	1	0	40
② 交通（道路施設、交通網、駐車場）	3	5	1	2	4	0	15
③ 駅のエレベーター、バリアフリー化	3	1	0	0	0	0	4
④ 防犯、不審者、街灯	0	1	1	2	2	0	6
⑤ 商業施設等	3	1	1	1	0	0	6
⑥ 医療体制の充実	0	0	0	2	1	0	3
⑦ 地域のつながり、協力等	0	0	1	0	0	0	1
⑧ イベントの充実	1	0	3	0	1	0	5
⑨ その他	2	1	1	0	0	0	4
(6) 子育て中の保護者の状況について							
① 子育てと仕事の両立について	2	1	0	3	0	0	6
② その他	3	0	1	0	3	0	7
(7) その他							
① 市政について	3	0	1	3	2	0	9
② アンケートについて	7	2	0	0	1	0	10
③ その他	7	1	1	1	0	0	10
計	132	59	45	34	45	2	317

我孫子市子ども総合計画
子ども・子育て支援に係るニーズ調査
調査結果報告書

発行日：令和2年3月

発行：我孫子市子ども部子ども支援課

〒270-1192 我孫子市我孫子 1858 番地

電話 04-7185-1111（代表）